

東京都シルバーパス関連調査報告書

【制度のあり方調査】

【利用者実態調査】

令和 2年 2月

東京都 福祉保健局 高齢社会対策部

目次

はじめに

1	調査実施概要	
(1)	調査分析の背景	4
ア	シルバーパス制度の概要	4
イ	高齢化の進展	5
(2)	本調査の目的	7
(3)	調査実施概要	7
(4)	回収状況	8
(5)	調査、分析委託機関	8
(6)	調査結果の見方（本報告書を見る際の注意点）	9
2	回答者の基本属性	
(1)	年齢	11
(2)	性別	13
(3)	居住地区	16
(4)	同居者	17
(5)	自動車運転免許の有無（バイク、原付を含む）	21
(6)	自由に使える車の有無	24
(7)	仕事の有無	27
(8)	収入のある仕事の頻度（定期・不定期）	32
(9)	収入のある仕事の勤務日数／週	34
(10)	仕事の勤務形態	37
(11)	収入源	39
(12)	個人の税込の年収（年金を含む）の合計	40
(13)	配偶者の収入源	44
(14)	配偶者の税込の年収（年金を含む）の合計	45
(15)	シルバーパスの所持状況	47
(16)	シルバーパスを所持していない理由	49
(17)	所持しているシルバーパスの種別	51
(18)	シルバーパスの認知度	55
(19)	身近なシルバーパス利用者の有無	57
3	回答者の行動の傾向	
(1)	普段の外出回数	59
(2)	ほとんど外出しない理由	68
(3)	バスや電車を使ったひとりでの外出状況	70
(4)	1週間のバスの利用回数	73
(5)	1週間のバス以外（都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー）の利用回数	80

(6) 普段の1週間との乗車回数比較.....	87
(7) シルバーパスを利用した外出の主な目的.....	89
(8) 1年から3年前と比べたシルバーパスの利用回数の変化.....	95
(9) シルバーパスを利用する回数が増減した理由.....	96
4 回答者の意識の傾向	
(1) シルバーパスの役立ち度	99
(2) 住民税非課税者の発行時手数料(1,000円)に対する考え	100
(3) 住民税課税者の利用者負担金(20,510円)に対する考え.....	109
(4) シルバーパスの対象年齢に対する考え	118
(5) シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え.....	126
(6) シルバーパス事業費用に対する考え.....	135
(7) 高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え.....	145
(8) シルバーパスのこれからのあり方に対する考え	152
5 シルバーパスについて意見・要望	167
6 まとめ	
(1) 回答者の基本属性.....	177
(2) 回答者の行動の傾向.....	179
(3) 回答者の意識の傾向.....	181
7 おわりに	185

付属資料

1 調査表

- (1) 制度のあり方調査(20歳～69歳)
- (2) 制度のあり方調査(70歳以上)
- (3) シルバーパス利用者実態調査

2 単純集計表

- (1) 制度のあり方調査(20歳～69歳)
- (2) 制度のあり方調査(70歳以上)
- (3) シルバーパス利用者実態調査

3 外部有識者からの意見聴取について

はじめに

東京都シルバーパスは、昭和 48 年(1973 年)に始まった 70 歳以上の高齢者を対象とする都営交通局の「無料乗車券」にその端を発し、昭和 49 年に対象を民営バスに拡大、昭和 55 年には名称が「東京都シルバーパス」となりました。

現在の制度は、平成 12 年(2000 年)に都民の皆様のご理解を得て見直しを行ったもので、平成 30 年度(2018 年度)、シルバーパスは都内 70 歳以上の高齢者の約 46%にあたる約 103 万人に利用されています。また、シルバーパスに都が税金から支出する金額とシルバーパスの利用者が負担する金額の合計は約 251 億円となっています。

東京の高齢者人口は、平成 27 年(2015 年)の 307 万人(高齢化率 22.7%)から令和 32 年(2050 年)に 399 万人(同 31.0%)に増加する見込みとなっています。

本報告書は、このように高齢化が更に進むことが想定されている中、高齢者の社会参加を助長し、もって高齢者福祉の向上を図ることを目的とした東京都シルバーパス制度を持続可能なものとしていくための基礎資料として、平成 30 年度に行った調査結果をまとめたものです。

最後に、調査に御協力いただきました都民の皆様及び一般社団法人東京バス協会に厚く御礼申し上げます。

令和 2 年 2 月

東京都福祉保健局

1 調査実施概要

(1) 調査分析の背景

ア シルバーパス制度の概要

シルバーパス制度は、満70歳以上の都民の方（寝たきりの方は除く）が、申込みにより、路線バスや都営地下鉄等を利用できる乗車証を発行する制度（実施主体：一般社団法人東京バス協会）として平成12年から現行の制度を開始している。

制度の概要は以下のとおり。

【シルバーパスとは】

- ・高齢者の社会参加を目的とし、都内に住民登録されている満70歳以上の方（寝たきりの方は除く）でご希望の方に発行する乗車証
- ・有効期間は10月1日以降の発行日から翌9月30日まで
- ・発行時に一定額を支払うと、有効期間中、路線バス（都バス、都内民営バス22社、八丈町営バス及び三宅村営バス）の都内の停留所間と、都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナーの駅相互間を乗り降り自由で利用できる。

【利用者負担額】

シルバーパスの発行時に利用者が負担する金額は、利用する方ご本人の住民税課税状況等を基準に、2段階に設定している。

住民税が課税の方	20,510 円 1か月に10回バスに乗車した料金に旧バス共通カードの割引率を掛けて出した金額
住民税が非課税※の方	1,000 円 事務手数料の金額のみ

※住民税が課税の場合であっても以下の①か②に該当する場合は1,000円

①前年の合計所得金額^{※※}が125万円以下の方

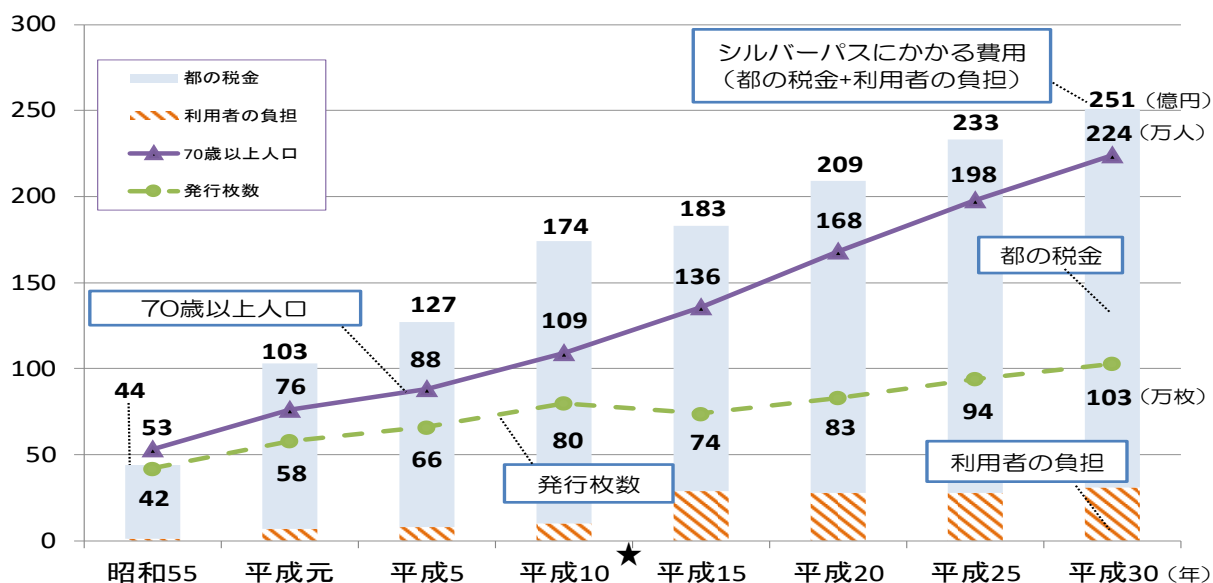
②平成16年及び17年の税制改正に伴う経過措置（平成18年度）の適用を受け、継続して1,000円で発行を受けている方

※※合計所得金額とは、収入から公的年金控除や給与所得控除、必要経費を控除した後で、基礎控除や人的控除等の控除をする前の所得金額。例えば、年間総収入が年金収入のみで、約245万円以下の方であれば1,000円の対象者となる。

【シルバーパスにかかる費用と発行枚数の推移】

シルバーパスの利用者は、平成29年度に初めて100万人を超えた。平成30年度には利用者が約103万人で、「東京都シルバーパス」として制度が開始した昭和55年と比べて2倍以上、現在の制度となった平成12年と比べて約4割増となり、都内70歳以上高齢者の約46%がシルバーパスを利用している。また、シルバーパスのために、都が税金から支出する金額とシルバーパスの利用者が負担する金額の合計は約251億円である（図表1 シルバーパスにかかる費用と発行枚数の推移）。

図1 シルバーパスにかかる費用と発行枚数の推移



※ 「都の税金」は、利用者運賃補助経費の金額

※ ★は、現行制度が開始した平成12(2000)年(都内70歳以上人口119万人、発行枚数75万枚)

【沿革】

昭和48年(1973年)

70歳以上の高齢者を対象とする都営交通局「無料乗車券」制度発足

昭和49年(1974年)

「東京都敬老乗車証」(シルバーパス制度の原型)制度開始 都内路線バス(民営を含む)も対象として、民生局(現在の福祉保健局)の所管となった。

昭和54年(1979年)

「東京都老人パス」に名称変更 所得基準導入(基準内の者のみにパスを無料交付)

昭和55年(1980年)

「東京都シルバーパス」に名称変更 所得基準超過者に対して有料パスの交付を開始

平成12年(2000年)

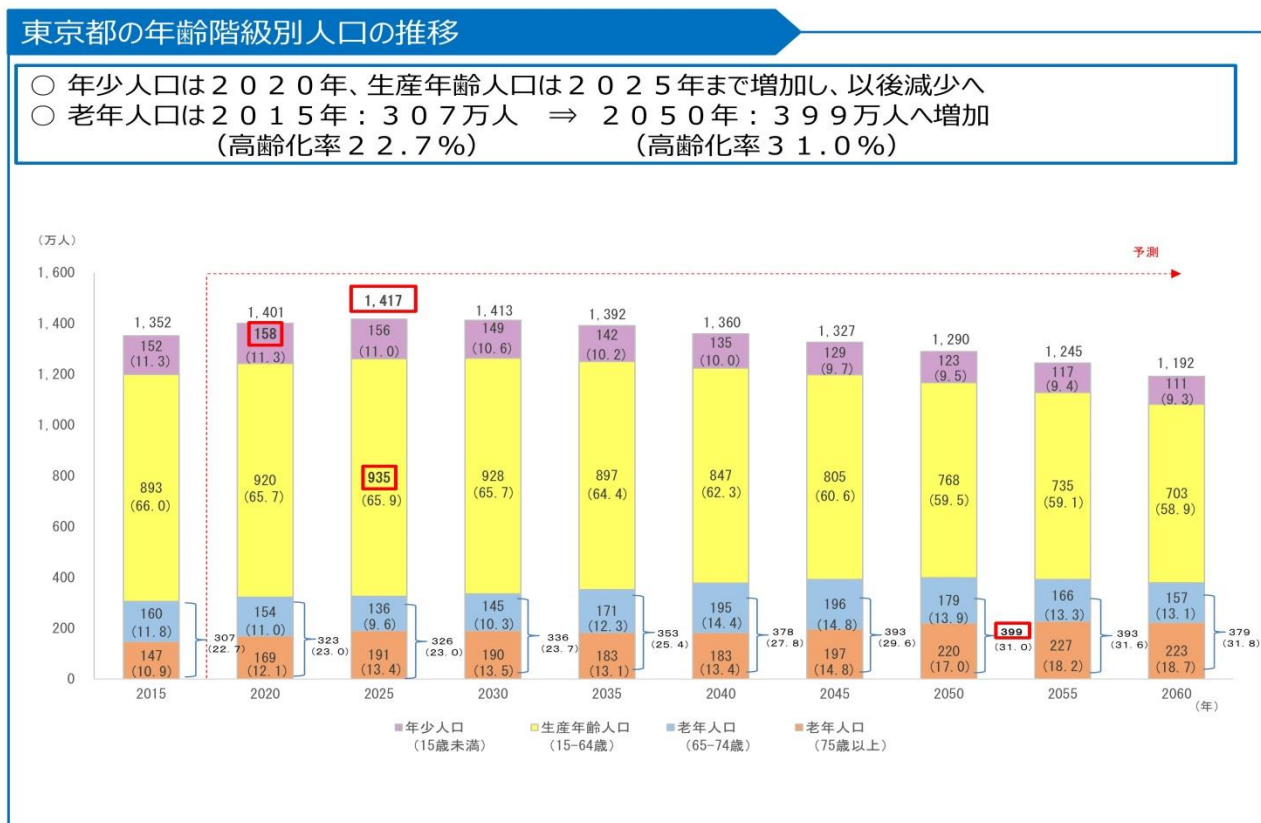
実施主体を東京都から指定団体(一社)東京バス協会に変更 全利用者に費用負担を導入
現在に至る

イ 高齢化の進展

東京都の総人口(2015年1,352万人)は、2025年1,417万人でピークを迎え、以後減少し、2060年には1,192万人となると推計されている(図2 東京都の年齢階級別人口の推移)。

これを年齢階級別にみると、年少人口は2020年、生産年齢人口は2025年まで増加し、以後減少へ転じる一方で、老年人口は2015年の307万人(高齢化率22.7%)から、2050年に399万人(同31.0%)へ増加する見込みとなっている。

図2 東京都の年齢階級別人口の推移



※東京都政策企画局「2060年までの東京の人口・世帯数予測について」P4(平成31年4月)より抜粋

(2) 本調査の目的

シルバーパスは70歳以上の多くの都民に利用されているが、その制度に対しては、利用者負担金や利用路線、発行手続等に関して様々な意見をいただいている。一方で、都内70歳以上高齢者の人口は今後も増加し、シルバーパスにかかる費用もさらに増加が見込まれる。

こうしたことから、シルバーパスの利用者だけでなく広く都民の意見を把握し、シルバーパス制度を持続可能なものとしていくために『制度のあり方調査』と『利用者実態調査』の二種類の調査を行った。

(3) 調査実施概要

① 制度のあり方調査

調査対象 : 都内全区市町村（島しょ部一部除外）に在住の20歳以上の都民17,000人

対象者抽出 : 住民基本台帳からの無作為抽出

※シルバーパスの対象年齢か否かにより、調査すべき項目が異なるため、20歳～69歳と70歳以上で、異なる調査票を用いることとした。

a 制度のあり方調査（20歳～69歳）

抽出人数 : 13,962人

調査方法 : 郵送配付・郵送またはWEB回収

調査期間 : 平成30年12月19日～平成31年1月7日

主な調査項目 : ・年齢、性別、居住地等の属性
・利用者負担に対する意見
・今後の制度に対する意見
・シルバーパスの認知度等

b 制度のあり方調査（70歳以上）

抽出人数 : 3,038人

調査方法 : 郵送配付・郵送回収

調査期間 : 平成30年12月10日～平成30年12月28日

主な調査項目 : ・年齢、性別、居住地等の属性
・利用者負担に対する意見
・今後の制度に対する意見
・シルバーパス所有の有無
・シルバーパス未取得理由
・シルバーパスを利用した外出の目的
・バスの利用回数等

② シルバーパス利用者実態調査

- 調査対象 : 東京都シルバーパスを利用する都民 10,000 人 (70 歳以上)
(基準日 : 平成 30 年 10 月 1 日)
- 対象者抽出 : 一般社団法人東京バス協会のシルバーパス利用者データベースより抽出
- 調査方法 : 郵送配付・郵送回収 (発送は一般社団法人東京バス協会より)
- 調査期間 : 平成 31 年 1 月 16 日～1 月 31 日
- 主な調査項目 : ・年齢、性別、居住地 等の属性
・利用者負担に対する意見
・今後の制度に対する意見
・シルバーパスの評価
・シルバーパスを利用した外出の目的
・バスの利用回数 等

(4) 回収状況

① 制度のあり方調査	20 歳～69 歳 : 有効回収数 5,398 名 (有効回収率 38.7%)
	70 歳以上 : 有効回収数 1,868 名 (有効回収率 61.5%)
	計 : 有効回収数 7,266 名 (有効回収率 42.7%)
② シルバーパス利用者 実態調査	有効回収数 7,947 名 (有効回収率 79.5%)

(5) 調査、分析委託機関

本調査、分析については、東京都の委託により、以下の委託会社が実施した。

① 調査委託

委託会社 : 株式会社 サーベイリサーチセンター

委託期間 : 平成 30 年 7 月 26 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

※ 「シルバーパス利用者実態調査」のサンプル抽出及び調査票封入、郵送は、(一社) 東京バス協会

② 分析委託

委託会社 : 株式会社 インテージリサーチ

委託期間 : 令和元年 5 月 16 日から令和元年 9 月 30 日まで

※ 本調査の実施・分析に当たっては、外部有識者から意見を聴取した。

(6) 調査結果の見方 (本報告書を見る際の注意点)

・報告書中の設問等の表記について

設問や本文、グラフ・数表上の選択肢の表記は、語句を簡略化または、変換している場合がある。

・回答数 (母数) 等について

図表に使われる「n=」は、各設問に対する回答数 (母数) である。また、図表で表示する「TOTAL」は、その設問に回答した回答者全てをまとめた結果であり、単純集計値を表している。

・百分率 (%) の計算について

小数点以下第2位を四捨五入している。複数回答の設問における百分率 (%) は、回答数 (「n=」で示す母数) に占める回答割合である。したがって、回答割合を合計しても 100% とならない場合がある。

なお、単数回答の設問においても、四捨五入により回答割合を合計しても 100% にならない場合がある。

・分析軸 (表側) の無回答について

数表の分析軸 (表の側面) に掲載する属性 (年齢、性別、居住地区、自動車免許・車の有無、個人年収、シルバーパス所持・種別、普段の外出回数、バスの利用回数、バス以外の利用回数、同居者、利用目的、今後のあり方に対する考え等) の「無回答」および「わからない」は非表示とした。したがって、回答数を合計しても「TOTAL (母数)」とならない場合がある。

・比率の差の検定について

本調査結果では、主に各設問の全体値 (TOTAL 値) の結果に対して「比率の差の検定 (イエーツの補正式を用いたカイ二乗検定)」を行っている。これは、調査結果について、統計学的に「差異があるかどうか」を確認する検定方法である。全体を通して、有意水準 5% (付属資料では有意水準 1% も採用) での検定を行い、以下のとおり網掛けをしている。

有意水準 5%	統計学的に 95% 以上の確率で「差異がある」といえる状態を指す。
有意に高い (図表のセルが■のもの)	「有意水準 5% で高い」を意味し、同様の調査・検定を 20 回実施すると、そのうち 19 回は当該項目が他と比べて“高い”という結果が得られることを指す。
有意に低い (図表のセルが■のもの)	「有意水準 5% で低い」を意味し、同様の調査・検定を 20 回実施すると、そのうち 19 回は当該項目が他と比べて“低い”という結果が得られることを指す。

- ・利用者実態調査の抽出について

『利用者実態調査』の回答データを集計したところ、70歳代前半（70歳～74歳）のサンプル数が少なかつたため、抽出状況を検証した。

『利用者実態調査』では、平成30年10月1日時点のシルバーパス利用者の年齢階層（5歳刻み）、居住地、性別、券種に該当者を区分し、利用者構成比を考慮した抽出設計を行った。ただし、該当区分毎に対象者を抜き出す工程でシルバーパスの登録順の抽出となり、結果として、各年齢階層において年齢が上の利用者が多く抽出され、サンプルの年齢に偏りが生じることとなった。それに伴い、回答者はシルバーパスの長期間利用者が中心となっている。

調査は平成31年1月時点の回答を求めており、抽出時点より年齢が繰り上がった対象者が多く発生したため、70歳代前半（70歳～74歳）のサンプル数が少ない結果となった。ただし、10歳刻みでの回答者結果の確認では、区市町村別、性別、券種別の偏り等、比較対象として行った『シルバーパス制度のあり方調査（70歳以上）』と大きな傾向の差異はみられなかった。

このことから、『利用者実態調査』のサンプル数が70歳代前半では少なく、70歳代後半では多く、シルバーパスの長期利用者中心の構成となっていることに留意しつつも、全体の回答傾向に大きな偏りはないと捉えて分析を行っている。

- ・居住地区別の分析について

いずれの調査においても町村部のサンプル数が少なく、『利用者実態調査』では、町村部は25サンプル（0.3%）、『あり方調査（70歳以上）』は47サンプル（2.5%）、『あり方調査（20歳～69歳）』は65サンプル（1.2%）となっている。

このため、町村部について、市部と合算し、本調査報告書においては「特別区」と「市町村部」の2区分として分析を行うこととした。

調査結果の詳細については次項「2. 回答者の基本属性（3）居住地区」で述べる。

2 回答者の基本属性

(1) 年齢

- 『あり方調査(20歳～69歳)』では「40歳代」、「50歳代」、「60歳代」、『あり方調査(70歳以上)』では「70歳代」、『利用者実態調査』では「80歳代」が多く回答。
- 「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要(平成31年1月1日時点)」と比べて、『あり方調査(20歳～69歳)』は「50歳代」、「60歳代」、『あり方調査(70歳以上)』は「70歳代」、『利用者実態調査』は「80歳代」が多く回答。

① 回答者の年齢(図表1)

【あり方調査(20歳～69歳)、あり方調査(70歳以上)】

20歳～69歳では、「50歳代」が24.7%、「40歳代」が24.6%、「60歳代」が24.2%と多く、一方で「30歳代」が17.0%、「20歳代」が8.2%と、他の世代と比べて若年層の占める割合は低くなっている。

また、70歳以上では、「70歳～74歳」が45.4%、「75歳～79歳」が30.5%、「80歳～84歳」が17.2%、「85歳～89歳」が5.3%、「90歳以上」が0.4%となっている。

【利用者実態調査】

「70歳代」は28.9%、「80歳代」は65.3%を占めており、「90歳以上」は4.8%となっている。

② 年齢別人口構成比との比較(図表1)

各調査の回答者と「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要(平成31年1月1日時点)」の年齢別人口構成比を比較した。

【あり方調査(20歳～69歳)、あり方調査(70歳以上)】

「60歳代」が+8.6%ポイント、「50歳代」が+5.0%ポイントとなっている。一方、「30歳代」は▲4.6%ポイント、「20歳代」は▲10.3%ポイントと若年層の占める割合が低くなっているが、調査の分析に耐えうるサンプル数としては十分に確保できている。

また、「70歳代」は+17.1%ポイント、「80歳代」は▲11.1%ポイント、「90歳以上」は▲7.1%ポイントと、「70歳代」が占める割合が高くなっている。

【利用者実態調査】

「70歳代」は▲30.0%ポイント、「80歳代」は+31.7%ポイントであり、「80歳代」の占める割合が高くなっている。

図表 1 「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要（平成 31 年 1 月 1 日時点）」
年齢別人口構成比との比較

	年齢	「住民基本台帳による 東京都の世帯と人口の概要」		本調査データ		構成比の比較 (%ポイント)
		サンプル数 (実数)	構成比 (%)	サンプル数 (実数)	構成比 (%)	
(20歳あり方調査)	TOTAL	9,254,496	-	5,398	-	-
	20歳代	1,710,413	18.5%	440	8.2%	▲10.3pt
	30歳代	1,994,940	21.6%	917	17.0%	▲4.6pt
	40歳代	2,278,773	24.6%	1,328	24.6%	▲0.0pt
	50歳代	1,818,889	19.7%	1,333	24.7%	5.0pt
	60歳代	1,449,481	15.7%	1,309	24.2%	8.6pt
	60歳～64歳	680,085	7.3%	600	11.1%	3.8pt
	65歳～69歳	769,396	8.3%	709	13.1%	4.8pt
	無回答	-	-	71	1.3%	-
(70歳以上調査)	TOTAL	2,334,318	-	1,868	-	-
	70歳代	1,373,450	58.8%	1,419	76.0%	17.1pt
	70歳～74歳	734,908	31.5%	849	45.4%	14.0pt
	75歳～79歳	638,542	27.4%	570	30.5%	3.2pt
	80歳代	784,158	33.6%	420	22.5%	▲11.1pt
	80歳～84歳	481,023	20.6%	321	17.2%	▲3.4pt
	85歳～89歳	303,135	13.0%	99	5.3%	▲7.7pt
	90歳以上	176,710	7.6%	8	0.4%	▲7.1pt
無回答	-	-	21	1.1%	-	
利用者実態調査	TOTAL	2,334,318	-	7,947	-	-
	70歳代	1,373,450	58.8%	2,294	28.9%	▲30.0pt
	70歳～74歳	734,908	31.5%	54	0.7%	▲30.8pt
	75歳～79歳	638,542	27.4%	2,240	28.2%	0.8pt
	80歳代	784,158	33.6%	5,192	65.3%	31.7pt
	80歳～84歳	481,023	20.6%	2,612	32.9%	12.3pt
	85歳～89歳	303,135	13.0%	2,580	32.5%	11.9pt
	90歳以上	176,710	7.6%	380	4.8%	▲2.8pt
無回答	-	-	81	1.0%	-	

(2) 性別

- 『あり方調査(70歳以上)』では、「女性」56.0%、「男性」42.7%。『利用者実態調査』では、「女性」72.7%、「男性」26.1%。
- 「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要(平成31年1月1日時点)」と比べて、『利用者実態調査』は、「男性」の占める割合が▲15.4%ポイントであり、「女性」の占める割合が+14.2%ポイント。

① 回答者の性別・構成比

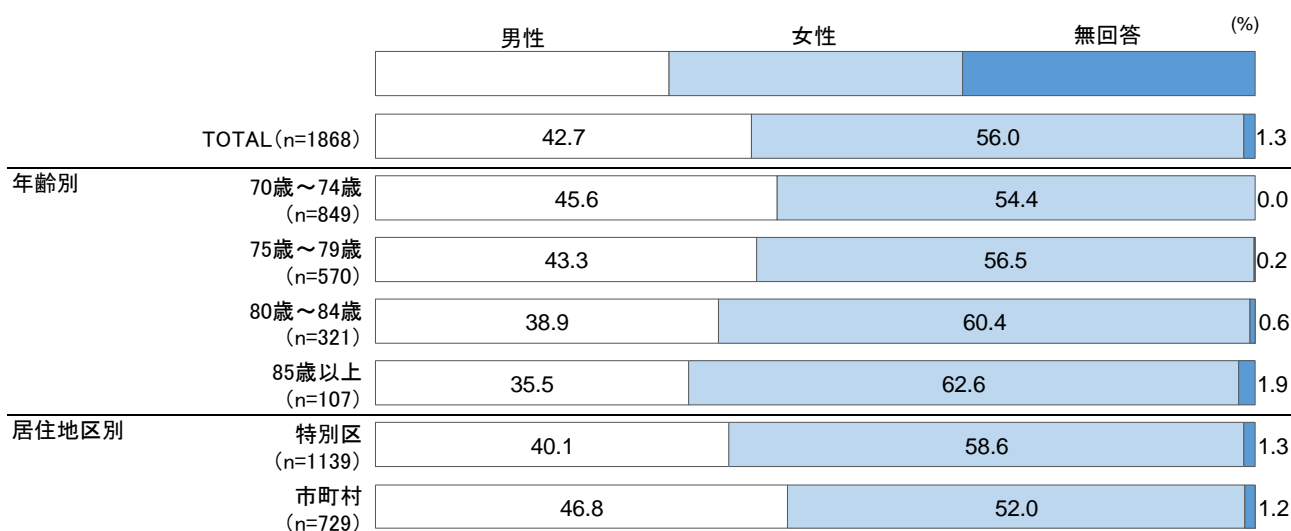
【あり方調査(70歳以上)】

「女性」が56.0%、「男性」が42.7%となっている(図表2)。

年齢別にみると、「女性」は「85歳以上」では62.6%、「80歳～84歳」では60.4%となっている(図表2)。

居住地区別にみると、「特別区」は「女性」が58.6%、「男性」が40.1%、「市町村」は「女性」が52.0%、「男性」が46.8%となっている(図表2)。

図表2 【あり方調査(70歳以上)】性別(年齢別、居住地区別)



【利用者実態調査】

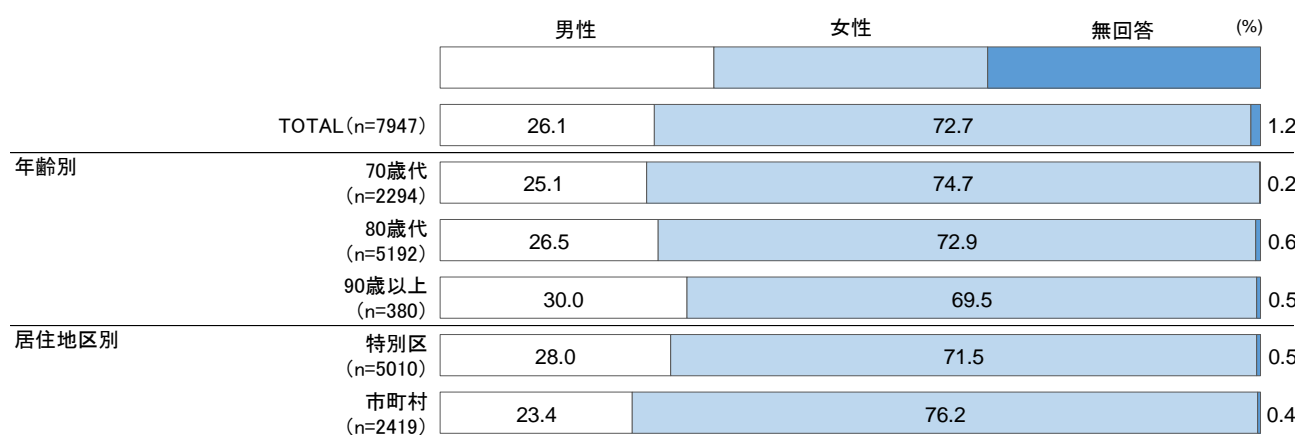
「女性」が72.7%、「男性」が26.1%となっている（図表3）。

年齢別にみると、「70歳代」は「女性」が74.7%、「90歳以上」は「男性」が30.0%となっている（図表3）。

居住地区別にみると、「特別区」は「女性」が71.5%、「男性」が28.0%、「市町村」は「女性」が76.2%、「男性」が23.4%（図表3）。

前ページの『あり方調査（70歳以上）』（図表2）では、「女性」が56.0%となっており、『利用者実態調査』の方が+16.7%ポイント高い。

図表3 【利用者実態調査】性別（年齢別、居住地区別）



② 性別人口構成比との比較（図表4）

各調査の回答者と「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要（平成31年1月1日時点）」における70歳以上の性別人口構成比を比較した。

【あり方調査（70歳以上）】

「男性」は+1.2%ポイント、「女性」は▲2.5%ポイントとなっている。

【利用者実態調査】

「男性」の差は▲15.4%ポイント、「女性」は+14.2%ポイントとなっている。

図表4 「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要（平成31年1月1日時点）」
性別人口構成比との比較

	性別	「住民基本台帳による 東京都の世帯と人口の概要」		本調査データ		構成比の比較 (%ポイント)
		サンプル数 (実数)	構成比 (%)	サンプル数 (実数)	構成比 (%)	
(70歳以上調査)	TOTAL	2,334,318	-	1,868	-	-
	男	968,490	41.5%	798	42.7%	1.2pt
	女	1,365,828	58.5%	1,046	56.0%	▲2.5pt
	無回答	-	-	24	1.3%	
利用者実態調査	TOTAL	2,334,318	-	7,947	-	-
	男	968,490	41.5%	2,072	26.1%	▲15.4pt
	女	1,365,828	58.5%	5,780	72.7%	14.2pt
	無回答	-	-	95	1.2%	-

(3) 居住地区

- いずれの調査においても、「特別区」が6割超、「市部」が3割超、「町村部」が1割未満。
- 「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要(平成31年1月1日時点)」と比べて、『あり方調査(20歳～69歳)』、『あり方調査(70歳以上)』の構成比は、「市町村」の割合が高く、『利用者実態調査』の構成比は、「特別区」の割合が高い。

① 回答者の居住地区・構成比(図表5)

【あり方調査(20歳～69歳)】

「特別区」が67.1%、「市部」が31.7%、「町村部」が1.2%となっている。

【あり方調査(70歳以上)】

「特別区」が61.0%、「市部」が36.5%、「町村部」が2.5%となっている。

【利用者実態調査】

「特別区」が67.4%、「市部」が32.2%、「町村部」が0.3%となっている。

② 居住地区別人口構成比との比較(図表5)

各調査の回答者と、「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要」(平成31年1月1日時点)の居住地区の割合を比較した。

【あり方調査(20歳～69歳)】

「特別区」は▲3.4%ポイント、「市町村部」は+3.4%ポイントとなっている。

【あり方調査(70歳以上)】

「特別区」は▲4.8%ポイント、「市町村部」は+4.8%ポイントとなっている。

【利用者実態調査】

「特別区」は+1.6%ポイント、「市町村部」は▲1.6%ポイントとなっている。

図表5 「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要(平成31年1月1日時点)」
居住地区別人口構成比との比較

	居住地区	「住民基本台帳による 東京都の世帯と人口の概要」		本調査データ		構成比の比較 (%ポイント)
		サンプル数 (実数)	構成比 (%)	サンプル数 (実数)	構成比 (%)	
(20歳～69歳) あり方調査	TOTAL	9,254,496	-	5,397	-	-
	特別区	6,523,211	70.5%	3,623	67.1%	▲3.4pt
	市町村部	2,731,285	29.5%	1,774	32.9%	3.4pt
	市部	2,682,491	29.0%	1,709	31.7%	2.7pt
	町村部	48,794	0.5%	65	1.2%	0.7pt
(70歳以上) あり方調査	TOTAL	2,334,318	-	1,868	-	-
	特別区	1,536,183	65.8%	1,139	61.0%	▲4.8pt
	市町村部	798,135	34.2%	729	39.0%	4.8pt
	市部	777,273	33.3%	682	36.5%	3.2pt
	町村部	20,862	0.9%	47	2.5%	1.6pt
利用者 実態調査	TOTAL	2,334,318	-	7,429	-	-
	特別区	1,536,183	65.8%	5,010	67.4%	1.6pt
	市町村部	798,135	34.2%	2,419	32.6%	▲1.6pt
	市部	777,273	33.3%	2,394	32.2%	▲1.1pt
	町村部	20,862	0.9%	25	0.3%	▲0.6pt

(4) 同居者

- 『あり方調査(20歳～69歳)』、『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』のいずれの調査においても、全体では同居者が「配偶者」の割合が高い。
- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』では、年齢が上がるにつれて、「配偶者」の割合が低くなり、「いない(ひとり暮らし)」の割合が高い。

【あり方調査(20歳～69歳)】

「配偶者」が63.3%と最も高く、次いで「未婚の子供」が38.9%、「親」が18.4%となっている(図表6)。

年齢別にみると、「30歳代」以上ではいずれの年齢層においても、「配偶者」が最も高く、中でも「60歳～64歳」が70.0%と高くなっている。また、「20歳代」では「親」が44.5%と最も高くなっている(図表6)。

図表6 【あり方調査(20歳～69歳)】同居者(複数回答)(年齢別、居住地区別)

縦(%)	TOTAL	年齢別						居住地区別	
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳～64歳	65歳～69歳	特別区	市町村
TOTAL(n=)	5398	440	917	1328	1333	600	709	3623	1774
いない(ひとり暮らし)	15.5	24.3	15.4	13.7	15.0	13.5	17.8	16.6	13.2
配偶者	63.3	24.5	66.5	67.6	66.5	70.0	69.7	62.5	65.0
未婚の子供	38.9	8.4	41.1	48.9	46.9	34.3	29.3	38.1	40.7
既婚の子供	5.1	1.1	7.0	7.4	3.4	3.7	5.8	5.2	4.9
子供の配偶者	1.6	0.9	0.9	1.4	0.9	2.7	3.8	1.7	1.4
孫	1.3	0.2	0.1	0.0	0.8	3.2	5.1	1.3	1.2
親	18.4	44.5	16.8	18.0	19.7	14.5	7.3	17.4	20.2
その他	5.3	22.3	5.0	3.6	3.8	3.5	2.8	5.4	5.1
無回答	1.5	0.2	0.1	0.5	0.1	0.3	0.6	1.6	1.4

【あり方調査（70歳以上）】

「配偶者」が63.9%と最も高く、次いで「未婚の子供」が23.3%、「いない（ひとり暮らし）」が21.3%となっている（図表7）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて、「配偶者」の割合が低くなり、「いない（ひとり暮らし）」の割合が高くなっている（図表7）。

性別にみると、「男性」は「配偶者」が80.7%と、「女性」の52.4%と比較して高くなっている（図表7）。

居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」とともに「配偶者」が最も高くなっており、「市町村」は67.5%、「特別区」は61.6%となっている。次いで、「特別区」は「いない（ひとり暮らし）」が23.1%、「市町村」は「未婚の子供」が24.0%となっている（図表7）。

図表 7 【あり方調査（70歳以上）】同居者(複数回答) (年齢別、性別、居住地区別)

縦(%)	TOTAL	年齢別				性別		居住地区別	
		70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL(n=)	1868	849	570	321	107	798	1046	1139	729
いない(ひとり暮らし)	21.3	18.7	23.0	24.0	28.0	13.2	27.6	23.1	18.4
配偶者	63.9	69.0	63.0	61.7	46.7	80.7	52.4	61.6	67.5
未婚の子供	23.3	25.9	21.8	21.2	22.4	24.2	23.2	22.9	24.0
既婚の子供	6.6	5.2	7.5	7.5	12.1	5.6	7.6	6.5	6.9
子供の配偶者	4.8	3.4	5.8	5.0	10.3	3.8	5.6	4.7	4.8
孫	6.4	5.5	7.5	6.5	8.4	5.6	7.2	6.4	6.4
親	2.1	3.9	0.7	0.6	0.0	3.1	1.4	2.5	1.6
その他	1.7	2.2	1.6	1.2	0.0	1.1	2.2	2.2	1.0
無回答	1.7	0.1	1.4	1.2	0.0	0.3	1.1	1.9	1.4

【あり方調査（20歳～69歳）、（70歳以上）】

年齢・居住地区別にみると、『あり方調査（20歳～69歳）』では、「30歳代」は「親」と同居している人が「市町村」では26.8%と「特別区」の12.4%と比べて高くなっている。また、「20歳代」、「50歳代」は「未婚の子供」と同居している人が「特別区」より「市町村」の割合が高くなっている（図表8）。

『あり方調査（70歳以上）』では、「配偶者」と同居している人は、いずれの年齢層においても「特別区」より「市町村」の割合が高くなっている。また、「70歳～74歳」は「いない（ひとり暮らし）」が「特別区」では21.7%と、「市町村」の14.7%と比較して高くなっている（図表9）。

図表8 【あり方調査（20歳～69歳）】同居者(複数回答)（年齢・居住地区別）

横(%)		TOTAL (n=)	いない(ひとり 暮らし)	配偶者	未婚の子供	既婚の子供	子供の配偶者	孫	親	その他	無回答
TOTAL		5398	15.5	63.3	38.9	5.1	1.6	1.3	18.4	5.3	1.5
	特別区	3623	16.6	62.5	38.1	5.2	1.7	1.3	17.4	5.4	1.6
	市町村	1774	13.2	65.0	40.7	4.9	1.4	1.2	20.2	5.1	1.4
20歳代	特別区	311	27.0	23.2	6.4	1.6	1.0	0.0	42.8	22.2	0.3
	市町村	129	17.8	27.9	13.2	0.0	0.8	0.8	48.8	22.5	0.0
30歳代	特別区	637	17.0	68.3	41.0	7.1	1.1	0.0	12.4	4.9	0.0
	市町村	280	11.8	62.5	41.4	6.8	0.4	0.4	26.8	5.4	0.4
40歳代	特別区	915	14.3	67.7	49.0	7.1	1.1	0.0	17.4	3.5	0.3
	市町村	413	12.3	67.6	48.7	8.0	2.2	0.0	19.4	3.9	0.7
50歳代	特別区	881	16.1	64.9	44.5	3.2	1.1	0.7	20.0	3.6	0.0
	市町村	452	12.8	69.7	51.5	3.8	0.4	1.1	19.0	4.2	0.2
60歳～64歳	特別区	347	14.4	68.3	33.4	3.5	2.3	2.9	14.7	3.7	0.6
	市町村	253	12.3	72.3	35.6	4.0	3.2	3.6	14.2	3.2	0.0
65歳～69歳	特別区	481	18.1	68.4	29.7	6.9	4.8	6.4	6.9	3.5	0.6
	市町村	228	17.1	72.4	28.5	3.5	1.8	2.2	8.3	1.3	0.4

図表9 【あり方調査（70歳以上）】同居者(複数回答)（年齢・居住地区別）

横(%)		TOTAL (n=)	いない(ひとり 暮らし)	配偶者	未婚の子供	既婚の子供	子供の配偶者	孫	親	その他	無回答
TOTAL		1868	21.3	63.9	23.3	6.6	4.8	6.4	2.1	1.7	1.7
	特別区	1139	23.1	61.6	22.9	6.5	4.7	6.4	2.5	2.2	1.9
	市町村	729	18.4	67.5	24.0	6.9	4.8	6.4	1.6	1.0	1.4
70歳～74歳	特別区	489	21.7	66.9	25.2	4.9	3.5	5.5	4.3	2.9	0.0
	市町村	360	14.7	71.9	26.9	5.6	3.3	5.6	3.3	1.4	0.3
75歳～79歳	特別区	375	23.5	62.7	20.0	7.7	5.6	7.7	1.1	2.1	1.6
	市町村	195	22.1	63.6	25.1	7.2	6.2	7.2	0.0	0.5	1.0
80歳～84歳	特別区	190	23.7	57.9	24.7	7.4	4.2	6.3	1.1	1.6	1.6
	市町村	131	24.4	67.2	16.0	7.6	6.1	6.9	0.0	0.8	0.8
85歳以上	特別区	70	34.3	41.4	22.9	10.0	11.4	7.1	0.0	0.0	0.0
	市町村	37	16.2	56.8	21.6	16.2	8.1	10.8	0.0	0.0	0.0

【利用者実態調査】

「配偶者」が48.5%と最も高く、次いで「いない（ひとり暮らし）」が29.5%、「未婚の子供」が19.7%となっている（図表10）。

年齢別にみると、「70歳代」、「80歳代」は「配偶者」がそれぞれ61.7%、44.7%と最も高くなっている（図表10）。

一方、「90歳以上」は「いない（ひとり暮らし）」が33.9%と最も高くなっている（図表10）。

性別にみると、「男性」は「配偶者」が74.2%と「女性」の39.7%と比較して高くなっている。「女性」は「いない（ひとり暮らし）」が33.7%と「男性」の18.3%と比較して高くなっている。

居住地区別にみると、「市町村」は「配偶者」が51.6%と「特別区」の48.2%と比較して高くなっている（図表10）。

また、年齢・居住地区別にみると、いずれの年齢層においても「配偶者」と同居している人は、「特別区」より「市町村」の割合が高くなっており、「いない（ひとり暮らし）」は「市町村」より「特別区」の割合が高くなっている（図表11）。

図表10 【利用者実態調査】同居者(複数回答) (年齢別、性別、居住地区別)

	TOTAL	年齢別			性別		居住地区別	
		70歳代	80歳代	90歳以上	男性	女性	特別区	市町村
縦(%)								
TOTAL (n=)	7947	2294	5192	380	2072	5780	5010	2419
いない(ひとり暮らし)	29.5	23.4	32.1	33.9	18.3	33.7	30.0	28.2
配偶者	48.5	61.7	44.7	26.3	74.2	39.7	48.2	51.6
未婚の子供	19.7	20.7	19.3	21.8	16.7	21.0	20.3	19.4
既婚の子供	7.9	4.8	8.6	18.7	4.3	9.3	8.4	7.4
子供の配偶者	5.9	3.7	6.5	11.3	3.3	6.8	6.0	5.4
孫	6.5	5.4	7.1	6.3	4.2	7.4	7.1	5.7
親	0.3	0.7	0.2	0.0	0.4	0.3	0.4	0.2
その他	2.4	2.1	2.6	2.6	1.5	2.8	2.7	2.1
無回答	1.8	0.8	1.4	1.3	0.9	1.3	1.0	1.0

図表11 【利用者実態調査】同居者(複数回答) (年齢・居住地区別)

	TOTAL (n=)	いない(ひとり暮らし)	配偶者	未婚の子供	既婚の子供	子供の配偶者	孫	親	その他	無回答
TOTAL	7947	29.5	48.5	19.7	7.9	5.9	6.5	0.3	2.4	1.8
70歳代										
特別区	1489	24.4	61.0	21.4	4.6	3.6	5.8	0.9	2.6	0.6
市町村	720	20.7	64.4	20.1	4.4	3.8	4.7	0.1	1.4	0.8
80歳代										
特別区	3251	32.2	44.2	19.7	9.2	6.7	7.8	0.2	2.8	1.2
市町村	1593	31.4	47.1	19.0	8.3	5.9	6.1	0.2	2.3	0.9
90歳以上										
特別区	255	34.1	25.1	22.7	20.4	11.8	6.7	0.0	2.0	1.2
市町村	100	31.0	30.0	21.0	16.0	10.0	6.0	0.0	4.0	2.0

(5) 自動車運転免許の有無（バイク、原付を含む）

- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、「免許なし」の割合が最も高く、年齢別にみると、年齢が上がるにつれて割合が高くなる傾向にある。また、「20,510円」パス所持者は免許を持っている割合が「1,000円」パス所持者と比較して高い。
- 『あり方調査(70歳以上)』では、シルバーパス未所持者は「免許有/運転する」が41.0%と所持者の15.1%と比較して高くなっている。

【あり方調査（70歳以上）】

「免許なし」が34.0%と最も高く、次いで「免許有/運転する」が27.7%、「免許を返納した」が22.2%となっている（図表12）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「免許有/運転する」、「免許有/運転しない」、「免許有/運転できない」が低くなり、「免許なし」が高くなっている（図表12）。

性別にみると、「男性」は「免許有/運転する」が49.6%、「女性」は「免許なし」が51.5%と最も高くなっている（図表12）。

居住地区別にみると、「市町村」は「免許有/運転する」が41.4%と「特別区」の19.0%と比較して高くなっている。また、「特別区」は「免許なし」が37.1%、「免許を返納した」が25.6%と「市町村」の29.1%、16.9%と比較して高くなっている（図表12）。

シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」は「免許なし」が44.1%、「未所持」は「免許有/運転する」が41.0%と最も高くなっている（図表12）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「免許有/運転する」が31.9%と「1,000円」パス所持者の12.7%と比較して高くなっている。また、「1,000円」パス所持者は「免許なし」が46.6%、「免許を返納した」が24.1%と「20,510円」パス所持者の26.5%、20.4%と比較して高くなっている（図表12）。

図表 12 【あり方調査（70歳以上）】自動車運転免許の所持状況
（年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの所持・種別）

		免許有/ 運転する	免許有/ 運転しない	免許有/ 運転できない	免許を 返納した	免許なし	無回答 (%)		
TOTAL (n=1868)		27.7	9.3	2.5	22.2	34.0	4.2		
年齢別	70歳～74歳 (n=849)	37.6		14.6	4.5	14.0	27.6	1.8	
	75歳～79歳 (n=570)	24.7	5.6	1.1	29.8		35.3	3.5	
	80歳～84歳 (n=321)	15.0	4.4	0.9	29.9		44.2	5.6	
	85歳以上 (n=107)	8.4	3.7	0.0	28.0		53.3	6.5	
性別	男性 (n=798)		49.6		13.2	1.6	23.2	11.8	0.6
	女性 (n=1046)	11.5	6.6	3.3	21.9		51.5	5.3	
居住地区別	特別区 (n=1139)	19.0	10.6	2.5	25.6		37.1	5.2	
	市町村 (n=729)		41.4		7.3	2.6	16.9	29.1	2.7
シルバーパスの 所持・種別	所持 (n=948)	15.1	7.7	3.1	23.7		44.1	6.3	
	1,000円 (n=826)	12.7	6.3	3.4	24.1		46.6	6.9	
	20,510円 (n=113)		31.9		17.7	0.9	20.4	26.5	2.7
	未所持 (n=882)		41.0		11.3	1.8	20.6	23.5	1.7

【利用者実態調査】

「免許なし」が53.9%と最も高く、次いで「免許を返納した」が27.4%となっている（図表13）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「免許有/運転する」、「免許有/運転しない」、「免許有/運転できない」が低くなり、「免許なし」が高くなっている（図表13）。

性別にみると、「女性」は「免許なし」が65.5%、「男性」は「免許を返納した」が47.6%と最も高くなっている。また「免許有/運転する」が「男性」が16.0%と「女性」の3.3%と比較して高くなっている（図表13）。

居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」とともに「免許なし」が最も高く、次いで「返納した」となっている。また、「市町村」は「免許有/運転する」が9.9%と「特別区」の5.3%と比較して高くなっている（図表13）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「免許なし」が56.7%、「20,510円」パス所持者は「免許を返納した」が39.4%と最も高くなっている。また、「20,510円」パス所持者は「免許有/運転する」が16.4%と「1,000円」パス所持者の5.4%と比較して高くなっている（図表13）。

図表 13 【利用者実態調査】自動車運転免許の所持状況
(年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの種別)

		免許有/ 運転する	免許有/ 運転しない	免許有/ 運転できない	免許を 返納した	免許なし	無回答 (%)
	TOTAL(n=7947)	6.6	3.1	0.8	27.4	53.9	8.2
年齢別	70歳代 (n=2294)	11.7	5.8	1.3	29.3	48.0	4.0
	80歳代 (n=5192)	4.8	2.2	0.6	27.3	56.3	8.7
	90歳以上 (n=380)	1.6	0.5	0.3	20.8	64.5	12.4
性別	男性 (n=2072)	16.0	8.2	1.4	47.6	23.1	3.8
	女性 (n=5780)	3.3	0.5	1.4	20.4	65.5	8.9
居住地区別	特別区 (n=5010)	5.3	3.2	0.7	28.0	55.3	7.4
	市町村 (n=2419)	9.9	3.3	0.9	27.6	52.9	5.4
シルバーパスの 種別	1,000円 (n=6999)	5.4	2.7	0.6	26.1	56.7	8.4
	20,510円 (n=848)	16.4	6.7	1.5	39.4	33.1	2.8

(6) 自由に使える車の有無

- 設問「自動車運転免許の有無(バイク、原付を含む)」において、「免許有/運転する」と回答した人のうち「自由に使える車がある」人の割合は、『あり方調査(70歳以上)』では83.2%、『利用者実態調査』では71.0%。
- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』のいずれの調査においても、「自由に使える車がある」は、「特別区」より「市町村」が高い。
- 『あり方調査(70歳以上)』では、「自由に使える車がある」は、シルバーパス未所持者が87.3%と所持者の74.1%と比較して高い。

【あり方調査(70歳以上)】

設問「自動車運転免許の有無(バイク、原付を含む)」において、「免許有/運転する」と回答した人の「自由に使える車の有無」は、「自由に使える車がある」が83.2%、「自由に使える車はない」が6.8%となっている(図表14)。

年齢別にみると、他の年齢層と比べて「80歳～84歳」以上では「自由に使える車がある」が低くなっており、「自由に使える車はない」、「無回答」が高くなっている(図表14)。

性別にみると差はなく、「男性」、「女性」とともに「自由に使える車がある」が83.3%となっている(図表14)。

居住地区別にみると、「市町村」は「自由に使える車がある」が86.1%と「特別区」の79.2%と比較して高く、「自由に使える車はない」は、「特別区」が10.2%と「市町村」の4.3%と比較して高くなっている(図表14)。

シルバーパスの所持状況別にみると、「未所持」は「自由に使える車がある」は87.3%と「所持」の74.1%と比較して高く、一方、「所持」は「自由に使える車はない」が14.0%と「未所持」の4.1%と比較して高くなっている(図表14)。

図表 14 【あり方調査（70歳以上）】自由に使える車の有無
（年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの所持・種別）

		自由に使える 車がある	自由に使える 車はない	無回答	(%)
TOTAL (n=518)		83.2	6.8	10.0	
年齢別	70歳～74歳 (n=319)	85.6	6.3	8.2	
	75歳～79歳 (n=141)	85.1	5.7	9.2	
	80歳～84歳 (n=48)	64.6	12.5	22.9	
	85歳以上 (n=9)	66.7	11.1	22.2	
性別	男性 (n=396)	83.3	6.6	10.1	
	女性 (n=120)	83.3	7.5	9.2	
居住地区別	特別区 (n=216)	79.2	10.2	10.6	
	市町村 (n=302)	86.1	4.3	9.6	
シルバーパスの 所持・種別	所持 (n=143)	74.1	14.0	11.9	
	1,000円 (n=105)	73.3	13.3	13.3	
	20,510円 (n=36)	77.8	16.7	5.6	
	未所持 (n=362)	87.3	4.1	8.6	

【利用者実態調査】

設問「自動車運転免許の有無（バイク、原付を含む）」において、「免許有/運転する」と回答した人の「自由に使える車の有無」は、「自由に使える車がある」が71.0%、「自由に使える車はない」が16.6%となっている（図表15）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「自由に使える車がある」が低くなっている（図表15）。

性別にみると、「自由に使える車がある」は、「女性」が73.1%、「男性」が70.1%となっている（図表15）。

居住地区別にみると、「市町村」は「自由に使える車がある」が76.3%と「特別区」の67.2%と比較して高く、「自由に使える車はない」は、「特別区」が20.8%と「市町村」の12.1%と比較して高くなっている（図表15）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者、「20,510円」パス所持者ともに、「自由に使える車がある」が7割以上となっている（図表15）。

図表 15 【利用者実態調査】自由に使える車の有無
（年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの種別）

		自由に使える車がある	自由に使える車はない	無回答	(%)
TOTAL (n=525)		71.0	16.6	12.4	
年齢別	70歳代 (n=269)	74.7	15.2	10.0	
	80歳代 (n=249)	67.5	18.1	14.5	
	90歳以上 (n=6)	66.7	16.7	16.7	
性別	男性 (n=331)	70.1	16.9	13.0	
	女性 (n=193)	73.1	16.1	10.9	
居住地区別	特別区 (n=265)	67.2	20.8	12.1	
	市町村 (n=240)	76.3	12.1	11.7	
シルバーパスの種別	1,000円 (n=381)	70.9	16.3	12.9	
	20,510円 (n=139)	71.9	16.5	11.5	

(7) 仕事の有無

- 『あり方調査(70歳以上)』では、「収入のある仕事はしていない」が67.7%、「収入のある仕事をしている」が24.8%。『利用者実態調査』では「収入のある仕事はしていない」が83.8%、「収入のある仕事をしている」が9.7%。
- 東京都福祉保健基礎調査「平成27年度『高齢者の生活実態』」と比べて、「仕事をしている」人は、『あり方調査(70歳以上)』では、+1.7%ポイントであり、『利用者実態調査』では、▲13.4%ポイント。

① 回答者の仕事の有無

【あり方調査(70歳以上)】

「収入のある仕事はしていない」が67.7%と最も高く、次いで「収入のある仕事をしている」が24.8%となっている(図表16)。

年齢別にみると、「収入のある仕事はしていない」は年齢が上がるにつれて割合が高くなっている(図表16)。

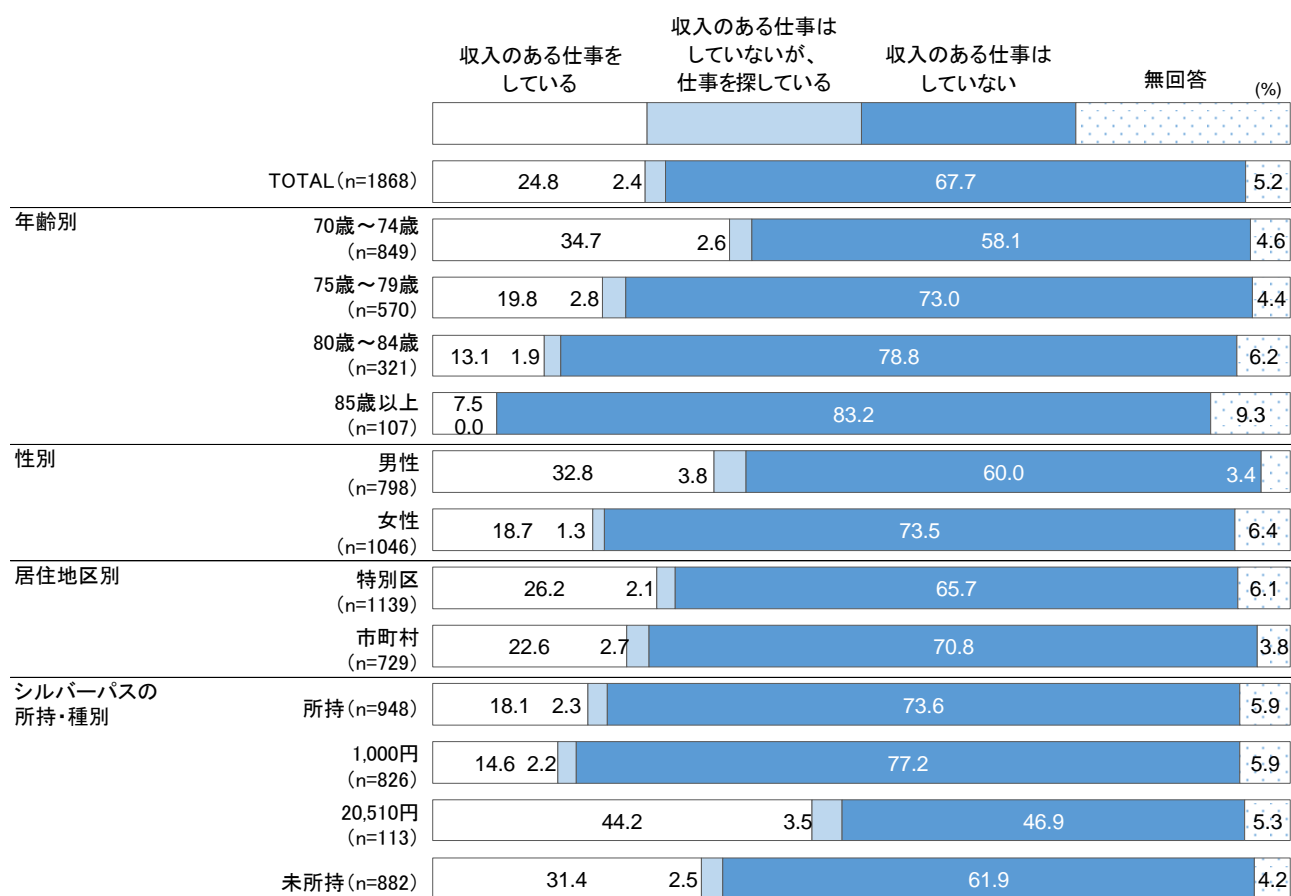
性別にみると、「男性」、「女性」とともに「収入のある仕事はしていない」が高いが、「収入のある仕事をしている」は、「男性」が32.8%と「女性」の18.7%と比較して高くなっている(図表16)。

居住地区別にみると、「市町村」は「収入のある仕事はしていない」が70.8%と「特別区」の65.7%と比較して高くなっている(図表16)。

シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」は「収入のある仕事はしていない」が73.6%と「未所持」の61.9%と比較して高くなっている(図表16)。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「収入のある仕事はしていない」が77.2%と「20,510円」パス所持者の46.9%と比較して高くなっている。また、「20,510円」パス所持者は、「収入のある仕事をしている」が44.2%と「1,000円」パス所持者の14.6%と比較して高くなっている(図表16)。

図表 16 【あり方調査（70歳以上）】収入のある仕事の有無
（年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの所持・種別）



【利用者実態調査】

「収入のある仕事はしていない」が83.8%と最も高くなっている（図表17）。

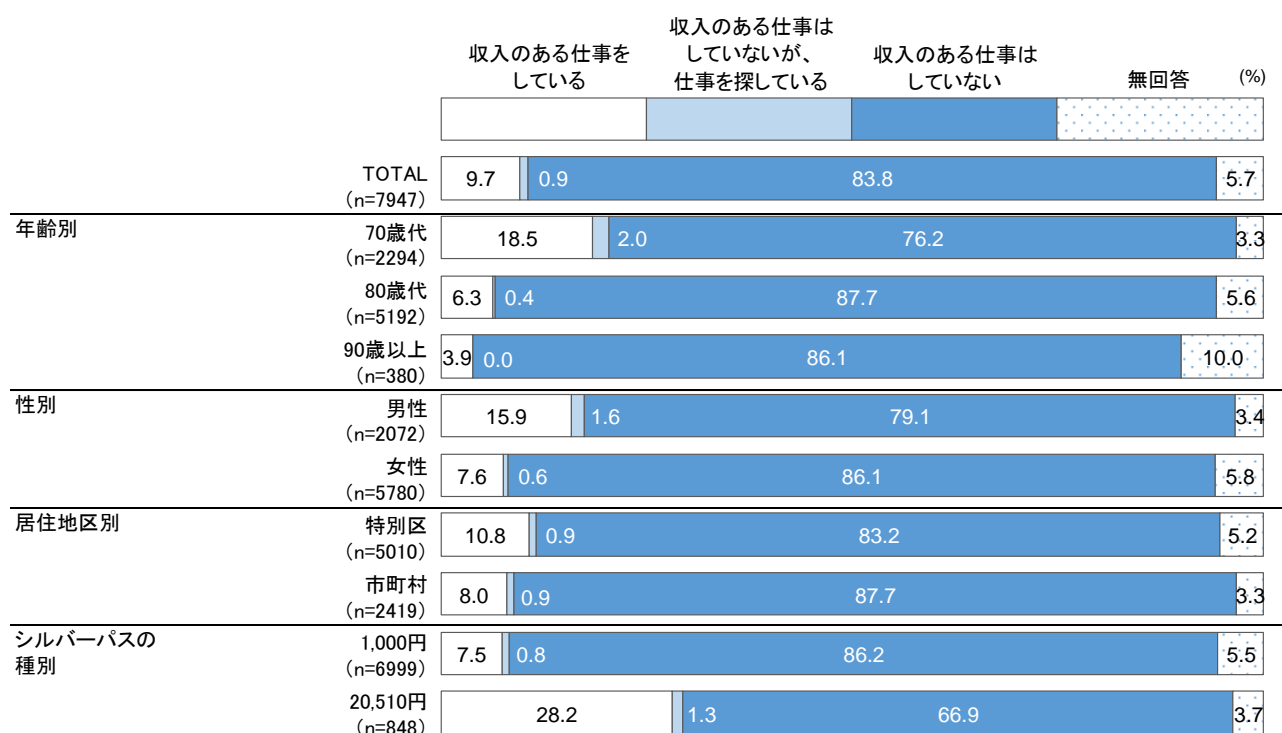
年齢別にみると、「収入のある仕事はしていない」が各年齢層で最も高くなっている（図表17）。

性別にみると、「男性」、「女性」とともに「収入のある仕事はしていない」が最も高いが、「収入のある仕事をしている」は、「男性」が15.9%と「女性」の7.6%と比較して高くなっている（図表17）。

居住地区別にみると、「市町村」は「収入のある仕事はしていない」が87.7%と「特別区」の83.2%と比較して高くなっている（図表17）

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「収入のある仕事はしていない」が86.2%と「20,510円」パス所持者の66.9%と比較して高くなっている。また、「20,510円」パス所持者は、「収入のある仕事をしている」が28.2%と「1,000円」パス所持者の7.5%と比較して高くなっている（図表17）。

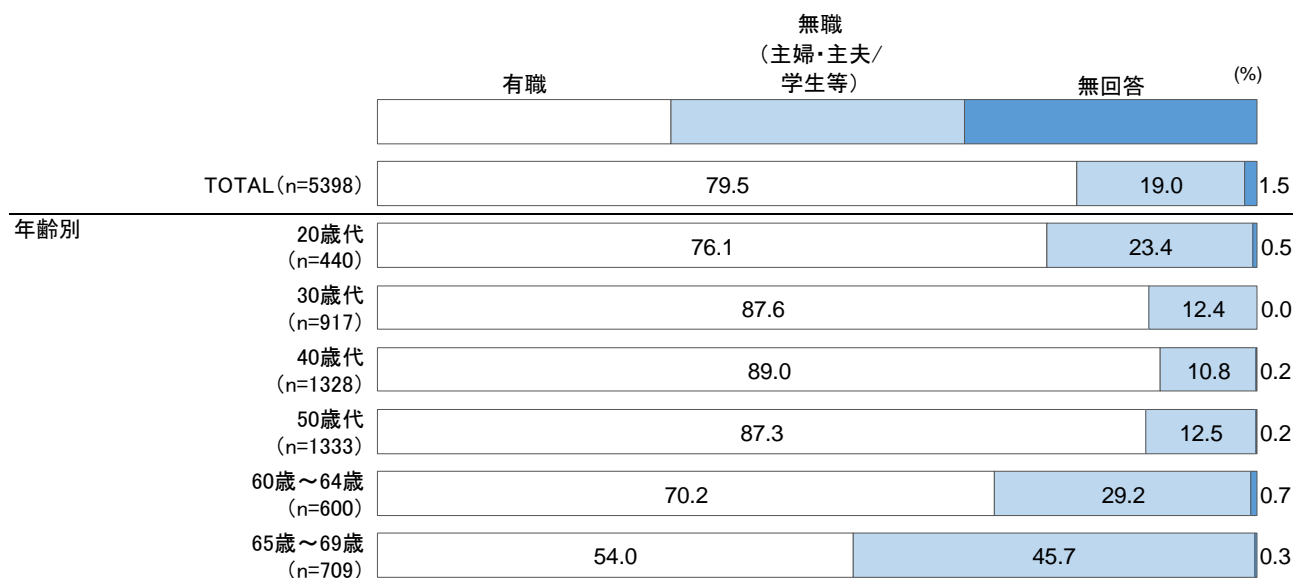
図表 17 【利用者実態調査】収入のある仕事の有無
（年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの種別）



【あり方調査（20歳～69歳）】

「有職」は79.5%、「無職（主婦・主夫/学生等）」は19.0%となっている。「65歳～69歳」では54.0%が「有職」となっている（図表18）。

図表 18 【あり方調査（20歳～69歳）】職業の有無（年齢別）



② 仕事の有無別人口構成比との比較（図表 19）

各調査の回答者と、東京都福祉保健基礎調査「平成 27 年度『高齢者の生活実態』」における 70 歳以上の仕事の有無の割合を比較した。

【あり方調査（70 歳以上）】

「仕事をしている」は+1.7%ポイント、「仕事をしていない」は▲6.4%ポイントとなっている。

【利用者実態調査】

「仕事をしている」は▲13.4%ポイント、「仕事をしていない」は+8.2%ポイントとなっている。

図表 19 東京都福祉保健基礎調査「平成 27 年度『高齢者の生活実態』」
仕事の有無別人口構成比との比較

	仕事の有無	東京都福祉保健局基礎調査 「平成27年度『高齢者の生活実態』」		本調査データ		統計データとの比較 (%ポイント)
		サンプル数 (実数)	構成比 (%)	サンプル数 (実数)	構成比 (%)	
(70 歳以上調査)	TOTAL	3,132	-	1,868	-	-
	仕事をしている	723	23.1%	463	24.8%	1.7%pt
	仕事をしていない	2,393	76.4%	1,308	70.0%	▲6.4%pt
	無回答	16	0.5%	97	5.2%	4.7%pt
利用者実態調査	TOTAL	3,132	-	7,947	-	-
	仕事をしている	723	23.1%	768	9.7%	▲13.4%pt
	仕事をしていない	2,393	76.4%	6,727	84.6%	8.2%pt
	無回答	16	0.5%	452	5.7%	5.2%pt

※本調査データの「仕事をしていない」のサンプル数は、『あり方調査（70 歳以上）』、『利用者実態調査』の選択肢「収入ある仕事はしていないが、仕事を探している」と「収入ある仕事はしていない」の計である。

(8) 収入のある仕事の頻度 (定期・不定期)

- 設問「仕事の有無」において、「収入のある仕事をしている」と回答した人の仕事の頻度は、『あり方調査(70歳以上)』では「定期」が65.0%と最も高く、次いで「不定期」が22.9%である。
- 『利用者実態調査』では、「無回答」が57.6%と最も高く、次いで「不定期」が22.3%、「定期」が20.2%である。

【あり方調査(70歳以上)】

設問「仕事の有無」において、「収入のある仕事をしている」と回答した人のうち、「週()日程度」と回答したものを「定期」として比較したところ、「定期」が65.0%と最も高く、次いで「不定期」が22.9%となっている(図表20)。

年齢別にみると、「70歳～74歳」は「定期」が69.2%と、他の年齢層と比べて高くなっている(図表20)。

性別にみると、「男性」は「定期」が68.7%と「女性」の60.2%と比較して高くなっている。また、「女性」は「不定期」が27.0%と「男性」の19.8%と比較して高くなっている(図表20)。

シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」は「定期」が69.2%と「未所持」の62.5%と比較して高く、「未所持」は「不定期」が26.0%と「所持」の19.8%と比較して高くなっている(図表20)。

図表20 【あり方調査(70歳以上)】収入のある仕事の頻度
(年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの所持・種別)

		定期	不定期	無回答	(%)
TOTAL (n=463)		65.0	22.9	12.1	
年齢別	70歳～74歳 (n=295)	69.2	21.0	9.8	
	75歳～79歳 (n=113)	56.6	26.5	16.8	
	80歳～84歳 (n=42)	64.3	23.8	11.9	
	85歳以上 (n=8)	37.5	37.5	25.0	
性別	男性 (n=262)	68.7	19.8	11.5	
	女性 (n=196)	60.2	27.0	12.8	
居住地区	特別区 (n=298)	65.1	23.8	11.1	
	市町村 (n=165)	64.8	21.2	13.9	
シルバーパスの 所持・種別	所持 (n=172)	69.2	19.8	11.0	
	1,000円 (n=121)	69.4	19.0	11.6	
	20,510円 (n=50)	68.0	22.0	10.0	
	未所持 (n=277)	62.5	26.0	11.6	

※「定期」は、「収入のある仕事の頻度」において、「週()日程度」と回答したものの合計。

【利用者実態調査】

設問「仕事の有無」において、「収入のある仕事をしている」と回答した人のうち、「週（ ）日程度」と回答したものを「定期」として比較したところ、「不定期」が22.3%、「定期」が20.2%となっている。また、「無回答」が57.6%と最も高くなっている（図表21）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「定期」が低くなり、「不定期」が高くなっている（図表21）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は、「定期」が22.3%と「20,510円」パス所持者の15.5%と比較して高くなっている。また、「20,510円」パス所持者は「不定期」が25.1%と「1,000円」パス所持者の20.8%と比較して高くなっている。（図表21）。

図表 21 【利用者実態調査】仕事の頻度
(年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの種別)

		定期	不定期	無回答	(%)
TOTAL (n=768)		20.2	22.3	57.6	
年齢別	70歳代 (n=425)	21.6	16.5	61.9	
	80歳代 (n=328)	18.9	29.3	51.8	
	90歳以上 (n=15)	6.7	33.3	60.0	
性別	男性 (n=329)	20.4	21.0	58.7	
	女性 (n=437)	20.1	23.1	56.8	
居住地区別	特別区 (n=540)	20.4	22.4	57.2	
	市町村 (n=194)	21.6	22.7	55.7	
シルバーパスの 種別	1,000円 (n=525)	22.3	20.8	57.0	
	20,510円 (n=239)	15.5	25.1	59.4	

※「定期」は、「収入のある仕事の頻度」において、「週（ ）日程度」と回答したものの合計。

(9) 収入のある仕事の勤務日数/週

- 設問「収入のある仕事の頻度(定期・不定期)」における「定期」のうち、週「5日」以上仕事をしている割合は、『あり方調査(70歳以上)』では50.2%(5日34.6%、6日12.3%、7日3.3%)。
- 『利用者実態調査』では、32.2%(5日25.8%、6日4.5%、7日1.9%)。

【あり方調査(70歳以上)】

設問「収入のある仕事の頻度(定期・不定期)」における「定期」の内訳は、週「5日」が34.6%と最も高く、週「5日」以上の割合は50.2%となっている(図表22)。

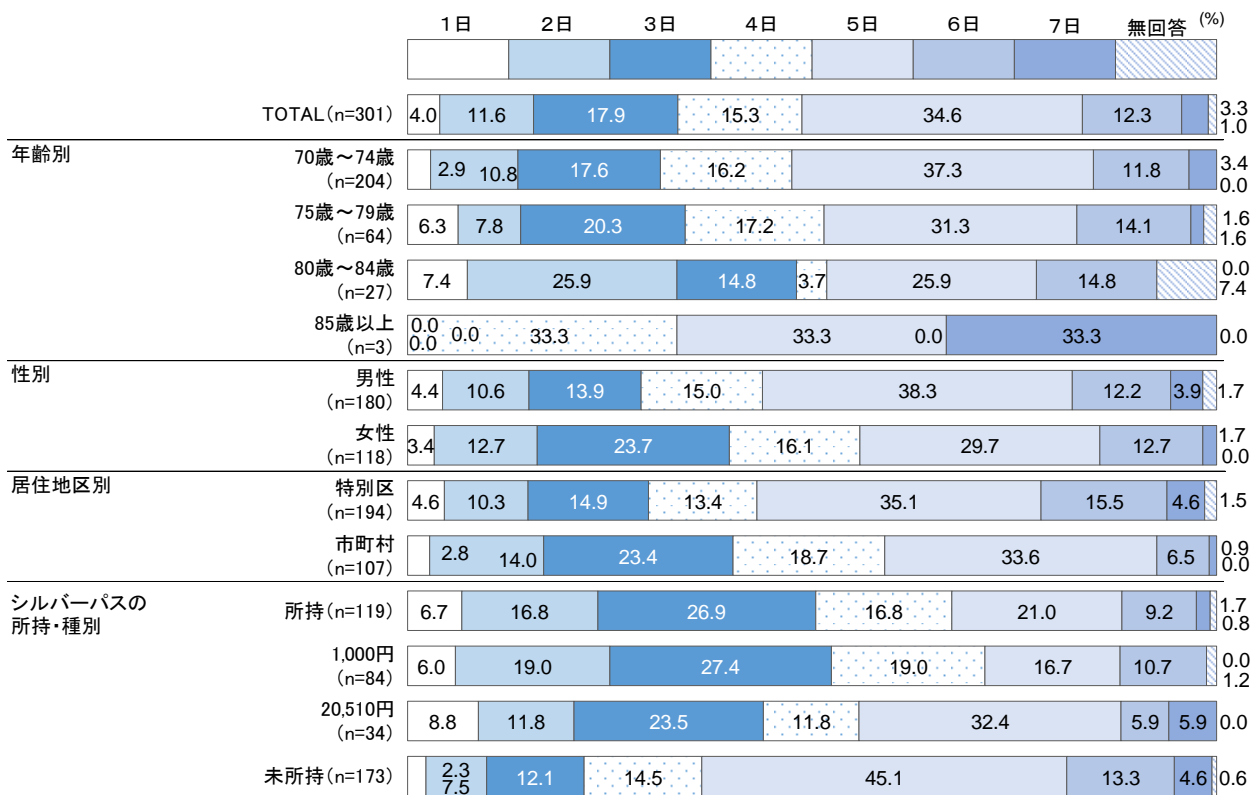
性別にみると、「男性」は週「5日」が38.3%と最も高く、週「5日」以上の割合は54.4%であり、「女性」は週「5日」が29.7%と最も高く、週「5日」以上の割合は44.1%となっている(図表22)。

居住地区別にみると、「特別区」は週「5日」が35.1%と最も高く、週「5日」以上の割合は55.2%であり、「市町村」は週「5日」が33.6%と最も高く、週「5日」以上の割合は41.0%となっている(図表22)。

シルバークラスの所持状況別にみると、「所持」は週「3日」が26.9%と最も高く、週「5日」以上の割合は31.9%であり、「未所持」は週「5日」が45.1%と最も高く、週「5日」以上の割合は63.0%となっている(図表22)。

シルバークラスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は週「3日」が27.4%と最も高く、週「5日」以上の割合は27.4%であり、「20,510円」パス所持者は週「5日」が32.4%と最も高く、週「5日」以上の割合は44.2%となっている(図表22)。

図表 22 【あり方調査（70歳以上）】収入のある仕事の勤務日数
（年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの所持・種別）



【利用者実態調査】

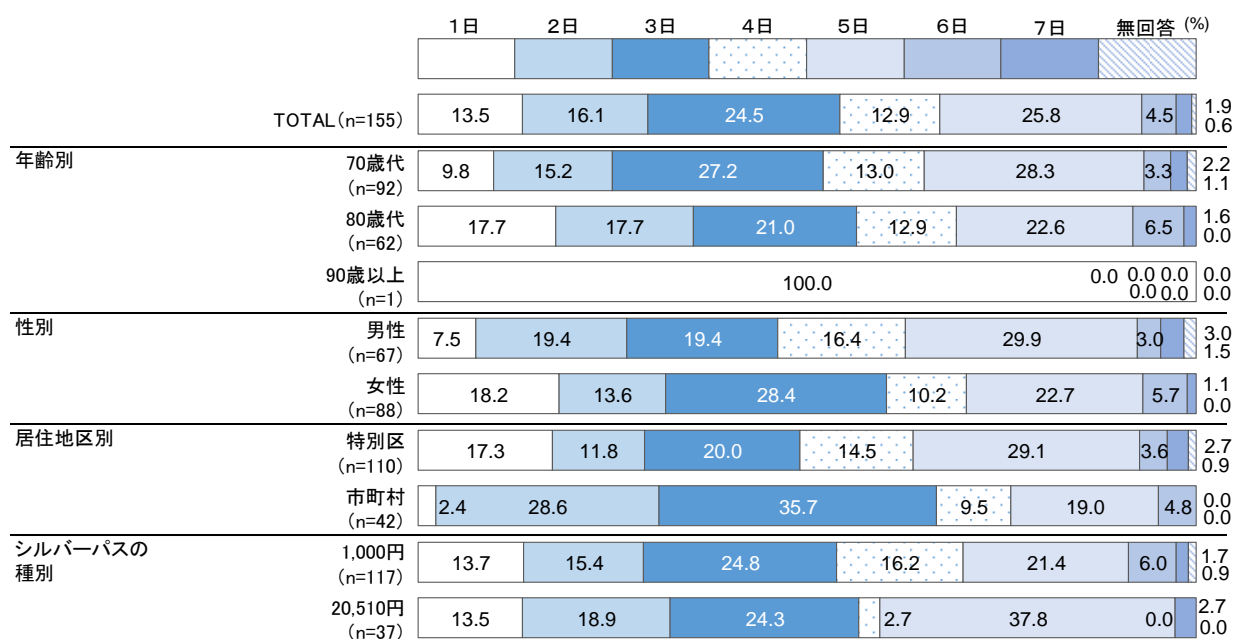
設問「収入のある仕事の頻度（定期・不定期）」における「定期」の内訳は、「5日」が25.8%と最も高く、週「5日」以上の割合は32.2%となっている（図表23）。

性別にみると、「男性」は週「5日」が29.9%と最も高く、週「5日」以上の割合は35.9%であり、「女性」は週「3日」が28.4%と最も高く、週「5日」以上の割合は29.5%となっている（図表23）。

居住地区別にみると、「特別区」は週「5日」が29.1%と最も高く、週「5日」以上の割合は35.4%であり、「市町村」は週「3日」が35.7%と最も高く、週「5日」以上の割合は23.8%となっている（図表23）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は週「3日」が24.8%と最も高く、週「5日」以上の割合は29.1%であり、「20,510円」パス所持者は週「5日」が37.8%と最も高く、週「5日」以上の割合は40.5%となっている（図表23）。

図表 23 【利用者実態調査】収入のある仕事の勤務日数
（年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの種別）



(10) 仕事の勤務形態

- 設問「仕事の有無」において、「収入のある仕事をしている」と回答した人の仕事の勤務形態は、『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、「派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど」の割合が高く、次いで「自営業・個人事業主・自由業(家族従業者を含む)」が高い。

【あり方調査(70歳以上)】

設問「仕事の有無」において、「収入のある仕事をしている」と回答した人の仕事の勤務形態は、「派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど」が39.7%、次いで「自営業・個人事業主・自由業(家族従業者を含む)」が34.3%となっている(図表24)。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「自営業・個人事業主・自由業(家族従業者を含む)」が高くなっている(図表24)。

居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」とともに、「派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど」が最も高くなっている。「特別区」は「派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど」が37.9%、次いで「自営業・個人事業主・自由業(家族従業者を含む)」が36.9%であり、「市町村」は「派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど」が43.0%、次いで「自営業・個人事業主・自由業(家族従業者を含む)」が29.7%となっている(図表24)。

図表24 【あり方調査(70歳以上)】仕事の勤務形態(年齢別、性別、居住地区別)

		自営業・ 個人事業主・ 自由業(家族 従業者を含む)	会社役員・ 団体役員	社員・職員	在宅勤務の 社員・職員	派遣・契約・ 嘱託・パート・ アルバイト など	その他	無回答	(%)
TOTAL (n=463)		34.3	9.1	7.8	0.6	39.7	5.8	2.6	
年齢別	70歳～74歳 (n=295)	31.2	7.8	8.8	0.7	45.4	4.4	1.7	
	75歳～79歳 (n=113)	37.2	12.4	5.3	0.9	31.9	7.1	5.3	
	80歳～84歳 (n=42)	42.9	9.5	7.1	0.0	28.6	11.9	0.0	
	85歳以上 (n=8)	75.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	
性別	男性 (n=262)	34.0	10.7	9.2	0.4	38.5	6.1	1.1	
	女性 (n=196)	35.2	6.6	5.6	1.0	41.3	5.6	4.6	
居住地区別	特別区 (n=298)	36.9	8.4	7.4	0.7	37.9	5.4	3.4	
	市町村 (n=165)	29.7	10.3	8.5	0.6	43.0	6.7	1.2	

【利用者実態調査】

設問「仕事の有無」において、「収入のある仕事をしている」と回答した人の仕事の勤務形態は、「派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど」が47.0%、次いで「自営業・個人事業主・自由業（家族従業者を含む）」が26.4%となっている（図表25）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「自営業・個人事業主・自由業（家族従業者を含む）」が高くなっている（図表25）。

性別にみると、「女性」は「派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど」が49.0%と「男性」の44.7%と比較して高くなっている。「男性」は、「自営業・個人事業主・自由業（家族従業者を含む）」、「会社役員・団体役員」、「社員・職員」が「女性」より高くなっている（図表25）。

居住地区別にみると、「特別区」は「自営業・個人事業主・自由業（家族従業者を含む）」が30.6%と「市町村」の17.5%と比較して高くなっている。また、「市町村」は「派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど」が53.1%と「特別区」の44.3%と比較して高くなっている（図表25）。

図表 25 【利用者実態調査】仕事の勤務形態（年齢別、性別、居住地区別）

		自営業・ 個人事業主・ 自由業(家族 従業者を含む)	会社役員・ 団体役員	社員・職員	在宅勤務の 社員・職員	派遣・契約・ 嘱託・パート・ アルバイト など	その他	無回答 (%)
TOTAL (n=768)		26.4	6.5 3.1	0.1		47.0	13.3	3.5
年齢別	70歳代 (n=425)	24.5	3.5 3.8	0.0		54.4	11.3	2.6
	80歳代 (n=328)	28.4	10.1 2.4	0.3		39.3	15.2	4.3
	90歳以上 (n=15)	40.0		13.3 0.0	0.0 6.7		26.7	13.3
性別	男性 (n=329)	27.1		10.9 4.3	0.0	44.7	10.6	2.4
	女性 (n=437)	25.9	3.2 2.3	0.2		49.0	15.1	4.3
居住地区別	特別区 (n=540)	30.6	6.3 2.4	0.2		44.3	13.0	3.3
	市町村 (n=194)	17.5	7.2 4.6	0.0		53.1	14.9	2.6

(11) 収入源

- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、「年金収入」が約9割。

【あり方調査(70歳以上)】

「年金収入」が85.5%と最も高く、次いで「給与収入」が15.2%となっている(図表26)。

性別にみると、「男性」は「給与収入」が20.1%と「女性」の11.5%と比較して高くなっている(図表26)。

図表26 【あり方調査(70歳以上)】収入源(複数回答)(年齢別、性別、居住地区別)

縦(%)	TOTAL	年齢別				性別		居住地区別	
		70歳~74歳	75歳~79歳	80歳~84歳	85歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL(n=)	1868	849	570	321	107	798	1046	1139	729
年金収入	85.5	85.2	87.9	83.2	85.0	88.5	83.5	84.1	87.7
給与収入	15.2	22.7	11.4	5.0	5.6	20.1	11.5	16.0	14.0
事業収入	4.2	4.8	4.2	3.7	1.9	6.6	2.5	4.7	3.6
不動産収入	7.3	8.7	5.4	8.1	4.7	8.9	6.2	9.0	4.8
生活保護受給	2.4	2.5	2.5	1.9	2.8	3.0	1.9	2.8	1.8
家族からの援助	3.9	3.1	4.4	4.0	5.6	2.1	5.2	4.6	2.7
その他	2.1	2.6	1.8	1.6	1.9	2.9	1.5	2.1	2.1
無回答	8.4	7.7	7.5	10.6	11.2	4.5	11.2	8.1	8.9

【利用者実態調査】

「年金収入」が88.2%と最も高くなっている(図表27)。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「給与収入」の割合が低くなっている(図表27)。

性別にみると、「男性」は「給与収入」が7.7%と「女性」の3.8%と比較して高くなっている(図表27)。

図表27 【利用者実態調査】収入源(複数回答)(年齢別、性別、居住地区別)

縦%	TOTAL	年齢別			性別		居住地区別	
		70歳代	80歳代	90歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL(n=)	7947	2294	5192	380	2072	5780	5010	2419
年金収入	88.2	88.1	88.9	89.5	89.2	88.5	88.7	89.5
給与収入	4.7	10.3	2.6	1.1	7.7	3.8	5.1	4.4
事業収入	1.1	2.1	0.7	0.8	2.7	0.6	1.5	0.6
不動産収入	3.0	3.3	2.9	2.6	4.2	2.6	4.1	1.3
生活保護受給	2.5	3.1	2.2	2.4	4.4	1.7	2.3	2.3
家族からの援助	4.6	4.2	4.9	3.9	2.5	5.4	5.2	3.6
その他	2.0	2.4	1.9	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0
無回答	7.4	6.3	7.3	6.3	4.7	7.7	6.8	7.0

(12) 個人の税込の年収（年金を含む）の合計

- 「100万円未満」、「100万円～250万円未満」の合計が、『あり方調査(70歳以上)』では63.8%、『利用者実態調査』では78.2%であり、「400万円未満」まで範囲を広げるとそれぞれ78.6%、85.9%。
- 東京都福祉保健基礎調査「平成27年度『高齢者の生活実態』」と比べて、「100万円未満」は『あり方調査(70歳以上)』では+2.6%ポイント、『利用者実態調査』では+12.6%ポイント。

① 回答者の年収

【あり方調査(70歳以上)】

「100万円～250万円未満」が35.8%と最も高く、次いで「100万円未満」が28.0%となっており、合計は63.8%となっている。また、「400万円未満」まで範囲を広げると78.6%となっている(図表28)。

性別にみると、「女性」は「100万円未満」が41.6%と「男性」の9.9%と比較して高くなっている。一方、「男性」は「100万円～250万円未満」が40.5%と最も高く、「250万円～400万円未満」、「400万円以上」は「女性」と比較して高くなっている(図表28)。

居住地区別にみると、「市町村」は「100万円～250万円未満」が36.4%と「特別区」の35.5%と比較して高くなっている(図表28)。

居住地区・自動車運転免許の有無別にみると、「特別区」は、「免許なし」は「100万円未満」が38.5%と最も高く、「免許を返納した」は「100万円～250万円未満」が36.3%と最も高くなっている。一方、「市町村」は、「免許有/運転する」は「100万円～250万円未満」が35.1%と最も高く、「免許なし」は「100万円～250万円未満」が40.1%と最も高くなっている(図表29)。

図表28 【あり方調査(70歳以上)】個人の税込の年収(年齢別、性別、居住地区別)

		100万円未満	100万円～ 250万円未満	250万円～ 400万円未満	400万円以上	わからない (無回答を含む)(%)
TOTAL(n=1868)		28.0	35.8	14.8	9.9	11.5
年齢別	70歳～74歳 (n=849)	26.9	35.3	16.1	12.5	9.2
	75歳～79歳 (n=570)	28.9	38.1	13.0	8.1	11.9
	80歳～84歳 (n=321)	29.6	34.0	14.0	7.5	15.0
	85歳以上 (n=107)	24.3	36.4	17.8	5.6	15.9
性別	男性 (n=798)	9.9	40.5	25.7	16.5	7.4
	女性 (n=1046)	41.6	32.6	6.6	4.8	14.4
居住地区別	特別区 (n=1139)	29.1	35.5	13.4	9.6	12.5
	市町村 (n=729)	26.3	36.4	17.0	10.4	9.9

図表 29 【あり方調査（70歳以上）】個人の税込の年収
（居住地区・自動車運転免許の有無別）

横(%)		TOTAL (n=)	100万円未満	100万円～ 250万円未満	250万円～ 400万円未満	400万円以上	わからない (無回答を含む)
TOTAL		1868	28.0	35.8	14.8	9.9	11.5
特別区	免許有／運転する	216	13.9	35.2	20.8	22.2	7.9
	免許有／運転しない	121	15.7	47.1	20.7	11.6	5.0
	免許有／運転できない	28	42.9	32.1	14.3	0.0	10.7
	免許を返納した	292	29.8	36.3	14.7	8.2	11.0
	免許なし	423	38.5	33.6	7.8	4.7	15.4
市町村	免許有／運転する	302	15.9	35.1	24.2	15.2	9.6
	免許有／運転しない	53	18.9	43.4	22.6	7.5	7.5
	免許有／運転できない	19	42.1	36.8	0.0	5.3	15.8
	免許を返納した	123	25.2	47.2	13.8	8.1	5.7
	免許なし	212	40.1	31.6	10.4	6.1	11.8

【利用者実態調査】

「100万円～250万円未満」が40.2%と最も高く、次いで「100万円未満」が38.0%となっており、合計は78.2%となっている。また、「400万円未満」まで範囲を広げると85.9%となっている（図表30）。

年齢別にみると、「100万円未満」は年齢が上がるにつれて割合が低くなっており、「100万円～250万円未満」以上の合計の割合が高くなっている（図表30）。

性別にみると、「女性」は「100万円未満」が45.9%と、「男性」の16.7%と比較して高くなっている。一方、「男性」は「100万円～250万円未満」、「250万円～400万円未満」、「400万円以上」が「女性」と比較して高くなっている（図表30）。

居住地区別にみると、「特別区」は、「100万円～250万円未満」が41.1%、「市町村」は「100万円未満」「100万円～250万円未満」が40.0%となっている（図表30）

居住地区・運転免許の有無別にみると、「特別区」、「市町村」とともに、「免許なし」は「100万円未満」が最も高く、「市町村」は45.2%、「特別区」42.3%となっている（図表31）。

図表 30 【利用者実態調査】個人の税込の年収（年齢別、性別、居住地区別）

		100万円未満	100万円～ 250万円未満	250万円～ 400万円未満	400万円以上	わからない (無回答を含む) (%)
TOTAL (n=7947)		38.0	40.2	7.7	3.3	10.7
年齢別	70歳代 (n=2294)	45.4	36.7	5.8	3.7	8.3
	80歳代 (n=5192)	35.6	42.1	8.3	3.2	10.8
	90歳以上 (n=380)	28.9	40.8	11.3	3.9	15.0
性別	男性 (n=2072)	16.7	49.6	17.9	8.2	7.6
	女性 (n=5780)	45.9	37.2	4.1	1.6	11.2
居住地区別	特別区 (n=5010)	37.1	41.1	8.1	3.8	9.8
	市町村 (n=2419)	40.0	40.0	7.6	2.6	9.8

図表 31 【利用者実態調査】個人の税込の年収（居住地区・運転免許の有無別）

		TOTAL (n=)	100万円未満	100万円～ 250万円未満	250万円～ 400万円未満	400万円以上	わからない (無回答を含む)
TOTAL		7947	38.0	40.2	7.7	3.3	10.7
特別区	免許有／運転する	265	20.4	45.3	14.3	14.0	6.0
	免許有／運転しない	162	24.7	49.4	15.4	6.2	4.3
	免許有／運転できない	37	32.4	51.4	10.8	0.0	5.4
	免許を返納した	1403	30.2	44.0	12.3	4.6	8.9
	免許なし	2770	42.3	39.5	5.6	2.7	10.0
市町村	免許有／運転する	240	30.4	44.2	13.8	7.5	4.2
	免許有／運転しない	81	33.3	44.4	11.1	3.7	7.4
	免許有／運転できない	21	33.3	42.9	0.0	14.3	9.5
	免許を返納した	667	34.6	43.0	8.8	3.4	10.0
	免許なし	1280	45.2	37.9	6.1	1.1	9.8

② 年収別人口構成比との比較（図表 32）

各調査の回答者と、東京都福祉保健基礎調査「平成 27 年度『高齢者の生活実態』」における 70 歳以上の個人年収階層の割合を比較した。

【あり方調査（70 歳以上）】

「100 万円未満」は+2.6%ポイント、「100 万円～250 万円未満」は▲3.4%ポイント、「250 万円～500 万円未満」は▲2.1%ポイントとなっている。

【利用者実態調査】

「100 万円未満」は+12.6%ポイント、「250 万円～500 万円未満」は▲12.2 ポイントとなっており、『あり方調査（70 歳以上）』と比べ「100 万円未満」、「250 万円～500 万円未満」の差が大きくなっている。

図表 32 東京都福祉保健基礎調査「平成 27 年度『高齢者の生活実態』」
年収別人口構成比との比較

	個人年収	東京都福祉保健局基礎調査 「平成27年度『高齢者の生活実態』」		本調査データ		構成比の比較 (%ポイント)
		サンプル数 (実数)	構成比 (%)	サンプル数 (実数)	構成比 (%)	
（70歳以上調査）	TOTAL	3,132	-	1,868	-	-
	100万円未満	795	25.4%	523	28.0%	2.6%pt
	100万円～250万円未満	1,229	39.2%	669	35.8%	▲3.4%pt
	250万円～500万円未満	669	21.4%	359	19.2%	▲2.1%pt
	500万円～700万円未満	115	3.7%	58	3.1%	▲0.6%pt
	700万円～1,000万円未満	52	1.7%	26	1.4%	▲0.3%pt
	1,000万円以上	82	2.6%	19	1.0%	▲1.6%pt
	わからない	-	-	35	1.9%	1.9%pt
	無回答	190	6.1%	179	9.6%	3.5%pt
利用者実態調査	TOTAL	3,132	-	7,947	-	-
	100万円未満	795	25.4%	3,021	38.0%	12.6%pt
	100万円～250万円未満	1,229	39.2%	3,195	40.2%	1.0%pt
	250万円～500万円未満	669	21.4%	725	9.1%	▲12.2%pt
	500万円～700万円未満	115	3.7%	83	1.0%	▲2.6%pt
	700万円～1,000万円未満	52	1.7%	38	0.5%	▲1.2%pt
	1,000万円以上	82	2.6%	31	0.4%	▲2.2%pt
	わからない	-	-	151	1.9%	1.9%pt
	無回答	190	6.1%	703	8.8%	2.8%pt

(13) 配偶者の収入源

- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、「年金収入」が約9割

【あり方調査(70歳以上)】

配偶者の収入源は、「年金収入」が88.9%と最も高く、次いで「給与収入」が14.3%となっている(図表33)。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「給与収入」の割合が低くなっている(図表33)。

性別(回答者)にみると、「女性」の配偶者は「年金収入」が90.7%、「給与収入」が12.8%となっている。一方、「男性」の配偶者は「年金収入」が87.3%、「給与収入」が15.7%となっている(図表33)。

居住地区別にみると、「年金収入」は「市町村」が91.7%と「特別区」の86.9%と比較して高くなっている。一方、「給与収入」は「特別区」が16.7%と「市町村」の11.0%と比較して高くなっている(図表33)。

図表33 【あり方調査(70歳以上)】配偶者の収入源(複数回答)(年齢別、性別、居住地区別)

縦(%)	TOTAL	年齢別				性別		居住地区別	
		70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL(n=)	1194	586	359	198	50	644	548	702	492
年金収入	88.9	85.7	93.3	89.9	90.0	87.3	90.7	86.9	91.7
給与収入	14.3	18.9	11.4	8.6	4.0	15.7	12.8	16.7	11.0
事業収入	3.1	4.4	1.4	2.5	2.0	1.2	5.3	4.1	1.6
不動産収入	6.1	6.8	5.0	6.6	4.0	2.6	10.2	7.7	3.9
生活保護受給	0.8	0.7	0.8	1.5	0.0	0.3	1.5	1.1	0.4
家族からの援助	2.3	2.2	0.8	5.1	4.0	2.6	2.0	2.4	2.2
その他	1.8	1.7	2.8	1.0	0.0	2.5	1.1	2.4	1.0
無回答	2.9	3.6	1.9	3.0	2.0	2.8	3.1	3.1	2.6

※属性(年齢別、性別、居住地区別)については、「配偶者」でなく回答者「本人」の属性

【利用者実態調査】

配偶者の収入源は、「年金収入」が92.2%と最も高く、次いで「給与収入」が5.5%となっている(図表34)。

性別(回答者)にみると、「女性」の配偶者は「年金収入」が93.5%、「不動産収入」が6.2%となっている。一方、「男性」の配偶者は「年金収入」が90.5%、「給与収入」が4.8%となっている(図表34)。

図表34 【利用者実態調査】配偶者の収入源(複数回答)(年齢別、性別、居住地区別)

縦(%)	TOTAL	年齢別			性別		居住地区別	
		70歳代	80歳代	90歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL(n=)	3853	1416	2322	100	1538	2292	2414	1248
年金収入	92.2	91.5	93.2	86.0	90.5	93.5	92.2	93.5
給与収入	5.5	10.4	2.7	3.0	4.8	6.0	6.3	4.2
事業収入	1.7	2.5	1.2	2.0	0.8	2.4	1.9	1.4
不動産収入	4.4	4.4	4.4	4.0	1.6	6.2	5.3	2.6
生活保護受給	1.2	1.6	0.8	3.0	1.8	0.7	1.1	1.1
家族からの援助	1.5	1.3	1.6	1.0	2.0	1.1	1.5	1.5
その他	1.6	1.7	1.4	4.0	2.0	1.3	1.7	1.3
無回答	2.9	2.0	3.2	7.0	3.3	2.6	2.8	2.6

※属性(年齢別、性別、居住地区別)については、「配偶者」でなく回答者「本人」の属性

(14) 配偶者の税込の年収（年金を含む）の合計

- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、配偶者の年収は、「100万円未満」が最も高く、「100万円未満」と「100万円～250万円未満」の合計は、『あり方調査(70歳以上)』では70.0%、『利用者実態調査』では67.9%。
- 両調査とも、「男性」の配偶者は「100万円未満」が6割以上。

【あり方調査（70歳以上）】

「100万円未満」が39.8%、「100万円～250万円未満」が30.2%であり、合計は70.0%となっている（図表37）。

性別にみると、「男性」の配偶者は「100万円未満」が63.5%と最も高く、「女性」の配偶者の11.7%と比較して高くなっている。また、「女性」の配偶者は、「100万円～250万円未満」が38.0%と最も高くなっている（図表35）。

居住地区別にみると、「市町村」は「100万円未満」が44.5%と「特別区」の36.5%と比較して高く、「特別区」は「100万円～250万円未満」が30.6%と「市町村」の29.7%と比較して高くなっている（図表35）。

図表 35 【あり方調査（70歳以上）】配偶者の税込の年収
（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別）

		100万円未満	100万円～ 250万円未満	250万円～ 400万円未満	400万円以上	わからない (無回答を含む)(%)
TOTAL(n=1194)		39.8	30.2	14.3	8.4	7.3
年齢別	70歳～74歳 (n=586)	37.4	31.7	13.5	10.2	7.2
	75歳～79歳 (n=359)	41.8	27.9	15.3	7.2	7.8
	80歳～84歳 (n=198)	40.9	29.3	16.2	7.1	6.6
	85歳以上 (n=50)	50.0	34.0	8.0	0.0	8.0
性別	男性 (n=644)	63.5	23.8	5.1	2.0	5.6
	女性 (n=548)	11.7	38.0	25.2	15.9	9.3
居住地区別	特別区 (n=702)	36.5	30.6	14.5	10.1	8.3
	市町村 (n=492)	44.5	29.7	14.0	5.9	5.9
個人年収別	100万円未満(n=354)	24.0	34.7	25.4	10.7	5.1
	100万円～250万円未満 (n=380)	47.6	35.5	8.7	6.1	2.1
	250万円～400万円未満 (n=207)	56.0	25.6	10.6	3.9	3.9
	400万円以上(n=136)	50.7	24.3	5.9	15.4	3.7

※属性（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別）については、「配偶者」でなく回答者「本人」の属性

【利用者実態調査】

「100万円未満」が35.0%、「100万円～250万円未満」が32.9%であり、合計は67.9%となっている（図表36）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて、「100万円未満」の割合が高くなっている（図表36）。

性別にみると、「男性」の配偶者は「100万円未満」が67.5%と最も高く、「女性」の配偶者の13.2%と比較して高くなっている。また、「女性」の配偶者は「100万円～250万円」が40.1%と最も高くなっている（図表36）。

居住地区別にみると、「特別区」は「100万円未満」が37.0%と「市町村」の31.1%と比較して高く、「市町村」は「100万円～250万円未満」が33.3%と「特別区」の32.7%と比較して高くなっている（図表36）。

図表 36 【利用者実態調査】配偶者の税込の年収（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別）

		100万円未満	100万円～250万円未満	250万円～400万円未満	400万円以上	わからない (無回答を含む) (%)
TOTAL (n=3853)		35.0	32.9	18.3	6.2	7.7
年齢別	70歳代 (n=1416)	28.0	37.9	19.1	7.8	7.2
	80歳代 (n=2322)	38.5	30.6	18.2	5.1	7.7
	90歳以上 (n=100)	53.0	17.0	11.0	6.0	13.0
性別	男性 (n=1538)	67.5		22.2	2.2	7.0
	女性 (n=2292)	13.2	40.1	29.2	9.5	8.1
居住地区別	特別区 (n=2414)	37.0	32.7	16.2	6.1	8.0
	市町村 (n=1248)	31.1	33.3	22.9	6.1	6.7
個人年収別	100万円未満 (n=1820)	25.7	35.1	25.4	7.6	6.2
	100万円～250万円未満 (n=1189)	43.9	37.3	11.3	3.7	3.9
	250万円～400万円未満 (n=355)	59.7	23.9	10.7	2.8	2.8
	400万円以上 (n=158)	59.5	16.5	8.2	13.3	2.5

※属性（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別）については、「配偶者」でなく回答者「本人」の属性

図表 37 (参考) 【利用者実態調査】年齢別、性別（個人年収・配偶者年収別）

		TOTAL (n=)	年齢別				性別		
横 (%)			70歳代	80歳代	90歳以上	無回答	男性	女性	無回答
TOTAL		3853	36.8	60.3	2.6	0.4	39.9	59.5	0.6
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	30.0	64.7	4.3	1.1	46.0	53.3	0.6
	100万円～250万円未満	639	49.3	49.3	1.1	0.3	4.5	95.0	0.5
	250万円～400万円未満	463	40.8	57.5	1.3	0.4	0.6	98.7	0.6
	400万円以上	139	51.1	46.0	2.2	0.7	0.7	97.8	1.4
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	28.4	68.6	3.1	0.0	94.1	5.4	0.6
	100万円～250万円未満	443	36.6	61.6	1.8	0.0	45.4	54.2	0.5
	250万円～400万円未満	134	35.8	63.4	0.7	0.0	4.5	95.5	0.0
	400万円以上	44	36.4	61.4	2.3	0.0	13.6	84.1	2.3
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	26.4	68.4	5.2	0.0	97.6	1.9	0.5
	100万円～250万円未満	85	35.3	64.7	0.0	0.0	85.9	12.9	1.2
	250万円～400万円未満	38	34.2	57.9	5.3	2.6	42.1	55.3	2.6
	400万円以上	10	60.0	40.0	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	42.6	53.2	4.3	0.0	100.0	0.0	0.0
	100万円～250万円未満	26	30.8	65.4	3.8	0.0	96.2	3.8	0.0
	250万円～400万円未満	13	46.2	46.2	7.7	0.0	61.5	38.5	0.0
	400万円以上	21	38.1	61.9	0.0	0.0	28.6	71.4	0.0

(15) シルバーパスの所持状況

- 「所持」は、『あり方調査(70歳以上)』では50.7%と半数を占め、「女性」は67.4%、「男性」は28.8%。「特別区」は55.3%、「市町村」は43.6%。
- 個人年収が上がるにつれて「所持」の割合が低くなる傾向。「所持」は、「100万円未満」は70.6%だが、「400万円以上」になると15.1%。

【あり方調査(70歳以上)】

「所持」が50.7%であり、「未所持」は47.2%となっている(図表38)。

年齢別にみると、「70歳～74歳」は「所持」が42.9%であり、「75歳～79歳」以上になると「所持」が5割を超えている(図表38)。

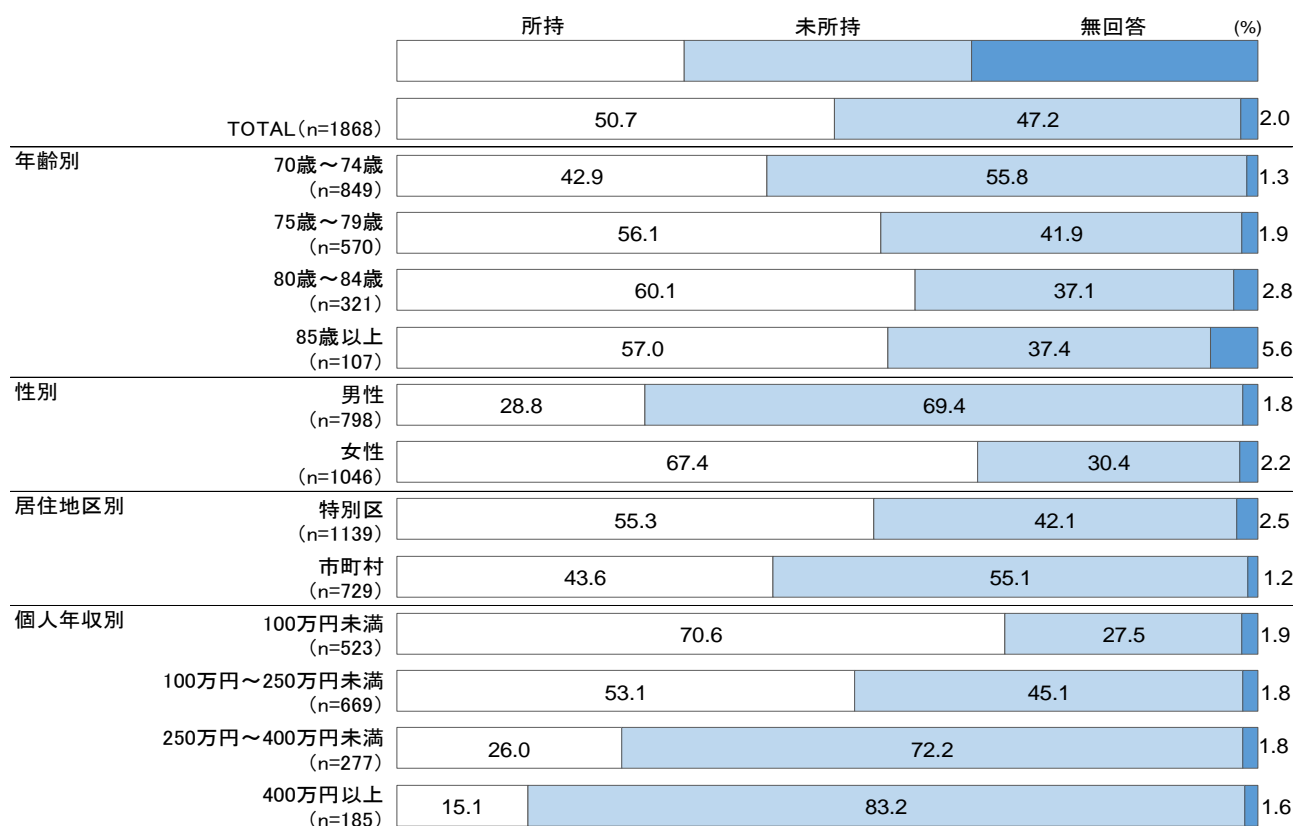
性別にみると、「女性」は「所持」が67.4%と「男性」の28.8%と比較して高く、一方、「男性」は「未所持」が69.4%と「女性」の30.4%と比較して高くなっている(図表38)。

居住地区別にみると、「特別区」は「所持」が55.3%、「市町村」は「未所持」が55.1%となっている(図表38)。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて「所持」の割合が低くなり、「400万円以上」では15.1%となっている(図表38)。

なお、平成30年度のシルバーパス発行割合は、「特別区」47.3%、「市」44.3%、「町村」25.2%となっている(図表39)。

図表38 【あり方調査(70歳以上)】シルバーパスの所持状況
(年齢別、性別、居住地区別、個人年収別)



図表 39 (参考)【平成 30 年度実績】シルバーパス発行枚数・発行割合 (居住地区別)

	70歳以上人口(人)	発行枚数(枚)	発行割合(%)
特別区	1,477,092	698,235	47.3%
市	744,463	329,716	44.3%
町村	20,080	5,053	25.2%
計	2,241,635	1,033,004	46.1%

(※) 人口は、「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」の概要 (平成 30 年 1 月 1 日時点)

(※) 発行枚数は、平成 30 年 10 月 (一斉更新含む) から令和元年 9 月末までの発行数

(16) シルバーパスを所持していない理由

- 「シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため」が 43.8%と最も高く、次いで「自分・家族の車やタクシーを利用しているため」が 31.9%。

【あり方調査（70 歳以上）】

「シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため」が 43.8%と最も高く、次いで「自分・家族の車やタクシーを利用しているため」が 31.9%となっている（図表 40）。

また、「その他」の回答として、「利用しないため（JR、私鉄を使う、バスは使わない、対象路線がない等）」、「収入があるため」、「自転車を使うため」、「徒歩で移動するため」等があった。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「ほとんど外出しないため」の割合が高くなっている（図表 40）。

性別にみると、「女性」は「シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため」が 50.6%と「男性」の 40.6%と比較して高くなっている。一方「男性」は、「利用者が負担する費用が高いため」が 22.7%と「女性」の 14.8%と比較して高くなっている（図表 40）。

居住地区別にみると、「市町村」は「シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため」が 45.3%（「特別区」42.5%）、「自分・家族の車やタクシーを利用しているため」が 39.8%（「特別区」25.2%）となっている（図表 40）。

普段の外出回数別にみると、「週に 5 回以上」は「シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため」が 45.9%と最も高くなっている（図表 40）。

ひとりでの外出状況別にみると、「ひとりで外出できる」は、「シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため」が最も高くなっている（図表 40）。

図表 40 【あり方調査（70歳以上）】シルバーパスを所持していない理由(複数回答)
(年齢別、性別、居住地区別、普段の外出回数別、ひとりでの外出状況、個人年収別)

縦(%)	TOTAL	年齢別				性別		居住地区別	
		70歳~74歳	75歳~79歳	80歳~84歳	85歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL(n=)	882	474	239	119	40	554	318	480	402
シルバーパス制度を知らなかったため	7.0	7.8	7.5	3.4	2.5	7.9	5.0	6.0	8.2
シルバーパスの取得・更新手続きがわからないため	11.5	13.7	10.5	6.7	2.5	11.7	10.7	13.8	8.7
シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため	43.8	46.0	48.1	31.9	37.5	40.6	50.6	42.5	45.3
自分・家族の車やタクシーを利用しているため	31.9	32.9	30.5	29.4	37.5	30.7	34.0	25.2	39.8
都営交通無料乗車券や精神障害者都営交通乗車証を利用しているため	2.5	1.9	2.5	1.7	5.0	2.7	1.3	4.4	0.2
利用者が負担する費用が高いため	19.7	20.3	21.3	16.8	15.0	22.7	14.8	19.8	19.7
シルバーパス制度は利用したくないと思うため	5.0	5.5	5.4	4.2	0.0	5.1	5.0	5.0	5.0
ほとんど外出しないため	8.4	4.6	7.5	19.3	25.0	6.9	11.0	10.6	5.7
その他	14.4	15.0	11.7	16.0	17.5	15.0	13.5	14.6	14.2
無回答	3.2	2.3	2.9	5.9	5.0	2.7	3.8	2.5	4.0

縦(%)	普段の外出回数別					ひとりでの外出状況		
	週に5回以上	週に2~4回	週に1回	月に2~3回	ほとんど外出しない	ひとり外出できる	付き添いがあれば外出できる	付き添いがあっても外出できない
TOTAL(n=)	414	324	42	38	42	769	64	23
シルバーパス制度を知らなかったため	7.0	7.7	7.1	0.0	7.1	7.4	3.1	4.3
シルバーパスの取得・更新手続きがわからないため	12.3	11.7	9.5	10.5	7.1	12.2	7.8	4.3
シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため	45.9	44.4	50.0	28.9	28.6	45.5	32.8	17.4
自分・家族の車やタクシーを利用しているため	31.4	33.0	42.9	26.3	28.6	30.3	45.3	47.8
都営交通無料乗車券や精神障害者都営交通乗車証を利用しているため	1.9	2.8	0.0	2.6	4.8	2.2	3.1	4.3
利用者が負担する費用が高いため	19.3	23.1	9.5	13.2	4.8	20.8	7.8	0.0
シルバーパス制度は利用したくないと思うため	5.3	5.6	4.8	2.6	2.4	5.6	1.6	0.0
ほとんど外出しないため	2.4	7.1	11.9	15.8	64.3	4.9	31.3	65.2
その他	15.5	13.3	9.5	18.4	14.3	14.2	14.1	21.7
無回答	3.1	2.8	2.4	5.3	4.8	3.4	3.1	0.0

縦(%)	TOTAL	個人年収別			
		100万円未満	100万円~250万円未満	250万円~400万円未満	400万円以上
TOTAL(n=)	882	144	302	200	154
シルバーパス制度を知らなかったため	7.0	7.6	7.3	5.0	7.8
シルバーパスの取得・更新手続きがわからないため	11.5	16.0	13.6	5.0	12.3
シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため	43.8	43.1	41.4	49.0	42.2
自分・家族の車やタクシーを利用しているため	31.9	33.3	30.8	31.5	35.1
都営交通無料乗車券や精神障害者都営交通乗車証を利用しているため	2.5	2.1	2.3	3.0	1.3
利用者が負担する費用が高いため	19.7	4.2	18.9	27.0	27.9
シルバーパス制度は利用したくないと思うため	5.0	3.5	4.6	6.5	7.1
ほとんど外出しないため	8.4	10.4	8.3	7.0	6.5
その他	14.4	14.6	11.9	17.5	15.6
無回答	3.2	4.2	1.7	3.0	3.9

(17) 所持しているシルバーパスの種別

- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、約9割が「1,000円」パスを所持。

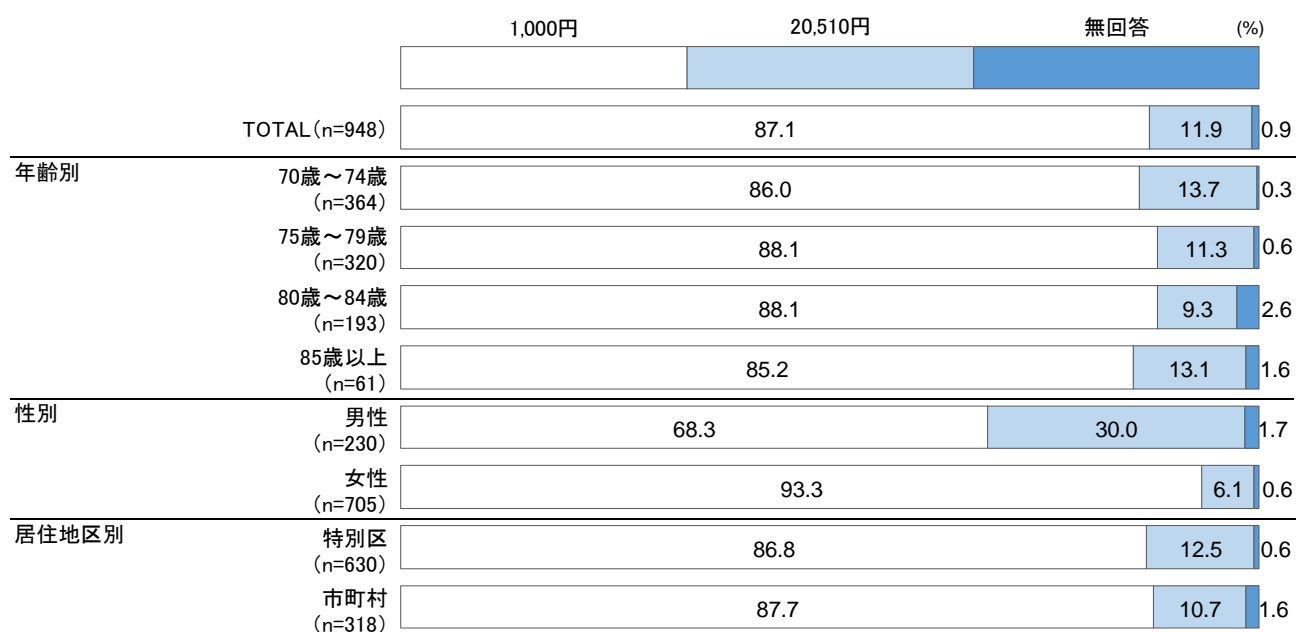
【あり方調査(70歳以上)】

シルバーパス所持者のシルバーパスの種別は、「1,000円」パスが87.1%、「20,510円」パスが11.9%となっている(図表41)。

性別にみると、女性は「1,000円」パス所持者が93.3%と「男性」の68.3%と比較して高くなっている。一方、「男性」は「20,510円」パス所持者が30.0%と「女性」の6.1%と比較して高くなっている(図表41)。

居住地区別にみると、「市町村」は「1,000円」パス所持者が87.7%と「特別区」の86.8%と比較して高く、一方「特別区」は「20,510円」パス所持者が12.5%と「市町村」の10.7%より高くなっている(図表41)。

図表 41 【あり方調査(70歳以上)】所持しているシルバーパスの種別
(年齢別、性別、居住地区別)



図表 42 (参考)【あり方調査 (70 歳以上)】所持しているシルバーパスの種別
(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	1,000円	20,510円	無回答
TOTAL		548	85.8	13.7	0.5
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	52	96.2	0.0	3.8
	100万円～250万円未満	101	100.0	0.0	0.0
	250万円～400万円未満	62	100.0	0.0	0.0
	400万円以上	25	100.0	0.0	0.0
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	72	90.3	9.7	0.0
	100万円～250万円未満	63	85.7	12.7	1.6
	250万円～400万円未満	21	90.5	9.5	0.0
	400万円以上	8	87.5	12.5	0.0
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	30	20.0	80.0	0.0
	100万円～250万円未満	10	10.0	90.0	0.0
	250万円～400万円未満	7	28.6	71.4	0.0
	400万円以上	2	100.0	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	7	0.0	100.0	0.0
	100万円～250万円未満	5	0.0	100.0	0.0
	250万円～400万円未満	0	0.0	0.0	0.0
	400万円以上	3	0.0	100.0	0.0

【利用者実態調査】

「1,000円」パスが88.1%、「20,510円」パスが10.7%となっている（図表43）。

性別にみると、女性は「1,000円」パス所持者が94.8%と「男性」の69.8%と比較して高くなっている。一方、「男性」は「20,510円」パス所持者が28.9%と「女性」の4.2%と比較して高くなっている（図表43）。

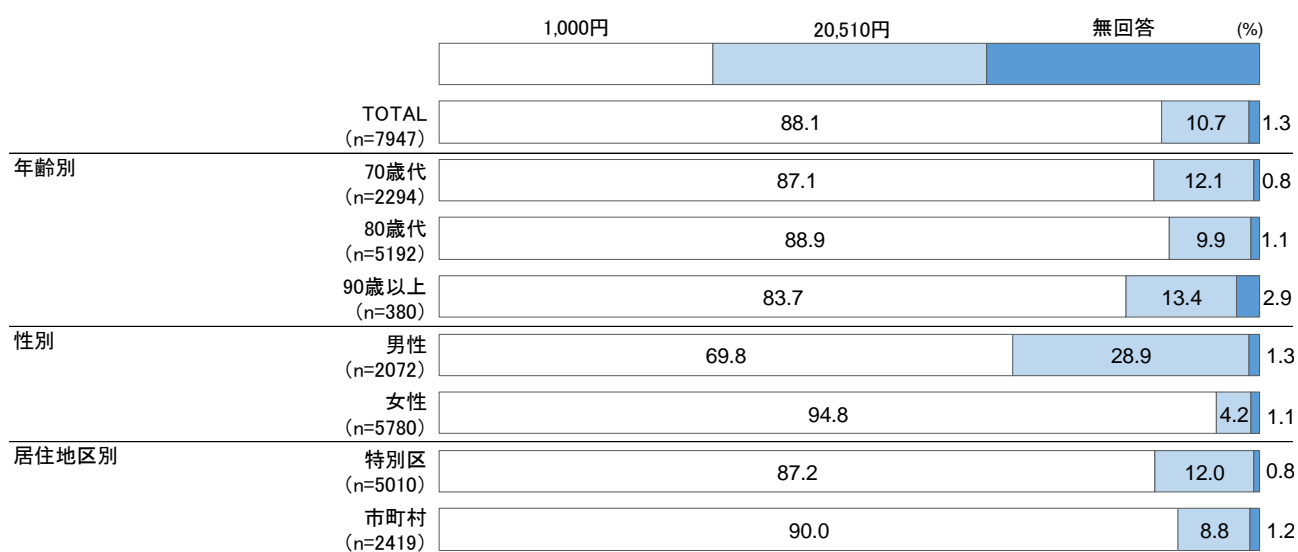
居住地区別にみると、「市町村」は「1,000円」パス所持者が90.0%と「特別区」の87.2%と比較して高く、一方、「特別区」は「20,510円」パス所持者が12.0%と、「市町村」の8.8%より高くなっている（図表43）。

個人年収・配偶者年収別にみると、配偶者年収が「250万円～400万円未満」、「400万円以上」でも「1,000円」パス所持者が一定数いる（図表44）。

なお、シルバーパスの所得基準は個人年収による。

なお、平成30年度のシルバーパス発行割合は、「1,000円」パスが89.1%、「20,510円」パスが10.9%となっている（図表45）。

図表 43 【利用者実態調査】所持しているシルバーパスの種別（年齢別、性別、居住地区別）



図表 44 【利用者実態調査】所持しているシルバーパス種別（個人年収・配偶者年収別）

横(%)		TOTAL (n=)	1,000円	20,510円	無回答
TOTAL		3853	83.8	15.2	1.0
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	98.1	0.6	1.3
	100万円～250万円未満	639	99.4	0.3	0.3
	250万円～400万円未満	463	98.7	0.6	0.6
	400万円以上	139	99.3	0.7	0.0
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	85.1	14.8	0.2
	100万円～250万円未満	443	91.9	7.9	0.2
	250万円～400万円未満	134	93.3	6.7	0.0
	400万円以上	44	86.4	11.4	2.3
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	14.6	84.9	0.5
	100万円～250万円未満	85	25.9	74.1	0.0
	250万円～400万円未満	38	34.2	65.8	0.0
	400万円以上	10	30.0	70.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	4.3	95.7	0.0
	100万円～250万円未満	26	7.7	92.3	0.0
	250万円～400万円未満	13	7.7	92.3	0.0
	400万円以上	21	23.8	76.2	0.0

図表 45 (参考) 【平成 30 年度実績】シルバーパス発行枚数・種別割合（シルバーパス種別）

	発行枚数(枚)	種別割合(%)
1,000円パス	920,201	89.1%
20,510円パス	112,803	10.9%
計	1,033,004	100.0%

(※) 人口は、「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」の概要（平成 30 年 1 月 1 日時点）

(※) 発行枚数は、平成 30 年 10 月（一斉更新含む）から令和元年 9 月末までの発行数

(18) シルバーパスの認知度

- 『あり方調査(20歳～69歳)』では、「内容はよくわからないが聞いたことがあった」の割合がいずれの年齢層でも最も高い。「20歳代」から「50歳代」までは、年齢が上がるにつれて「制度の内容を含めて知っていた」が高くなる。
- 「知らなかった」が「20歳代」30.9%、「30歳代」20.7%で他の年齢層と比べて高い。

【あり方調査(20歳～69歳)】

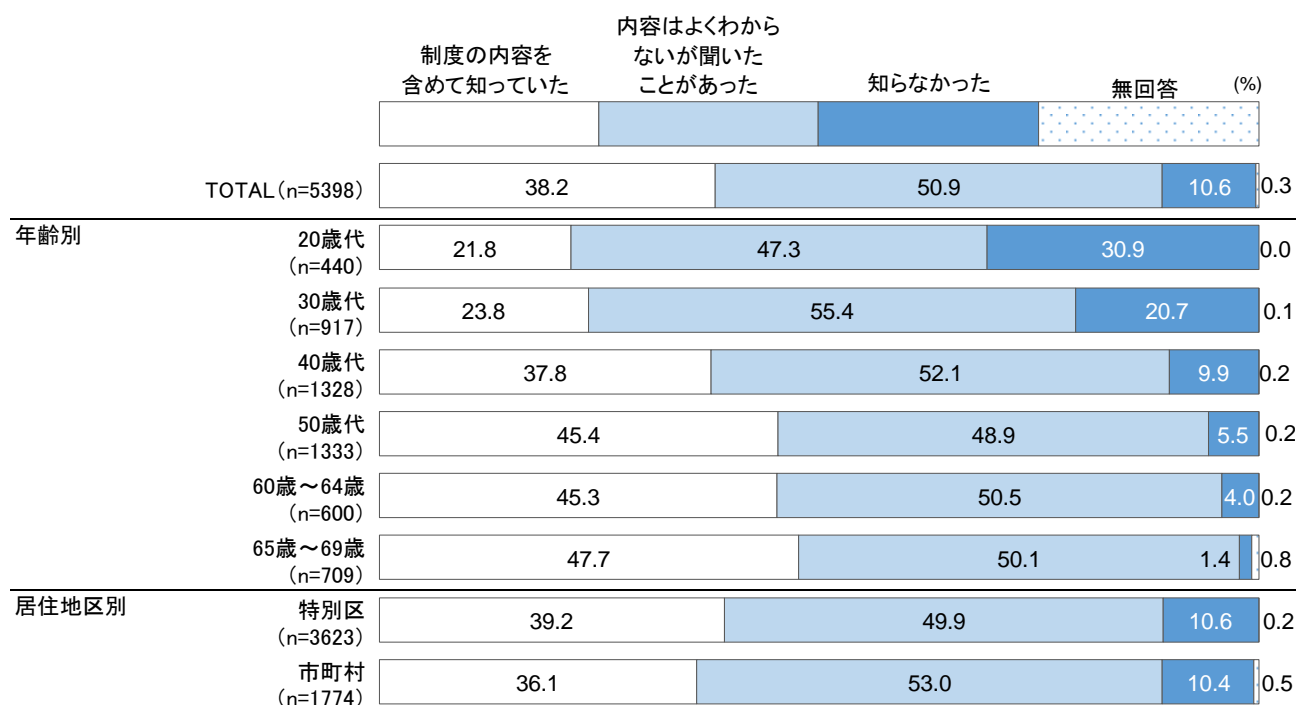
「内容はよくわからないが聞いたことがあった」が50.9%と最も高く、次いで「制度の内容を含めて知っていた」が38.2%、「知らなかった」が10.6%となっている(図表46)。

年齢別にみると、「20歳代」から「50歳代」までは、年齢が上がるにつれて「制度の内容を含めて知っていた」が高くなっている(図表46)。

居住地区別にみると、「特別区」は「制度の内容を含めて知っていた」が39.2%であり「市町村」の36.1%と比較して高くなっている(図表46)。

また、年齢・居住地区別にみると、「65歳～69歳」の「市町村」では「内容はよくわからないが聞いたことがあった」が59.6%となっている。また、「特別区」では「制度の内容を含めて知っていた」が52.4%と「市町村」の37.7%と比較して高くなっている(図表47)。

図表 46 【あり方調査(20歳～69歳)】 シルバーパスの認知度(年齢別、居住地区別)



図表 47 【あり方調査 (20 歳～69 歳)】シルバーパスの認知度 (年齢・居住地区別)

横 (%)		TOTAL (n=)	制度の内容 を含めて知っ ていた	内容はよくわ からないが聞 いたことが あった	知らなかった
TOTAL		5398	38.2	50.9	10.6
20歳代	特別区	311	21.2	46.6	32.2
	市町村	129	23.3	48.8	27.9
30歳代	特別区	637	25.0	54.8	20.3
	市町村	280	21.1	56.8	21.8
40歳代	特別区	915	38.3	51.6	10.2
	市町村	413	36.8	53.3	9.4
50歳代	特別区	881	46.7	48.6	4.7
	市町村	452	42.9	49.6	7.1
60歳～64歳	特別区	347	46.7	49.9	3.2
	市町村	253	43.5	51.4	5.1
65歳～69歳	特別区	481	52.4	45.5	1.2
	市町村	228	37.7	59.6	1.8
無回答	特別区	51	43.1	45.1	7.8
	市町村	19	52.6	42.1	0.0

(19) 身近なシルバーパス利用者の有無

- 『あり方調査(20歳～69歳)』では、「利用している人はいない」の割合がいずれの年齢層でも最も高い。
- 年齢別にみると、「家族が利用している」が「40歳代」、「50歳代」で約3割であり、他の年齢層と比べて高い。また、「65歳～69歳」は「知人が利用している」が41.7%と他の年齢層と比べて高い。

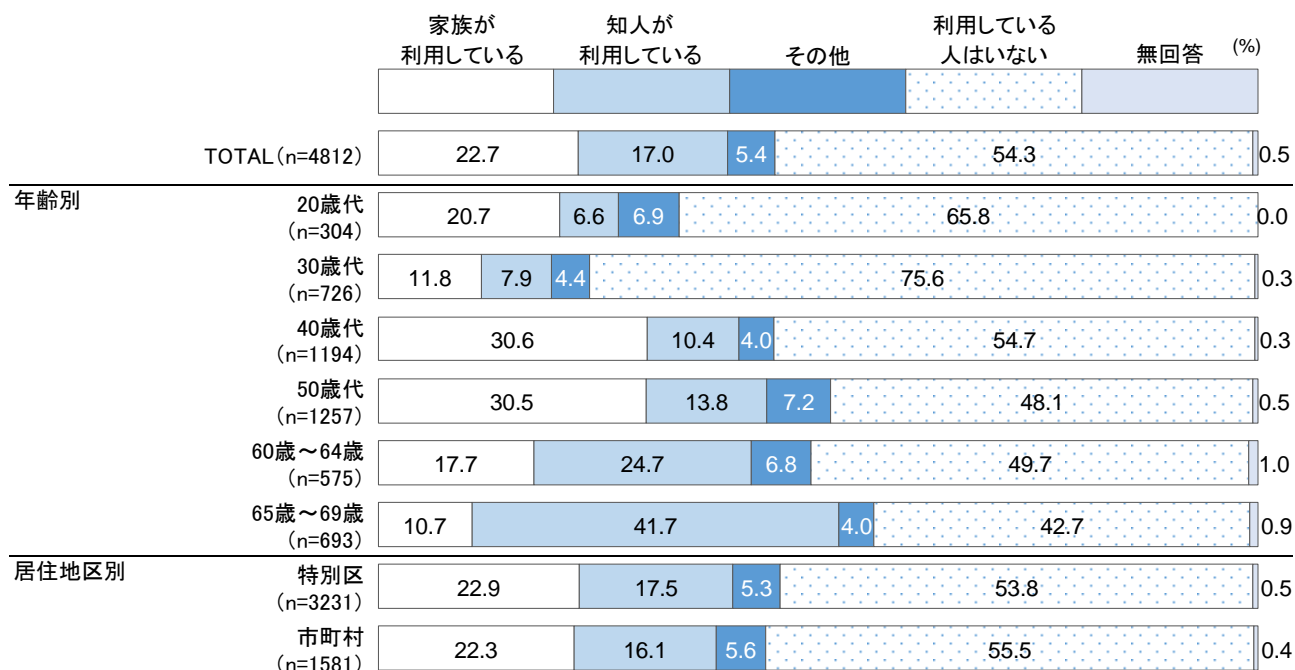
【あり方調査(20歳～69歳)】

「利用している人はいない」が54.3%と最も高く、次いで「家族が利用している」が22.7%、「知人が利用している」が17.0%となっている(図表48)。

年齢別にみると、「30歳代」は「利用している人はいない」が75.6%、「20歳代」は65.8%となっている。また、「40歳代」は「家族が利用している」が30.6%、「50歳代」では30.5%、「65歳～69歳」は「知人が利用している」が41.7%、「60歳～64歳」では24.7%と他の年齢層と比較して高くなっている(図表48)。

年齢・居住地区別にみると、「65歳～69歳」の「市町村」では「利用している人はいない」が49.1%と「特別区」の39.7%と比較して高くなっている(図表49)。

図表 48 【あり方調査(20歳～69歳)】身近なシルバーパス利用者の有無
(年齢別、居住地区別)



図表 49 【あり方調査（20歳～69歳）】身近なシルバーパス利用者の有無（年齢・居住地区別）

横(%)		TOTAL (n=)	家族が利用 している	知人が利用 している	利用している 人はいない	その他
TOTAL		4812	22.7	17.0	54.3	5.4
20歳代	特別区	211	20.4	6.2	66.4	7.1
	市町村	93	21.5	7.5	64.5	6.5
30歳代	特別区	508	12.4	8.5	74.8	3.9
	市町村	218	10.6	6.4	77.5	5.5
40歳代	特別区	822	30.0	10.9	54.3	4.6
	市町村	372	31.7	9.1	55.6	2.7
50歳代	特別区	839	30.4	14.1	48.0	6.9
	市町村	418	30.6	13.2	48.1	7.9
60歳～64歳	特別区	335	19.1	26.9	47.8	5.1
	市町村	240	15.8	21.7	52.5	9.2
65歳～69歳	特別区	471	11.7	42.7	39.7	4.9
	市町村	222	8.6	39.6	49.1	2.3

3 回答者の行動の傾向

(1) 普段の外出回数

- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、「普段の外出回数」は年齢が上がるにつれて少なくなる傾向。また、「20,510円」パス所持者、「免許有/車を持っている」人や、個人年収が高い人ほど「普段の外出回数」は多い。
- シルバーパス所持者と未所持者では、大きな差はない。

【あり方調査(70歳以上)】

普段の外出回数は、「週に5回以上」が46.6%、「週に2～4回」が38.4%となっており、年齢が上がるにつれて少なくなる傾向にある(図表50)。

また、性別や居住地区による差はみられないが、「週に2～4回」以上外出する割合は「市町村」が87.4%と、「特別区」の83.5%と比較して高くなっている(図表50)。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて「週に5回以上」の割合が高くなっている(図表50)。

シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」と「未所持」で大きな違いはみられなかった(図表50)。

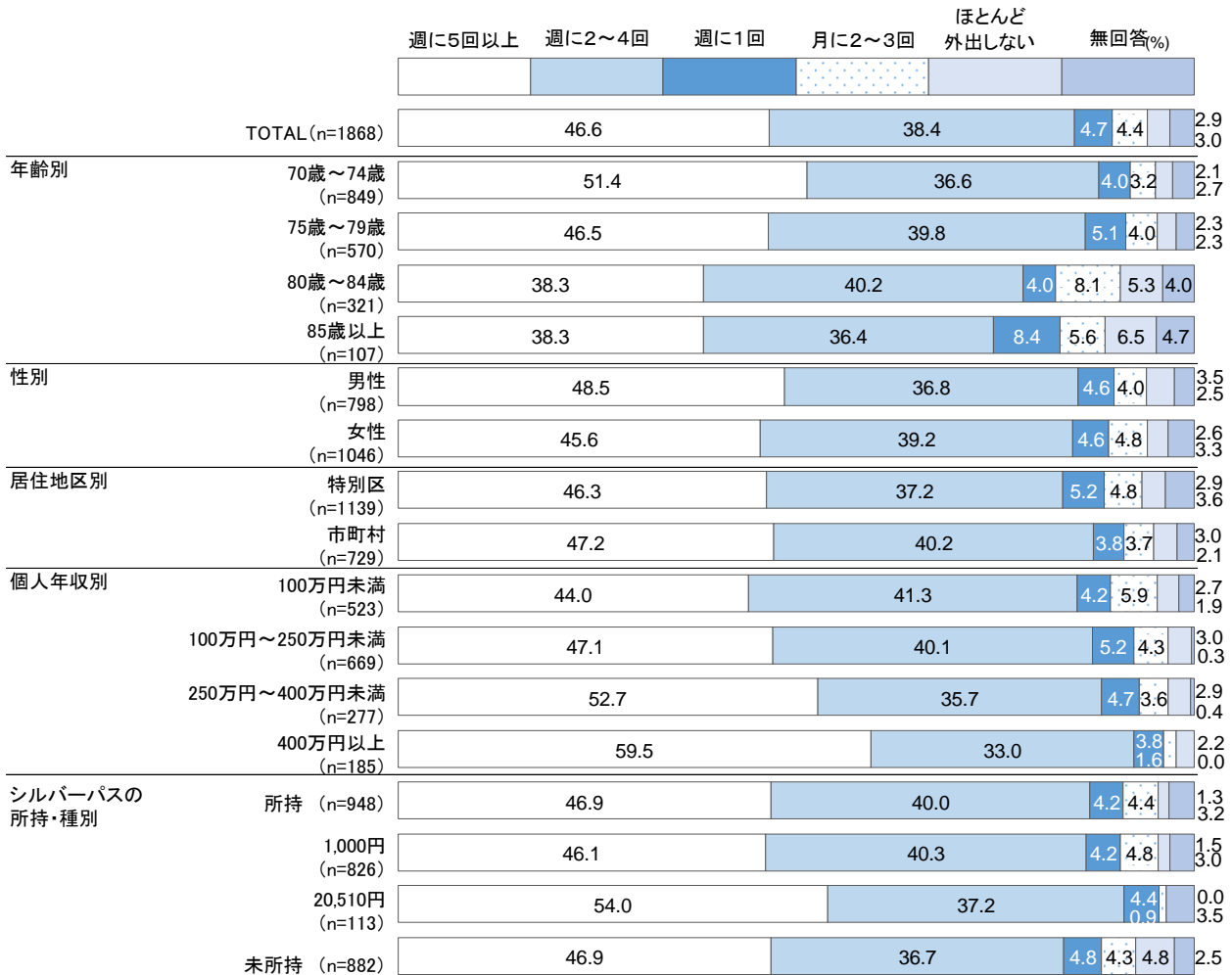
シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「週に5回以上」が54.0%と「1,000円」パス所持者の46.1%と比べて高くなっている(図表50)。

自動車免許・車の有無別にみると、「週に5回以上」は、「免許有/車を持っている」が58.5%と最も高く、次いで「免許有/運転できない・しない」が46.2%、「免許なし」が44.1%、「免許を返納した」が41.7%、「免許有/車はない」が40.0%となっている(図表52)。

居住地区・免許所持状況別にみると、「特別区」は「免許なし」が最も多く、次いで「免許有/運転する」だが、「市町村」では「免許有/運転する」が最も多く、次いで「免許なし」となっている。また、「週に5回以上」は、「免許有/運転する」が最も高く、「特別区」は57.9%あり、「市町村」の54.3%と比較して高くなっている(図表53)。

年齢・シルバーパス所持状況別にみると、「週に5回以上」の割合はすべての年齢別において、「所持」が高くなっている(図表54)。

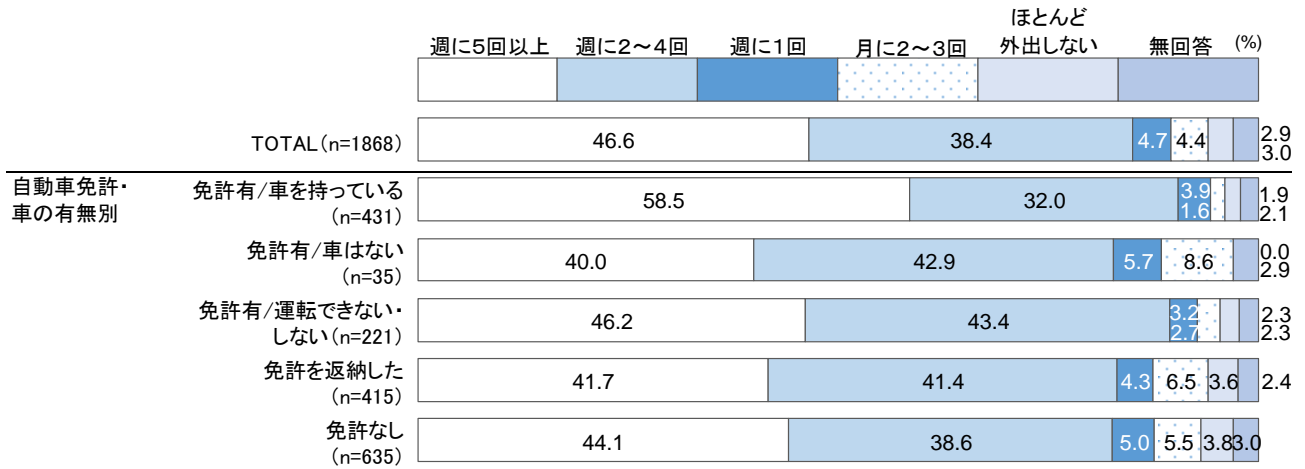
図表 50 【あり方調査 (70 歳以上)】 普段の外出回数
(年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの所持・種別)



図表 51 (参考) 【あり方調査 (70 歳以上)】 普段の外出回数 (収入源別)

	TOTAL	週に5回以上	週に2~4回	週に1回	月に2~3回	ほとんど外出しない
TOTAL (n=)	1868	871	717	87	82	55
年金収入	85.5	88.1	87.9	83.9	84.1	80.0
給与収入	15.2	20.7	10.6	17.2	3.7	14.5
事業収入	4.2	5.4	2.6	9.2	3.7	3.6
不動産収入	7.3	7.9	7.7	4.6	8.5	3.6
生活保護受給	2.4	1.7	2.6	2.3	7.3	5.5
家族からの援助	3.9	3.7	4.0	3.4	6.1	1.8
その他	2.1	2.4	2.0	0.0	4.9	0.0
無回答	8.4	5.2	7.4	8.0	4.9	12.7

図表 52 【あり方調査 (70 歳以上)】 普段の外出回数 (自動車免許・車の有無別)



※「免許有/車を持っている」は、設問「自動車運転免許の有無」において、「免許有/運転する」と回答した人のうち、設問「自由に使える車の有無」において、「車を持っている」を回答した人である。

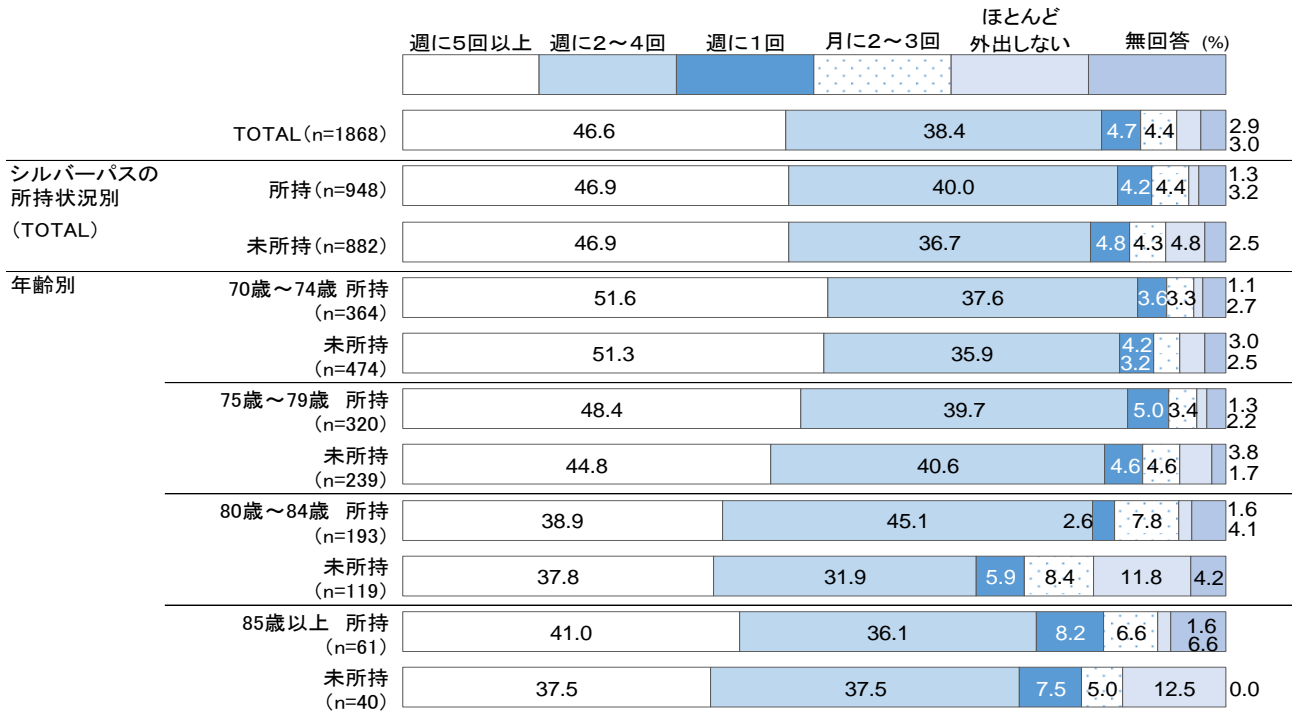
※「免許有/車はない」は、設問「自動車運転免許の有無」において、「免許有/運転する」と回答した人のうち、設問「自由に使える車の有無」において、「車はない」を回答した人である。

※「免許有/運転できない・しない」は、設問「自動車運転免許の有無」において、「免許有/運転しない」と「免許有/運転できない」と回答した人の合計である。

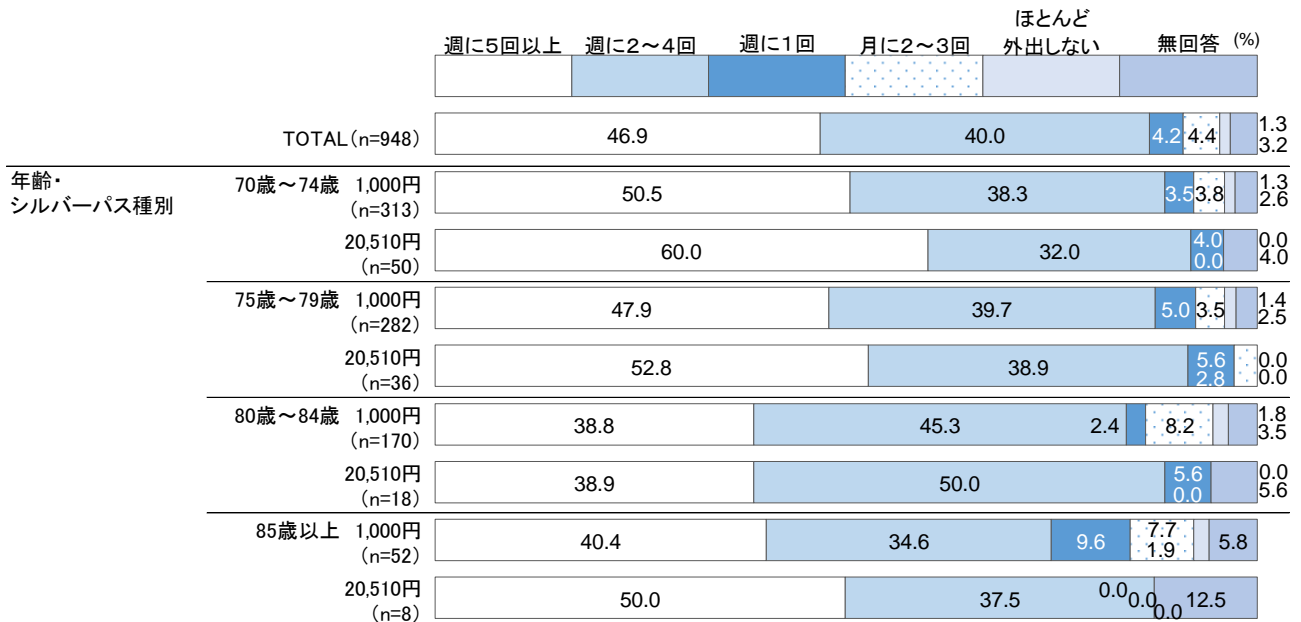
図表 53 【あり方調査 (70 歳以上)】 普段の外出回数 (居住地区・運転免許の有無別)

		TOTAL (n=)	週に5回以上	週に2~4回	週に1回	月に2~3回	ほとんど 外出しない	無回答
横(%)								
TOTAL		1868	46.6	38.4	4.7	4.4	2.9	3.0
特別区	免許有/運転する	216	57.9	28.2	5.6	2.3	3.2	2.8
	免許有/運転しない	121	46.3	43.8	4.1	2.5	1.7	1.7
	免許有/運転できない	28	53.6	39.3	0.0	0.0	0.0	7.1
	免許を返納した	292	43.5	39.7	4.5	6.5	2.7	3.1
	免許なし	423	43.7	37.1	5.4	5.9	3.8	4.0
市町村	免許有/運転する	302	54.3	36.8	3.6	1.7	1.3	2.3
	免許有/運転しない	53	41.5	45.3	1.9	5.7	3.8	1.9
	免許有/運転できない	19	47.4	42.1	5.3	0.0	5.3	0.0
	免許を返納した	123	37.4	45.5	4.1	6.5	5.7	0.8
	免許なし	212	44.8	41.5	4.2	4.7	3.8	0.9

図表 54 【あり方調査 (70 歳以上)】 普段の外出回数
(年齢別・シルバーパスの所持状況別)



図表 55 (参考) 【あり方調査 (70 歳以上)】 普段の外出回数 (年齢・シルバーパス種別)



図表 56 (参考)【あり方調査(70歳以上)】普段の外出回数(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	週に5回以上	週に2~4回	週に1回	月に2~3回	ほとんど外出 しない	無回答
TOTAL		1194	48.0	38.8	4.2	3.8	3.1	2.2
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	85	42.4	41.2	4.7	7.1	2.4	2.4
	100万円~250万円未満	123	53.7	35.8	1.6	5.7	1.6	1.6
	250万円~400万円未満	90	45.6	44.4	2.2	3.3	4.4	0.0
	400万円以上	38	42.1	47.4	2.6	5.3	2.6	0.0
本人 100万円~ 250万円未満	配偶者 100万円未満	181	44.8	42.0	5.0	5.0	2.2	1.1
	100万円~250万円未満	135	44.4	42.2	5.2	3.0	5.2	0.0
	250万円~400万円未満	33	45.5	42.4	6.1	6.1	0.0	0.0
	400万円以上	23	43.5	52.2	4.3	0.0	0.0	0.0
本人 250万円~ 400万円未満	配偶者 100万円未満	116	53.4	36.2	6.0	1.7	2.6	0.0
	100万円~250万円未満	53	43.4	37.7	3.8	5.7	7.5	1.9
	250万円~400万円未満	22	59.1	36.4	0.0	4.5	0.0	0.0
	400万円以上	8	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	69	59.4	31.9	2.9	1.4	4.3	0.0
	100万円~250万円未満	33	66.7	30.3	3.0	0.0	0.0	0.0
	250万円~400万円未満	8	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	400万円以上	21	57.1	38.1	0.0	4.8	0.0	0.0

【利用者実態調査】

普段の外出回数は、「週に2～4回」が43.7%、「週に5回以上」が41.4%となっており、年齢が上がるにつれて外出回数は少なくなる傾向にある（図表57）。

居住地区別にみると、「特別区」は、「週に5回以上」が43.1%、「週に2～4回」が42.9%で合わせると86.0%となり、「市町村」の85.9%とほぼ差はみられない（図表57）。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて「週に5回以上」の割合が高くなっている（図表57）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「週に5回以上」が47.8%と、「1,000円」パス所持者の41.0%と比べて高くなっている（図表57）。

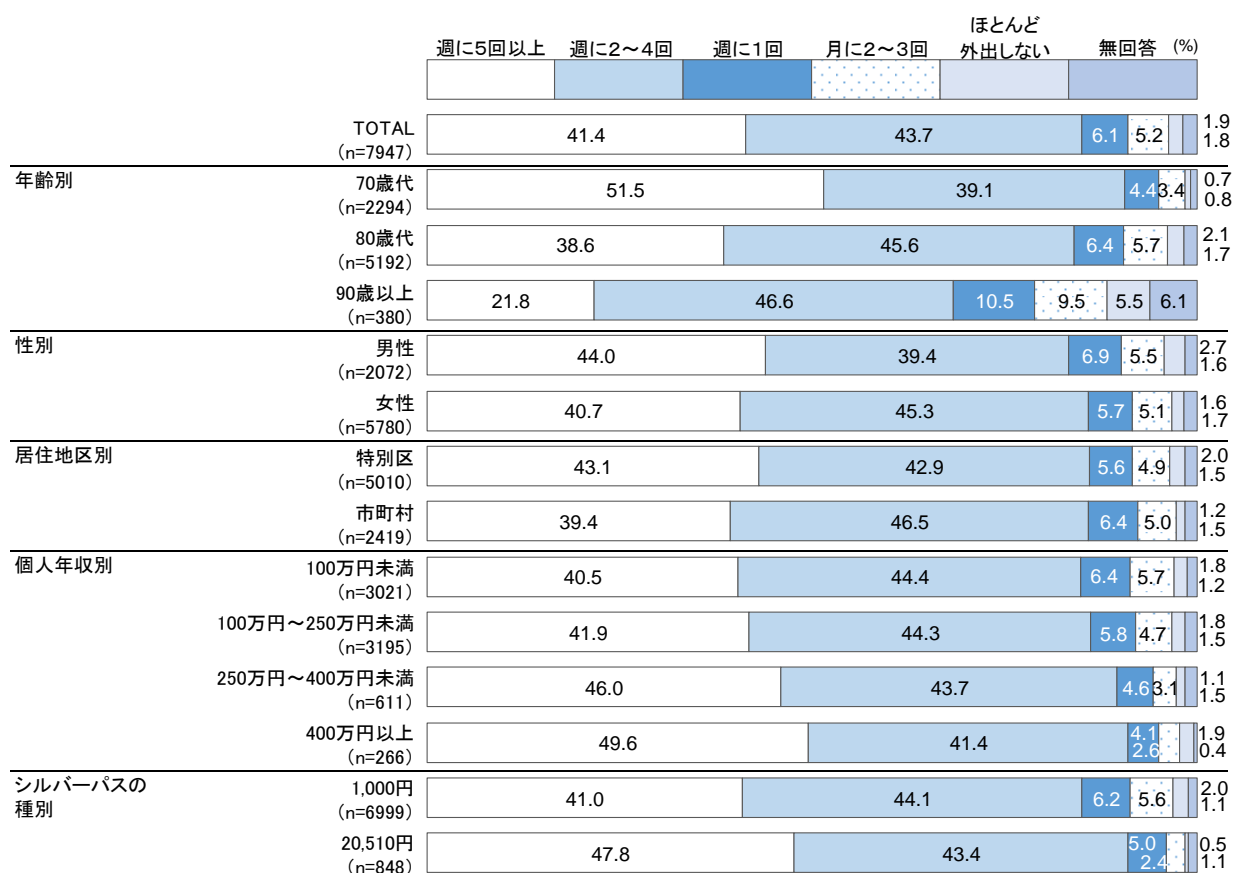
自動車免許・車の有無別にみると、「週に5回以上」は、「免許有/車を持っている」が53.6%と最も高く、次いで「免許有/運転できない・しない」が50.3%、「免許有/車はない」が49.4%、「免許を返納した」が44.4%、「免許なし」が39.2%となっている（図表59）。

居住地区・運転免許の有無別にみると、「特別区」「市町村」ともに、「免許なし」が最も多く、次いで「免許を返納した」となっている。また、「週に5回以上」は「特別区」では、「免許有/運転する」、「免許有/運転しない」が52.5%と高く、「市町村」では、「免許有/運転する」が52.5%となっている（図表60）。

年齢・シルバーパスの種別にみると、「週に5回以上」は、すべての年齢層で「20,510円」パス所持者が「1,000円パス」所持者と比較して高くなっている（図表61）。

個人年収・配偶者年収別にみると、すべての本人と配偶者の年収区分で「週に5回以上」、「週2～4回」の合計が約7割以上となっている（図表62）。

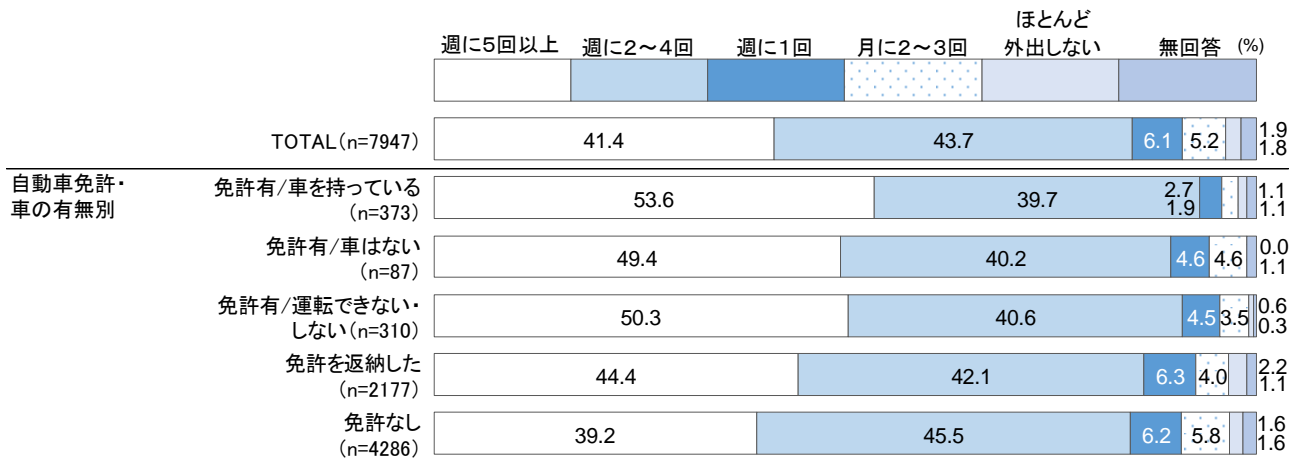
図表 57 【利用者実態調査】 普段の外出回数
(年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別)



図表 58 (参考) 【利用者実態調査】 普段の外出回数 (収入源別)

	TOTAL	週に5回以上	週に2~4回	週に1回	月に2~3回	ほとんど外出しない
縦(%)						
TOTAL (n=)	7947	3290	3472	481	415	149
年金収入	88.2	88.6	89.7	84.4	85.3	83.2
給与収入	4.7	7.8	2.9	0.8	2.2	0.7
事業収入	1.1	1.2	1.1	1.5	0.5	0.7
不動産収入	3.0	3.3	3.0	2.5	1.7	2.0
生活保護受給	2.5	1.7	2.9	2.1	4.1	2.7
家族からの援助	4.6	4.7	4.9	3.5	4.1	4.7
その他	2.0	2.1	2.1	0.8	1.2	2.0
無回答	7.4	7.2	6.0	11.4	8.7	10.7

図表 59 【利用者実態調査】 普段の外出回数（自動車免許・車の有無別）



※「免許有/車を持っている」は、設問「自動車運転免許の有無」において、「免許有/運転する」と回答した人のうち、設問「自由に使える車の有無」において、「車を持っている」を回答した人である。

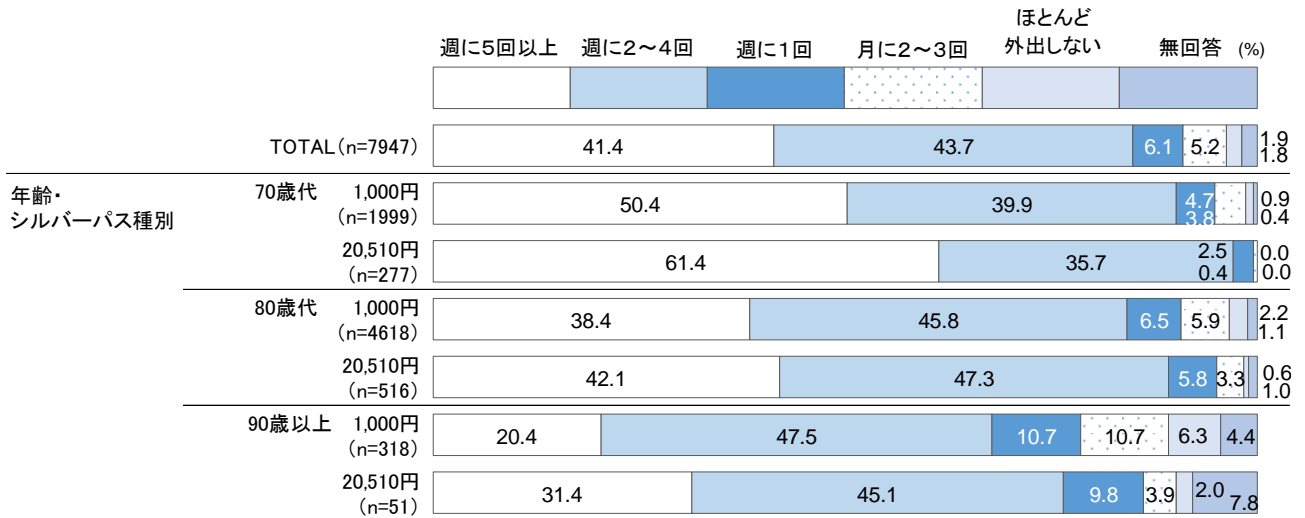
※「免許有/車はない」は、設問「自動車運転免許の有無」において、「免許有/運転する」と回答した人のうち、設問「自由に使える車の有無」において、「車はない」を回答した人である。

※「免許有/運転できない・しない」は、設問「自動車運転免許の有無」において、「免許有/運転しない」と「免許有/運転できない」と回答した人の合計である。

図表 60 【利用者実態調査】 普段の外出回数（居住地区・運転免許の有無別）

居住地区	運転免許の有無	TOTAL (n=)	週に5回以上	週に2~4回	週に1回	月に2~3回	ほとんど外出しない	無回答
			横(%)					
TOTAL		7947	41.4	43.7	6.1	5.2	1.9	1.8
特別区	免許有/運転する	265	52.5	36.6	4.9	3.0	1.5	1.5
	免許有/運転しない	162	52.5	37.0	4.3	5.6	0.0	0.6
	免許有/運転できない	37	40.5	51.4	2.7	0.0	5.4	0.0
	免許を返納した	1403	45.0	41.3	6.5	4.0	2.0	1.2
	免許なし	2770	41.9	44.2	5.3	5.3	1.9	1.3
市町村	免許有/運転する	240	52.5	41.7	2.1	2.9	0.4	0.4
	免許有/運転しない	81	48.1	42.0	7.4	2.5	0.0	0.0
	免許有/運転できない	21	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	免許を返納した	667	44.5	43.2	5.4	3.9	2.1	0.9
	免許なし	1280	34.1	49.5	7.9	5.9	0.9	1.7

図表 61 【利用者実態調査】 普段の外出回数（年齢・シルバーパス種別）



図表 62 【利用者実態調査】 普段の外出回数（個人年収・配偶者年収別）

		TOTAL (n=)	週に5回以上	週に2~4回	週に1回	月に2~3回	ほとんど外出しない	無回答
横 (%)								
TOTAL		3853	44.7	41.6	6.0	5.0	1.9	0.8
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	41.3	38.3	7.9	8.4	3.6	0.4
	100万円~250万円未満	639	43.8	43.3	6.4	5.5	0.6	0.3
	250万円~400万円未満	463	45.1	47.5	3.7	2.6	1.1	0.0
	400万円以上	139	47.5	43.2	5.0	3.6	0.7	0.0
本人 100万円~250万円未満	配偶者 100万円未満	522	43.1	41.2	6.5	6.1	2.5	0.6
	100万円~250万円未満	443	48.8	39.3	5.6	4.1	2.0	0.2
	250万円~400万円未満	134	41.8	50.0	5.2	3.0	0.0	0.0
	400万円以上	44	47.7	40.9	4.5	2.3	4.5	0.0
本人 250万円~400万円未満	配偶者 100万円未満	212	49.1	40.6	6.1	2.4	0.9	0.9
	100万円~250万円未満	85	49.4	45.9	1.2	2.4	0.0	1.2
	250万円~400万円未満	38	50.0	42.1	5.3	2.6	0.0	0.0
	400万円以上	10	60.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	50.0	43.6	4.3	0.0	2.1	0.0
	100万円~250万円未満	26	50.0	46.2	0.0	0.0	3.8	0.0
	250万円~400万円未満	13	61.5	15.4	15.4	0.0	7.7	0.0
	400万円以上	21	52.4	38.1	4.8	4.8	0.0	0.0

(2) ほとんど外出しない理由

- 設問「普段の外出回数」において、「ほとんど外出しない」と回答した人の「ほとんど外出しない理由」は、『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、「健康上の理由で外出できないため」が最も高い。
- 「健康上の理由で外出できないため」は、『あり方調査(70歳以上)』では49.1%、『利用者実態調査』では53.0%。

【あり方調査(70歳以上)】

「健康上の理由で外出できないため」が49.1%と最も高く、次いで「外出する気力がないため」、「家で過ごすのが好きなため」が23.6%となっている(図表63)。

性別にみると、「女性」は「健康上の理由で外出できないため」が51.9%と「男性」の46.4%と比較して高くなっている。また、「女性」は「外出する気力がないため」、「家で過ごすのが好きなため」がともに29.6%となっており、「男性」と比較して高くなっている(図表63)。

居住地区別にみると、「市町村」は「健康上の理由で外出できないため」が50.0%と「特別区」の48.5%と比較して高くなっている。また、「市町村」は「行きたいところがないため」が27.3%と「特別区」と比較して高く、一方「特別区」は、「外出する気力がないため」が27.3%と「市町村」の18.2%と比較して高くなっている(図表63)。

図表 63 【あり方調査(70歳以上)】ほとんど外出しない理由(複数回答)
(年齢別、性別、居住地区別)

縦(%)	TOTAL	年齢別				性別		居住地区別	
		70歳~74歳	75歳~79歳	80歳~84歳	85歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL(n=)	55	18	13	17	7	28	27	33	22
健康上の理由で外出できないため	49.1	33.3	69.2	58.8	28.6	46.4	51.9	48.5	50.0
付き添いを頼みやすい人がいない	5.5	5.6	15.4	0.0	0.0	0.0	11.1	9.1	0.0
家で仕事をしているため	5.5	5.6	0.0	5.9	14.3	7.1	3.7	6.1	4.5
家族の介護や育児等があるため	7.3	11.1	7.7	5.9	0.0	3.6	11.1	12.1	0.0
公共の交通機関が利用しにくい	12.7	11.1	7.7	11.8	28.6	14.3	11.1	15.2	9.1
交通費がかかるため	12.7	11.1	7.7	17.6	14.3	17.9	7.4	12.1	13.6
外出する気力がないため	23.6	16.7	23.1	29.4	28.6	17.9	29.6	27.3	18.2
家で過ごすのが好きなため	23.6	16.7	15.4	41.2	14.3	17.9	29.6	21.2	27.3
行きたいところがないため	18.2	16.7	15.4	23.5	14.3	17.9	18.5	12.1	27.3
その他	9.1	5.6	0.0	11.8	28.6	3.6	14.8	9.1	9.1
無回答	1.8	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	3.0	0.0

【利用者実態調査】

「健康上の理由で外出することができないため」が53.0%と最も高く、次いで「家で過ごすのが好きなため」が19.5%、「外出する気力がないため」が16.8%となっている（図表64）。

性別にみると、「男性」、「女性」とともに、「健康上の理由で外出できないため」が52.7%と高くなっている。「女性」は「家で過ごすのが好きなため」が24.2%、「外出する気力がないため」が19.8%と「男性」と比較して高く、「男性」は「行きたいところがないため」が18.2%と「女性」と比較して高くなっている（図表64）。

居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」とともに「健康上の理由で外出できないため」が最も高くなっている。また、「市町村」は「家で過ごすのが好きなため」が26.7%、「外出する気力がないため」が16.7%、「行きたいところがないため」が16.7%であり、「特別区」より高くなっている（図表64）。

図表 64 【利用者実態調査】ほとんど外出しない理由(複数回答)
(年齢別、性別、居住地区別)

縦(%)	TOTAL	年齢別			性別		居住地区別	
		70歳代	80歳代	90歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL (n=)	149	17	108	21	55	91	101	30
健康上の理由で外出できないため	53.0	52.9	52.8	52.4	52.7	52.7	51.5	53.3
付き添いを頼みやすい人がいないため	3.4	5.9	2.8	4.8	3.6	3.3	3.0	3.3
家で仕事をしているため	1.3	0.0	1.9	0.0	1.8	1.1	2.0	0.0
家族の介護や育児等があるため	2.7	0.0	3.7	0.0	3.6	2.2	4.0	0.0
公共の交通機関が利用しにくい	4.7	0.0	5.6	4.8	3.6	5.5	4.0	6.7
交通費がかかるため	3.4	0.0	3.7	4.8	1.8	4.4	4.0	0.0
外出する気力がないため	16.8	0.0	20.4	9.5	9.1	19.8	15.8	16.7
家で過ごすのが好きなため	19.5	23.5	14.8	42.9	12.7	24.2	19.8	26.7
行きたいところがないため	14.8	11.8	15.7	14.3	18.2	13.2	12.9	16.7
その他	10.7	23.5	10.2	4.8	20.0	5.5	11.9	10.0
無回答	2.7	0.0	3.7	0.0	3.6	2.2	4.0	0.0

(3) バスや電車を使ったひとりでの外出状況

- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、「ひとりで外出できる」が9割以上。一方、「80歳～84歳」以上になると、「付き添いがあれば外出できる」や「付き添いがあっても外出できない」の割合が増加。また、その傾向はシルバーパス未所持者で強い。

【あり方調査(70歳以上)】

ひとりで外出状況は、「ひとりで外出できる」は90.6%となっている(図表65)。

年齢別にみると、「ひとりで外出できる」は、「80歳～84歳」以上になると減少傾向となっている(図表65)。

性別にみると、「ひとりで外出できる」は「男性」が92.1%、「女性」が89.6%となっている(図表65)。

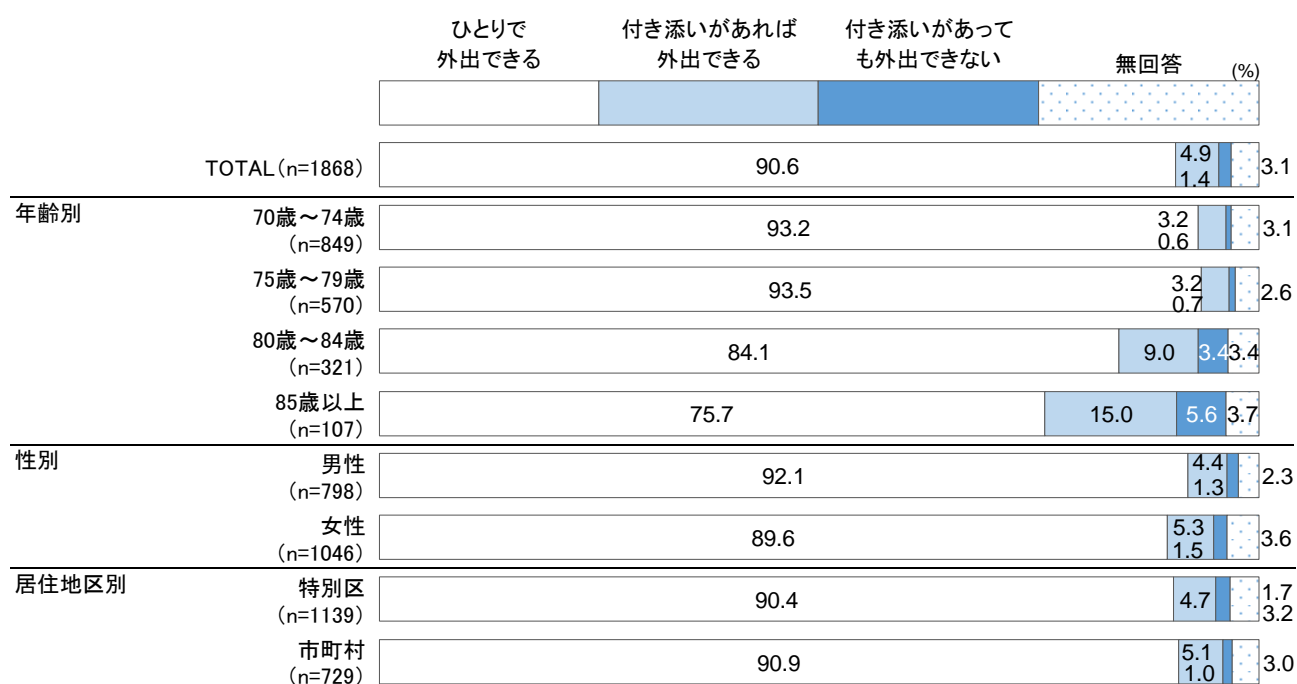
居住地区別にみると、「ひとりで外出できる」は「市町村」が90.9%、「特別区」が90.4%となっている。(図表65)。

年齢・シルバーパスの所持状況別にみると、「70歳～74歳」、「75歳～79歳」までは、「所持」と「未所持」の「ひとりで外出できる」の割合に大きな差はみられないが、「80歳～84歳」以上になると差が大きくなっている。「85歳以上」では、「所持」が86.9%と「未所持」の57.5%と比較して高くなっており、「付き添いがあれば外出できる」、「付き添いがあっても外出できない」の割合が「未所持」で高くなっている(図表66)。

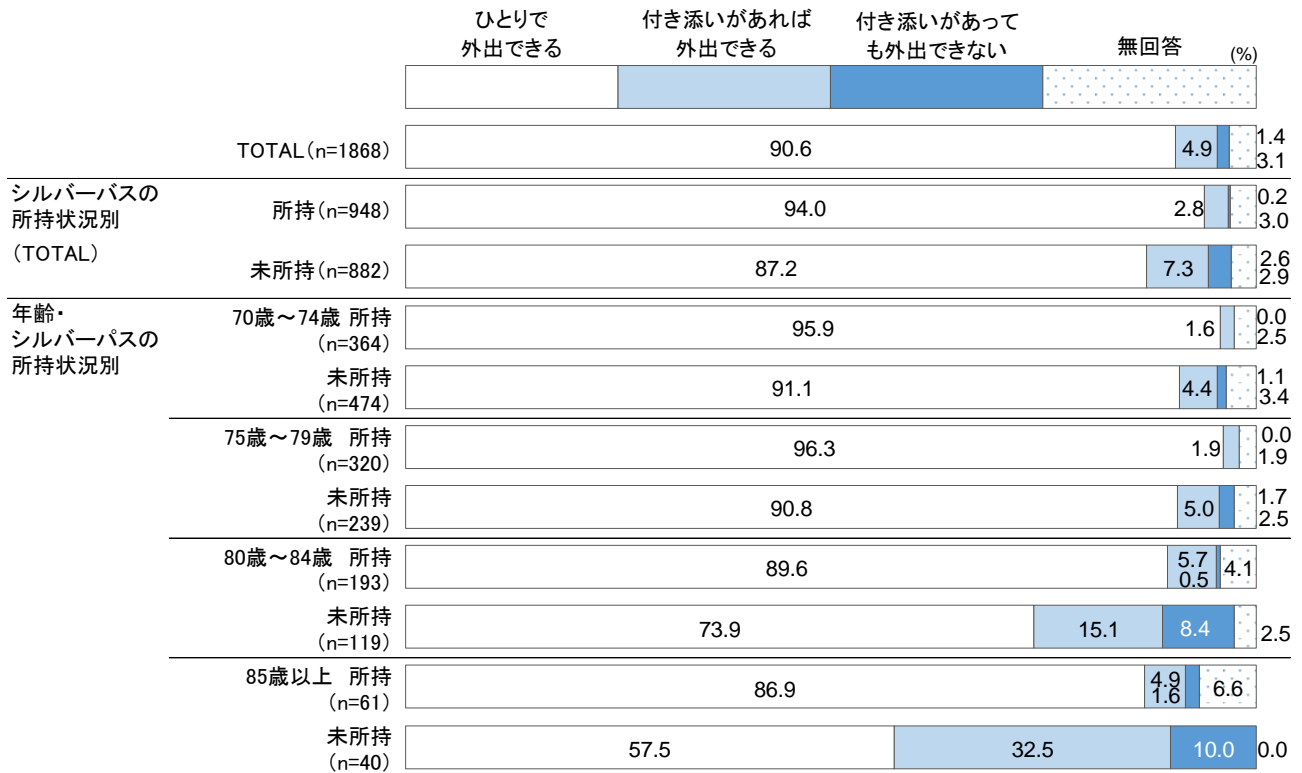
なお、シルバーパス制度は、寝たきりの高齢者は対象者に含まれていない。

図表 65 【あり方調査(70歳以上)】

バスや電車を使ったひとりで外出状況(年齢別、性別、居住地区別)



図表 66 【あり方調査（70歳以上）】バスや電車を使ったひとりでの外出回数
（年齢・シルバーパスの所持状況別）



【利用者実態調査】

ひとりでの外出状況は、「ひとりで外出できる」は91.5%となっている（図表67）。

年齢別にみると、「ひとりで外出できる」は、年齢が上がるにつれて減少傾向となっている（図表67）。

性別にみると、「男性」、「女性」ともに「ひとりで外出できる」が91.7%となっている（図表67）。

居住地区別にみると、「市町村」が92.4%と、「特別区」の91.6%と比較して高くなっている（図表67）。

なお、シルバーパス制度は、寝たきりの高齢者は対象者に含まれていない。

図表 67 【利用者実態調査】バスや電車を使ったひとりでの外出回数
(年齢別、年齢・居住地区別)

		ひとりで 外出できる	付き添いがあれば 外出できる	付き添いがある も外出できない	無回答	(%)
TOTAL (n=7947)		91.5			6.1	0.3 2.1
年齢別	70歳代 (n=2294)	97.0			1.4	0.2 1.5
	80歳代 (n=5192)	90.6			7.2	0.3 1.9
	90歳以上 (n=380)	74.5		18.7	1.3	5.5
性別	男性 (n=2072)	91.7			6.1	0.6 1.7
	女性 (n=5780)	91.7			6.0	0.2 2.1
居住地区別	特別区 (n=5010)	91.6			6.2	0.3 1.9
	市町村 (n=2419)	92.4			5.7	0.3 1.5

(4) 1週間のバスの利用回数

- 『あり方調査(70歳以上)』では、利用回数「0回」が45.4%。1週間の平均利用回数は3.4回。また、「70歳～74歳」、「市町村」、「個人年収が高い人」の利用回数が少なかった。さらに、シルバーパス未所持者は利用回数「0回」が75.5%を占めている。なお、シルバーパスの種別では、「1,000円」パス所持者と比較して、「20,510円」パス所持者の平均利用回数が多かった。
- 『利用者実態調査』では、利用回数「10回以上」が21.7%。平均利用回数は5.9回。また、「70歳代」、「個人年収が高い人」の平均利用回数が多い。一方、居住地区では、差はほとんどない。さらに、シルバーパスの種別では、「1,000円」パス所持者と比べて、「20,510円」パス所持者の平均利用回数が多かった。

【あり方調査(70歳以上)】

「1週間(平成30年12月3日(月)から12月9日(日))のバスの利用回数」¹は、「0回」が45.4%であり、平均利用回数は3.4回となっている(図表68)。

年齢別にみると、平均利用回数は、「70歳～74歳」から「80歳～84歳」までは、年齢が上がるごとに平均回数が2.7回、3.8回、4.3回と増えている。また、「85歳以上」では3.9回であり、「75歳～79歳」3.8回と同程度となっている(図表68)。

性別にみると、「男性」で利用回数「0回」が55.2%と「女性」の38.2%と比較して高くなっており、平均回数は「男性」が2.6回、「女性」が4.0回と「女性」が多くなっている(図表68)。

居住地区別にみると、「市町村」で利用回数「0回」が51.3%と「特別区」の41.8%と比較して高くなっており、平均回数は「市町村」が2.9回、「特別区」が3.6回と「特別区」が多くなっている(図表68)。

個人年収別にみると、年収が上がるにつれて平均利用回数は少なくなっている(図表68)。

シルバーパスの所持状況別にみると、「未所持」は、利用回数「0回」が75.5%(平均利用回数1.0回)であり、「所持」では「0回」が20.8%(平均利用回数5.3回)となっている(図表68)。

シルバーパスの種別にみると、利用回数「10回以上」が、「20,510円」パス所持者は33.3%(平均利用回数7.3回)、「1,000円」パス所持者は17.5%(平均利用回数5.1回)であり、「20,510円」パス所持者の利用回数が多くなっている(図表68)。

普段の外出回数別にみると、「週に5回以上」は平均利用回数が3.9回と全体の平均利用回数3.4回より多くなっている(図表69)。

¹ バス、バス以外(都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー)の利用回数については、以下の期間の乗車回数の回答である。これらはバス等の乗車回数であり、シルバーパスの利用回数ではない。また、特定の1週間の実績であるため、単純に引き延ばして、月間や年間の乗車回数に換算はしない。以降の結果も同様に、特定の1週間の結果を示すことに留意されたい。

- ・あり方調査(70歳以上)の乗車回数期間：平成30年12月3日(月)から12月9日(日)
- ・利用者実態調査の乗車回数期間：平成31年1月7日(月)から1月13日(日)

居住地区・運転免許の有無別にみると、「市町村」の「免許有/運転する」は平均利用回数が1.6回と「特別区」の2.5回と比較して少なくなっている（図表70）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」で配偶者が「100万円未満」では、「10回以上」が20.5%となっており、平均利用回数は4.8回となっている（図表71）。

シルバーパス所持状況・居住地区別にみると、「所持」と「未所持」では平均利用回数に差が見られたが、所持者の「特別区」と「市町村」、未所持者の「特別区」と「市町村」では平均利用回数にはほぼ差は見られなかった（図表72）。

シルバーパスの種別・居住地区別にみると、「1,000円」パス所持者の平均利用回数は「特別区」が多く、「20,510円」パス所持者は、「市町村」が多くなっている（図表73）。

図表 68 【あり方調査（70歳以上）】 1週間のバスの利用回数
（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの所持・種別）

		0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上 (%)	平均値	
TOTAL (n=1653)			45.4	15.5	10.7	9.4	7.6	11.4	3.4
年齢別	70歳~74歳 (n=766)		50.9	16.3	10.3	8.2	5.2	9.0	2.7
	75歳~79歳 (n=507)		42.4	15.2	10.5	10.1	9.1	12.8	3.8
	80歳~84歳 (n=278)		37.1	14.4	10.8	12.2	9.7	15.8	4.3
	85歳以上 (n=83)		39.8	13.3	15.7	7.2	13.3	10.8	3.9
性別	男性 (n=701)		55.2	13.7	8.8	8.1	6.1	8.0	2.6
	女性 (n=931)		38.2	16.6	12.1	10.3	8.7	14.0	4.0
居住地区別	特別区 (n=1020)		41.8	15.9	12.1	9.5	8.5	12.3	3.6
	市町村 (n=633)		51.3	15.0	8.5	9.2	6.0	10.0	2.9
個人年収別	100万円未満 (n=467)		37.9	16.5	12.6	11.1	7.5	14.3	4.1
	100万円~250万円未満 (n=592)		43.6	15.4	11.5	9.6	8.3	11.7	3.4
	250万円~400万円未満 (n=244)		51.6	14.8	9.4	9.0	6.1	9.0	2.7
	400万円以上 (n=170)		64.1	14.7	4.1	4.7	5.9	6.5	1.9
シルバーパスの所持・種別	所持 (n=885)		20.8	18.2	15.5	13.8	12.4	19.3	5.3
	1,000円 (n=767)		22.6	19.7	15.6	12.5	12.1	17.5	5.1
	20,510円 (n=111)	8.1	7.2	14.4	21.6	15.3	33.3		7.3
	未所持 (n=739)		75.5				12.4	5.1	3.5

※平均値とは、平均利用回数

図表 69 【あり方調査 (70 歳以上)】 1 週間のバスの利用回数 (普段の外出回数別)

		0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上 (%)	平均値		
TOTAL (n=1653)			45.4	15.5	10.7	9.4	7.6	11.4	3.4	
普段の外出回数別	週に5回以上 (n=785)		46.1	12.0	9.7	7.3	8.0	16.9	3.9	
	週に2~4回 (n=653)		40.6	18.4	12.7	12.9	8.7	6.7	3.1	
	週に1回 (n=70)		47.1		35.7		10.0	5.7	1.4	
	月に2~3回 (n=60)		58.3		13.3	10.0	11.7	1.7	5.0	2.3
	ほとんど外出しない (n=38)			92.1				2.6	5.3	0.3

※平均値とは、平均利用回数

図表 70 【あり方調査 (70 歳以上)】 1 週間のバスの利用回数 (居住地区・運転免許の有無別)

		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		1653	45.4	15.5	10.7	9.4	7.6	11.4	3.4
特別区	免許有/運転する	194	54.1	14.4	9.8	9.8	6.2	5.7	2.5
	免許有/運転しない	115	49.6	16.5	9.6	9.6	7.0	7.8	2.9
	免許有/運転できない	27	33.3	11.1	25.9	11.1	7.4	11.1	3.7
	免許を返納した	262	42.4	14.5	9.5	8.4	11.5	13.7	3.8
	免許なし	376	34.0	17.3	14.6	9.3	8.8	16.0	4.4
市町村	免許有/運転する	263	64.6	15.6	6.1	6.1	2.7	4.9	1.6
	免許有/運転しない	47	48.9	6.4	19.1	8.5	0.0	17.0	3.6
	免許有/運転できない	16	37.5	0.0	18.8	12.5	12.5	18.8	4.8
	免許を返納した	100	47.0	13.0	8.0	11.0	9.0	12.0	3.5
	免許なし	191	38.2	17.8	8.4	12.6	9.9	13.1	3.9

※平均値とは、平均利用回数

図表 71 【あり方調査 (70 歳以上)】 1 週間のバスの利用回数 (個人年収・配偶者年収別)

		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		1064	49.2	14.9	10.2	9.0	6.6	10.2	3.1
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	73	39.7	20.5	6.8	8.2	4.1	20.5	4.8
	100万円~250万円未満	110	31.8	10.9	13.6	18.2	11.8	13.6	4.5
	250万円~400万円未満	81	40.7	19.8	12.3	9.9	3.7	13.6	3.7
	400万円以上	36	58.3	8.3	11.1	11.1	5.6	5.6	2.4
本人 100万円~250万円未満	配偶者 100万円未満	154	54.5	12.3	7.1	9.7	8.4	7.8	2.7
	100万円~250万円未満	122	43.4	18.0	13.1	6.6	9.0	9.8	3.1
	250万円~400万円未満	32	46.9	15.6	15.6	3.1	6.3	12.5	2.9
	400万円以上	22	54.5	22.7	4.5	9.1	0.0	9.1	2.0
本人 250万円~400万円未満	配偶者 100万円未満	107	55.1	12.1	11.2	9.3	4.7	7.5	2.4
	100万円~250万円未満	47	55.3	17.0	6.4	4.3	4.3	12.8	2.8
	250万円~400万円未満	21	52.4	14.3	14.3	4.8	4.8	9.5	2.6
	400万円以上	7	57.1	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	1.9
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	62	62.9	19.4	4.8	1.6	6.5	4.8	1.6
	100万円~250万円未満	30	60.0	13.3	3.3	16.7	3.3	3.3	2.0
	250万円~400万円未満	8	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	400万円以上	21	61.9	14.3	4.8	0.0	4.8	14.3	2.5

※平均値とは、平均利用回数

図表 72 【あり方調査（70歳以上）】1週間のバスの利用回数
（シルバーパスの所持状況・居住地区別）

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		1653	45.4	15.5	10.7	9.4	7.6	11.4	3.4
所持	特別区	588	18.7	18.4	17.3	12.9	12.9	19.7	5.4
	市町村	297	24.9	17.8	11.8	15.5	11.4	18.5	5.1
未所持	特別区	410	75.9	12.2	4.9	3.4	2.0	1.7	1.0
	市町村	329	75.1	12.8	5.5	3.6	0.9	2.1	1.0

※平均値とは、平均利用回数

図表 73 【あり方調査（70歳以上）】1週間のバスの利用回数
（シルバーパスの種別・居住地区別）

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		885	20.8	18.2	15.5	13.8	12.4	19.3	5.3
1,000円	特別区	507	19.5	19.7	17.9	11.4	12.6	18.7	5.3
	市町村	260	28.5	19.6	11.2	14.6	11.2	15.0	4.6
20,510円	特別区	77	11.7	9.1	14.3	22.1	15.6	27.3	6.7
	市町村	34	0.0	2.9	14.7	20.6	14.7	47.1	8.7

※平均値とは、平均利用回数

【利用者実態調査】

「1週間（平成31年1月7日（月）から1月13日（日））のバスの利用回数」は、利用回数「10回以上」が21.7%であり、1週間の平均利用回数は5.9回と『あり方調査（70歳以上）』の3.4回と比べて多くなっている（図表74）。

年齢別にみると、平均利用回数は、年齢が上がるにつれて少なくなっている（図表74）。

性別にみると、利用回数「10回以上」は、「男性」が25.4%であり、「女性」の20.3%と比較して高く、平均利用回数も「男性」が6.5回と「女性」の5.7回より高くなっている（図表74）。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて、利用回数が多くなっている（図表74）。

シルバーパスの種別にみると、利用回数「10回以上」は、「20,510円」パス所持者は30.4%（平均利用回数7.6回）、「1,000円」パス所持者は20.6%（平均利用回数5.7回）であり、「20,510円」パス所持者の利用回数が多くなっている（図表74）。

普段の外出回数別にみると、「週に5回以上」は平均利用回数が7.7回と全体の平均利用回数5.9回より多くなっている（図表75）。

居住地区・運転免許の有無別にみると、「免許なし」は、「特別区」、「市町村」とともに、平均利用回数が5.6回と全体平均の5.9回と比較して少なくなっている（図表76）。

シルバーパスの種別・居住地区別にみると、「1,000円」パス所持者は、「特別区」、「市町村」とともに、平均利用回数5.7回であり、「20,510円」パス所持者は、「市町村」が8.1回と「特別区」の7.4回と比べて多くなっている（図表78）。

図表 74 【利用者実態調査】1週間のバスの利用回数
(年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別)

		0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上 (%)	(回)
								平均値
TOTAL (n=7111)		18.0	17.1	16.2	13.7	13.3	21.7	5.9
年齢別	70歳代 (n=2138)	15.9	16.3	16.3	14.2	13.8	23.4	6.1
	80歳代 (n=4600)	18.1	17.2	16.1	13.6	13.4	21.6	5.9
	90歳以上 (n=309)	32.7	19.4	18.1	11.0	8.4	10.4	4.0
性別	男性 (n=1885)	17.1	15.2	15.1	12.2	14.9	25.4	6.5
	女性 (n=5151)	18.4	17.7	16.6	14.2	12.7	20.3	5.7
居住地区別	特別区 (n=4554)	19.1	17.2	15.8	12.9	13.3	21.7	5.9
	市町村 (n=2162)	16.0	16.5	16.9	15.1	13.6	21.9	6.0
個人年収別	100万円未満 (n=2697)	19.2	17.9	16.0	13.6	13.1	20.2	5.6
	100万円~250万円未満 (n=2906)	17.2	16.8	16.9	13.7	13.3	22.2	6.0
	250万円~400万円未満 (n=582)	16.3	14.6	14.3	11.5	16.8	26.5	6.9
	400万円以上 (n=247)	13.0	14.2	14.6	16.2	11.7	30.4	7.1
シルバーパスの種別	1,000円 (n=6242)	19.0	17.6	16.4	13.9	12.6	20.6	5.7
	20,510円 (n=806)	10.9	12.9	14.8	13.0	18.0	30.4	7.6

※平均値とは、平均利用回数

図表 75 【利用者実態調査】1週間のバスの利用回数 (普段の外出回数別)

		0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上 (%)	(回)
								平均値
TOTAL (n=7111)		18.0	17.1	16.2	13.7	13.3	21.7	5.9
普段の外出回数別	週に5回以上 (n=3041)	14.7	12.8	12.9	11.1	14.1	34.4	7.7
	週に2~4回 (n=3139)	16.2	16.9	20.0	17.7	15.0	14.2	5.1
	週に1回 (n=411)	27.5	38.0	15.3	10.9	4.1	4.1	2.7
	月に2~3回 (n=331)	34.4	35.0	15.4	6.9	4.8	3.3	2.4
	ほとんど外出しない (n=96)	80.2	12.5	5.2	1.0	1.0	0.0	0.5

※平均値とは、平均利用回数

図表 76 【利用者実態調査】 1週間のバスの利用回数（居住地区別・運転免許の有無別）

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		7111	18.0	17.1	16.2	13.7	13.3	21.7	5.9
特別区	免許有／運転する	249	18.9	15.3	15.3	13.7	14.1	22.9	5.9
	免許有／運転しない	156	14.1	13.5	15.4	9.6	16.7	30.8	7.1
	免許有／運転できない	34	11.8	14.7	5.9	23.5	5.9	38.2	8.1
	免許を返納した	1309	18.0	15.7	15.2	13.3	14.0	23.8	6.3
	免許なし	2510	20.1	18.3	16.3	12.6	13.0	19.6	5.6
市町村	免許有／運転する	225	19.1	16.0	16.9	16.9	12.4	18.7	5.6
	免許有／運転しない	73	17.8	15.1	15.1	12.3	15.1	24.7	6.0
	免許有／運転できない	21	23.8	23.8	4.8	19.0	4.8	23.8	5.0
	免許を返納した	607	14.5	12.0	16.6	15.7	14.3	26.9	6.8
	免許なし	1139	16.4	18.3	18.0	14.5	13.3	19.5	5.6

※平均値とは、平均利用回数

図表 77 (参考) 【利用者実態調査】 1週間のバスの利用回数（個人年収・配偶者年収別）

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	無回答	平均値
TOTAL		3525	17.5	17.4	15.9	13.6	13.2	22.4	0.0	5.9
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	409	20.8	16.4	13.2	15.9	15.4	18.3	0.0	5.3
	100万円~250万円未満	584	15.2	21.6	16.8	14.0	11.0	21.4	0.0	5.8
	250万円~400万円未満	435	20.5	13.8	21.8	14.7	13.6	15.6	0.0	5.1
	400万円以上	132	18.9	22.0	15.2	10.6	12.1	21.2	0.0	5.3
本人 100万円~ 250万円未満	配偶者 100万円未満	483	16.8	15.7	17.4	11.2	13.5	25.5	0.0	6.5
	100万円~250万円未満	417	18.5	15.1	17.0	13.4	11.8	24.2	0.0	6.1
	250万円~400万円未満	125	14.4	24.0	12.8	14.4	13.6	20.8	0.0	5.6
	400万円以上	41	12.2	19.5	14.6	14.6	17.1	22.0	0.0	5.6
本人 250万円~ 400万円未満	配偶者 100万円未満	206	8.7	15.5	14.1	13.1	21.4	27.2	0.0	7.6
	100万円~250万円未満	84	17.9	14.3	9.5	9.5	16.7	32.1	0.0	7.4
	250万円~400万円未満	36	22.2	16.7	11.1	5.6	27.8	16.7	0.0	5.6
	400万円以上	10	10.0	30.0	10.0	20.0	10.0	20.0	0.0	5.8
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	92	10.9	12.0	12.0	17.4	10.9	37.0	0.0	7.4
	100万円~250万円未満	24	4.2	16.7	12.5	16.7	25.0	25.0	0.0	7.7
	250万円~400万円未満	13	15.4	30.8	7.7	7.7	0.0	38.5	0.0	5.8
	400万円以上	20	15.0	30.0	10.0	5.0	15.0	25.0	0.0	6.7

※平均値とは、平均利用回数

図表 78 【利用者実態調査】 1週間のバスの利用回数（シルバーパスの種別・居住地区別）

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		7111	18.0	17.1	16.2	13.7	13.3	21.7	5.9
1,000円	特別区	3960	20.0	17.6	16.1	13.1	12.7	20.5	5.7
	市町村	1937	17.2	17.2	16.8	15.2	12.7	20.8	5.7
20,510円	特別区	570	12.6	14.7	13.7	11.9	17.2	29.8	7.4
	市町村	203	5.9	7.4	18.7	15.3	20.7	32.0	8.1

※平均値とは、平均利用回数

(5) 1週間のバス以外（都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー）の利用回数

- 『あり方調査(70歳以上)』では、利用回数「0回」が80.0%。1週間の平均利用回数は0.8回。また、居住地区別では「市町村」の平均利用回数が少なかった。さらに、シルバーパス未所持者は「0回」が89.2%を占めている。なお、シルバーパスの種別では、「1,000円」パス所持者と比較して、「20,510円」パス所持者の利用回数が多かった。
- 『利用者実態調査』では、利用回数「0回」が71.0%。平均回数は1.2回。また、年齢、個人年収の属性別にみると「70歳代」、個人年収が高い人の利用回数が多かった。さらに、シルバーパスの種別では、「1,000円」パス所持者と比較して、「20,510円」パス所持者の利用回数が多かった。

【あり方調査（70歳以上）】

「1週間（平成30年12月3日（月）から12月9日（日））のバス以外の利用回数」²は、「0回」が80.0%であり、平均利用回数は0.8回となっている（図表79）。

居住地区別にみると、「市町村」の93.5%は利用回数「0回」（平均利用回数0.2回）であり、「特別区」の71.7%（平均利用回数1.2回）と比較して高くなっている（図表79）。

シルバーパスの所持状況別にみると、「未所持」は利用回数「0回」が89.2%（平均利用回数0.5回）であり、「所持」では「0回」が73.0%（平均利用回数1.1回）となっている（図表79）。

シルバーパスの種別にみると、利用回数「0回」が「1,000円」パス所持者は75.2%（平均利用回数0.9回）、「20,510円」パス所持者は60.4%（平均利用回数2.0回）であり、「20,510円」パス所持者の利用回数が多くなっている（図表79）。

普段の外出回数にみると、「週に5回以上」は平均利用回数が1.0回と、全体の平均利用回数0.8回より多くなっている（図表80）。

居住地区・運転免許の有無別にみると、平均利用回数は運転免許の有無にかかわらず「特別区」が「市町村」より多くなっている（図表81）

シルバーパス所持状況・居住地区別にみると、「所持」と「未所持」では、いずれも「所持」の平均利用回数が多く、それぞれの「特別区」と「市町村」では、「特別区」の平均利用回数が多くなっている（図表83）。

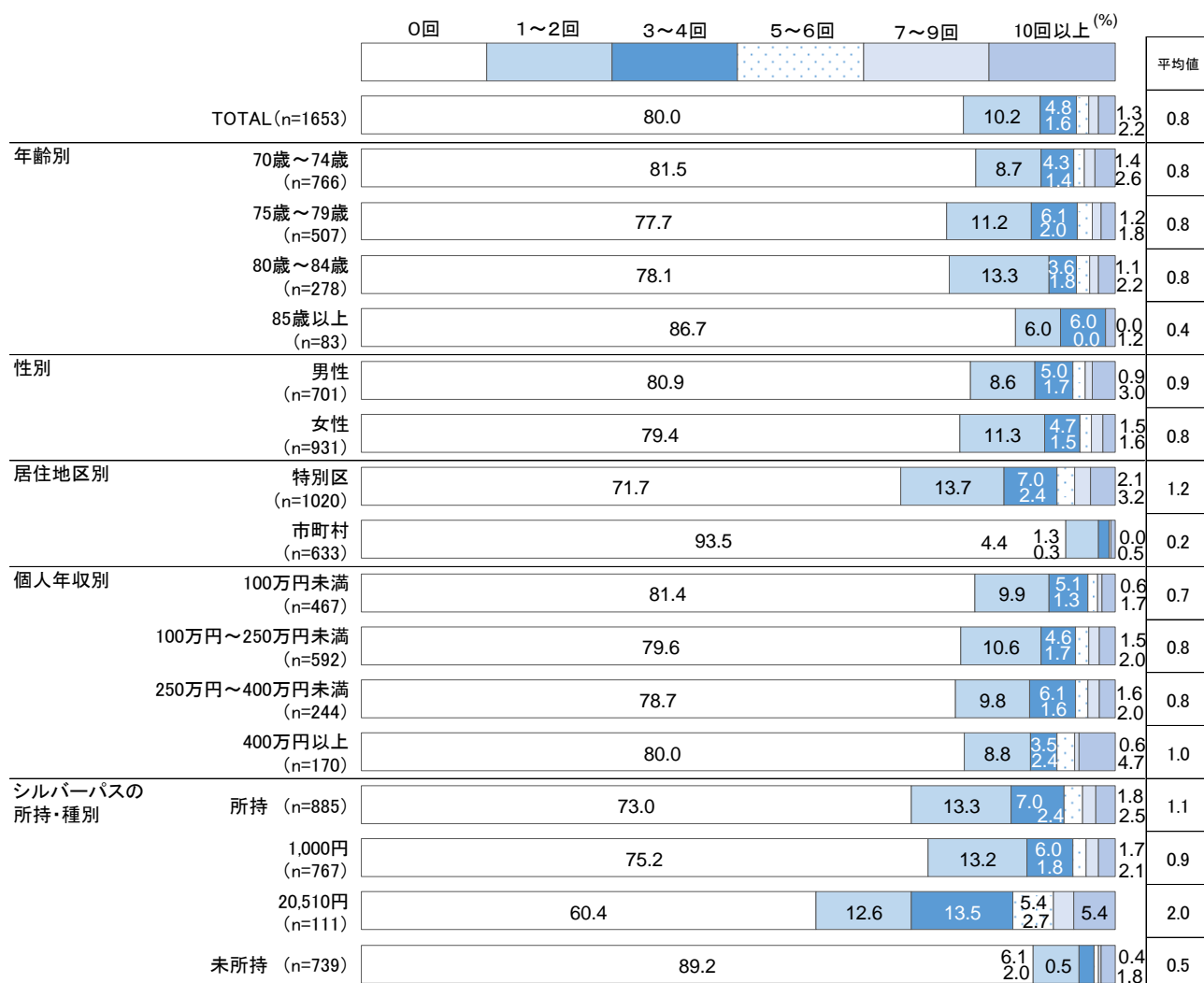
シルバーパスの種別・居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」ともに、平均利用回数は「1,000円」パス所持者より、「20,510円」パス所持者が多くなっている（図表84）。

² バス、バス以外（都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー）の利用回数については、以下の期間の乗車回数の回答である。これらはバス等の乗車回数であり、シルバーパスの利用回数ではない。また、特定の1週間の実績であるため、単純に引き延ばして、月間や年間の乗車回数に換算はしない。以降の結果も同様に、特定の1週間の結果を示すことに留意されたい。

・あり方調査（70歳以上）の乗車回数期間：平成30年12月3日（月）から12月9日（日）

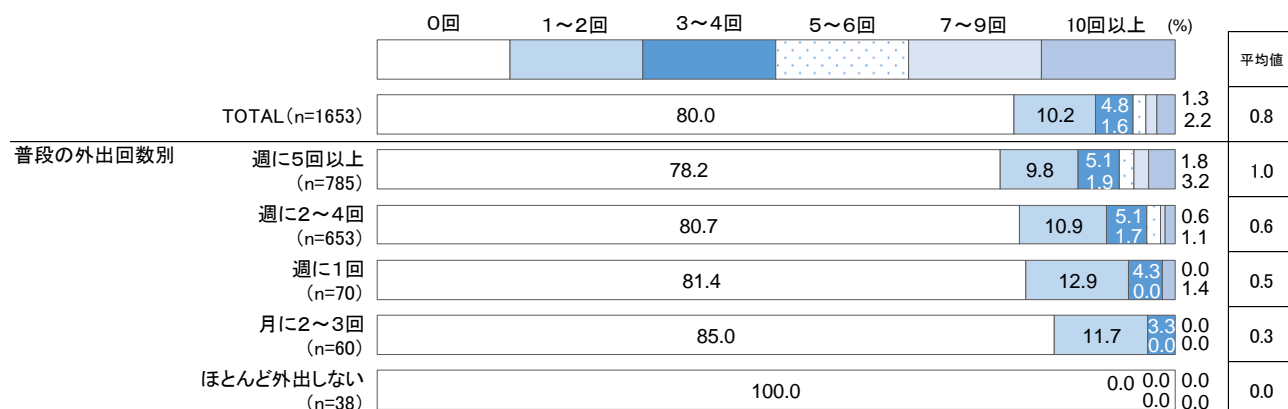
・利用者実態調査の乗車回数期間：平成31年1月7日（月）から1月13日（日）

図表 79 【あり方調査（70歳以上）】1週間のバス以外の利用回数
（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの所持・種別）



※平均値とは、平均利用回数

図表 80 【あり方調査（70歳以上）】1週間のバス以外の利用回数（普段の外出回数別）



※平均値とは、平均利用回数

図表 81 【あり方調査（70歳以上）】1週間のバス以外の利用回数
(居住地区・運転免許の有無別)

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		1653	80.0	10.2	4.8	1.6	1.3	2.2	0.8
特別区	免許有／運転する	194	76.8	9.3	7.2	0.5	2.6	3.6	1.1
	免許有／運転しない	115	64.3	18.3	7.8	5.2	1.7	2.6	1.3
	免許有／運転できない	27	70.4	11.1	11.1	0.0	0.0	7.4	1.7
	免許を返納した	262	70.2	13.0	8.8	3.4	0.4	4.2	1.3
	免許なし	376	72.3	14.6	5.6	2.1	3.2	2.1	1.1
市町村	免許有／運転する	263	94.7	3.8	1.1	0.0	0.0	0.4	0.1
	免許有／運転しない	47	89.4	6.4	4.3	0.0	0.0	0.0	0.2
	免許有／運転できない	16	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	免許を返納した	100	93.0	3.0	1.0	1.0	0.0	2.0	0.4
	免許なし	191	93.2	5.2	1.0	0.5	0.0	0.0	0.2

※平均値とは、平均利用回数

図表 82 (参考) 【あり方調査（70歳以上）】1週間のバス以外の利用回数
(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均利用 回数
TOTAL		1653	80.0	10.2	4.8	1.6	1.3	2.2	0.8
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	73	87.7	5.5	5.5	0.0	0.0	1.4	0.5
	100万円～250万円未満	110	75.5	14.5	7.3	0.9	0.9	0.9	0.7
	250万円～400万円未満	81	81.5	7.4	6.2	3.7	0.0	1.2	0.7
	400万円以上	36	91.7	5.6	2.8	0.0	0.0	0.0	0.2
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	154	81.2	7.1	7.1	2.6	1.3	0.6	0.7
	100万円～250万円未満	122	77.0	13.9	3.3	2.5	0.8	2.5	0.8
	250万円～400万円未満	32	84.4	9.4	3.1	3.1	0.0	0.0	0.4
	400万円以上	22	86.4	9.1	0.0	0.0	4.5	0.0	0.4
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	107	80.4	7.5	7.5	1.9	0.9	1.9	0.8
	100万円～250万円未満	47	85.1	6.4	2.1	2.1	4.3	0.0	0.6
	250万円～400万円未満	21	81.0	14.3	0.0	0.0	0.0	4.8	0.8
	400万円以上	7	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	62	82.3	9.7	3.2	1.6	0.0	3.2	0.7
	100万円～250万円未満	30	83.3	6.7	3.3	3.3	3.3	0.0	0.7
	250万円～400万円未満	8	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.4
	400万円以上	21	76.2	9.5	0.0	4.8	0.0	9.5	1.4

※平均値とは、平均利用回数

図表 83 【あり方調査（70歳以上）】1週間のバス以外の利用回数
（シルバーパスの所持状況・居住地区別）

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		1653	80.0	10.2	4.8	1.6	1.3	2.2	0.8
所持	特別区	588	64.1	16.8	9.5	3.2	2.7	3.6	1.5
	市町村	297	90.6	6.4	2.0	0.7	0.0	0.3	0.3
未所持	特別区	410	83.7	8.8	3.2	1.0	0.7	2.7	0.7
	市町村	329	96.0	2.7	0.6	0.0	0.0	0.6	0.1

※平均値とは、平均利用回数

図表 84 【あり方調査（70歳以上）】1週間のバス以外の利用回数
（シルバーパスの種別・居住地区別）

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		885	73.0	13.3	7.0	2.4	1.8	2.5	1.1
1,000円	特別区	507	66.9	16.6	8.5	2.6	2.6	3.0	1.3
	市町村	260	91.5	6.5	1.2	0.4	0.0	0.4	0.2
20,510円	特別区	77	49.4	16.9	15.6	6.5	3.9	7.8	2.6
	市町村	34	85.3	2.9	8.8	2.9	0.0	0.0	0.6

※平均値とは、平均利用回数

【利用者実態調査】

「1週間のバス以外の利用回数（平成31年1月7日（月）から1月13日（日）」は、利用回数「0回」が71.0%であり、平均利用回数は1.2回となっている（図表85）。

年齢別にみると、「70歳代」は平均利用回数が1.6回となっており、年齢が上がるにつれて少なくなっている（図表85）。

性別、居住地区別にみると、それぞれ「男性」、「特別区」で平均利用回数が多くなっている（図表85）。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて、平均利用回数が多くなっている（図表85）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「10回以上」が7.3%と「1,000円」パス所持者の2.2%と比較して高く、平均利用回数も2.4回と「1,000円」パス所持者の1.1回と比較して多くなっている（図表85）。

普段の外出回数別にみると、「週に5回以上」は平均利用回数が1.7回と、全体の平均利用回数1.2回より多くなっている（図表86）。

居住地区・運転免許の有無別にみると、「免許なし」の平均利用回数は、「特別区」が1.5回と「市町村」の0.2回と比較して高くなっている（図表87）。

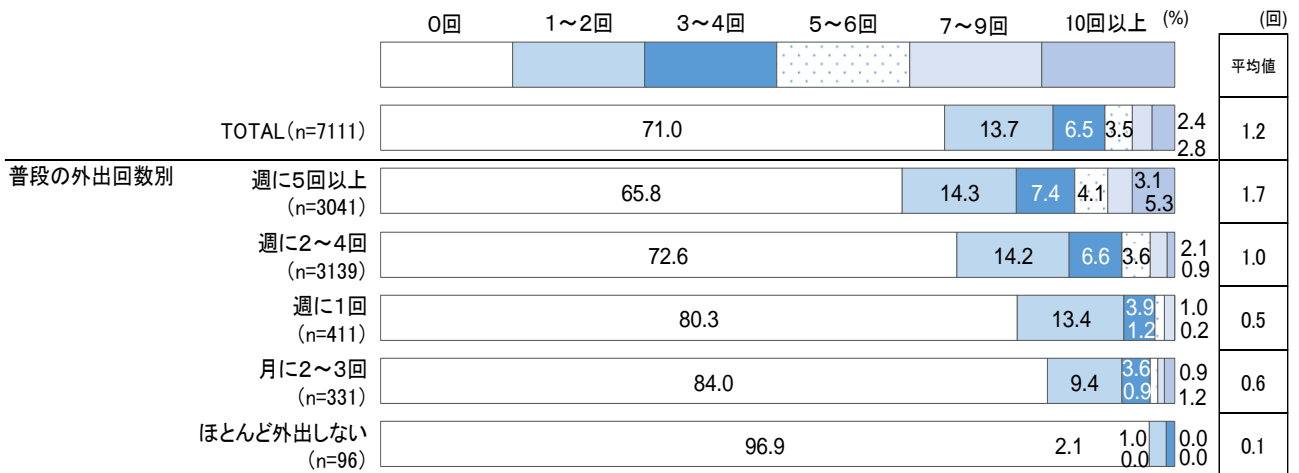
シルバーパスの種別・居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」ともに、平均利用回数は「1,000円」パス所持者と比較して、「20,510円」パス所持者が多くなっている（図表89）。

図表 85 【利用者実態調査】1週間のバス以外の利用回数
（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別）

		0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上 (%)	平均値	
TOTAL (n=7111)		71.0					13.7	6.5 3.5 2.4 2.8	1.2
年齢別	70歳代 (n=2138)	65.6					15.0	8.0 4.0 3.4 2.2	1.6
	80歳代 (n=4600)	72.8					13.5	5.9 3.5 2.0 2.3	1.1
	90歳以上 (n=309)	81.2					9.4	6.1 1.0 1.0 1.3	0.7
性別	男性 (n=1885)	62.4					16.5	6.9 4.7 3.5 5.9	1.8
	女性 (n=5151)	74.1					12.8	6.4 3.1 1.9 1.7	1.0
居住地区別	特別区 (n=4554)	61.9					17.5	8.8 4.6 3.3 4.0	1.7
	市町村 (n=2162)	89.5					6.3	2.1 1.1 0.5 0.6	0.3
個人年収別	100万円未満 (n=2697)	73.7					13.2	6.5 2.9 1.9 1.8	1.0
	100万円~250万円未満 (n=2906)	70.2					14.2	6.8 3.7 2.3 2.8	1.2
	250万円~400万円未満 (n=582)	63.7					15.3	7.6 5.8 2.4 5.2	1.8
	400万円以上 (n=247)	54.3					16.2	7.3 6.1 6.9 9.3	2.6
シルバーパスの種別	1,000円 (n=6242)	73.0					13.2	6.3 3.1 2.1 2.2	1.1
	20,510円 (n=806)	55.2					17.7	8.6 6.7 4.5 7.3	2.4

※平均値とは、平均利用回数

図表 86 【利用者実態調査】 1 週間のバス以外の利用回数（普段の外出回数別）



※平均値とは、平均利用回数

図表 87 【利用者実態調査】 1 週間のバス以外の利用回数
（居住地区・運転免許の有無別）

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		7111	71.0	13.7	6.5	3.5	2.4	2.8	1.2
特別区	免許有／運転する	249	51.4	19.7	10.4	4.4	5.2	8.8	2.5
	免許有／運転しない	156	48.7	21.2	11.5	3.8	6.4	8.3	2.5
	免許有／運転できない	34	38.2	26.5	14.7	5.9	0.0	14.7	3.3
	免許を返納した	1309	58.1	18.6	9.1	6.1	3.7	4.4	1.9
	免許なし	2510	65.0	16.8	8.4	4.1	2.7	2.9	1.5
市町村	免許有／運転する	225	80.0	10.7	3.1	2.2	1.3	2.7	0.8
	免許有／運転しない	73	80.8	8.2	4.1	1.4	2.7	2.7	0.9
	免許有／運転できない	21	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	免許を返納した	607	88.6	6.9	3.0	0.8	0.3	0.3	0.4
	免許なし	1139	91.8	5.4	1.4	1.1	0.2	0.2	0.2

※平均値とは、平均利用回数

図表 88(参考) 【利用者実態調査】 1週間のバス以外の利用回数
(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	無回答	平均値
TOTAL		3525	69.3	14.4	6.9	3.5	2.7	3.2	0.0	1.3
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	409	68.7	17.6	6.8	2.0	2.7	2.2	0.0	1.2
	100万円~250万円未満	584	73.3	13.0	7.7	2.4	1.9	1.7	0.0	1.0
	250万円~400万円未満	435	77.7	12.2	4.8	2.5	2.1	0.7	0.0	0.9
	400万円以上	132	75.0	9.1	9.8	3.0	2.3	0.8	0.0	1.0
本人 100万円~ 250万円未満	配偶者 100万円未満	483	65.4	15.5	9.3	2.9	3.1	3.7	0.0	1.5
	100万円~250万円未満	417	68.1	15.3	6.2	5.0	1.7	3.6	0.0	1.4
	250万円~400万円未満	125	80.8	11.2	4.0	1.6	1.6	0.8	0.0	0.7
	400万円以上	41	75.6	17.1	4.9	2.4	0.0	0.0	0.0	0.6
本人 250万円~ 400万円未満	配偶者 100万円未満	206	51.5	18.9	10.7	8.7	3.4	6.8	0.0	2.6
	100万円~250万円未満	84	60.7	13.1	4.8	3.6	4.8	13.1	0.0	2.7
	250万円~400万円未満	36	69.4	16.7	2.8	11.1	0.0	0.0	0.0	1.0
	400万円以上	10	80.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.9
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	92	46.7	21.7	8.7	5.4	9.8	7.6	0.0	2.7
	100万円~250万円未満	24	58.3	12.5	4.2	12.5	0.0	12.5	0.0	2.5
	250万円~400万円未満	13	38.5	15.4	0.0	7.7	23.1	15.4	0.0	4.3
	400万円以上	20	60.0	10.0	5.0	5.0	5.0	15.0	0.0	2.9

※平均値とは、平均利用回数

図表 89 【利用者実態調査】 1週間のバス以外の利用回数 (シルバーパスの種別・居住地区別)

横(%)		TOTAL (n=)	0回	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	平均値
TOTAL		7111	71.0	13.7	6.5	3.5	2.4	2.8	1.2
1,000円	特別区	3960	63.9	17.2	8.7	4.0	3.0	3.1	1.5
	市町村	1937	91.0	5.6	1.8	1.0	0.3	0.4	0.3
20,510円	特別区	570	47.7	20.0	9.3	8.4	5.1	9.5	2.9
	市町村	203	74.9	13.3	5.4	2.0	2.5	2.0	1.0

※平均値とは、平均利用回数

(6) 普段の1週間との乗車回数比較

- 設問「1週間のバスの利用回数」、「1週間のバス以外(都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー)の利用回数」と「普段の1週間の乗車回数の比較」は、『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、「変わらない」が約5割で最も高い。

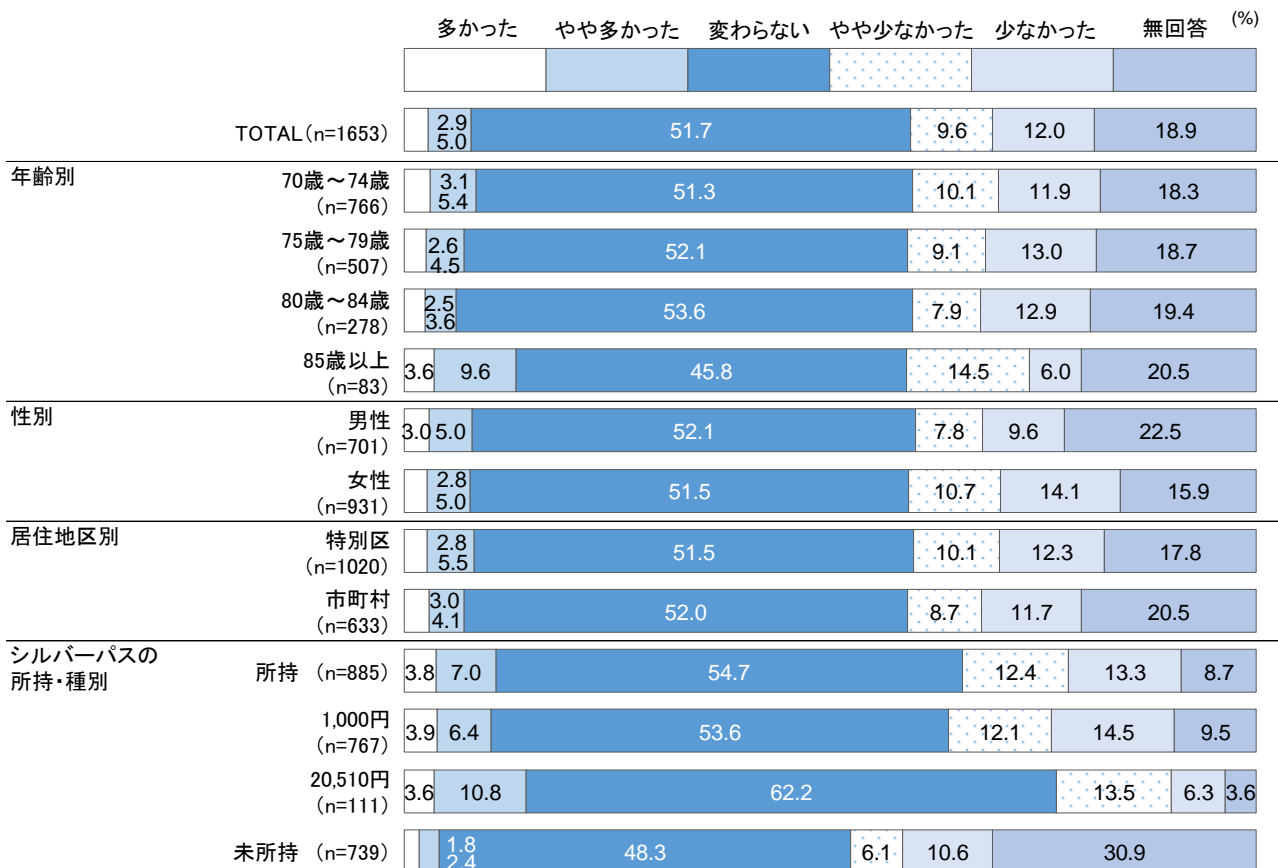
【あり方調査(70歳以上)】

設問「1週間のバスの利用回数」、「1週間のバス以外(都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー)の利用回数」と「普段の1週間の乗車回数の比較」は、「変わらない」が51.7%と最も高く、次いで「無回答」が18.9%、「少なかった」が12.0%となっている(図表90)。

シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」は「変わらない」が54.7%と最も高く、「未所持」の48.3%と比較して高くなっている。また、「未所持」は「無回答」が30.9%と「所持」の8.7%と比較して高くなっている(図表90)。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「変わらない」が62.2%と「1,000円」パス所持者の53.6%と比較して高くなっている(図表90)。

図表90 【あり方調査(70歳以上)】 普段の1週間との乗車回数の比較
(年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの所持・種別)

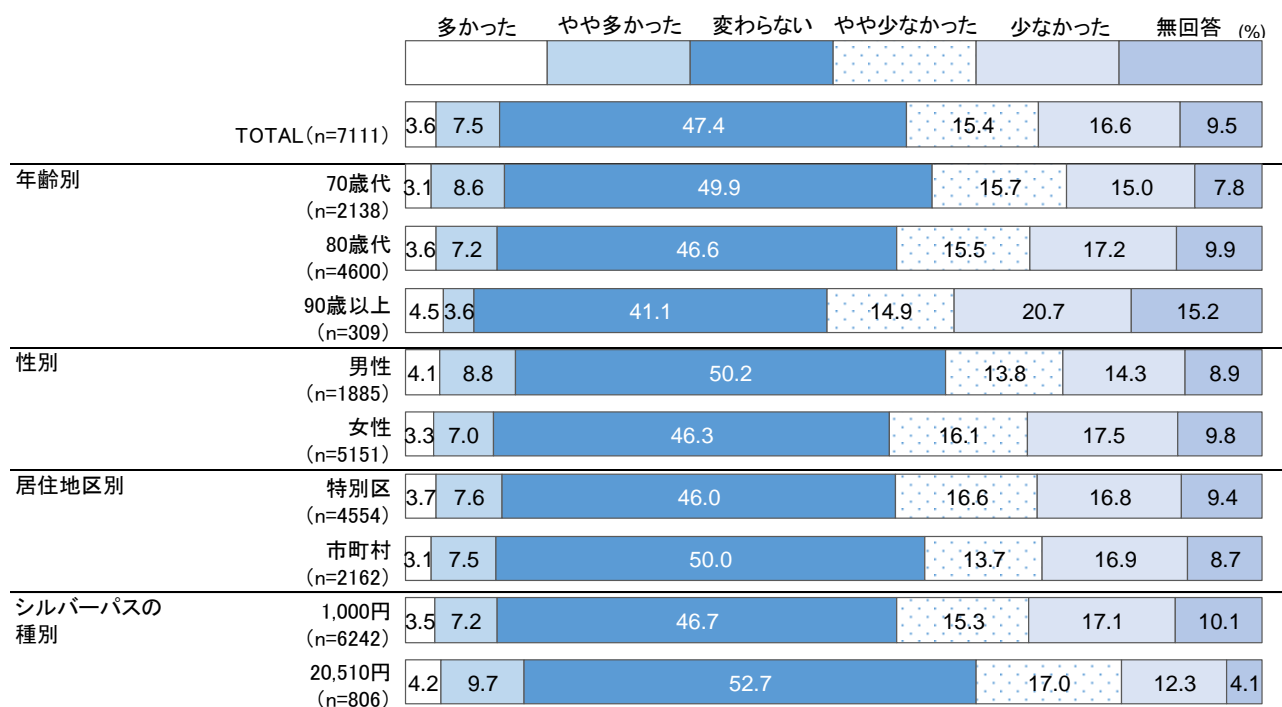


【利用者実態調査】

設問「1週間のバスの利用回数」、「1週間のバス以外（都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー）の利用回数」と「普段の1週間の乗車回数の比較」は、「変わらない」が47.4%と最も高く、次いで「少なかった」が16.6%、「やや少なかった」が15.4%となっている（図表91）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「変わらない」が52.7%と「1,000円」パス所持者の46.7%と比較して高くなっている（図表91）。

図表 91 【利用者実態調査】 普段の1週間との乗車回数の比較
（年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの種別）



(7) シルバーパスを利用した外出の主な目的

- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』ともに、「買い物」が約6割と最も高く、次いで「通院」約5割、「趣味の活動」約4割。
- 「20,510円」パス所持者と「1,000円」パス所持者を比較すると、「20,510円」パス所持者は、「趣味の活動」、「通勤」の割合が高く、「1,000円」パス所持者は、「買い物」、「通院」が高い。

【あり方調査(70歳以上)】※シルバーパス利用者のみ

「買い物」が63.3%と最も多く、次いで「通院」が53.2%、「趣味の活動」が42.5%となっている(図表92)。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「買い物」の割合が高くなっている(図表92)。

性別にみると、「女性」は、「買い物」が66.7%と「男性」の53.5%と比較して高く、一方の「男性」は、「趣味の活動」が48.3%、「通勤」が13.0%と「女性」の「趣味の活動」40.7%、「通勤」5.8%と比較して高くなっている(図表92)。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて「買い物」の割合が低くなり、一方、「通勤」の割合が高くなっている(図表92)。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「趣味の活動」が61.1%、「通勤」が26.5%と「1,000円」パス所持者の「趣味の活動」40.0%、「通勤」5.0%と比較して高くなっている。一方、「1,000円」パス所持者は「買い物」が64.4%、「通院」が53.9%と「20,510円」パス所持者の「買い物」57.5%、「通院」47.8%と比較して高くなっている(図表92)。

普段の外出回数別にみると、「週に5回以上」、「週に2~4回」では「買い物」が最も高くなっている(図表92)。

シルバーパスの種別・居住地区別にみると、「1,000円」パス所持者で「市町村」は「あまり使っていない」が8.2%と「特別区」の3.8%と比較して高くなっている(図表94)。

図表 92 【あり方調査（70歳以上）】外出の主な目的(複数回答)

(年齢別、性別、居住地区別、自動車運転免許の有無別、個人年収別、シルバーパスの種別、
普段の外出回数別、バスの利用回数別、バス以外の利用回数別)

縦(%)	TOTAL	年齢別				性別		居住地区別	
		70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL (n=)	948	364	320	193	61	230	705	630	318
地域活動への参加	13.6	15.1	13.1	10.9	13.1	10.4	14.3	12.9	15.1
交流	35.9	39.6	38.8	28.5	19.7	32.6	36.7	37.0	33.6
趣味の活動	42.5	44.0	44.7	39.9	32.8	48.3	40.7	42.4	42.8
買い物	63.3	60.4	64.1	66.8	68.9	53.5	66.7	62.5	64.8
通院	53.2	46.2	57.2	56.0	65.6	52.2	53.5	53.3	52.8
通勤	7.5	11.8	6.6	3.1	1.6	13.0	5.8	8.4	5.7
その他	4.1	3.8	4.7	3.6	4.9	3.9	4.3	4.1	4.1
あまり使っていない	4.7	4.7	5.0	4.7	4.9	5.2	4.7	3.5	7.2
無回答	1.4	1.4	1.6	1.6	0.0	0.9	1.6	1.7	0.6

縦(%)	自動車運転免許の有無別					個人年収別			
	免許有/運転する	免許有/運転しない	免許有/運転できない	免許を返納した	免許なし	100万円未満	100万円～250万円未満	250万円～400万円未満	400万円以上
TOTAL (n=)	143	73	29	225	418	369	355	72	28
地域活動への参加	13.3	15.1	27.6	11.6	14.6	13.0	13.8	20.8	14.3
交流	38.5	45.2	34.5	36.4	34.2	34.1	37.5	45.8	39.3
趣味の活動	50.3	42.5	34.5	50.7	38.8	37.4	45.4	66.7	50.0
買い物	53.1	56.2	72.4	66.2	67.2	68.3	63.4	62.5	53.6
通院	46.9	47.9	51.7	54.7	55.5	57.5	54.9	38.9	39.3
通勤	11.2	9.6	6.9	6.2	6.9	3.0	7.6	22.2	46.4
その他	4.9	4.1	0.0	4.9	3.8	4.1	3.7	4.2	7.1
あまり使っていない	7.0	4.1	3.4	5.8	4.1	4.1	4.5	4.2	0.0
無回答	0.7	1.4	0.0	1.8	0.7	2.2	0.3	0.0	0.0

縦(%)	シルバーパスの種別		普段の外出回数別				
	1,000円	20,510円	週に5回以上	週に2～4回	週に1回	月に2～3回	ほとんど外出しない
TOTAL (n=)	826	113	445	379	40	42	12
地域活動への参加	13.1	17.7	15.1	14.2	5.0	0.0	0.0
交流	35.4	40.7	37.1	38.5	20.0	31.0	0.0
趣味の活動	40.0	61.1	47.6	43.0	25.0	19.0	0.0
買い物	64.4	57.5	66.5	67.3	35.0	42.9	33.3
通院	53.9	47.8	50.3	56.2	42.5	66.7	33.3
通勤	5.0	26.5	11.7	3.2	5.0	0.0	8.3
その他	3.9	6.2	4.0	4.5	0.0	2.4	8.3
あまり使っていない	5.3	0.0	4.7	2.6	12.5	11.9	16.7
無回答	1.5	0.0	1.1	1.3	0.0	0.0	8.3

縦(%)	TOTAL	1週間(平成30年12月3日から9日)の利用回数合計(バス)別						1週間(平成30年12月3日から9日)の利用回数合計(バス以外)別					
		0回	1～2回	3～4回	5～6回	7～9回	10回以上	0回	1～2回	3～4回	5～6回	7～9回	10回以上
TOTAL (n=)	885	184	161	137	122	110	171	646	118	62	21	16	22
地域活動への参加	14.2	6.0	10.6	13.1	16.4	22.7	20.5	12.5	18.6	14.5	19.0	37.5	18.2
交流	36.6	22.8	30.4	37.2	44.3	50.9	42.1	31.1	50.8	56.5	38.1	68.8	40.9
趣味の活動	44.7	25.5	36.6	43.8	52.5	61.8	57.3	40.1	54.2	62.9	71.4	75.0	31.8
買い物	65.1	43.5	52.8	71.5	80.3	68.2	81.9	63.2	70.3	77.4	52.4	68.8	68.2
通院	53.4	33.7	47.8	56.2	63.9	60.9	65.5	52.9	55.1	62.9	38.1	68.8	36.4
通勤	7.9	4.3	4.3	4.4	6.6	9.1	18.1	6.3	4.2	9.7	9.5	31.3	50.0
その他	4.4	4.9	4.3	4.4	5.7	2.7	4.1	4.3	3.4	6.5	4.8	6.3	4.5
あまり使っていない	4.1	15.2	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	1.2	3.3	2.5	0.7	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0

※シルバーパス所持者 948 名のうち、「1 週間の利用回数の合計 (バス)、(バス以外)」回答者は 885 名

図表 93 (参考) 【あり方調査 (70歳以上)】外出の主な目的(複数回答)
(個人年収・配偶者年収別)

横 (%)		TOTAL (n=)	地域活動への参加	交流	趣味の活動	買い物	通院	通勤	その他	あまり使っていない	無回答
TOTAL		548	10.9	33.0	42.7	62.8	54.4	6.6	3.8	5.1	0.9
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	52	5.8	28.8	28.8	61.5	69.2	0.0	0.0	5.8	3.8
	100万円～250万円未満	101	11.9	31.7	41.6	79.2	59.4	1.0	3.0	2.0	1.0
	250万円～400万円未満	62	11.3	37.1	56.5	67.7	43.5	1.6	6.5	4.8	0.0
	400万円以上	25	12.0	48.0	32.0	60.0	56.0	0.0	8.0	8.0	4.0
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	72	8.3	25.0	38.9	56.9	56.9	8.3	2.8	6.9	1.4
	100万円～250万円未満	63	11.1	38.1	46.0	63.5	55.6	4.8	3.2	4.8	0.0
	250万円～400万円未満	21	14.3	47.6	52.4	61.9	66.7	0.0	4.8	0.0	0.0
	400万円以上	8	12.5	12.5	12.5	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	30	23.3	46.7	63.3	53.3	36.7	26.7	3.3	3.3	0.0
	100万円～250万円未満	10	20.0	40.0	70.0	70.0	70.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	250万円～400万円未満	7	0.0	42.9	57.1	85.7	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0
	400万円以上	2	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	7	14.3	28.6	42.9	14.3	71.4	71.4	28.6	0.0	0.0
	100万円～250万円未満	5	0.0	40.0	40.0	40.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0
	250万円～400万円未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	400万円以上	3	0.0	33.3	100.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 94 【あり方調査 (70歳以上)】外出の主な目的(複数回答)
(シルバーパスの種別・居住地区別)

横 (%)		TOTAL (n=)	地域活動への参加	交流	趣味の活動	買い物	通院	通勤	その他	あまり使っていない	無回答
TOTAL		948	13.6	35.9	42.5	63.3	53.2	7.5	4.1	4.7	1.4
1,000円	特別区	547	12.8	36.0	40.0	63.6	54.1	5.9	3.8	3.8	1.8
	市町村	279	13.6	34.1	39.8	65.9	53.4	3.2	3.9	8.2	0.7
20,510円	特別区	79	13.9	45.6	58.2	58.2	49.4	26.6	6.3	0.0	0.0
	市町村	34	26.5	29.4	67.6	55.9	44.1	26.5	5.9	0.0	0.0

【利用者実態調査】

「買い物」が62.3%と最も多く、次いで「通院」が56.4%、「趣味の活動」が38.4%となっている（図表95）。

年齢別にみると、「買い物」、「通院」はどの年齢でも高くなっており、年齢が上がるにつれて「趣味の活動」、「交流」、「地域活動への参加」の割合が低くなっている（図表95）。

性別にみると、「男性」は、「通院」が57.0%と最も高くなっている。また、「趣味の活動」が42.2%と「女性」の37.2%と比較して高く、一方の「女性」は、「買い物」が65.5%、「交流」が33.0%と「男性」の「買い物」53.8%、「交流」21.7%と比較して高くなっている（図表95）。

自動車運転免許の有無別にみると、「買い物」、「通院」の割合は、「免許有/運転する」より、「免許なし」と「免許を返納した」の割合が高くなっている（図表95）。

個人年収別にみると、個人年収が上がると「通院」の割合が低くなり、一方、「趣味の活動」、「通勤」の割合が高くなる傾向となっている（図表95）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「趣味の活動」が55.2%、「通勤」が16.5%と「1,000円」パス所持者の「趣味の活動」36.6%、「通勤」2.6%と比較して高くなっている（図表95）。

普段の外出回数別にみると、普段の外出回数が多い人ほど、「買い物」の割合が高くなっている（図表95）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」で配偶者が「250万～400万円」または配偶者が「400万円以上」では、配偶者年収が「100万円未満」、「100万円～250万円未満」と比較して、「趣味の活動」が高くなっている（図表96）。

シルバーパスの種別・居住地区別にみると、「1,000円」パス所持者、「20,510円」パス所持者ともに、「買い物」、「通院」の割合は、「特別区」より「市町村」が高くなっている（図表97）。

図表 95 【利用者実態調査】外出の主な目的(複数回答)

(年齢別、性別、居住地区別、自動車運転免許の有無別、個人年収別、シルバーパスの種別、普段の外出回数別、バスの利用回数別、バス以外の利用回数別)

縦(%)	TOTAL	年齢別			性別		居住地区別	
		70歳代	80歳代	90歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL(n=)	7947	2294	5192	380	2072	5780	5010	2419
地域活動への参加	13.3	14.7	13.0	10.5	12.4	13.7	13.2	14.0
交流	29.9	36.1	28.1	20.0	21.7	33.0	30.7	29.1
趣味の活動	38.4	44.6	36.7	27.1	42.2	37.2	39.5	38.7
買い物	62.3	65.0	61.8	54.5	53.8	65.5	61.0	66.6
通院	56.4	51.2	58.8	57.1	57.0	56.3	54.4	60.8
通勤	4.1	8.6	2.5	0.5	8.1	2.8	4.4	3.8
その他	4.1	3.9	4.1	4.2	5.1	3.7	4.3	3.4
あまり使っていない	2.7	2.0	2.8	5.3	2.6	2.8	2.5	3.0
無回答	4.4	1.9	5.2	6.6	4.5	4.2	4.5	3.2

3 回答者の行動の傾向

縦(%)	自動車運転免許の有無別					個人年収別			
	免許有/運転する	免許有/運転しない	免許有/運転できない	免許を返納した	免許なし	100万円未満	100万円～250万円未満	250万円～400万円未満	400万円以上
TOTAL (n=)	525	250	60	2177	4286	3021	3195	611	266
地域活動への参加	14.9	17.2	13.3	15.4	12.4	13.1	14.0	14.2	13.9
交流	31.0	29.6	35.0	31.5	30.2	29.6	31.4	28.5	35.3
趣味の活動	44.0	53.6	41.7	46.6	34.9	34.5	41.8	50.4	50.4
買い物	56.0	61.6	61.7	61.3	64.9	62.9	64.0	63.0	60.5
通院	47.2	56.0	71.7	57.1	57.1	57.4	56.4	56.0	49.6
通勤	13.9	9.6	6.7	4.1	3.0	2.2	3.9	10.3	23.3
その他	4.8	4.0	3.3	4.2	4.1	3.5	4.1	5.1	6.4
あまり使っていない	3.8	0.8	1.7	1.9	2.9	3.0	2.5	1.8	1.1
無回答	2.9	2.0	8.3	3.7	3.8	3.8	4.0	3.8	3.8

縦(%)	シルバーパス種別		普段の外出回数別				
	1,000円	20,510円	週に5回以上	週に2～4回	週に1回	月に2～3回	ほとんど外出しない
TOTAL (n=)	6999	848	3290	3472	481	415	149
地域活動への参加	13.0	15.7	16.5	12.6	6.2	4.3	2.7
交流	30.0	30.1	34.5	30.1	16.8	17.3	5.4
趣味の活動	36.6	55.2	45.6	38.3	24.9	16.9	2.0
買い物	62.7	61.1	66.4	64.7	48.9	43.9	22.1
通院	56.6	55.2	52.3	60.3	61.5	54.7	50.3
通勤	2.6	16.5	7.1	2.3	0.6	0.7	0.7
その他	4.0	5.1	4.3	3.8	2.9	4.8	6.7
あまり使っていない	3.0	0.5	2.0	2.2	4.2	6.3	16.8
無回答	4.3	2.8	3.3	4.1	5.8	7.0	14.8

縦(%)	TOTAL	1週間(平成31年1月7日から13日)の利用回数合計(バス)別						1週間(平成31年1月7日から13日)の利用回数合計(バス以外)別					
		0回	1～2回	3～4回	5～6回	7～9回	10回以上	0回	1～2回	3～4回	5～6回	7～9回	10回以上
TOTAL (n=)	7111	1282	1216	1152	974	944	1543	5052	976	463	250	168	202
地域活動への参加	13.7	6.8	9.9	11.5	13.7	18.1	21.2	11.8	16.6	17.5	21.6	22.6	20.8
交流	31.2	24.1	23.6	29.8	30.5	37.6	40.5	27.0	38.4	43.6	45.2	45.2	43.1
趣味の活動	40.6	24.8	33.0	41.1	42.5	48.1	53.5	35.1	48.3	58.1	57.2	60.7	62.9
買い物	64.0	44.1	54.2	65.0	73.3	75.4	74.5	63.9	63.0	65.9	69.6	66.1	57.9
通院	57.0	45.5	52.3	59.4	60.7	63.6	62.2	58.6	53.6	54.2	56.4	49.4	48.0
通勤	4.5	2.5	2.5	2.3	3.6	5.5	9.2	3.0	4.3	5.6	9.2	11.9	25.7
その他	4.1	4.1	4.4	3.5	3.6	3.4	5.3	3.9	4.8	5.6	4.8	3.0	4.5
あまり使っていない	2.5	12.1	1.5	0.1	0.0	0.1	0.0	3.3	0.5	0.0	0.0	0.6	0.0
無回答	3.2	7.6	2.8	2.0	3.1	2.0	1.4	3.5	2.7	1.3	3.6	1.8	2.0

※シルバーパス所持者 7,947 名のうち、「1週間の利用回数の合計(バス)、(バス以外)」回答者は 7,111 名)

図表 96 【利用者実態調査】外出の主な目的(複数回答)(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	地域活動への参加	交流	趣味の活動	買い物	通院	通勤	その他	あまり使っていない	無回答
TOTAL		3853	13.3	27.7	40.6	60.4	57.3	5.2	4.0	2.4	3.9
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	11.6	20.6	29.1	56.7	58.0	2.8	4.7	2.8	3.6
	100万円～250万円未満	639	13.0	30.7	35.5	67.0	59.8	1.9	2.2	1.9	2.0
	250万円～400万円未満	463	15.8	33.3	44.9	68.9	55.5	1.3	3.0	4.1	3.5
	400万円以上	139	15.1	40.3	50.4	66.2	56.8	1.4	3.6	2.2	3.6
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	12.3	21.8	43.9	55.0	60.0	6.1	3.8	2.5	4.0
	100万円～250万円未満	443	13.8	30.2	44.2	61.6	60.0	4.1	5.2	1.4	3.8
	250万円～400万円未満	134	14.2	30.6	44.8	66.4	53.7	4.5	5.2	2.2	3.7
	400万円以上	44	18.2	34.1	34.1	65.9	50.0	0.0	0.0	2.3	6.8
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	15.6	24.5	60.8	62.3	58.5	11.3	5.7	0.5	3.3
	100万円～250万円未満	85	21.2	25.9	43.5	52.9	60.0	18.8	2.4	1.2	1.2
	250万円～400万円未満	38	18.4	34.2	36.8	52.6	68.4	7.9	7.9	0.0	2.6
	400万円以上	10	0.0	30.0	30.0	50.0	40.0	30.0	10.0	0.0	10.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	17.0	29.8	51.1	47.9	42.6	37.2	5.3	1.1	4.3
	100万円～250万円未満	26	7.7	34.6	53.8	65.4	42.3	11.5	11.5	0.0	3.8
	250万円～400万円未満	13	15.4	46.2	61.5	46.2	38.5	30.8	7.7	0.0	0.0
	400万円以上	21	4.8	42.9	38.1	61.9	52.4	38.1	4.8	0.0	0.0

図表 97 【利用者実態調査】外出の主な目的(複数回答)(シルバーパスの種別・居住地区別)

横(%)		TOTAL (n=)	地域活動への参加	交流	趣味の活動	買い物	通院	通勤	その他	あまり使っていない	無回答
TOTAL		7947	13.3	29.9	38.4	62.3	56.4	4.1	4.1	2.7	1.4
1,000円	特別区	4369	13.1	30.9	37.6	61.4	54.8	2.7	4.3	2.7	1.8
	市町村	2176	13.6	29.2	36.9	67.0	60.5	2.6	3.2	3.2	0.7
20,510円	特別区	599	14.4	30.6	54.9	59.3	52.6	16.4	4.8	0.5	0.0
	市町村	214	18.2	28.5	57.5	65.4	61.2	15.9	4.7	0.5	0.0

(8) 1年から3年前と比べたシルバーパスの利用回数の変化

- 『利用者実態調査』では、「変わらない」が49.1%と最も高い。年齢が上がるにつれて「少し減った」、「とても減った」が高くなり、「増えた」、「まあ増えた」、「変わらない」が低くなる傾向。
- 「1,000円」パス所持者、「20,510円」パス所持者ともに、「変わらない」が最も高い。

【利用者実態調査】

1年から3年前と比べたシルバーパスの利用回数の変化は、「変わらない」が49.1%と最も高く、次いで「増えた」が20.2%、「少し減った」が14.0%となっている（図表98）。

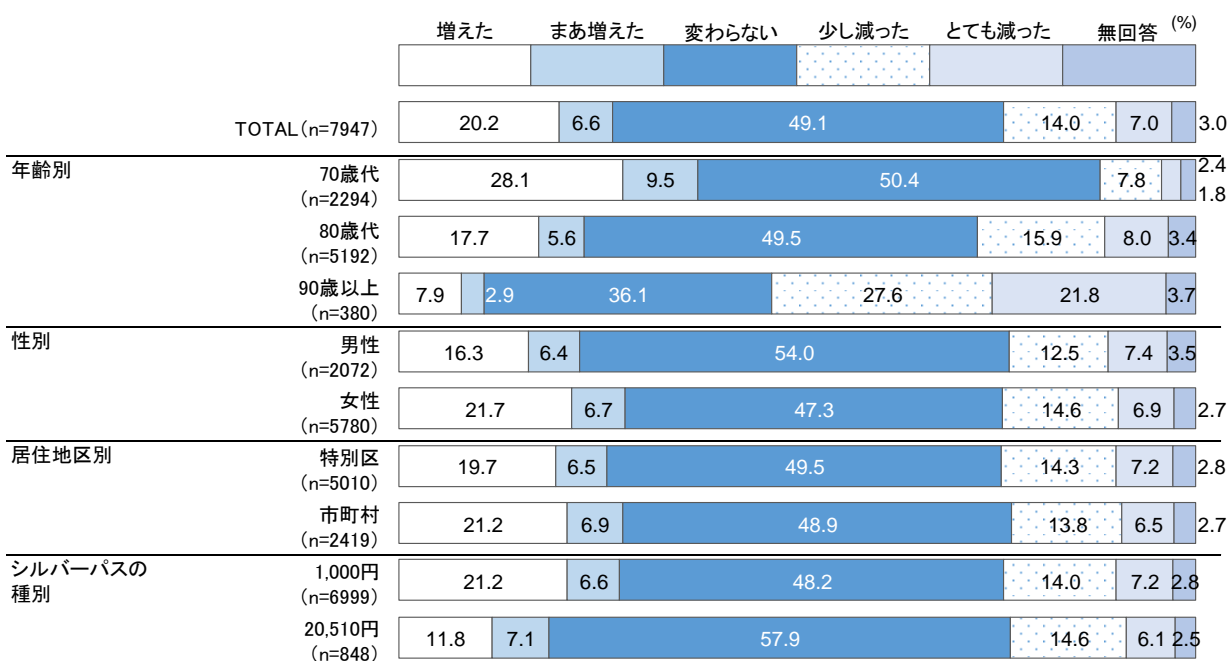
年齢別にみると、年齢が上がるにつれて、「少し減った」、「とても減った」が高くなり、「増えた」、「まあ増えた」、「変わらない」が低くなっている（図表98）。

性別にみると、「男性」は「変わらない」が54.0%と「女性」の47.3%と比較して高くなっている。また、「女性」は「増えた」が21.7%と「男性」の16.3%と比較して高くなっている（図表98）。

居住地区別にみると、「特別区」は「変わらない」が49.5%、「増えた」が19.7%、「市町村」は「変わらない」が48.9%、「増えた」が21.2%となっている（図表98）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「変わらない」が57.9%と「1,000円」パス所持者の48.2%と比較して高くなっている。また、「1,000円」パス所持者は、「増えた」が21.2%と「20,510円」パス所持者の11.8%と比較して高くなっている（図表98）。

図表 98 【利用者実態調査】 1年から3年前と比べたシルバーパスの利用回数の変化
(年齢別、性別、居住地区別、シルバーパスの種別)



(9) シルバーパスを利用する回数が増減した理由

- 設問「1年から3年前と比べたシルバーパスの利用回数の変化」において、「変わらない」以外を回答した人の「シルバーパスを利用する回数が増減した理由」は、いずれの年齢層においても、「自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化」が最も高い。

【利用者実態調査】

「自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化」が71.0%と最も高く、次いで、「その他」が11.8%、「自家用車（家族が運転する場合を含む）に乗る回数の変化」が10.4%、「家族の介護や育児等による、外出回数の変化」が10.1%となっている（図表99）。

「その他」の回答としては、「外出機会・目的の増減（買い物、通院、趣味、交流等）」、「タクシーに乗るようになったため」、「シルパス対象路線の利用が増えたため」、「不便・要望（バス停が遠い、バス路線の廃止、バスの本数を増やしてほしい等）」等があった。

年齢・利用回数の変化別にみると、「70歳代」、「80歳代」は「増えた」が最も多く、その理由は「自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化」がそれぞれ71.9%、72.1%と最も高くなっている。「90歳代」になると「少し減った」が最も多く、その理由は「自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化」が81.0%と最も高くなっている。また、「70歳代」で「少し減った」と回答した人は、「自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化」が57.0%であり、「家族の介護や育児等による、外出回数の変化」、「自家用車（家族が運転する場合を含む）に乗る回数の変化」、「仕事による、外出回数の変化」の割合が他の年齢と比較して高くなっている（図表99）。

性別・利用回数の変化別にみると、「家族の介護や育児等による、外出回数の変化」を理由とする増減は、「女性」で「まあ増えた」と回答した人では13.4%、「増えた」と回答した人では12.1%と、「男性」の12.0%、9.8%と比較して高くなっている。また、「自家用車（家族が運転する場合を含む）に乗る回数の変化」を理由とする増減は、「男性」で「増えた」と回答した人では11.9%と、「女性」の10.3%と比較して高くなっている（図表100）。

居住地区・利用回数の変化別にみると、「増えた」と回答した人で、「自家用車（家族が運転する場合を含む）に乗る回数の変化」を理由とする人は、「市町村」では18.9%と「特別区」の6.7%と比較して高くなっている。また、「少し減った」と回答した人も同様の傾向にある（図表101）。

シルバーパスの種別・利用回数の変化別にみると、「1,000円」パス所持者で「増えた」と回答した人では、「自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化」が71.8%と最も高く、次いで「家族の介護や育児等による、外出回数の変化」が11.6%となっている。また、「20,510円」所持者で「増えた」と回答した人は、「自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化」が72.0%と最も高く、次いで「仕事による、外出回数の変化」が21.0%となっている（図表102）。

図表 99 【利用者実態調査】シルバーパスを利用する回数が増減した理由(複数回答)
(年齢・利用回数の変化別)

		TOTAL (n=)	自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化	仕事による、外出回数の変化	家族の介護や育児等による、外出回数の変化	自家用車(家族が運転する場合を含む)に乗る回数の変化	地域の乗合バス(コミュニティバス)や乗合タクシーに乗る回数の変化	福祉タクシーや移送サービスを使う回数の変化	バス路線の変更等により、利用したいバス路線・便数の変化	バス路線の変更等により、身近なバス停の数や距離の変化	その他	わからない	無回答
横(%)													
TOTAL	TOTAL	3803	71.0	4.9	10.1	10.4	7.2	2.3	7.3	7.0	11.8	1.7	4.5
	増えた	1603	71.7	5.4	11.5	10.5	9.2	1.1	8.8	9.5	11.6	1.2	4.9
	まあ増えた	525	69.7	4.4	13.0	8.8	7.2	1.3	8.4	8.0	10.9	3.0	4.4
	少し減った	1116	70.3	5.2	8.5	10.5	6.0	3.3	5.6	4.0	11.6	1.7	3.9
	とても減った	559	71.4	3.8	6.3	11.3	3.8	4.8	5.2	5.0	13.8	1.8	5.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳代	TOTAL	1095	67.0	8.6	13.2	12.5	7.6	0.7	8.4	8.2	12.6	1.8	3.7
	増えた	645	71.9	7.9	12.1	13.6	9.3	0.5	8.8	10.5	11.3	1.2	3.9
	まあ増えた	217	65.0	6.0	16.6	10.1	6.5	0.9	10.1	7.4	13.8	1.8	3.7
	少し減った	179	57.0	12.3	14.0	13.4	4.5	1.1	6.1	2.8	11.7	3.4	3.4
	とても減った	54	50.0	14.8	9.3	5.6	1.9	1.9	3.7	1.9	25.9	3.7	3.7
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80歳代	TOTAL	2450	72.3	3.6	9.2	9.4	7.2	2.9	7.0	6.5	11.6	1.7	4.9
	増えた	919	72.1	3.7	11.3	8.7	9.0	1.6	8.8	8.6	11.3	1.0	5.8
	まあ増えた	292	72.9	3.1	10.6	7.9	8.2	1.4	6.5	7.9	8.9	3.8	4.8
	少し減った	825	72.4	4.0	7.9	9.8	6.4	3.6	5.8	4.2	12.0	1.6	3.9
	とても減った	414	72.0	2.9	6.3	11.4	3.9	5.1	5.8	5.3	13.5	1.9	5.1
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
90歳代	TOTAL	229	77.7	2.6	5.2	10.5	5.2	4.4	5.2	7.0	9.2	1.3	3.9
	増えた	30	60.0	3.3	6.7	3.3	10.0	0.0	10.0	13.3	23.3	6.7	3.3
	まあ増えた	11	63.6	9.1	9.1	9.1	0.0	9.1	18.2	18.2	0.0	9.1	9.1
	少し減った	105	81.0	2.9	4.8	10.5	4.8	3.8	3.8	4.8	7.6	0.0	3.8
	とても減った	83	81.9	1.2	4.8	13.3	4.8	6.0	3.6	6.0	7.2	0.0	3.6
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 100 【利用者実態調査】シルバーパスを利用する回数が増減した理由(複数回答)
(性別・利用回数の変化別)

		TOTAL (n=)	自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化	仕事による、外出回数の変化	家族の介護や育児等による、外出回数の変化	自家用車(家族が運転する場合を含む)に乗る回数の変化	地域の乗合バス(コミュニティバス)や乗合タクシーに乗る回数の変化	福祉タクシーや移送サービスを使う回数の変化	バス路線の変更等により、利用したいバス路線・便数の変化	バス路線の変更等により、身近なバス停の数や距離の変化	その他	わからない	無回答
横(%)													
TOTAL	TOTAL	3803	71.0	4.9	10.1	10.4	7.2	2.3	7.3	7.0	11.8	1.7	4.5
	増えた	1603	71.7	5.4	11.5	10.5	9.2	1.1	8.8	9.5	11.6	1.2	4.9
	まあ増えた	525	69.7	4.4	13.0	8.8	7.2	1.3	8.4	8.0	10.9	3.0	4.4
	少し減った	1116	70.3	5.2	8.5	10.5	6.0	3.3	5.6	4.0	11.6	1.7	3.9
	とても減った	559	71.4	3.8	6.3	11.3	3.8	4.8	5.2	5.0	13.8	1.8	5.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性	TOTAL	882	71.1	9.4	9.2	9.1	6.2	2.7	7.0	7.1	10.3	2.5	4.4
	増えた	337	73.0	9.5	9.8	11.9	9.2	0.6	10.1	11.3	10.4	1.8	5.0
	まあ増えた	133	69.2	10.5	12.0	11.3	7.5	1.5	10.5	10.5	8.3	3.0	5.3
	少し減った	259	68.7	9.3	6.9	6.2	3.9	3.1	3.5	1.9	12.0	3.5	3.1
	とても減った	153	72.5	8.5	9.2	5.9	2.6	7.8	3.3	3.9	9.2	2.0	4.6
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	TOTAL	2886	71.2	3.6	10.4	10.8	7.4	2.2	7.4	7.0	12.2	1.5	4.5
	増えた	1256	71.7	4.2	12.1	10.3	9.2	1.3	8.5	9.0	11.8	1.0	4.9
	まあ増えた	389	69.7	2.3	13.4	8.0	7.2	1.3	7.5	6.9	11.6	3.1	4.1
	少し減った	842	71.4	4.0	8.9	11.9	6.5	3.2	6.3	4.6	11.5	1.2	3.9
	とても減った	399	70.9	2.0	5.3	12.8	4.3	3.8	6.0	5.5	15.5	1.8	4.8
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 101 【利用者実態調査】シルバーパスを利用する回数が増減した理由(複数回答)
(居住地区別・利用回数の変化別)

居住地区	利用回数の変化	TOTAL (n=)	自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化	仕事による、外出回数の変化	家族の介護や育児等による、外出回数の変化	自家用車(家族が運転する場合を含む)に乗る回数の変化	地域の乗合バス(コミュニティバス)や乗合タクシーに乗る回数の変化	福祉タクシーや移送サービスを使う回数の変化	バス路線の変更等により、利用したいバス路線・便数の変化	バス路線の変更等により、身近なバス停の数や距離の変化	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	3803	71.0	4.9	10.1	10.4	7.2	2.3	7.3	7.0	11.8	1.7	4.5
	増えた	1603	71.7	5.4	11.5	10.5	9.2	1.1	8.8	9.5	11.6	1.2	4.9
	まあ増えた	525	69.7	4.4	13.0	8.8	7.2	1.3	8.4	8.0	10.9	3.0	4.4
	少し減った	1116	70.3	5.2	8.5	10.5	6.0	3.3	5.6	4.0	11.6	1.7	3.9
	とても減った	559	71.4	3.8	6.3	11.3	3.8	4.8	5.2	5.0	13.8	1.8	5.0
特別区	TOTAL	2389	72.5	5.5	10.5	7.5	6.5	2.3	7.0	6.8	11.6	1.9	4.3
	増えた	988	72.9	5.6	11.5	6.7	8.7	1.3	8.6	9.5	10.7	1.0	5.4
	まあ増えた	324	70.1	4.9	13.3	7.4	7.4	1.5	9.6	8.3	10.8	3.7	4.0
	少し減った	716	72.2	6.1	9.6	8.4	4.7	2.7	5.3	3.5	12.7	2.0	3.4
	とても減った	361	74.0	4.7	6.6	7.8	3.3	4.7	3.6	4.4	12.2	2.5	3.6
市町村	TOTAL	1171	69.6	3.8	10.1	16.7	8.9	2.2	8.2	7.6	12.6	1.2	3.8
	増えた	514	70.2	4.1	11.3	18.9	10.3	0.8	9.3	10.1	13.2	1.6	3.9
	まあ増えた	166	71.1	4.2	14.5	12.0	7.8	0.6	7.2	6.0	11.4	1.2	3.0
	少し減った	334	68.6	3.6	7.5	14.7	8.7	3.6	6.6	4.8	10.2	1.2	3.9
	とても減った	157	68.2	2.5	7.0	19.1	5.7	5.7	8.9	7.0	17.2	0.0	4.5

図表 102 【利用者実態調査】シルバーパスを利用する回数が増減した理由(複数回答)
(シルバーパスの種別・利用回数の変化別)

種別	利用回数の変化	TOTAL (n=)	自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化	仕事による、外出回数の変化	家族の介護や育児等による、外出回数の変化	自家用車(家族が運転する場合を含む)に乗る回数の変化	地域の乗合バス(コミュニティバス)や乗合タクシーに乗る回数の変化	福祉タクシーや移送サービスを使う回数の変化	バス路線の変更等により、利用したいバス路線・便数の変化	バス路線の変更等により、身近なバス停の数や距離の変化	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	3803	71.0	4.9	10.1	10.4	7.2	2.3	7.3	7.0	11.8	1.7	4.5
	増えた	1603	71.7	5.4	11.5	10.5	9.2	1.1	8.8	9.5	11.6	1.2	4.9
	まあ増えた	525	69.7	4.4	13.0	8.8	7.2	1.3	8.4	8.0	10.9	3.0	4.4
	少し減った	1116	70.3	5.2	8.5	10.5	6.0	3.3	5.6	4.0	11.6	1.7	3.9
	とても減った	559	71.4	3.8	6.3	11.3	3.8	4.8	5.2	5.0	13.8	1.8	5.0
1,000円	TOTAL	3427	71.1	3.7	10.1	10.3	7.4	2.4	7.2	7.1	11.8	1.7	4.7
	増えた	1481	71.8	4.3	11.6	10.2	9.6	1.1	8.4	9.0	11.5	1.2	5.1
	まあ増えた	461	70.5	2.4	12.4	7.8	6.9	1.3	8.2	8.5	10.6	3.3	4.8
	少し減った	981	70.6	3.9	8.7	11.2	6.1	3.6	6.0	4.5	11.7	1.4	3.9
	とても減った	504	70.4	2.6	6.2	11.1	3.8	5.0	5.2	5.4	14.1	2.0	5.4
20510円	TOTAL	336	71.1	17.9	10.7	11.9	5.7	1.5	8.0	5.7	11.6	1.8	1.5
	増えた	100	72.0	21.0	12.0	16.0	4.0	0.0	14.0	14.0	12.0	1.0	2.0
	まあ増えた	60	66.7	20.0	16.7	16.7	10.0	1.7	10.0	5.0	11.7	0.0	0.0
	少し減った	124	69.4	15.3	8.1	5.6	5.6	1.6	3.2	0.8	11.3	4.0	1.6
	とても減った	52	78.8	15.4	7.7	13.5	3.8	3.8	5.8	1.9	11.5	0.0	1.9

4 回答者の意識の傾向

(1) シルバーパスの役立ち度

- 『利用者実態調査』では、「役立っている」が91.2%。年齢が上がるにつれて「役立っている」の割合が低くなる。
- 「1,000円」パス所持者は「役立っている」が92.3%、「20,510円」パス所持者は88.7%。

【利用者実態調査】

「役立っている」が91.2%となっている（図表103）。

年齢別にみると、「70歳代」は「役立っている」が93.6%と他の年齢と比較して高くなっている。また、年齢が上がるにつれて「役立っている」の割合が低くなっている（図表103）。

性別にみると、「女性」は「役立っている」が91.9%と「男性」の89.9%と比較して高くなっている（図表103）。

個人年収別にみると、「100万円未満」は「役立っている」が92.5%と他の個人年収区分と比較して高くなっている（図表103）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「役立っている」が92.3%と「20,510円」パス所持者の88.7%と比較して高くなっている（図表103）。

図表 103 【利用者実態調査】シルバーパスの役立ち度
(年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別)

		役立っている	まあ 役立っている	どちらとも いえない	あまり 役立っていない	役立っていない	無回答	(%)
TOTAL (n=7947)				91.2		4.6	1.4 1.5	0.4 0.9
年齢別	70歳代 (n=2294)			93.6		3.7	0.9 1.0	0.2 0.6
	80歳代 (n=5192)			90.9		4.8	1.6 1.4	0.5 0.8
	90歳以上 (n=380)			83.2		7.1 2.4	4.7	0.8 1.8
性別	男性 (n=2072)			89.9		5.0	1.8 1.6	0.6 1.2
	女性 (n=5780)			91.9		4.4	1.3 1.4	0.4 0.7
居住地区別	特別区 (n=5010)			91.4		4.7	1.5 1.4	0.5 0.6
	市町村 (n=2419)			91.6		4.3	1.2 1.6	0.4 0.9
個人年収別	100万円未満 (n=3021)			92.5		4.1	1.3 1.1	0.3 0.7
	100万円～250万円未満 (n=3195)			92.0		4.1	1.1 1.6	0.5 0.7
	250万円～400万円未満 (n=611)			87.1		7.4	2.8 2.0	0.5 0.3
	400万円以上 (n=266)			90.6		6.0	1.1 1.9	0.4 0.0
シルバーパスの種別	1,000円 (n=6999)			92.3		4.3	1.3 1.5	0.4 0.2
	20,510円 (n=848)			88.7		6.6	2.4 1.8	0.6 0.0

(2) 住民税非課税者の発行時手数料(1,000円)に対する考え

- 『あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)』では、各年齢別にみると、いずれの年齢層においても「1,000円は『安い』と思う」が約4～5割で最も高い。また、20歳～69歳の制度利用前の年齢層では、「1,000円は『安い』と思う」との回答は約5～6割。
- 『利用者実態調査』では、「適切な金額だと思う」が約5割で最も高い。

【あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)】

「1,000円は『安い』と思う」が49.7%、「適切な金額だと思う」が36.6%となっている(図表104)。

「1,000円は『安い』と思う」の割合を年齢別にみると、「30歳代」が56.8%、「20歳代」が55.5%と、他の年齢と比べて高くなっている(図表104)。

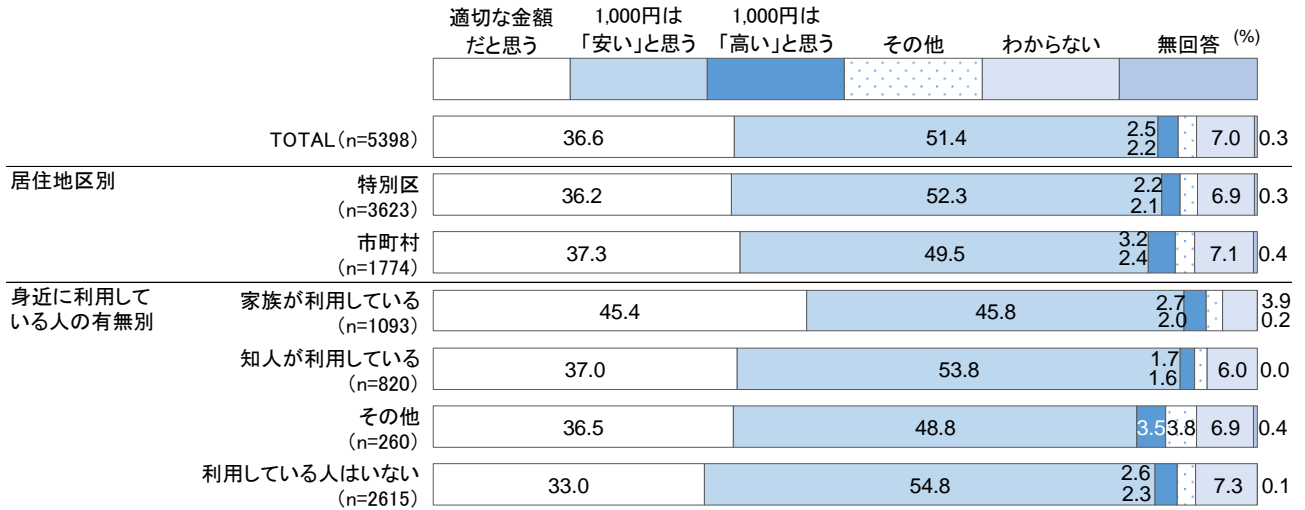
身近に利用している人の有無別にみると、「家族が利用している」は「1,000円は『安い』と思う」が45.8%、「適切な金額だと思う」が45.4%となっている。一方、「利用している人はいない」は「1,000円は『安い』と思う」が54.8%、「適切な金額だと思う」が33.0%となっている(図表105)。

年齢・制度に対する考え別にみると、「継続するのがよい」と回答した人は、「20歳代」、「30歳代」では「1,000円は『安い』と思う」が最も高いが、「40歳代」以上になると「適切な金額だと思う」が最も高くなっている。また、いずれの年齢層においても「縮小するのがよい」と回答した人は「1,000円は『安い』と思う」が最も高くなっており、特に「20歳代」が80.5%と他の年齢層と比較して高くなっている(図表106)。

図表 104 【あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)】
住民税非課税者の発行時手数料(1,000円)に対する考え(年齢別)

		適切な金額 だと思う	1,000円は 「安い」と思う	1,000円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL(n=7266)		36.6	49.7	2.2 1.9	7.5	2.2	
あり方調査 (20歳～69歳)	20歳代 (n=440)	35.2	55.5	1.6 0.7	7.0	0.0	
	30歳代 (n=917)	29.9	56.8	2.9 2.6	7.6	0.1	
	40歳代 (n=1328)	37.7	50.7	2.6 2.3	6.4	0.4	
	50歳代 (n=1333)	38.6	49.3	2.3 2.5	7.3	0.1	
	60歳～64歳 (n=600)	39.3	47.3	3.0 3.0	7.0	0.3	
	65歳～69歳 (n=709)	37.2	51.2	2.5 1.4	6.8	0.8	
あり方調査 (70歳以上)	70歳以上 (n=1868)	36.8	44.6	1.2 1.1	8.8	7.5	

図表 105 【あり方調査 (20 歳～69 歳)】
住民税非課税者の発行時手数料 (1,000 円) に対する考え
(居住地区別、身近に利用している人の有無別)



図表 106 【あり方調査 (20 歳～69 歳)】
住民税非課税者の発行時手数料 (1,000 円) に対する考え (年齢・制度に対する考え別)

		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	1,000円は「安 い」と思う	1,000円は「高 い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		5398	36.6	51.4	2.5	2.2	7.0	0.3
TOTAL	継続するのがよい	2402	48.5	43.3	2.1	0.9	5.1	0.2
	拡充するのがよい	776	43.7	38.5	7.2	2.6	7.6	0.4
	縮小するのがよい	1152	19.0	73.5	1.2	0.8	5.1	0.3
	その他	571	17.9	65.0	1.1	10.0	5.6	0.5
	わからない	464	29.7	42.7	2.4	2.6	22.2	0.4
20歳代	継続するのがよい	168	44.0	47.6	1.2	0.0	7.1	0.0
	拡充するのがよい	81	53.1	32.1	4.9	0.0	9.9	0.0
	縮小するのがよい	113	15.9	80.5	0.0	0.0	3.5	0.0
	その他	35	20.0	71.4	0.0	8.6	0.0	0.0
	わからない	41	29.3	51.2	2.4	0.0	17.1	0.0
30歳代	継続するのがよい	340	42.1	47.1	3.2	2.4	5.3	0.0
	拡充するのがよい	136	38.2	44.9	6.6	2.2	8.1	0.0
	縮小するのがよい	227	18.1	74.9	1.8	0.0	5.3	0.0
	その他	129	13.2	67.4	0.8	10.1	7.8	0.8
	わからない	84	25.0	51.2	2.4	0.0	21.4	0.0
40歳代	継続するのがよい	577	51.3	41.1	1.9	0.5	4.9	0.3
	拡充するのがよい	189	42.3	38.6	7.9	4.8	5.8	0.5
	縮小するのがよい	300	19.3	72.3	1.0	1.3	5.7	0.3
	その他	141	18.4	64.5	2.8	7.1	7.1	0.0
	わからない	112	33.0	44.6	0.9	3.6	17.0	0.9
50歳代	継続するのがよい	614	50.3	41.4	1.8	0.7	5.7	0.2
	拡充するのがよい	191	42.9	35.6	8.4	2.6	10.5	0.0
	縮小するのがよい	263	21.3	71.5	1.5	1.1	4.6	0.0
	その他	152	18.4	65.1	0.0	10.5	5.9	0.0
	わからない	108	35.2	40.7	0.0	4.6	19.4	0.0
60歳～64歳	継続するのがよい	296	49.3	43.2	2.4	1.0	4.1	0.0
	拡充するのがよい	80	52.5	38.8	7.5	0.0	1.3	0.0
	縮小するのがよい	103	20.4	74.8	1.9	0.0	1.9	1.0
	その他	54	18.5	53.7	0.0	22.2	3.7	1.9
	わからない	59	23.7	27.1	5.1	3.4	40.7	0.0
65歳～69歳	継続するのがよい	374	48.7	43.9	2.1	0.8	4.3	0.3
	拡充するのがよい	92	38.0	42.4	5.4	3.3	8.7	2.2
	縮小するのがよい	130	15.4	73.1	0.8	1.5	7.7	1.5
	その他	53	26.4	69.8	0.0	1.9	1.9	0.0
	わからない	53	24.5	39.6	7.5	1.9	24.5	1.9

【あり方調査（70歳以上）】

「1,000円は『安い』と思う」が44.6%と最も高く、次いで「適切な金額だと思う」が36.8%となっている（図表107）。

年齢別にみると、「75歳～79歳」は「1,000円は『安い』と思う」が46.7%と他の年齢層と比較して高くなっている。なお、年齢が上がるにつれ、「わからない」や「無回答」の割合が増え、「適切な金額だと思う」「1,000円は『安い』と思う」の合計の割合が低くなっている（図表107）。

性別にみると、「女性」は「1,000円は『安い』と思う」が46.0%、「適切な金額だと思う」が38.7%と「男性」の43.6%、34.1%と比較して高くなっている（図表107）。

居住地区別にみると、「特別区」は「1,000円は『安い』と思う」が47.3%と最も高く、「市町村」は「適切な金額だと思う」が40.9%、「1,000円は『安い』と思う」が40.5%となっている（図表107）。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて「1,000円は『安い』と思う」の割合が高くなっている（図表107）。

シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」、「未所持」とも「1,000円は『安い』と思う」が最も高くなっている。また、「未所持」は、「適切な金額だと思う」が30.3%と「所持」の43.1%と比較して低く、「わからない」は14.5%と「所持」の3.7%と比較して高くなっている（図表107）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は、「1,000円は『安い』と思う」が68.1%と「1,000円」パス所持者の43.9%と比較して高く、「適切な金額だと思う」は15.9%と「1,000円」パス所持者の46.6%と比較して低くなっている（図表107）。

年齢・制度に対する考え別にみると、「継続するのがよい」と回答した人は、「70歳～74歳」、「80歳～84歳」では「適切な金額だと思う」が最も高く、「75歳～79歳」、「85歳以上」では「1,000円は『安い』と思う」が最も高くなっている（図表108）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」で配偶者が「100万円未満」は「適切な金額だと思う」が49.4%と高いが、配偶者の年収が上がるにつれて低くなっている。（図表109）。

シルバーパスの所持・個人年収別にみると、「所持」「未所持」とも、個人年収が上がるにつれて「1,000円は『安い』と思う」の割合が高くなっている（図表110）。

シルバーパスの所持・制度に対する考え別にみると、「所持」、「未所持」とも「継続するのがよい」と回答した人は「適切な金額だと思う」が49.3%、46.0%と全体の36.8%と比べて高くなっている（図表111）。

シルバーパスの種別・制度に対する考え別にみると、「1,000円」パス所持者で「継続するのがよい」と回答した人は、「適切な金額だと思う」が52.7%と最も高く、「20,510円」パス所持者で「継続するのがよい」と回答した人は「1,000円は『安い』と思う」が66.2%と高くなっている（図表112）。

図表 107 【あり方調査（70歳以上）】
住民税非課税者の発行時手数料（1,000円）に対する考え
（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの所持・種別）

		適切な金額 だと思う	1,000円は 「安い」と思う	1,000円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=1868)		36.8	44.6	1.2 1.1		8.8	7.5
年齢別	70歳～74歳 (n=849)	38.6	44.9	1.3 0.8		9.7	4.7
	75歳～79歳 (n=570)	35.6	46.7	1.1 1.2		7.5	7.9
	80歳～84歳 (n=321)	35.5	43.3	1.2 1.2		6.9	11.8
	85歳以上 (n=107)	31.8	41.1	0.0 1.9		11.2	14.0
性別	男性 (n=798)	34.1	43.6	1.6 1.5		10.2	9.0
	女性 (n=1046)	38.7	46.0	0.8 0.8		7.5	6.3
居住地区別	特別区 (n=1139)	34.2	47.3	1.2 1.1		8.3	7.9
	市町村 (n=729)	40.9	40.5	1.1 1.0		9.7	6.9
個人年収別	100万円未満 (n=523)	41.5	41.7	1.7 1.0		8.2	5.9
	100万円～250万円未満 (n=669)	39.8	42.9	0.9 1.2		7.5	7.8
	250万円～400万円未満 (n=277)	26.4	54.2	1.1 2.2		9.7	6.5
	400万円以上 (n=185)	23.8	54.6	0.5 0.5		10.3	10.3
シルバーパスの 所持・種別	所持 (n=948)	43.1	46.6	0.7 0.6		3.7	5.2
	1,000円 (n=826)	46.6	43.9	0.8 0.7		3.9	4.0
	20,510円 (n=113)	15.9	68.1	0.0 0.0		2.7	13.3
	未所持 (n=882)	30.3	43.2	1.6 1.4		14.5	9.1

図表 108 【あり方調査 (70 歳以上)】
住民税非課税者の発行時手数料 (1,000 円) に対する考え
(年齢・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	1,000円は「安 い」と思う	1,000円は「高 い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	36.8	44.6	1.2	1.1	8.8	7.5
TOTAL	継続するのがよい	1041	48.2	42.2	0.7	0.8	5.0	3.2
	拡充するのがよい	173	38.2	47.4	4.6	0.6	6.4	2.9
	縮小するのがよい	234	20.5	62.4	0.9	0.9	8.5	6.8
	その他	94	21.3	66.0	0.0	4.3	3.2	5.3
	わからない	227	19.4	38.8	2.2	2.2	31.3	6.2
70歳～74歳	継続するのがよい	456	51.8	40.4	0.7	0.2	5.5	1.5
	拡充するのがよい	91	34.1	50.5	6.6	0.0	8.8	0.0
	縮小するのがよい	121	22.3	62.0	0.8	0.8	9.1	5.0
	その他	51	17.6	70.6	0.0	3.9	3.9	3.9
	わからない	98	22.4	35.7	1.0	3.1	32.7	5.1
75歳～79歳	継続するのがよい	332	44.6	45.8	0.6	1.2	4.2	3.6
	拡充するのがよい	46	41.3	47.8	4.3	2.2	2.2	2.2
	縮小するのがよい	68	16.2	64.7	1.5	1.5	8.8	7.4
	その他	21	42.9	47.6	0.0	4.8	4.8	0.0
	わからない	71	19.7	42.3	1.4	0.0	29.6	7.0
80歳～84歳	継続するのがよい	177	49.7	39.5	1.1	0.6	4.0	5.1
	拡充するのがよい	23	34.8	47.8	0.0	0.0	4.3	13.0
	縮小するのがよい	36	25.0	63.9	0.0	0.0	2.8	8.3
	その他	18	11.1	66.7	0.0	5.6	0.0	16.7
	わからない	41	12.2	46.3	4.9	4.9	24.4	7.3
85歳以上	継続するのがよい	65	40.0	46.2	0.0	3.1	4.6	6.2
	拡充するのがよい	8	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	縮小するのがよい	7	14.3	42.9	0.0	0.0	14.3	28.6
	その他	4	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	14	14.3	28.6	0.0	0.0	50.0	7.1

図表 109 【あり方調査 (70 歳以上)】
住民税非課税者の発行時手数料 (1,000 円) に対する考え (個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額 だと思う	1,000円は 「安い」と思う	1,000円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		1194	35.3	46.1	1.0	1.1	8.8	7.6
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	85	49.4	29.4	3.5	0.0	10.6	7.1
	100万円～250万円未満	123	47.2	42.3	0.0	0.0	5.7	4.9
	250万円～400万円未満	90	31.1	54.4	0.0	1.1	7.8	5.6
	400万円以上	38	23.7	47.4	2.6	2.6	13.2	10.5
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	181	37.6	42.0	1.7	1.1	8.3	9.4
	100万円～250万円未満	135	37.8	44.4	0.0	1.5	5.9	10.4
	250万円～400万円未満	33	30.3	60.6	0.0	0.0	3.0	6.1
	400万円以上	23	34.8	47.8	0.0	0.0	13.0	4.3
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	116	24.1	56.0	1.7	2.6	8.6	6.9
	100万円～250万円未満	53	30.2	45.3	0.0	1.9	15.1	7.5
	250万円～400万円未満	22	13.6	77.3	4.5	0.0	4.5	0.0
	400万円以上	8	25.0	62.5	0.0	0.0	12.5	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	69	29.0	58.0	0.0	0.0	5.8	7.2
	100万円～250万円未満	33	21.2	45.5	0.0	0.0	18.2	15.2
	250万円～400万円未満	8	37.5	37.5	0.0	0.0	0.0	25.0
	400万円以上	21	23.8	57.1	0.0	4.8	9.5	4.8

図表 110 【あり方調査 (70歳以上)】

住民税非課税者の発行時手数料 (1,000円) に対する考え (シルバーパスの所持・個人年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	1,000円は「安 い」と思う	1,000円は「高 い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	36.8	44.6	1.2	1.1	8.8	7.5
所持	100万円未満	369	45.3	45.3	1.4	0.8	4.1	3.3
	100万円～250万円未満	355	46.5	45.4	0.3	0.8	1.7	5.4
	250万円～400万円未満	72	23.6	69.4	0.0	0.0	1.4	5.6
	400万円以上	28	7.1	75.0	0.0	0.0	7.1	10.7
未所持	100万円未満	144	32.6	34.0	2.8	0.0	19.4	11.1
	100万円～250万円未満	302	32.1	41.4	1.3	1.7	14.6	8.9
	250万円～400万円未満	200	27.5	49.0	1.5	3.0	12.5	6.5
	400万円以上	154	27.3	50.6	0.6	0.6	11.0	9.7

図表 111 【あり方調査 (70歳以上)】

住民税非課税者の発行時手数料 (1,000円) に対する考え
(シルバーパスの所持・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	1,000円は「安 い」と思う	1,000円は「高 い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	36.8	44.6	1.2	1.1	8.8	7.5
所持	継続するのがよい	685	49.3	45.3	0.1	0.6	2.6	2.0
	拡充するのがよい	56	32.1	62.5	3.6	0.0	0.0	1.8
	縮小するのがよい	60	28.3	63.3	1.7	0.0	1.7	5.0
	その他	33	30.3	63.6	0.0	0.0	6.1	0.0
	わからない	71	28.2	45.1	4.2	2.8	18.3	1.4
未所持	継続するのがよい	341	46.0	36.1	1.5	1.2	9.7	5.6
	拡充するのがよい	114	41.2	40.4	5.3	0.9	8.8	3.5
	縮小するのがよい	172	17.4	62.2	0.6	1.2	11.0	7.6
	その他	58	15.5	69.0	0.0	5.2	1.7	8.6
	わからない	152	15.1	36.2	1.3	1.3	38.2	7.9

図表 112 【あり方調査 (70歳以上)】

住民税非課税者の発行時手数料 (1,000円) に対する考え
(シルバーパスの種別・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	1,000円は「安 い」と思う	1,000円は「高 い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		948	43.1	46.6	0.7	0.6	3.7	5.2
1,000円	継続するのがよい	601	52.7	42.9	0.2	0.7	2.7	0.8
	拡充するのがよい	38	42.1	52.6	5.3	0.0	0.0	0.0
	縮小するのがよい	57	29.8	63.2	1.8	0.0	1.8	3.5
	その他	28	35.7	57.1	0.0	0.0	7.1	0.0
	わからない	63	30.2	42.9	4.8	3.2	19.0	0.0
20,510円	継続するのがよい	77	19.5	66.2	0.0	0.0	2.6	11.7
	拡充するのがよい	18	11.1	83.3	0.0	0.0	0.0	5.6
	縮小するのがよい	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	その他	5	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	8	12.5	62.5	0.0	0.0	12.5	12.5

【利用者実態調査】

「適切な金額だと思う」が 47.4%と最も高く、次いで「1,000 円は『安い』と思う」が 42.0%となっている（図表 113）。

性別にみると、「女性」は「適切な金額だと思う」が 49.2%と「男性」の 42.9%と比較して高くなっている（図表 113）。

居住地区別にみると、「市町村」は「適切な金額だと思う」が 49.6%と「特別区」の 46.8%と比較して高くなっている（図表 113）。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて「1,000 円は『安い』と思う」の割合が高くなっている（図表 113）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510 円」パス所持者は、「1,000 円は『安い』と思う」が 50.6%と「1,000 円」パス所持者の 41.1%と比較して高く、「適切な金額だと思う」は 18.5%と「1,000 円」パス所持者の 51.1%と比較して低くなっている。また、「20,510 円」パス所持者は「無回答」も 24.4%と「1,000 円」パス所持者の 3.1%と比較して高くなっている（図表 113）。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」と回答した人は「適切な金額だと思う」の割合が最も高く、「縮小するのがよい」と回答した人は「1,000 円は『安い』と思う」の割合が最も高くなっている（図表 114）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100 万円未満」で配偶者が「100 万円未満」は、「適切な金額だと思う」が 57.8%であり、配偶者の年収が上がるにつれて低くなっている。一方、「1,000 円は『安い』と思う」の割合は、配偶者の年収が上がるにつれて高くなっている（図表 115）。

図表 113 【利用者実態調査】住民税非課税者の発行時手数料（1,000円）に対する考え（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別）

		適切な金額 だと思う	1,000円は 「安い」と思う	1,000円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=7947)		47.4		42.0	0.6 1.1	3.4 5.5	
年齢別	70歳代 (n=2294)	47.3		43.6	0.8 1.3	3.1 3.8	
	80歳代 (n=5192)	47.7		41.7	0.5 1.0	3.4 5.9	
	90歳以上 (n=380)	47.4		34.7	1.1 1.1	4.7 11.1	
性別	男性 (n=2072)	42.9		42.0	1.0 0.7	3.8 9.6	
	女性 (n=5780)	49.2		42.0	0.5 1.2	3.2 4.0	
居住地区別	特別区 (n=5010)	46.8		42.5	0.6 1.0	3.3 5.8	
	市町村 (n=2419)	49.6		41.3	0.4 1.2	2.9 4.6	
個人年収別	100万円未満 (n=3021)	53.4		39.1	0.5 1.1	2.9 3.0	
	100万円～250万円未 満 (n=3195)	48.0		42.9	0.5 1.0	3.1 4.4	
	250万円～400万円未 満 (n=611)	27.5		51.2	0.5 1.0	3.3 16.5	
	400万円以上 (n=266)	21.4		54.5	1.9 1.1	3.4 17.7	
シルバーパスの 種別	1,000円 (n=6999)	51.1		41.1	0.6 1.0	3.2 3.1	
	20,510円 (n=848)	18.5		50.6	0.7 1.2	4.6 24.4	

図表 114 【利用者実態調査】住民税非課税者の発行時手数料（1,000円）に対する考え（年齢・制度に対する考え別）

		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	1,000円は「安 い」と思う	1,000円は「高 い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		7947	47.4	42.0	0.6	1.1	3.4	5.5
TOTAL	継続するのがよい	5701	52.3	39.9	0.5	0.9	2.2	4.3
	拡充するのがよい	380	38.2	48.4	2.9	1.1	2.9	6.6
	縮小するのがよい	556	29.9	61.0	0.7	1.3	2.2	5.0
	その他	198	22.7	62.1	0.0	6.1	2.5	6.6
	わからない	791	41.7	39.6	0.6	1.0	12.5	4.6
70歳代	継続するのがよい	1754	52.0	41.3	0.5	0.7	2.1	3.4
	拡充するのがよい	121	36.4	47.9	5.0	2.5	1.7	6.6
	縮小するのがよい	151	25.2	66.2	1.3	4.0	0.7	2.6
	その他	49	20.4	61.2	0.0	8.2	4.1	6.1
	わからない	158	38.6	41.1	0.6	1.9	16.5	1.3
80歳代	継続するのがよい	3651	52.5	39.6	0.4	1.0	2.3	4.2
	拡充するのがよい	234	38.5	50.4	1.3	0.4	3.0	6.4
	縮小するのがよい	369	31.2	59.6	0.5	0.3	2.4	6.0
	その他	137	24.1	61.3	0.0	5.1	2.2	7.3
	わからない	573	43.1	39.4	0.5	0.9	10.8	5.2
90歳以上	継続するのがよい	243	53.5	32.9	0.8	0.8	1.2	10.7
	拡充するのがよい	22	50.0	27.3	4.5	0.0	9.1	9.1
	縮小するのがよい	34	38.2	50.0	0.0	0.0	5.9	5.9
	その他	11	18.2	72.7	0.0	9.1	0.0	0.0
	わからない	50	38.0	34.0	2.0	0.0	18.0	8.0

図表 115 【利用者実態調査】

住民税非課税者の発行時手数料（1,000円）に対する考え（個人年収・配偶者年収別）

横 (%)		TOTAL (n=)	適切な金額 だと思う	1,000円は 「安い」と思う	1,000円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		3853	46.1	43.3	0.7	1.0	2.9	6.0
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	57.8	36.0	0.6	0.6	2.1	2.8
	100万円～250万円未満	639	51.6	41.9	0.3	1.1	2.5	2.5
	250万円～400万円未満	463	48.2	46.7	0.4	0.4	1.9	2.4
	400万円以上	139	41.7	52.5	0.7	1.4	1.4	2.2
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	49.6	38.9	0.8	0.8	3.4	6.5
	100万円～250万円未満	443	46.3	44.2	1.4	1.1	2.3	4.7
	250万円～400万円未満	134	42.5	50.7	0.0	0.7	0.7	5.2
	400万円以上	44	29.5	63.6	0.0	0.0	0.0	6.8
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	27.4	50.0	0.9	0.5	1.9	19.3
	100万円～250万円未満	85	27.1	52.9	0.0	1.2	7.1	11.8
	250万円～400万円未満	38	13.2	63.2	2.6	0.0	5.3	15.8
	400万円以上	10	10.0	70.0	0.0	0.0	0.0	20.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	23.4	51.1	2.1	1.1	5.3	17.0
	100万円～250万円未満	26	11.5	69.2	3.8	0.0	0.0	15.4
	250万円～400万円未満	13	23.1	61.5	0.0	0.0	0.0	15.4
	400万円以上	21	23.8	52.4	0.0	0.0	4.8	19.0

(3) 住民税課税者の利用者負担金 (20,510 円) に対する考え

- 『あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)』では、「20歳代」から「50歳代」までは、「適切な金額だと思う」が最も高く、「60歳～64歳」以上になると、「20,510円は『高い』と思う」が最も高くなる。一方、『利用者実態調査』では、「無回答」の割合が最も高く、次いで「適切な金額だと思う」が続くが、「無回答」の33.6%、「わからない」の19.7%を合わせると53.3%になる。
- シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「適切な金額だと思う」、「20,510円は『高い』と思う」が高く、「1,000円」パス所持者は「無回答」、「わからない」の割合が高い。

【あり方調査 (20歳～69歳)、(70歳以上)】

「20,510円は『高い』と思う」が32.9%と最も高く、次いで「適切な金額だと思う」が32.3%、「わからない」が15.8%となっている(図表116)。

年齢別にみると、「20歳代」、「30歳代」は「適切な金額だと思う」の割合が39.3%、「60歳～64歳」、「65歳～69歳」は「20,510円は『高い』と思う」が44.5%、40.2%と高くなっている(図表116)。

『あり方調査(20歳～69歳)』の居住地区別にみると、「市町村」は「20,510円は『高い』と思う」が36.0%、「特別区」は「適切な金額だと思う」が35.3%とそれぞれ最も高くなっている(図表117)。

身近に利用している人の有無別にみると、「家族が利用している」、「利用している人はいない」は「適切な金額だと思う」が39.0%、34.3%と最も高く、「知人が利用している」は「20,510円は『高い』と思う」が38.9%と最も高くなっている(図表117)。

年齢・制度に対する考え別にみると、「継続するのがよい」と回答した人は、「20歳代」から「50歳代」までと「65歳～69歳」は「適切な金額だと思う」が最も高く、「60歳～64歳」では、「20,510円は『高い』と思う」が最も高くなっている(図表118)。

図表 116 【あり方調査 (20歳～69歳)、(70歳以上)】
住民税課税者の利用者負担金 (20,510 円) に対する考え (年齢別)

		適切な金額 だと思う	20,510円は 「安い」と思う	20,510円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=7266)		32.3	10.7	32.9	3.4	15.8	5.0
あり方調査 (20歳～69歳)	20歳代 (n=440)	39.3	15.9	30.5	1.8	12.5	0.0
	30歳代 (n=917)	39.3	16.0	28.1	2.8	13.4	0.3
	40歳代 (n=1328)	35.5	13.8	33.3	3.9	13.0	0.6
	50歳代 (n=1333)	34.7	13.1	33.8	5.0	13.1	0.2
	60歳～64歳 (n=600)	29.0	7.2	44.5	4.3	14.2	0.8
	65歳～69歳 (n=709)	31.0	7.2	40.2	3.7	16.9	1.0
あり方調査 (70歳以上)	70歳以上 (n=1868)	25.1	5.0	28.3	2.1	21.6	17.9

図表 117 【あり方調査 (20歳~69歳)】
住民税課税者の利用者負担金 (20,510円) に対する考え
(居住地区別、身近に利用している人の有無別)

		適切な金額 だと思う	20,510円は 「安い」と思う	20,510円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=5398)		34.8	12.7	34.5	3.8	13.8	0.5
居住地区別	特別区 (n=3623)	35.3	13.4	33.7	3.6	13.5	0.5
	市町村 (n=1774)	33.6	11.0	36.0	4.3	14.3	0.7
身近に利用して いる人の有無別	家族が利用している (n=1093)	39.0	9.3	36.2	4.2	11.0	0.3
	知人が利用している (n=820)	33.2	11.0	38.9	2.3	13.7	1.0
	その他 (n=260)	34.6	9.6	35.0	6.9	13.1	0.8
	利用している人はいない (n=2615)	34.3	15.1	32.7	4.0	13.6	0.3

図表 118 【あり方調査 (20歳~69歳)】
住民税課税者の利用者負担金 (20,510円) に対する考え (年齢別、居住地区別)
(年齢・制度に対する考え別)

		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	20,510円は「安 い」と思う	20,510円は「高 い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		5398	34.8	12.7	34.5	3.8	13.8	0.5
TOTAL	継続するのがよい	2402	41.6	8.1	36.1	2.4	11.3	0.5
	拡充するのがよい	776	26.2	7.6	53.0	3.1	10.1	0.1
	縮小するのがよい	1152	35.2	24.3	25.3	2.8	11.9	0.4
	その他	571	27.5	20.3	22.8	14.4	14.5	0.5
	わからない	464	22.0	6.7	31.7	1.9	36.6	1.1
20歳代	継続するのがよい	168	46.4	7.7	31.0	1.8	13.1	0.0
	拡充するのがよい	81	30.9	6.2	51.9	0.0	11.1	0.0
	縮小するのがよい	113	39.8	28.3	22.1	0.9	8.8	0.0
	その他	35	22.9	37.1	20.0	11.4	8.6	0.0
	わからない	41	39.0	14.6	19.5	0.0	26.8	0.0
30歳代	継続するのがよい	340	45.3	10.0	34.4	1.8	8.5	0.0
	拡充するのがよい	136	35.3	8.8	43.4	2.2	10.3	0.0
	縮小するのがよい	227	39.2	28.6	17.2	1.3	13.2	0.4
	その他	129	28.7	23.3	19.4	10.9	16.3	1.6
	わからない	84	38.1	7.1	20.2	0.0	34.5	0.0
40歳代	継続するのがよい	577	40.9	7.6	37.8	1.4	11.4	0.9
	拡充するのがよい	189	28.6	7.4	49.2	5.3	9.5	0.0
	縮小するのがよい	300	36.0	29.7	20.0	3.7	10.7	0.0
	その他	141	33.3	18.4	19.1	13.5	15.6	0.0
	わからない	112	21.4	8.9	34.8	2.7	29.5	2.7
50歳代	継続するのがよい	614	41.7	10.1	33.4	3.7	10.9	0.2
	拡充するのがよい	191	21.5	8.9	53.9	2.1	13.6	0.0
	縮小するのがよい	263	36.1	22.8	27.4	4.2	9.5	0.0
	その他	152	30.3	19.1	21.7	16.4	12.5	0.0
	わからない	108	21.3	5.6	34.3	3.7	35.2	0.0
60歳~64歳	継続するのがよい	296	39.2	5.4	41.9	3.4	9.5	0.7
	拡充するのがよい	80	18.8	6.3	68.8	2.5	3.8	0.0
	縮小するのがよい	103	31.1	11.7	41.7	0.0	13.6	1.9
	その他	54	13.0	14.8	35.2	22.2	14.8	0.0
	わからない	59	5.1	3.4	35.6	1.7	52.5	1.7
65歳~69歳	継続するのがよい	374	40.6	5.3	37.2	2.1	14.2	0.5
	拡充するのがよい	92	19.6	5.4	60.9	5.4	7.6	1.1
	縮小するのがよい	130	25.4	13.1	36.9	4.6	18.5	1.5
	その他	53	22.6	15.1	32.1	11.3	18.9	0.0
	わからない	53	5.7	1.9	43.4	1.9	45.3	1.9

【あり方調査（70歳以上）】

「20,510円は『高い』と思う」が28.3%と最も高く、次いで「適切な金額だと思う」が25.1%、「わからない」が21.6%となっている（図表119）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「20,510円は『高い』と思う」、「適切な金額だと思う」、「20,510円は『安い』と思う」が低くなり、「わからない」と「無回答」の割合の合計が高くなっている（図表119）。

性別にみると「男性」は「20,510円は『高い』と思う」が34.6%と「女性」の23.6%と比較して高くなっている（図表119）。

個人年収別にみると、「250万円～400万円未満」、「400万円以上」では、「20,510円は『高い』と思う」の割合が、43.0%、35.7%と他の年収区分と比べて高くなっている。また、「400万円以上」では、「適切な金額だと思う」も29.2%となっている。一方、「100万円未満」、「100万円～250万円未満」では、「わからない」がそれぞれ25.0%、22.3%となっている（図表119）。

シルバークラスの所持状況別にみると、「所持」は「適切な金額だと思う」の割合が30.6%と最も高いが、「未所持」は「20,510円は『高い』と思う」の割合が37.5%と最も高くなっている（図表119）。

シルバークラスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「適切な金額だと思う」が46.0%、「20,510円は『高い』と思う」が38.1%と「1,000円」パス所持者の28.6%、17.2%と比較して高く、一方の「1,000円」パス所持者は「無回答」、「わからない」の割合が高くなっている（図表119）。

年齢・制度に対する考え別にみると、「70歳～74歳」から「80歳～84歳」までは「継続するのがよい」と回答した人は「適切な金額だと思う」が最も高く、「85歳以上」では、「無回答」が最も高くなっている（図表120）。

シルバークラスの所持・個人年収別にみると、「所持」は、個人年収が上がるにつれて「適切な金額だと思う」が高くなっている。「未所持」は、「100万円未満」では「わからない」が30.6%と最も高いが、「100万円～250万円未満」以上になると「20,510円は『高い』と思う」が最も高くなっている（図表122）。

シルバークラスの所持・制度に対する考え別にみると、「所持」で「継続するのがよい」と回答した人は「適切な金額だと思う」が33.0%と最も高く、「未所持」で「継続するのがよい」と回答した人は「20,510円は『高い』と思う」が39.0%と最も高くなっている（図表123）。

図表 119 【あり方調査 (70歳以上)】
住民税課税者の利用者負担金 (20,510円) に対する考え
(年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの所持・種別)

		適切な金額 だと思う	20,510円は 「安い」と思う	20,510円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=1868)		25.1	5.0	28.3	2.1	21.6	17.9
年齢別	70歳～74歳 (n=849)	26.7	5.7	33.0	2.8	18.7	13.1
	75歳～79歳 (n=570)	26.3	4.9	25.8	0.9	23.7	18.4
	80歳～84歳 (n=321)	21.2	3.7	24.3	1.2	25.2	24.3
	85歳以上 (n=107)	18.7	3.7	15.9	5.6	22.4	33.6
性別	男性 (n=798)	25.1	6.8	34.6	2.9	18.5	12.2
	女性 (n=1046)	25.2	3.6	23.6	1.5	23.9	22.1
居住地区別	特別区 (n=1139)	24.8	5.1	28.4	1.6	20.8	19.2
	市町村 (n=729)	25.5	4.8	28.0	2.9	22.9	15.9
個人年収別	100万円未満 (n=523)	24.7	4.8	18.7	0.8	25.0	26.0
	100万円～250万円未満 (n=669)	24.7	3.9	29.1	1.8	22.3	18.2
	250万円～400万円未満 (n=277)	24.9	7.2	43.0	4.7	14.8	5.4
	400万円以上 (n=185)	29.2	8.1	35.7	4.3	17.3	5.4
シルバーパスの 所持・種別	所持 (n=948)	30.6	3.8	19.6	1.3	20.3	24.5
	1,000円 (n=826)	28.6	3.8	17.2	1.0	22.2	27.4
	20,510円 (n=113)	46.0	4.4	38.1	3.5	6.2	1.8
	未所持 (n=882)	19.7	6.3	37.5	2.9	23.6	9.9

図表 120 【あり方調査 (70 歳以上)】
住民税課税者の利用者負担金 (20,510 円) に対する考え
(年齢・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	20,510円は「安 い」と思う	20,510円は「高 い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	25.1	5.0	28.3	2.1	21.6	17.9
TOTAL	継続するのがよい	1041	30.6	4.4	26.2	1.5	19.6	17.6
	拡充するのがよい	173	24.3	5.2	49.7	2.3	13.3	5.2
	縮小するのがよい	234	25.2	9.0	33.8	2.6	20.5	9.0
	その他	94	19.1	10.6	39.4	7.4	11.7	11.7
	わからない	227	11.0	2.2	19.8	2.6	48.5	15.9
70歳～74歳	継続するのがよい	456	32.9	4.6	30.3	2.0	16.7	13.6
	拡充するのがよい	91	25.3	4.4	52.7	1.1	9.9	6.6
	縮小するのがよい	121	27.3	11.6	35.5	4.1	17.4	4.1
	その他	51	17.6	15.7	41.2	9.8	11.8	3.9
	わからない	98	10.2	1.0	26.5	4.1	42.9	15.3
75歳～79歳	継続するのがよい	332	29.8	5.4	25.6	0.6	20.5	18.1
	拡充するのがよい	46	30.4	4.3	43.5	2.2	15.2	4.3
	縮小するのがよい	68	29.4	4.4	33.8	1.5	23.5	7.4
	その他	21	28.6	4.8	33.3	4.8	14.3	14.3
	わからない	71	12.7	2.8	14.1	0.0	56.3	14.1
80歳～84歳	継続するのがよい	177	27.7	2.3	20.9	1.7	26.0	21.5
	拡充するのがよい	23	17.4	13.0	43.5	0.0	21.7	4.3
	縮小するのがよい	36	13.9	8.3	36.1	0.0	22.2	19.4
	その他	18	16.7	5.6	44.4	0.0	5.6	27.8
	わからない	41	12.2	2.4	19.5	2.4	46.3	17.1
85歳以上	継続するのがよい	65	26.2	4.6	16.9	3.1	18.5	30.8
	拡充するのがよい	8	12.5	0.0	50.0	25.0	12.5	0.0
	縮小するのがよい	7	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	57.1
	その他	4	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0
	わからない	14	7.1	7.1	7.1	7.1	57.1	14.3

図表 121 (参考) 【あり方調査 (70 歳以上)】
住民税課税者の利用者負担金 (20,510 円) に対する考え
(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額 だと思 う	20,510円は 「安い」と 思う	20,510円は 「高い」と 思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		1194	25.1	5.5	30.9	2.0	20.7	15.7
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	85	18.8	5.9	14.1	0.0	25.9	35.3
	100万円～250万円未満	123	30.1	2.4	17.9	0.0	23.6	26.0
	250万円～400万円未満	90	23.3	6.7	32.2	1.1	23.3	13.3
	400万円以上	38	23.7	5.3	15.8	0.0	42.1	13.2
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	181	24.9	2.2	32.0	0.6	24.3	16.0
	100万円～250万円未満	135	17.8	5.9	36.3	2.2	20.0	17.8
	250万円～400万円未満	33	33.3	3.0	33.3	3.0	9.1	18.2
	400万円以上	23	43.5	0.0	34.8	4.3	13.0	4.3
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	116	25.9	9.5	42.2	6.0	12.1	4.3
	100万円～250万円未満	53	28.3	11.3	39.6	1.9	17.0	1.9
	250万円～400万円未満	22	27.3	13.6	45.5	0.0	9.1	4.5
	400万円以上	8	25.0	0.0	62.5	12.5	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	69	30.4	5.8	43.5	4.3	11.6	4.3
	100万円～250万円未満	33	27.3	6.1	33.3	3.0	27.3	3.0
	250万円～400万円未満	8	37.5	12.5	25.0	0.0	0.0	25.0
	400万円以上	21	19.0	9.5	38.1	4.8	23.8	4.8

図表 122 【あり方調査 (70 歳以上)】
住民税課税者の利用者負担金 (20,510 円) に対する考え
(シルバーパスの所持・個人年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	20,510円は 「安い」と思う	20,510円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	25.1	5.0	28.3	2.1	21.6	17.9
所持	100万円未満	369	26.6	4.1	17.9	0.3	23.0	28.2
	100万円～250万円未満	355	31.0	3.7	19.7	1.7	19.7	24.2
	250万円～400万円未満	72	41.7	4.2	34.7	5.6	9.7	4.2
	400万円以上	28	67.9	7.1	21.4	0.0	3.6	0.0
未所持	100万円未満	144	20.8	6.9	21.5	1.4	30.6	18.8
	100万円～250万円未満	302	17.5	4.0	40.1	2.0	26.2	10.3
	250万円～400万円未満	200	19.0	8.5	46.0	4.5	16.5	5.5
	400万円以上	154	22.7	8.4	37.7	5.2	20.1	5.8

図表 123 【あり方調査 (70 歳以上)】
住民税課税者の利用者負担金 (20,510 円) に対する考え
(シルバーパスの所持・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	20,510円は 「安い」と思う	20,510円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	25.1	5.0	28.3	2.1	21.6	17.9
所持	継続するのがよい	685	33.0	4.2	19.4	1.0	20.1	22.2
	拡充するのがよい	56	37.5	3.6	35.7	1.8	8.9	12.5
	縮小するのがよい	60	31.7	5.0	23.3	1.7	21.7	16.7
	その他	33	27.3	6.1	21.2	6.1	15.2	24.2
	わからない	71	16.9	0.0	14.1	1.4	39.4	28.2
未所持	継続するのがよい	341	26.7	4.7	39.0	2.6	18.8	8.2
	拡充するのがよい	114	17.5	6.1	57.9	2.6	14.0	1.8
	縮小するのがよい	172	22.7	10.5	37.2	2.9	20.3	6.4
	その他	58	13.8	13.8	50.0	8.6	10.3	3.4
	わからない	152	8.6	3.3	21.7	2.6	53.9	9.9

【利用者実態調査】

「無回答」が33.6%と最も高く、次いで「適切な金額だと思う」が25.5%、「わからない」が19.7%、「20,510円は『高い』と思う」が16.3%となっている（図表124）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「適切な金額だと思う」が低くなり、「わからない」と「無回答」の合計の割合が高くなっている（図表124）。

性別にみると、「男性」は「適切な金額だと思う」、「無回答」が30.3%で最も高く、「女性」は「無回答」が34.8%、「適切な金額だと思う」が23.8%となっている（図表124）。

個人年収別にみると、年収が上がるにつれて「適切な金額だと思う」の割合が高くなっている（図表124）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「20,510円は『高い』と思う」が42.7%、「適切な金額だと思う」が40.1%と「1,000円」パス所持者の13.2%、23.8%と比較して高く、一方「1,000円」パス所持者は「無回答」、「わからない」の割合が高くなっている（図表124）。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するがよい」と回答した人は「無回答」が最も高く、次いで「適切な金額だと思う」となっている（図表125）。

個人年収・配偶者年収別にみると本人が「100万円未満」では、配偶者の個人年収が上がるにつれて「20,510円は『高い』と思う」の割合が高くなり、「無回答」、「わからない」の割合が低くなっている（図表126）。

図表 124 【利用者実態調査】住民税課税者の利用者負担金（20,510円）に対する考え
（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別）

		適切な金額 だと思う	20,510円は 「安い」と思う	20,510円は 「高い」と思う	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=7947)		25.5	3.4	16.3	1.5	19.7	33.6
年齢別	70歳代 (n=2294)	27.7	4.8	19.4	1.4	18.4	28.4
	80歳代 (n=5192)	24.9	2.8	14.9	1.6	20.1	35.7
	90歳以上 (n=380)	20.8	4.5	16.8	1.1	21.3	35.5
性別	男性 (n=2072)	30.3	4.3	19.3	2.0	13.8	30.3
	女性 (n=5780)	23.8	3.1	15.2	1.4	21.7	34.8
居住地区別	特別区 (n=5010)	26.0	3.6	16.5	1.7	19.6	32.6
	市町村 (n=2419)	25.2	3.1	16.6	1.4	19.9	33.8
個人年収別	100万円未満 (n=3021)	24.2	2.8	14.7	1.2	22.1	34.9
	100万円～250万円未満 (n=3195)	24.7	3.4	15.4	1.5	19.4	35.6
	250万円～400万円未満 (n=611)	35.0	5.2	32.9	3.4	9.0	14.4
	400万円以上 (n=266)	47.7	6.0	27.4	2.6	4.9	11.3
シルバーパスの 種別	1,000円 (n=6999)	23.8	3.0	13.2	1.3	21.4	37.3
	20,510円 (n=848)	40.1	6.4	42.7	3.7	4.4	2.8

図表 125 【利用者実態調査】住民税課税者の利用者負担金（20,510円）に対する考え
（年齢・制度に対する考え別）

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額だ と思う	20,510円は「安 い」と思う	20,510円は「高 い」と思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		7947	25.5	3.4	16.3	1.5	19.7	33.6
TOTAL	継続するのがよい	5701	27.7	2.6	16.2	1.1	18.3	34.2
	拡充するのがよい	380	20.5	7.1	32.9	2.4	12.1	25.0
	縮小するのがよい	556	27.9	7.6	18.0	3.2	18.3	25.0
	その他	198	22.7	9.6	23.2	9.1	9.6	25.8
	わからない	791	15.5	2.9	8.3	1.5	39.2	32.5
70歳代	継続するのがよい	1754	29.5	3.4	18.8	0.9	17.8	29.6
	拡充するのがよい	121	22.3	9.9	35.5	3.3	9.1	19.8
	縮小するのがよい	151	28.5	11.9	25.8	4.0	15.2	14.6
	その他	49	28.6	12.2	28.6	10.2	8.2	12.2
	わからない	158	13.9	6.3	6.3	1.3	39.2	32.9
80歳代	継続するのがよい	3651	27.2	2.2	14.8	1.2	18.4	36.3
	拡充するのがよい	234	20.1	5.1	32.5	2.1	14.1	26.1
	縮小するのがよい	369	28.2	5.4	14.4	3.3	19.8	29.0
	その他	137	20.4	8.8	21.9	9.5	8.8	30.7
	わからない	573	15.9	1.9	8.7	1.7	38.6	33.2
90歳以上	継続するのがよい	243	22.2	3.3	16.5	1.6	20.2	36.2
	拡充するのがよい	22	18.2	4.5	27.3	0.0	9.1	40.9
	縮小するのがよい	34	20.6	11.8	23.5	0.0	14.7	29.4
	その他	11	18.2	9.1	18.2	0.0	27.3	27.3
	わからない	50	18.0	4.0	12.0	0.0	42.0	24.0

図表 126 【利用者実態調査】住民税課税者の利用者負担金（20,510円）に対する考え
（個人年収・配偶者年収別）

横(%)		TOTAL (n=)	適切な金額 だと思 う	20,510円は 「安い」と 思う	20,510円は 「高い」と 思う	その他	わからない	無回答
TOTAL		3853	28.5	3.8	20.9	1.9	16.7	28.2
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	26.6	3.9	7.3	1.1	21.6	39.6
	100万円～250万円未満	639	28.5	3.4	17.2	1.3	20.0	29.6
	250万円～400万円未満	463	24.0	1.5	30.7	1.9	17.7	24.2
	400万円以上	139	27.3	1.4	31.7	1.4	17.3	20.9
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	28.0	4.0	16.1	1.9	14.4	35.6
	100万円～250万円未満	443	26.0	3.8	23.0	2.3	17.4	27.5
	250万円～400万円未満	134	25.4	5.2	29.1	3.0	13.4	23.9
	400万円以上	44	22.7	4.5	29.5	2.3	20.5	20.5
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	39.6	6.1	41.0	1.9	4.7	6.6
	100万円～250万円未満	85	35.3	8.2	35.3	4.7	8.2	8.2
	250万円～400万円未満	38	28.9	13.2	36.8	5.3	2.6	13.2
	400万円以上	10	40.0	0.0	50.0	0.0	0.0	10.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	57.4	2.1	28.7	3.2	3.2	5.3
	100万円～250万円未満	26	38.5	23.1	26.9	0.0	0.0	11.5
	250万円～400万円未満	13	69.2	15.4	7.7	0.0	0.0	7.7
	400万円以上	21	61.9	4.8	19.0	4.8	4.8	4.8

(4) シルバーパスの対象年齢に対する考え

- 『あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)』では、「適切な年齢設定だと思う」との回答が各年齢層で6～7割を占めている。特に、制度利用直前の「65歳～69歳」で74.3%と高い。
- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』では、年齢が上がるにつれて「適切な年齢設定だと思う」の割合が低くなっている。

【あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)】

「適切な年齢設定だと思う」が67.1%と最も高くなっている(図表127)。

年齢別にみると、「65歳～69歳」が74.3%と他の年齢と比較して高くなっている(図表127)。

『あり方調査(20歳～69歳)』の居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」とともに「適切な年齢設定だと思う」が最も高く、「市町村」は「年齢設定を『引き下げた』方がよい」が15.0%と「特別区」の13.2%と比べ高くなっている(図表128)。

身近に利用している人の有無別にみると、「家族が利用している」は「適切な年齢設定だと思う」が72.0%と他の区分と比較して高くなっている(図表128)。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」と回答した人は「適切な年齢設定だと思う」の割合が最も高く、「縮小するのがよい」と回答した人も「適切な年齢設定だと思う」が最も高くなっている(図表129)。

図表127 【あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)】
シルバーパスの対象年齢に対する考え(年齢別)

		適切な年齢設定 だと思う	年齢設定を 「引き上げた」 方がよい	年齢設定を 「引き下げた」 方がよい	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL(n=7266)		67.1	13.2	10.9	2.3	5.0	1.5
あり方調査 (20歳～69歳)	20歳代 (n=440)	63.9	17.5	13.0	2.5	3.2	0.0
	30歳代 (n=917)	61.2	14.5	14.6	4.5	4.9	0.3
	40歳代 (n=1328)	65.7	13.1	14.3	2.9	3.7	0.3
	50歳代 (n=1333)	65.7	13.1	15.3	2.5	3.2	0.2
	60歳～64歳 (n=600)	65.5	12.3	14.8	2.5	4.2	0.7
	65歳～69歳 (n=709)	74.3	11.0	8.5	1.4	4.2	0.6
あり方調査 (70歳以上)	70歳以上 (n=1868)	70.7	12.9	2.5	0.9	8.2	4.8

図表 128 【あり方調査 (20歳～69歳)】 シルバーパスの対象年齢に対する考え (居住地区別、身近に利用している人の有無別)

		適切な年齢設定だと思	年齢設定を「引き上げた」方がよい	年齢設定を「引き下げた」方がよい	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=5398)		65.9	13.3	13.8	2.8	3.9	0.4
居住地区別	特別区 (n=3623)	66.3	13.7	13.2	2.7	3.8	0.3
	市町村 (n=1774)	65.1	12.5	15.0	2.9	4.1	0.5
身近に利用している人の有無別	家族が利用している (n=1093)	72.0	9.7	14.3	2.5	1.6	0.0
	知人が利用している (n=820)	70.7	11.8	12.6	1.6	2.8	0.5
	その他 (n=260)	63.5	14.6	14.6	3.5	3.5	0.4
	利用している人はいない (n=2615)	64.6	14.7	12.8	3.3	4.3	0.3

図表 129 【あり方調査 (20歳～69歳)】 シルバーパスの対象年齢に対する考え (年齢・制度に対する考え別)

		TOTAL (n=)	適切な年齢設定だと思	年齢設定を「引き上げた」方がよい	年齢設定を「引き下げた」方がよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		5398	65.9	13.3	13.8	2.8	3.9	0.4
TOTAL	継続するのがよい	2402	77.5	6.4	13.1	1.1	1.7	0.2
	拡充するのがよい	776	52.7	8.2	35.6	1.8	1.5	0.1
	縮小するのがよい	1152	54.9	33.1	5.8	2.5	3.4	0.3
	その他	571	59.7	13.3	7.9	12.3	6.1	0.7
	わからない	464	62.7	9.3	8.6	1.9	16.8	0.6
20歳代	継続するのがよい	168	76.2	7.1	12.5	1.8	2.4	0.0
	拡充するのがよい	81	56.8	12.3	28.4	1.2	1.2	0.0
	縮小するのがよい	113	50.4	37.2	6.2	2.7	3.5	0.0
	その他	35	54.3	22.9	8.6	8.6	5.7	0.0
	わからない	41	70.7	12.2	7.3	2.4	7.3	0.0
30歳代	継続するのがよい	340	72.9	8.2	15.6	1.5	1.8	0.0
	拡充するのがよい	136	51.5	5.1	39.7	2.2	1.5	0.0
	縮小するのがよい	227	52.4	33.9	4.4	4.8	4.0	0.4
	その他	129	55.0	10.1	8.5	16.3	8.5	1.6
	わからない	84	63.1	9.5	7.1	1.2	19.0	0.0
40歳代	継続するのがよい	577	79.4	5.2	12.1	1.0	1.7	0.5
	拡充するのがよい	189	46.6	7.9	41.3	2.1	2.1	0.0
	縮小するのがよい	300	53.3	33.7	6.3	2.7	4.0	0.0
	その他	141	63.8	11.3	7.1	13.5	4.3	0.0
	わからない	112	59.8	10.7	11.6	1.8	15.2	0.9
50歳代	継続するのがよい	614	74.8	6.2	15.1	1.6	2.3	0.0
	拡充するのがよい	191	52.4	9.4	36.1	1.6	0.5	0.0
	縮小するのがよい	263	55.5	33.5	7.6	1.5	1.9	0.0
	その他	152	61.8	14.5	9.2	7.2	5.9	1.3
	わからない	108	69.4	7.4	7.4	2.8	13.0	0.0
60歳～64歳	継続するのがよい	296	78.4	7.1	13.9	0.3	0.3	0.0
	拡充するのがよい	80	50.0	10.0	36.3	1.3	2.5	0.0
	縮小するのがよい	103	59.2	27.2	5.8	1.9	4.9	1.0
	その他	54	50.0	14.8	7.4	18.5	9.3	0.0
	わからない	59	52.5	13.6	11.9	1.7	18.6	1.7
65歳～69歳	継続するのがよい	374	83.4	5.6	8.3	0.5	1.9	0.3
	拡充するのがよい	92	66.3	6.5	21.7	2.2	2.2	1.1
	縮小するのがよい	130	61.5	32.3	3.1	0.0	2.3	0.8
	その他	53	69.8	13.2	3.8	9.4	3.8	0.0
	わからない	53	56.6	3.8	5.7	1.9	30.2	1.9

【あり方調査（70歳以上）】

「適切な年齢設定だと思う」が70.7%と最も高く、次いで「年齢設定を『引き上げた』方がよい」が12.9%となっている（図表130）。

年齢別にみると、「適切な年齢設定だと思う」の割合は年齢が上がるにつれて低くなっている（図表130）。

個人年収別にみると、「適切な年齢設定だと思う」の割合は「250万円～400万円未満」以上になると低くなっている。また、個人年収が上がるにつれて「年齢設定を『引き上げた』方がよい」が高くなっている（図表130）。

シルバーパスの所持状況別にみると、「未所持」は「適切な年齢設定だと思う」が63.7%と「所持」の77.6%と比較して低く、一方、「年齢設定を『引き上げた』方がよい」、「わからない」の割合が高くなっている（図表130）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「適切な年齢設定だと思う」が85.0%と「1,000円」パス所持者の76.8%と比較して高くなっている（図表130）。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」と回答した人は「適切な年齢設定だと思う」が最も高く、「70歳～74歳」が90.6%、「75歳～79歳」が84.9%、「80歳～84歳」が78.0%、「85歳以上」が73.8%となっている。また、「継続するのがよい」と回答した人は、年齢が上がるにつれて「年齢設定を『引き上げた』方がよい」が高くなっている（図表131）。

シルバーパスの所持・個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて、「所持」は「適切な年齢設定だと思う」の割合が高くなり、「未所持」は「年齢設定を『引き上げた』方がよい」が高くなっている。なお、「未所持」では「適切な年齢設定だと思う」が全ての年収区分で最も高くなっている（図表133）。

図表 130 【あり方調査（70歳以上）】シルバーパスの対象年齢に対する考え
（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの所持・種別）

		適切な年齢設定 だと思う	年齢設定 を「引き上げた」 方がよい	年齢設定を 「引き下げた」 方がよい	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=1868)		70.7	12.9	2.5	0.9	8.2	4.8
年齢別	70歳～74歳 (n=849)	75.0	11.8	2.2	1.3	6.7	2.9
	75歳～79歳 (n=570)	72.6	11.9	3.0	0.5	6.7	5.3
	80歳～84歳 (n=321)	60.4	17.1	2.8	0.9	11.5	7.2
	85歳以上 (n=107)	56.1	15.0	0.9	0.0	17.8	10.3
性別	男性 (n=798)	71.4	13.2	3.4	1.4	6.3	4.4
	女性 (n=1046)	70.0	12.8	1.8	0.6	9.7	5.2
居住地区別	特別区 (n=1139)	70.6	12.6	2.4	0.9	8.3	5.2
	市町村 (n=729)	70.8	13.3	2.7	1.0	8.1	4.1
個人年収別	100万円未満 (n=523)	72.7	10.1	2.5	0.4	9.4	5.0
	100万円～250万円未満 (n=669)	72.9	11.1	2.5	0.7	7.9	4.8
	250万円～400万円未満 (n=277)	70.0	16.2	3.6	3.2	4.3	2.5
	400万円以上 (n=185)	67.6	19.5	1.6	0.5	6.5	4.3
シルバーパスの 所持・種別	所持 (n=948)	77.6	10.0	2.1	0.2	5.7	4.3
	1,000円 (n=826)	76.8	10.3	2.3	0.2	5.9	4.5
	20,510円 (n=113)	85.0	8.0	0.9	0.0	4.4	1.8
	未所持 (n=882)	63.7	16.3	2.9	1.5	11.2	4.3

図表 131 【あり方調査（70歳以上）】シルバーパスの対象年齢に対する考え
（年齢・制度に対する考え別）

横(%)		TOTAL (n=)	適切な年齢設 定だと思う	年齢設定を「引 き上げた」方が よい	年齢設定を「引 き下げた」方が よい	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	70.7	12.9	2.5	0.9	8.2	4.8
TOTAL	継続するのがよい	1041	85.5	8.1	2.0	0.1	3.3	1.1
	拡充するのがよい	173	76.9	9.2	8.7	1.7	3.5	0.0
	縮小するのがよい	234	45.7	40.6	3.0	1.3	8.5	0.9
	その他	94	57.4	24.5	2.1	7.4	6.4	2.1
	わからない	227	51.1	7.5	0.4	1.3	37.9	1.8
70歳～74歳	継続するのがよい	456	90.6	5.5	1.3	0.0	2.2	0.4
	拡充するのがよい	91	75.8	8.8	9.9	3.3	2.2	0.0
	縮小するのがよい	121	49.6	39.7	1.7	1.7	6.6	0.8
	その他	51	54.9	21.6	2.0	9.8	11.8	0.0
	わからない	98	59.2	6.1	0.0	1.0	31.6	2.0
75歳～79歳	継続するのがよい	332	84.9	8.4	3.3	0.3	1.5	1.5
	拡充するのがよい	46	80.4	8.7	6.5	0.0	4.3	0.0
	縮小するのがよい	68	52.9	38.2	2.9	0.0	5.9	0.0
	その他	21	71.4	19.0	4.8	4.8	0.0	0.0
	わからない	71	53.5	7.0	0.0	1.4	38.0	0.0
80歳～84歳	継続するのがよい	177	78.0	11.9	2.3	0.0	6.8	1.1
	拡充するのがよい	23	65.2	13.0	13.0	0.0	8.7	0.0
	縮小するのがよい	36	30.6	50.0	5.6	2.8	8.3	2.8
	その他	18	55.6	27.8	0.0	5.6	0.0	11.1
	わからない	41	36.6	12.2	0.0	2.4	43.9	4.9
85歳以上	継続するのがよい	65	73.8	13.8	0.0	0.0	9.2	3.1
	拡充するのがよい	8	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	縮小するのがよい	7	0.0	28.6	14.3	0.0	57.1	0.0
	その他	4	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	14	28.6	7.1	0.0	0.0	64.3	0.0

図表 132 (参考) 【あり方調査（70歳以上）】
シルバーパスの対象年齢に対する考え（個人年収・配偶者年収別）

横(%)		TOTAL (n=)	適切な年齢設 定だと思う	年齢設定を 「引き上げ た」方がよい	年齢設定を 「引き下げ た」方がよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		1194	70.8	13.8	2.8	0.8	6.8	5.0
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	85	68.2	10.6	2.4	0.0	11.8	7.1
	100万円～250万円未満	123	80.5	8.9	2.4	0.0	4.1	4.1
	250万円～400万円未満	90	75.6	13.3	3.3	0.0	3.3	4.4
	400万円以上	38	55.3	23.7	0.0	0.0	13.2	7.9
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	181	76.2	9.9	2.2	0.0	6.6	5.0
	100万円～250万円未満	135	75.6	8.1	3.0	1.5	5.2	6.7
	250万円～400万円未満	33	60.6	15.2	3.0	3.0	9.1	9.1
	400万円以上	23	56.5	21.7	8.7	0.0	13.0	0.0
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	116	68.1	18.1	3.4	3.4	5.2	1.7
	100万円～250万円未満	53	69.8	20.8	5.7	0.0	1.9	1.9
	250万円～400万円未満	22	63.6	18.2	4.5	9.1	0.0	4.5
	400万円以上	8	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	69	66.7	23.2	2.9	1.4	2.9	2.9
	100万円～250万円未満	33	66.7	21.2	0.0	0.0	9.1	3.0
	250万円～400万円未満	8	75.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
	400万円以上	21	71.4	14.3	0.0	0.0	4.8	9.5

図表 133 【あり方調査 (70 歳以上)】
 シルバーパスの対象年齢に対する考え (シルバーパスの所持・個人年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な年齢 設定だと思う	年齢設定を 「引き上げた」 方がよい	年齢設定を 「引き下げた」 方がよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	70.7	12.9	2.5	0.9	8.2	4.8
所持	100万円未満	369	77.0	10.6	2.2	0.0	6.2	4.1
	100万円～250万円未満	355	79.2	9.6	2.3	0.3	4.8	3.9
	250万円～400万円未満	72	86.1	8.3	1.4	1.4	1.4	1.4
	400万円以上	28	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未所持	100万円未満	144	63.2	9.7	3.5	0.0	18.1	5.6
	100万円～250万円未満	302	66.6	13.2	3.0	1.3	11.6	4.3
	250万円～400万円未満	200	64.0	19.5	4.5	4.0	5.5	2.5
	400万円以上	154	63.0	22.7	1.3	0.6	7.8	4.5

【利用者実態調査】

「適切な年齢設定だと思う」が75.4%と最も高く、次いで「年齢設定を『引き上げた』方がよい」が10.6%となっている（図表134）。

年齢別にみると、「適切な年齢設定だと思う」の割合は年齢が上がるにつれて低くなっている（図表134）。

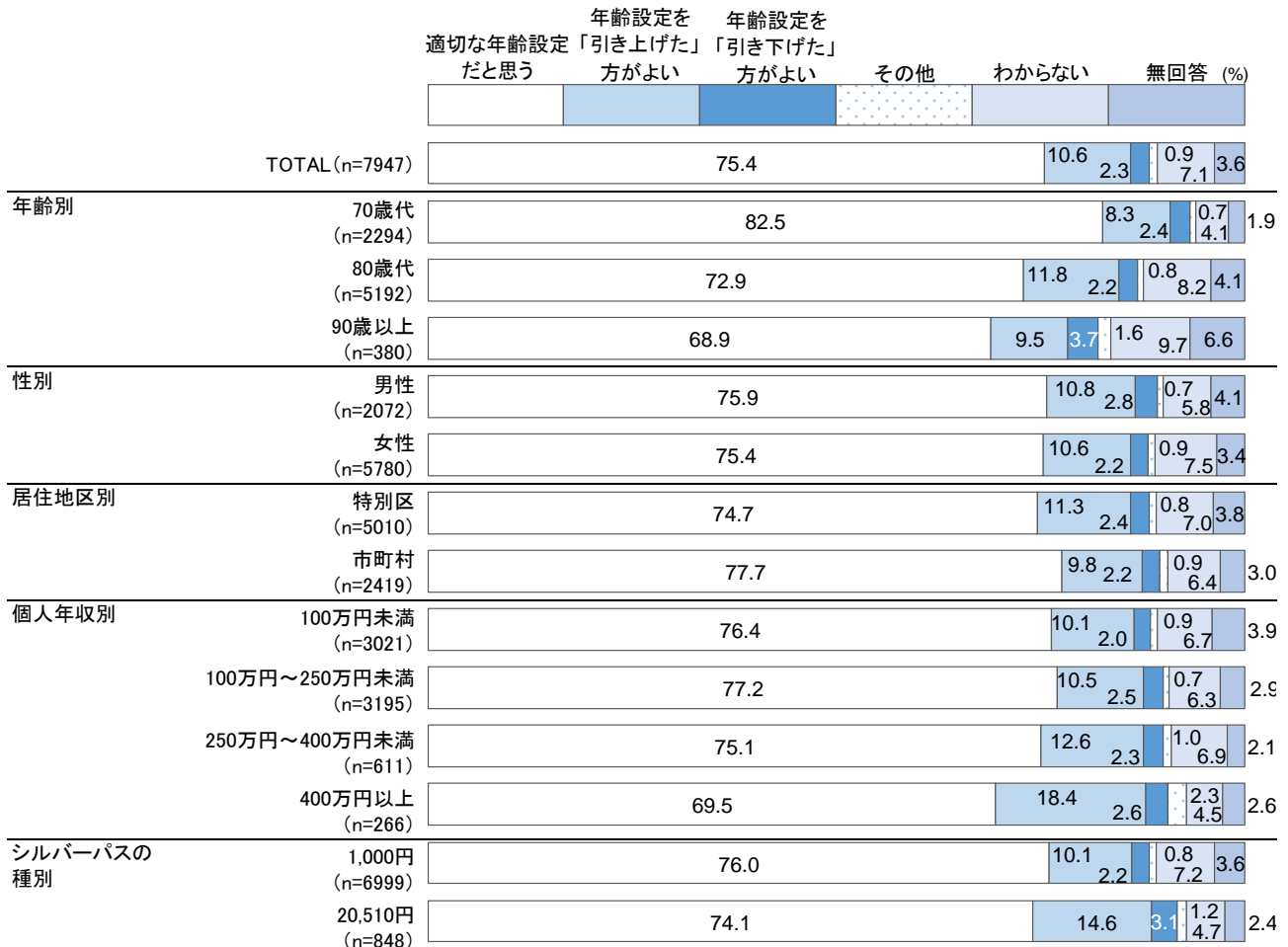
個人年収別にみると、「適切な年齢設定だと思う」の割合は「250万円～400万円未満」以上になると低くなっている。また、個人年収が上がるにつれて「年齢設定を『引き上げた』方がよい」が高くなっている（図表134）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「適切な年齢設定だと思う」が76.0%と「20,510円」パス所持者の74.1%と比較して高くなっている（図表134）。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」は「適切な年齢設定だと思う」が最も高く、「70歳代」が88.3%、「80歳代」が81.1%、「90歳代」が78.6%となっている（図表135）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」では、配偶者の年収が上がるにつれて「適切な年齢設定だと思う」の割合が高くなっている（図表136）。

図表 134 【利用者実態調査】シルバーパスの対象年齢に対する考え
（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別）



図表 135 【利用者実態調査】シルバーパスの対象年齢に対する考え
(年齢・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な年齢設定だと思 う	年齢設定を「引 き上げた」方が よい	年齢設定を「引 き下げた」方が よい	その他	わからない	無回答
TOTAL		7947	75.4	10.6	2.3	0.9	7.1	3.6
TOTAL	継続するのがよい	5701	83.2	7.2	2.0	0.5	4.9	2.3
	拡充するのがよい	380	70.3	14.5	9.5	2.1	1.8	1.8
	縮小するのがよい	556	45.0	42.8	2.2	1.6	5.6	2.9
	その他	198	56.6	25.8	2.0	7.6	6.1	2.0
	わからない	791	57.6	9.4	1.4	0.6	26.5	4.4
70歳代	継続するのがよい	1754	88.3	5.2	1.9	0.5	2.9	1.3
	拡充するのがよい	121	71.1	13.2	9.9	3.3	1.7	0.8
	縮小するのがよい	151	51.0	38.4	2.6	1.3	5.3	1.3
	その他	49	69.4	22.4	2.0	4.1	2.0	0.0
	わからない	158	69.0	7.6	1.3	0.0	18.4	3.8
80歳代	継続するのがよい	3651	81.1	8.2	1.9	0.4	5.8	2.5
	拡充するのがよい	234	71.4	15.4	8.1	1.7	1.7	1.7
	縮小するのがよい	369	42.0	44.7	2.2	1.6	5.7	3.8
	その他	137	51.8	27.0	2.2	8.8	8.0	2.2
	わからない	573	55.5	10.5	1.4	0.7	27.7	4.2
90歳以上	継続するのがよい	243	78.6	6.2	3.3	1.2	5.3	5.3
	拡充するのがよい	22	59.1	9.1	22.7	0.0	4.5	4.5
	縮小するのがよい	34	50.0	41.2	0.0	2.9	5.9	0.0
	その他	11	54.5	27.3	0.0	9.1	0.0	9.1
	わからない	50	50.0	2.0	2.0	2.0	36.0	8.0

図表 136 【利用者実態調査】シルバーパスの対象年齢に対する考え
(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な年齢設定だと思 う	年齢設定を「引 き上げた」方が よい	年齢設定を「引 き下げた」方が よい	その他	わからない	無回答
TOTAL		3853	77.2	11.0	1.9	0.9	5.8	3.3
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	76.9	9.2	1.9	1.1	7.1	3.9
	100万円～250万円未満	639	77.2	11.6	1.1	1.1	6.3	2.8
	250万円～400万円未満	463	77.3	13.8	1.1	1.1	4.3	2.4
	400万円以上	139	78.4	12.2	0.7	0.7	5.0	2.9
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	80.8	9.6	1.3	0.4	4.8	3.1
	100万円～250万円未満	443	78.6	8.1	3.8	0.7	6.3	2.5
	250万円～400万円未満	134	75.4	14.9	3.0	0.0	5.2	1.5
	400万円以上	44	81.8	6.8	0.0	2.3	4.5	4.5
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	77.4	13.7	1.9	0.9	3.8	2.4
	100万円～250万円未満	85	80.0	11.8	3.5	1.2	3.5	0.0
	250万円～400万円未満	38	78.9	13.2	2.6	0.0	2.6	2.6
	400万円以上	10	80.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	70.2	20.2	3.2	2.1	0.0	4.3
	100万円～250万円未満	26	76.9	11.5	0.0	3.8	3.8	3.8
	250万円～400万円未満	13	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	400万円以上	21	71.4	14.3	4.8	4.8	4.8	0.0

(5) シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え

- 『あり方調査(20歳～69歳)』では、「30歳代」は「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」が32.9%で最も高い。それ以外の年齢層では、「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が最も高く、「適切な設定だと思う」は2割以下。一方、『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』では「適切な設定だと思う」が最も高い。
- 『あり方調査(70歳以上)』では、シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」は「適切な設定だと思う」が48.6%と最も高く、「未所持」は「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が28.6%と最も高い。
- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』では、シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は、「適切な設定だと思う」が約5割で最も高い。一方の「20,510円」パス所持者は、「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が3割台で最も高く、「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」や「一律にするのがよい」が、「1,000円」パス所持者と比較して高い。

【あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)】

「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が35.5%と最も高く、次いで「適切な設定だと思う」、「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」が20.3%となっている(図表137)。

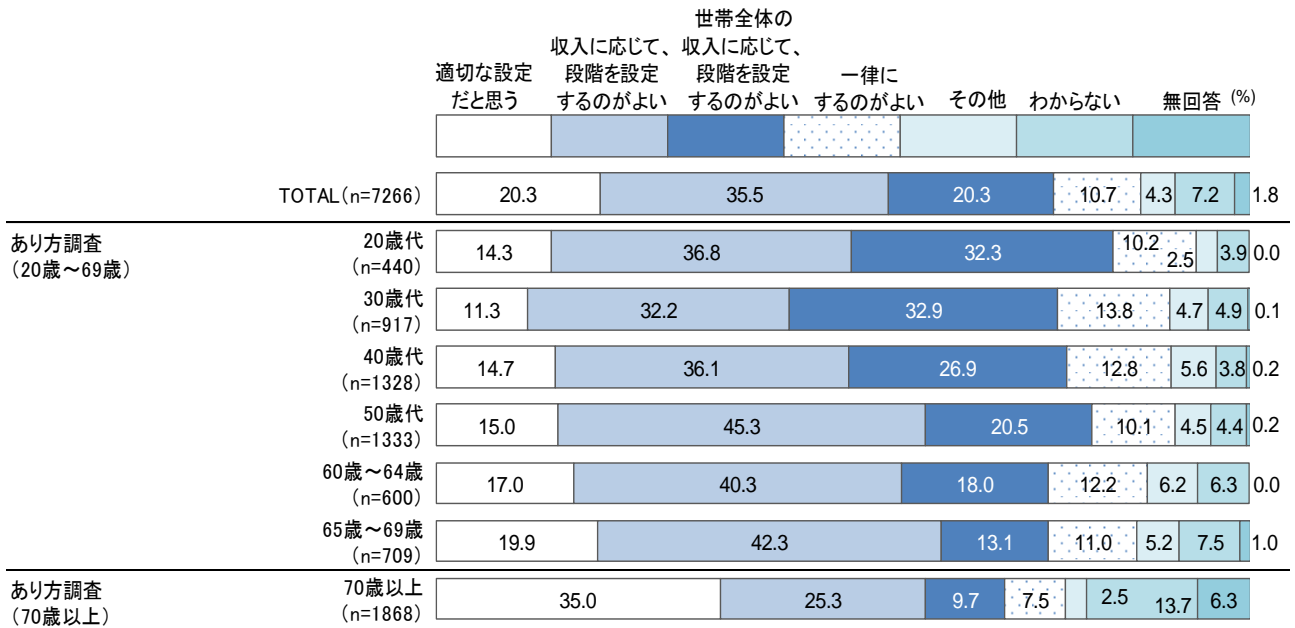
年齢別にみると、「30歳代」は「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」が32.9%と最も高く。それ以外の年齢では、「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が最も高くなっている(図表137)。

『あり方調査(20歳～69歳)』の居住地区別にみると、「市町村」、「特別区」とともに「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が39.7%、38.8%と最も高くなっている(図表138)。

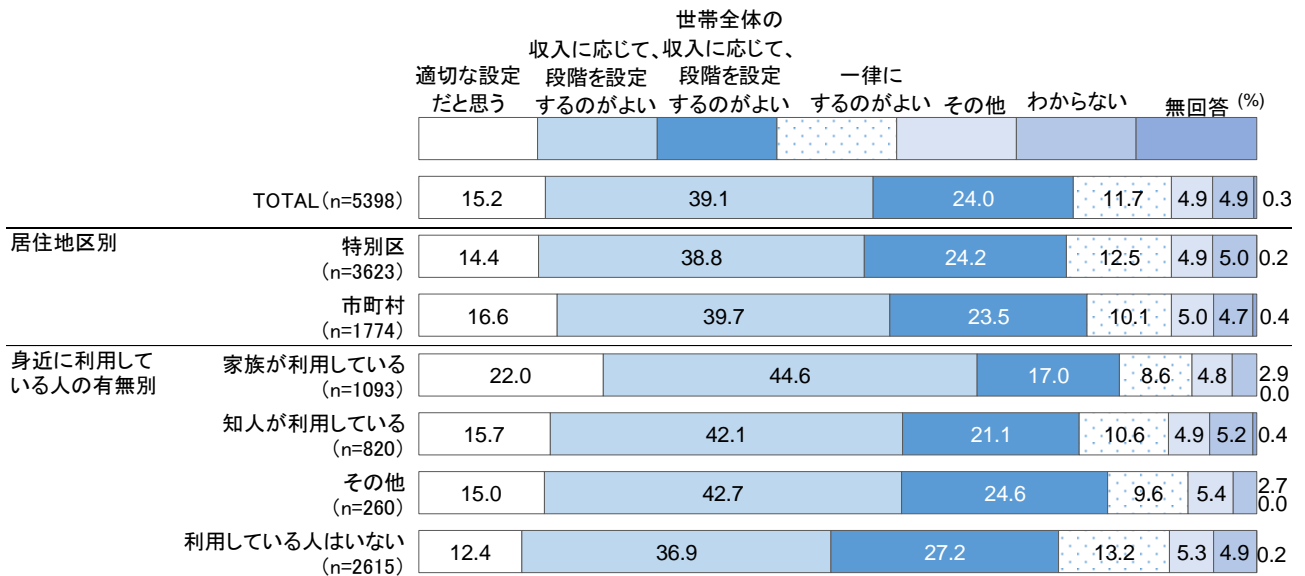
身近に利用している人の有無別にみると、「家族が利用している」は「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が44.6%、「適切な設定だと思う」が22.0%となっている(図表138)。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」と回答した人は「収入に応じて、段階を設定するのがよい」の割合が最も高くなっている。また、「縮小するのがよい」と回答した人は「20歳代」から「40歳代」では、「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」が最も高く、「50歳代」以上では「収入に応じて、段階を設定するのがよい」の割合が最も高くなっている(図表139)。

図表 137 【あり方調査 (20 歳～69 歳)、(70 歳以上)】
 シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え (年齢別)



図表 138 【あり方調査 (20 歳～69 歳)】
 シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
 (居住地区別・身近に利用している人の有無別)



図表 139 【あり方調査 (20歳～69歳)】
 シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
 (年齢・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な設定だ と思う	収入に応じて、 段階を細かく設 定するのがよい	世帯全体の収 入に応じて、段 階を細かく設定 するのがよい	一律にするの がよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		5398	15.2	39.1	24.0	11.7	4.9	4.9	0.3
TOTAL	継続するのがよい	2402	23.1	42.3	19.0	8.4	3.4	3.6	0.1
	拡充するのがよい	776	11.1	44.6	21.5	16.0	3.2	3.5	0.1
	縮小するのがよい	1152	8.9	34.5	33.9	15.9	3.5	3.2	0.2
	その他	571	5.4	31.0	28.4	13.1	18.2	3.5	0.4
	わからない	464	8.8	34.1	23.5	9.9	3.0	19.8	0.9
20歳代	継続するのがよい	168	20.2	38.7	26.2	7.1	2.4	5.4	0.0
	拡充するのがよい	81	9.9	44.4	25.9	14.8	1.2	3.7	0.0
	縮小するのがよい	113	10.6	31.9	44.2	10.6	1.8	0.9	0.0
	その他	35	8.6	22.9	45.7	11.4	8.6	2.9	0.0
	わからない	41	14.6	39.0	24.4	12.2	2.4	7.3	0.0
30歳代	継続するのがよい	340	18.5	36.2	29.4	10.9	1.8	3.2	0.0
	拡充するのがよい	136	11.8	39.7	30.1	14.7	1.5	2.2	0.0
	縮小するのがよい	227	5.3	26.9	40.5	20.3	3.5	3.5	0.0
	その他	129	3.1	26.4	31.8	13.2	20.2	4.7	0.8
	わからない	84	10.7	27.4	33.3	7.1	1.2	20.2	0.0
40歳代	継続するのがよい	577	22.7	40.0	21.5	9.5	3.8	2.3	0.2
	拡充するのがよい	189	14.3	40.7	23.3	14.3	5.3	2.1	0.0
	縮小するのがよい	300	8.3	32.0	34.0	17.0	4.7	4.0	0.0
	その他	141	4.3	28.4	34.8	14.2	15.6	2.8	0.0
	わからない	112	5.4	26.8	32.1	14.3	5.4	15.2	0.9
50歳代	継続するのがよい	614	23.3	45.6	17.6	6.5	3.6	3.4	0.0
	拡充するのがよい	191	7.9	49.7	16.2	18.8	1.6	5.8	0.0
	縮小するのがよい	263	8.7	44.9	29.7	11.8	2.3	2.3	0.4
	その他	152	5.9	34.9	24.3	13.2	17.1	3.9	0.7
	わからない	108	8.3	51.9	17.6	7.4	1.9	13.0	0.0
60歳～64歳	継続するのがよい	296	24.3	45.6	15.2	8.1	4.1	2.7	0.0
	拡充するのがよい	80	8.8	43.8	18.8	22.5	5.0	1.3	0.0
	縮小するのがよい	103	12.6	38.8	24.3	14.6	4.9	4.9	0.0
	その他	54	3.7	31.5	20.4	13.0	27.8	3.7	0.0
	わからない	59	11.9	23.7	15.3	11.9	1.7	35.6	0.0
65歳～69歳	継続するのがよい	374	28.1	45.7	7.8	8.0	3.7	6.1	0.5
	拡充するのがよい	92	13.0	50.0	14.1	12.0	5.4	4.3	1.1
	縮小するのがよい	130	12.3	32.3	27.7	20.0	3.1	3.8	0.8
	その他	53	9.4	43.4	11.3	13.2	20.8	1.9	0.0
	わからない	53	5.7	28.3	11.3	5.7	5.7	37.7	5.7

【あり方調査（70歳以上）】

「適切な設定だと思う」が35.0%と最も高く、次いで「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が25.3%となっている（図表140）。

性別にみると、「女性」は「適切な設定だと思う」が38.5%、「収入に応じて段階を設定するのがよい」が24.0%、「男性」は「適切な設定だと思う」が30.2%、「収入に応じて段階を設定するのがよい」が27.2%となっている（図表140）。

個人年収別にみると、「100万円未満」、「100万円～250万円未満」では「適切な設定だと思う」が43.2%、37.7%と最も高いが、「250万円～400万円未満」、「400万円以上」では「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が最も高く、「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」や「一律にするのがよい」の割合は、「100万円未満」、「100万円～250万円未満」と比較して高くなっている（図表140）。

シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」は「適切な設定だと思う」が48.6%と最も高く、「未所持」は「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が28.6%と最も高くなっている（図表140）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「適切な設定だと思う」が52.1%であり、「20,510円」パス所持者の22.1%と比較して高くなっている。一方、「20,510円」パス所持者は、「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が36.3%と最も高く、「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」や「一律にするのがよい」は「1,000円」パス所持者と比較して高くなっている（図表140）。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」と回答した人は、「適切な設定だと思う」が最も高くなっている。また、「縮小するのがよい」と回答した人は「70歳～74歳」では、「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」が最も高く、「75歳～79歳」以上では「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が最も高くなっている（図表141）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」で配偶者が「100万円～250万円未満」では「適切な設定だと思う」が52.8%となっており、配偶者が「250万円～400万円未満」では「収入に応じて段階を設定するのがよい」が37.8%となっている（図表142）。

シルバーパスの所持・制度に対する考え別にみると、「所持」、「未所持」とともに「継続するのがよい」と回答した人は「適切な設定だと思う」が最も高く、「縮小するのがよい」と回答した人は「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が最も高くなっている（図表144）。

図表 140 【あり方調査 (70歳以上)】

シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
(年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの所持・種別)

		世帯全体の 収入に応じて、収入に応じて、 適切な設定 段階を設定 段階を設定 一律に だと思う するのがよい するのがよい するのがよい							その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=1868)		35.0	25.3	9.7	7.5	2.5	13.7	6.3			
年齢別	70歳～74歳 (n=849)	33.7	28.3	10.8	8.7	2.7	11.2	4.6			
	75歳～79歳 (n=570)	36.3	24.2	10.0	6.0	1.6	16.0	6.0			
	80歳～84歳 (n=321)	38.3	19.3	7.2	8.1	3.4	15.0	8.7			
	85歳以上 (n=107)	29.0	27.1	5.6	5.6	2.8	15.0	15.0			
性別	男性 (n=798)	30.2	27.2	10.8	9.3	3.3	13.0	6.3			
	女性 (n=1046)	38.5	24.0	9.0	6.2	1.9	14.0	6.4			
居住地区別	特別区 (n=1139)	34.5	25.6	9.6	6.9	2.6	13.8	6.9			
	市町村 (n=729)	35.8	24.8	9.9	8.5	2.2	13.6	5.2			
個人年収別	100万円未満 (n=523)	43.2	23.7	5.4	4.4	1.7	14.0	7.6			
	100万円～250万円未満 (n=669)	37.7	27.5	10.0	5.2	1.3	12.9	5.4			
	250万円～400万円未満 (n=277)	20.2	30.7	15.5	13.4	5.8	10.8	3.6			
	400万円以上 (n=185)	17.8	26.5	15.1	17.3	3.2	14.6	5.4			
シルバーパスの 所持・種別	所持 (n=948)	48.6	22.8	6.5	3.5	1.7	11.8	5.1			
	1,000円 (n=826)	52.1	21.1	5.2	2.5	1.0	12.7	5.4			
	20,510円 (n=113)	22.1	36.3	16.8	10.6	6.2	6.2	1.8			
	未所持 (n=882)	20.3	28.6	13.4	12.0	3.2	16.1	6.5			

図表 141 【あり方調査 (70歳以上)】
 シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
 (年齢・制度に対する考え別)

		TOTAL (n=)	適切な設定だ と思う	収入に応じて、 段階を設定する のがよい	世帯全体の収入 に応じて、段階 を設定する のがよい	一律にするの がよい	その他	わからない	無回答
横(%)									
TOTAL		1868	35.0	25.3	9.7	7.5	2.5	13.7	6.3
TOTAL	継続するのがよい	1041	50.6	23.8	6.2	6.4	1.0	10.0	1.9
	拡充するのがよい	173	20.2	41.6	13.3	13.3	4.0	6.9	0.6
	縮小するのがよい	234	15.8	29.5	22.2	12.0	3.4	12.0	5.1
	その他	94	10.6	38.3	20.2	6.4	17.0	4.3	3.2
	わからない	227	17.2	18.1	8.8	6.2	1.8	45.4	2.6
70歳～74歳	継続するのがよい	456	49.6	25.9	5.9	7.7	1.1	8.1	1.8
	拡充するのがよい	91	20.9	45.1	9.9	13.2	4.4	5.5	1.1
	縮小するのがよい	121	14.9	28.1	28.9	13.2	1.7	9.9	3.3
	その他	51	9.8	43.1	21.6	2.0	17.6	5.9	0.0
	わからない	98	16.3	22.4	9.2	8.2	3.1	36.7	4.1
75歳～79歳	継続するのがよい	332	51.5	22.9	6.6	4.8	0.6	12.3	1.2
	拡充するのがよい	46	17.4	45.7	19.6	10.9	2.2	4.3	0.0
	縮小するのがよい	68	16.2	29.4	14.7	13.2	4.4	17.6	4.4
	その他	21	9.5	42.9	23.8	9.5	4.8	4.8	4.8
	わからない	71	19.7	12.7	14.1	2.8	1.4	49.3	0.0
80歳～84歳	継続するのがよい	177	54.8	17.5	6.8	6.8	1.1	10.2	2.8
	拡充するのがよい	23	21.7	34.8	8.7	13.0	4.3	17.4	0.0
	縮小するのがよい	36	22.2	30.6	16.7	8.3	8.3	8.3	5.6
	その他	18	16.7	11.1	16.7	16.7	27.8	0.0	11.1
	わからない	41	17.1	22.0	0.0	9.8	0.0	48.8	2.4
85歳以上	継続するのがよい	65	41.5	32.3	4.6	6.2	1.5	9.2	4.6
	拡充するのがよい	8	25.0	0.0	25.0	25.0	12.5	12.5	0.0
	縮小するのがよい	7	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9
	その他	4	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	わからない	14	14.3	7.1	7.1	0.0	0.0	64.3	7.1

図表 142 【あり方調査 (70歳以上)】
 シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
 (個人年収・配偶者年収別)

		TOTAL (n=)	適切な設定 だと思う	収入に応じ て、段階を設 定する のがよい	世帯全体の 収入に応じ て、段階を設 定する のがよい	一律にする のがよい	その他	わからない	無回答
横(%)									
TOTAL		1194	33.7	26.8	10.0	8.2	2.8	12.6	5.9
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	85	45.9	16.5	4.7	3.5	2.4	16.5	10.6
	100万円～250万円未満	123	52.8	22.8	2.4	4.9	1.6	11.4	4.1
	250万円～400万円未満	90	36.7	37.8	5.6	6.7	2.2	6.7	4.4
	400万円以上	38	28.9	26.3	15.8	2.6	0.0	15.8	10.5
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	181	38.7	27.1	7.7	5.0	1.7	13.8	6.1
	100万円～250万円未満	135	31.1	35.6	11.9	3.7	1.5	8.9	7.4
	250万円～400万円未満	33	39.4	27.3	15.2	3.0	0.0	9.1	6.1
	400万円以上	23	17.4	30.4	21.7	13.0	4.3	13.0	0.0
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	116	19.8	29.3	10.3	16.4	6.9	12.9	4.3
	100万円～250万円未満	53	22.6	30.2	22.6	13.2	1.9	7.5	1.9
	250万円～400万円未満	22	18.2	31.8	13.6	18.2	9.1	9.1	0.0
	400万円以上	8	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	69	18.8	34.8	14.5	15.9	2.9	8.7	4.3
	100万円～250万円未満	33	12.1	18.2	12.1	24.2	6.1	24.2	3.0
	250万円～400万円未満	8	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0	25.0	12.5
	400万円以上	21	19.0	14.3	19.0	19.0	4.8	14.3	9.5

図表 143 (参考) 【あり方調査 (70 歳以上)】
 シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
 (シルバーパスの所持・個人年収別)

横(%)	TOTAL (n=)	適切な設定 だと思う	収入に 応じて、 段階を 設定する のがよい	世帯全体の 収入に 応じて、 段階を 設定する のがよい	一律にする のがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL	1868	35.0	25.3	9.7	7.5	2.5	13.7	6.3
所持								
100万円未満	369	51.5	24.1	4.1	2.7	1.6	10.8	5.1
100万円～250万円未満	355	50.7	23.4	7.3	3.1	0.6	10.7	4.2
250万円～400万円未満	72	27.8	36.1	16.7	5.6	4.2	8.3	1.4
400万円以上	28	25.0	28.6	14.3	10.7	14.3	7.1	0.0
未所持								
100万円未満	144	22.9	23.6	9.0	9.0	1.4	22.2	11.8
100万円～250万円未満	302	22.8	33.1	13.2	7.6	2.3	15.9	5.0
250万円～400万円未満	200	16.5	29.0	15.5	16.5	6.5	12.0	4.0
400万円以上	154	16.9	26.0	15.6	18.2	1.3	16.2	5.8

図表 144 【あり方調査 (70 歳以上)】
 シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
 (シルバーパスの所持・制度に対する考え別)

横(%)	TOTAL (n=)	適切な設定だ と思う	収入に 応じて、 段階を 設定する のがよい	世帯全体の 収入に 応じて、 段階を 設定する のがよい	一律にする のがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL	1868	35.0	25.3	9.7	7.5	2.5	13.7	6.3
所持								
継続するのがよい	685	56.6	21.8	5.4	3.1	1.0	10.8	1.3
拡充するのがよい	56	33.9	30.4	12.5	12.5	5.4	5.4	0.0
縮小するのがよい	60	26.7	35.0	16.7	3.3	3.3	10.0	5.0
その他	33	24.2	39.4	15.2	0.0	12.1	6.1	3.0
わからない	71	36.6	19.7	1.4	2.8	0.0	38.0	1.4
未所持								
継続するのがよい	341	38.1	27.9	8.2	12.9	0.9	8.8	3.2
拡充するのがよい	114	12.3	48.2	14.0	14.0	2.6	7.9	0.9
縮小するのがよい	172	11.6	27.3	24.4	15.1	3.5	12.8	5.2
その他	58	1.7	39.7	22.4	10.3	19.0	3.4	3.4
わからない	152	7.9	17.8	12.5	7.9	2.6	48.7	2.6

【利用者実態調査】

「適切な設定だと思う」が53.1%と最も高く、次いで「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が19.7%となっている（図表145）。

個人年収別にみると、すべての区分で「適切な設定だと思う」が最も高いが、「250万円～400万円未満」、「400万円以上」では「収入に応じて、段階を設定するのがよい」や「一律にするのがよい」の割合は、「100万円未満」、「100万円～250万円未満」と比較して高くなっている（図表145）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「適切な設定だと思う」が56.3%と、「20,510円」パス所持者の29.5%と比較して高くなっている。一方、「20,510円」パス所持者は、「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が35.4%と最も高く、「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」や「一律にするのがよい」は、「1,000円」パス所持者と比較して高くなっている（図表145）。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」と回答した人は「適切な金額だと思う」が最も高く、「70歳代」が58.6%、「80歳代」が62.8%、「90歳以上」が65.0%と年齢層が上がるにつれて高くなっている（図表146）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」で配偶者が「100万円未満」は、「適切な設定だと思う」が64.2%と他の配偶者の年収区分と比較して高くなっている（図表147）。

図表 145 【利用者実態調査】

シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
（年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別）

		世帯全体の収入に応じて						
		適切な設定 だと思う	段階を設定 するのがよい	収入に応じて、 段階を設定 するのがよい	一律に するのがよい	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=7947)		53.1	19.7	4.6	3.8	2.0	11.1	5.7
年齢別	70歳代 (n=2294)	52.3	23.0	5.1	3.7	2.2	9.7	4.1
	80歳代 (n=5192)	53.9	18.5	4.3	3.9	2.0	11.4	6.0
	90歳以上 (n=380)	48.9	16.6	5.5	4.2	1.6	14.5	8.7
性別	男性 (n=2072)	54.5	20.8	4.3	4.0	2.5	8.3	5.6
	女性 (n=5780)	52.6	19.3	4.7	3.8	1.9	12.1	5.6
居住地区別	特別区 (n=5010)	52.9	20.0	4.8	4.0	2.0	10.8	5.4
	市町村 (n=2419)	54.2	20.2	4.6	3.3	2.2	10.4	5.0
個人年収別	100万円未満 (n=3021)	56.4	18.9	3.9	2.8	1.4	11.2	5.3
	100万円～250万円未満 (n=3195)	55.1	19.5	5.1	3.6	1.9	9.8	5.0
	250万円～400万円未満 (n=611)	38.0	31.6	4.4	9.2	3.9	9.2	3.8
	400万円以上 (n=266)	39.5	25.2	10.2	10.2	6.0	4.9	4.1
シルバーパスの種別	1,000円 (n=6999)	56.3	17.9	4.2	2.8	1.6	11.6	5.7
	20,510円 (n=848)	29.5	35.4	7.5	12.6	5.4	5.9	3.7

図表 146 【利用者実態調査】

シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
(年齢・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な設定だ と思う	収入に応じて、 段階を細かく設 定するのがよ い	世帯全体の収 入に応じて、段 階を細かく設定 するのがよい	一律にするの がよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		7947	53.1	19.7	4.6	3.8	2.0	11.1	5.7
TOTAL	継続するのがよい	5701	61.5	18.1	3.7	3.6	1.8	8.5	2.8
	拡充するのがよい	380	36.6	37.1	10.0	5.5	3.4	4.5	2.9
	縮小するのがよい	556	36.5	35.4	9.9	7.0	2.9	5.4	2.9
	その他	198	27.3	29.8	10.6	7.6	11.6	8.6	4.5
	わからない	791	33.6	14.4	3.4	2.5	0.8	41.0	4.3
70歳代	継続するのがよい	1754	58.6	21.3	4.2	3.5	2.0	8.3	2.2
	拡充するのがよい	121	38.0	37.2	10.7	1.7	5.0	5.0	2.5
	縮小するのがよい	151	32.5	39.7	9.3	7.9	3.3	4.0	3.3
	その他	49	20.4	32.7	12.2	10.2	4.1	10.2	10.2
	わからない	158	34.8	17.1	4.4	2.5	0.6	37.3	3.2
80歳代	継続するのがよい	3651	62.8	17.0	3.5	3.6	1.6	8.6	3.0
	拡充するのがよい	234	35.9	38.0	9.4	6.8	3.0	3.8	3.0
	縮小するのがよい	369	38.5	33.6	10.3	6.5	3.0	5.4	2.7
	その他	137	30.7	27.7	9.5	7.3	13.1	8.8	2.9
	わからない	573	35.3	13.4	3.1	2.6	0.9	40.1	4.5
90歳以上	継続するのがよい	243	65.0	12.3	4.9	3.7	1.6	7.0	5.3
	拡充するのがよい	22	36.4	22.7	13.6	13.6	0.0	9.1	4.5
	縮小するのがよい	34	29.4	38.2	8.8	8.8	0.0	11.8	2.9
	その他	11	18.2	45.5	18.2	0.0	18.2	0.0	0.0
	わからない	50	14.0	18.0	2.0	2.0	0.0	60.0	4.0

図表 147 【利用者実態調査】

シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え
(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	適切な設定 だと思う	収入に応じ て、段階を設 定するのがよ い	世帯全体の 収入に応じ て、段階を設 定するのがよ い	一律にする のがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		3853	53.6	21.2	4.3	4.0	2.3	9.4	5.2
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	64.2	14.6	3.4	0.4	1.1	10.3	6.0
	100万円～250万円未満	639	55.4	22.1	3.6	2.8	0.6	10.6	4.9
	250万円～400万円未満	463	47.7	24.2	6.5	5.2	3.2	8.0	5.2
	400万円以上	139	52.5	22.3	2.9	8.6	4.3	7.2	2.2
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	61.9	17.2	3.8	2.7	2.1	7.7	4.6
	100万円～250万円未満	443	55.3	22.6	4.5	2.5	1.6	9.9	3.6
	250万円～400万円未満	134	45.5	22.4	7.5	5.2	4.5	9.7	5.2
	400万円以上	44	50.0	11.4	4.5	11.4	6.8	6.8	9.1
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	38.2	37.3	4.7	7.5	2.8	5.7	3.8
	100万円～250万円未満	85	32.9	40.0	2.4	8.2	3.5	9.4	3.5
	250万円～400万円未満	38	36.8	28.9	5.3	15.8	2.6	7.9	2.6
	400万円以上	10	40.0	40.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	45.7	25.5	5.3	7.4	10.6	3.2	2.1
	100万円～250万円未満	26	34.6	34.6	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0
	250万円～400万円未満	13	53.8	7.7	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0
	400万円以上	21	33.3	28.6	0.0	19.0	0.0	9.5	9.5

(6) シルバーパス事業費用に対する考え

- 『あり方調査(20歳～69歳)』では、「20歳代」、「30歳代」は「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が3割程度。年齢が上がるにつれて「都の税金による支出を増やすのがよい」の割合が高くなっている。
- 一方、『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』では、「都の税金による支出を増やすのがよい」、「本人が負担する金額を上げるのがよい」、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」がそれぞれ2割程度。

【あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)】

「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が25.7%と最も高く、次いで「本人が負担する金額を上げるのがよい」が22.8%、「本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい」が21.0%となっている(図表148)。

年齢別にみると、「20歳代」、「30歳代」は、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」の割合がそれぞれ31.8%、29.9%と最も高くなっている。また、年齢が上がるにつれて「都の税金による支出を増やすのがよい」の割合が高くなり、「65歳～69歳」では20.2%、「60歳～64歳」では17.7%となっている(図表148)。

『あり方調査(20歳～69歳)』の居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」とともに、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」がそれぞれ25.8%、27.9%と最も高くなっている(図表149)。

身近に利用している人の有無別にみると、「利用している人はいない」では「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が26.8%と最も高く、次いで「本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい」が26.6%となっている。また、「家族が利用している」では「本人が負担する金額を上げるのがよい」が25.2%と最も高く、次いで「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が24.9%となっている(図表149)。

年齢・制度に対する考え別にみると、「20歳代」から「60歳～64歳」までは、「継続するのがよい」と回答した人は、「本人が負担する金額を上げるのがよい」が最も高く、「65歳～69歳」では、「都の税金による支出を増やすのがよい」が最も高くなっている。また、「50歳代」から「65歳～69歳」までで「縮小するのがよい」と回答した人は、「本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい」が最も高くなっており、「65歳～69歳」が40.8%、「50歳代」が38.8%、「60歳～64歳」が36.9%となっている(図表150)。

図表 148 【あり方調査 (20歳～69歳)、(70歳以上)】
シルバーパス事業費用に対する考え (年齢別)

		都の税金 による 支出を 増やす のがよい	本人が 負担する 金額を 上げる のがよい	本人が 乗車ごと に一定額 を支払う のがよい	費用が増加 しないよう、 制度を見直す のがよい	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=7266)		15.5	22.8	21.0	25.7	5.0	8.1	2.0
あり方調査 (20歳～69歳)	20歳代 (n=440)	8.2	23.9	27.0	31.8	3.2	5.7	0.2
	30歳代 (n=917)	9.4	26.1	24.4	29.9	5.0	5.0	0.2
	40歳代 (n=1328)	14.5	24.5	22.1	26.3	7.8	4.4	0.5
	50歳代 (n=1333)	16.4	22.6	23.4	26.0	6.7	4.9	0.1
	60歳～64歳 (n=600)	17.7	22.7	23.5	23.8	4.7	6.8	0.8
	65歳～69歳 (n=709)	20.2	23.3	22.6	22.4	3.8	6.5	1.3
	あり方調査 (70歳以上)	70歳以上 (n=1868)	17.6	19.8	14.1	23.3	2.7	16.3

図表 149 【あり方調査 (20歳～69歳)】
シルバーパス事業費用に対する考え (居住地区別、身近に利用している人の有無別)

		都の税金 による支出を 増やす のがよい	本人が 負担する 金額を 上げる のがよい	本人が 乗車ごと に一定額 を支払う のがよい	費用が増加 しないよう、 制度を見直す のがよい	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=5398)		14.7	23.9	23.4	26.5	5.8	5.2	0.5
居住地区別	特別区 (n=3623)	15.0	25.0	22.4	25.8	6.0	5.2	0.5
	市町村 (n=1774)	14.1	21.7	25.4	27.9	5.2	5.2	0.5
身近に利用して いる人の有無別	家族が利用している (n=1093)	20.2	25.2	17.2	24.9	7.9	4.3	0.4
	知人が利用している (n=820)	17.8	25.5	21.0	26.1	4.4	4.5	0.7
	その他 (n=260)	15.4	25.0	20.8	24.6	8.1	5.4	0.8
	利用している人はいない (n=2615)	12.0	23.6	26.6	26.8	5.3	5.2	0.4

図表 150 【あり方調査 (20 歳～69 歳)】
 シルバーパス事業費用に対する考え (年齢・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	都の税金による支出を増やすのがよい	本人が負担する金額を上げるのがよい	本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい	費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		5398	14.7	23.9	23.4	26.5	5.8	5.2	0.5
TOTAL	継続するのがよい	2402	22.9	26.7	17.1	22.5	4.7	5.5	0.6
	拡充するのがよい	776	27.1	16.5	19.5	28.6	5.2	2.7	0.5
	縮小するのがよい	1152	0.9	30.5	35.5	30.6	1.4	1.0	0.2
	その他	571	2.5	15.9	28.7	28.7	22.6	1.6	0.0
	わからない	464	1.9	15.7	26.3	30.8	1.7	23.5	0.0
20歳代	継続するのがよい	168	14.3	30.4	17.9	26.8	2.4	8.3	0.0
	拡充するのがよい	81	13.6	17.3	24.7	39.5	1.2	3.7	0.0
	縮小するのがよい	113	0.0	29.2	35.4	32.7	1.8	0.0	0.9
	その他	35	0.0	8.6	31.4	42.9	17.1	0.0	0.0
	わからない	41	2.4	9.8	41.5	26.8	0.0	19.5	0.0
30歳代	継続するのがよい	340	15.6	27.6	21.5	27.1	3.2	4.7	0.3
	拡充するのがよい	136	21.3	22.1	18.4	31.6	3.7	2.9	0.0
	縮小するのがよい	227	1.3	31.3	31.3	33.5	1.8	0.4	0.4
	その他	129	0.8	19.4	27.9	27.9	20.2	3.9	0.0
	わからない	84	0.0	22.6	22.6	31.0	0.0	23.8	0.0
40歳代	継続するのがよい	577	21.5	25.0	16.3	23.7	6.8	5.9	0.9
	拡充するのがよい	189	30.2	17.5	16.9	23.3	9.5	2.6	0.0
	縮小するのがよい	300	0.7	34.3	33.3	28.0	2.7	1.0	0.0
	その他	141	4.3	17.0	24.8	29.8	23.4	0.7	0.0
	わからない	112	1.8	17.9	26.8	35.7	3.6	14.3	0.0
50歳代	継続するのがよい	614	25.1	25.9	14.8	23.0	6.4	4.9	0.0
	拡充するのがよい	191	28.3	12.6	22.0	28.8	5.2	2.6	0.5
	縮小するのがよい	263	0.8	27.0	38.8	31.2	0.8	1.5	0.0
	その他	152	3.9	18.4	30.3	23.0	23.7	0.7	0.0
	わからない	108	1.9	15.7	28.7	29.6	0.9	23.1	0.0
60歳～64歳	継続するのがよい	296	24.3	28.0	18.9	19.3	4.1	5.1	0.3
	拡充するのがよい	80	38.8	12.5	13.8	30.0	1.3	2.5	1.3
	縮小するのがよい	103	1.0	30.1	36.9	29.1	0.0	2.9	0.0
	その他	54	0.0	11.1	33.3	27.8	25.9	1.9	0.0
	わからない	59	1.7	10.2	27.1	25.4	1.7	33.9	0.0
65歳～69歳	継続するのがよい	374	29.7	27.0	16.0	17.4	2.1	6.1	1.6
	拡充するのがよい	92	28.3	17.4	22.8	21.7	5.4	2.2	2.2
	縮小するのがよい	130	1.5	26.2	40.8	31.5	0.0	0.0	0.0
	その他	53	1.9	9.4	32.1	34.0	20.8	1.9	0.0
	わからない	53	5.7	11.3	15.1	26.4	3.8	37.7	0.0

【あり方調査（70歳以上）】

「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が23.3%と最も高く、次いで「本人が負担する金額を上げるのがよい」が19.8%となっている（図表151）。

年齢別にみると、「85歳以上」では「本人が負担する金額を上げるのがよい」が24.3%と最も高いが、他の年齢層では「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が最も高くなっている（図表151）。

性別にみると、「女性」は「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が25.3%、「本人が負担する金額を上げるのがよい」が20.5%、「男性」は「都の税金による支出を増やすのがよい」、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が21.3%となっている（図表151）。

居住地区別にみると、「市町村」では、「都の税金による支出を増やすのがよい」が19.5%と「特別区」の16.4%と比較して高くなっている（図表151）。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて「本人が負担する金額を上げるのがよい」の割合が高くなっている（図表151）。

シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」は「都の税金による支出を増やすのがよい」が22.9%と「未所持」の12.4%と比較すると高く、一方の「未所持」は、「本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい」や「本人が負担する金額を上げるのがよい」が高くなっている（図表151）。

年齢・制度に対する考え別にみると、「継続するのがよい」と回答した人は「70歳～74歳」、「75歳～79歳」では「都の税金による支出を増やすのがよい」が最も高く、「80歳～84歳」になると、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」、「わからない」が高くなり、「85歳以上」になると、「本人が負担する金額を上げるのがよい」が最も高くなっている（図表152）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」で配偶者が「100万円未満」では、「都の税金による支出を増やすのがよい」が29.4%と高くなっているが、配偶者が「250万円～400万円未満」になると「本人が負担する金額を上げるのがよい」が32.2%と高くなっている（図表153）。

シルバーパスの所持・個人年収別にみると、「所持」は、「250万円～400万円未満」以下では「都の税金による支出を増やすのがよい」が最も高く、「400万円以上」になると、「本人が負担する金額を上げるのがよい」が32.1%と最も高くなっている。一方、「未所持」は、「100万円未満」から「250万円～400万円未満」では、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が最も高いが、「400万円以上」になると、「本人が負担する金額を上げるのがよい」が26.0%と最も高く、次いで「本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい」が25.3%となっている（図表154）。

シルバーパスの所持・制度に対する考え別にみると、「所持」、「未所持」とともに「継続するのがよい」と回答した人は「都の税金による支出を増やすのがよい」が最も高くなっている。また、「縮小するのがよい」と回答した人で「所持」は、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が48.3%と最も高く、「未所持」では、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が36.0%と最も高く、次いで「本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい」が32.6%となっている（図表155）。

図表 151 【あり方調査 (70 歳以上)】シルバーパス事業費用に対する考え
(年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの所持・種別)

		都の税金 による 支出を 増やす のがよい	本人が 負担する 金額を 上げる のがよい	本人が 乗車ごと に一定額 を支払う のがよい	費用が増加 しないよう、 制度を 見直す のがよい	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=1868)		17.6	19.8	14.1	23.3	2.7	16.3	6.2
年齢別	70歳～74歳 (n=849)	20.4	19.7	16.5	23.7	2.9	12.8	4.0
	75歳～79歳 (n=570)	16.8	19.8	11.6	24.9	2.3	18.1	6.5
	80歳～84歳 (n=321)	12.8	18.1	11.8	22.7	3.7	21.8	9.0
	85歳以上 (n=107)	14.0	24.3	14.0	17.8	0.9	15.9	13.1
性別	男性 (n=798)	21.3	18.7	17.0	21.3	3.1	13.5	5.0
	女性 (n=1046)	14.6	20.5	12.0	25.3	2.5	18.1	7.1
居住地区別	特別区 (n=1139)	16.4	20.3	12.6	23.0	3.1	17.4	7.3
	市町村 (n=729)	19.5	18.9	16.5	23.7	2.2	14.7	4.5
個人年収別	100万円未満 (n=523)	19.5	18.2	10.7	23.3	1.7	19.5	7.1
	100万円～250万円未満 (n=669)	22.0	19.1	12.3	22.1	2.1	16.7	5.7
	250万円～400万円未満 (n=277)	14.8	20.9	22.0	24.9	5.1	9.4	2.9
	400万円以上 (n=185)	13.0	27.0	21.6	20.5	3.2	9.2	5.4
シルバーパスの 所持・種別	所持 (n=948)	22.9	19.3	6.4	23.6	2.8	18.7	6.2
	1,000円 (n=826)	22.5	19.1	6.4	23.5	2.1	19.7	6.7
	20,510円 (n=113)	24.8	21.2	7.1	25.7	8.0	10.6	2.7
	未所持 (n=882)	12.4	20.2	22.6	23.1	2.5	13.9	5.3

図表 152 【あり方調査（70歳以上）】シルバーパス事業費用に対する考え
（年齢・制度に対する考え別）

横(%)		TOTAL (n=)	都の税金による支出を増やすのがよい	本人が負担する金額を上げるのがよい	本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい	費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	17.6	19.8	14.1	23.3	2.7	16.3	6.2
TOTAL	継続するのがよい	1041	27.0	21.0	9.6	21.5	2.3	16.0	2.5
	拡充するのがよい	173	19.7	24.3	16.8	26.6	3.5	7.5	1.7
	縮小するのがよい	234	1.7	24.8	29.1	39.3	1.3	2.6	1.3
	その他	94	3.2	22.3	25.5	27.7	16.0	2.1	3.2
	わからない	227	3.1	9.7	16.7	17.6	1.3	49.8	1.8
70歳～74歳	継続するのがよい	456	30.9	19.7	12.9	19.5	2.9	12.5	1.5
	拡充するのがよい	91	24.2	23.1	13.2	29.7	2.2	6.6	1.1
	縮小するのがよい	121	1.7	23.1	28.9	40.5	0.0	5.0	0.8
	その他	51	5.9	19.6	27.5	27.5	15.7	2.0	2.0
	わからない	98	5.1	15.3	17.3	19.4	2.0	38.8	2.0
75歳～79歳	継続するのがよい	332	25.6	21.7	6.0	23.8	2.4	17.8	2.7
	拡充するのがよい	46	17.4	23.9	13.0	28.3	6.5	8.7	2.2
	縮小するのがよい	68	2.9	27.9	32.4	36.8	0.0	0.0	0.0
	その他	21	0.0	23.8	28.6	42.9	4.8	0.0	0.0
	わからない	71	1.4	5.6	16.9	16.9	1.4	56.3	1.4
80歳～84歳	継続するのがよい	177	21.5	20.3	6.2	23.7	1.7	23.7	2.8
	拡充するのがよい	23	8.7	21.7	26.1	26.1	4.3	13.0	0.0
	縮小するのがよい	36	0.0	25.0	25.0	38.9	8.3	0.0	2.8
	その他	18	0.0	27.8	16.7	16.7	27.8	0.0	11.1
	わからない	41	2.4	2.4	19.5	19.5	0.0	53.7	2.4
85歳以上	継続するのがよい	65	21.5	27.7	13.8	21.5	0.0	9.2	6.2
	拡充するのがよい	8	12.5	50.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	縮小するのがよい	7	0.0	14.3	14.3	57.1	0.0	0.0	14.3
	その他	4	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	わからない	14	0.0	14.3	7.1	7.1	0.0	71.4	0.0

図表 153 【あり方調査（70歳以上）】シルバーパス事業費用に対する考え
（個人年収・配偶者年収別）

横(%)		TOTAL (n=)	都の税金による支出を増やすのがよい	本人が負担する金額を上げるのがよい	本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい	費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		1194	19.0	20.4	15.0	22.9	2.6	14.0	6.0
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	85	29.4	11.8	8.2	25.9	0.0	17.6	7.1
	100万円～250万円未満	123	24.4	19.5	4.9	24.4	0.8	17.9	8.1
	250万円～400万円未満	90	15.6	32.2	17.8	21.1	2.2	7.8	3.3
	400万円以上	38	10.5	13.2	21.1	31.6	0.0	15.8	7.9
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	181	26.5	13.8	13.3	20.4	2.2	18.8	5.0
	100万円～250万円未満	135	23.0	20.7	14.8	18.5	3.0	13.3	6.7
	250万円～400万円未満	33	15.2	27.3	15.2	18.2	3.0	12.1	9.1
	400万円以上	23	17.4	13.0	30.4	26.1	0.0	13.0	0.0
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	116	16.4	27.6	15.5	24.1	4.3	10.3	1.7
	100万円～250万円未満	53	13.2	11.3	24.5	35.8	3.8	9.4	1.9
	250万円～400万円未満	22	18.2	22.7	27.3	9.1	9.1	9.1	4.5
	400万円以上	8	0.0	37.5	12.5	37.5	12.5	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	69	17.4	29.0	17.4	21.7	4.3	5.8	4.3
	100万円～250万円未満	33	18.2	27.3	21.2	15.2	0.0	12.1	6.1
	250万円～400万円未満	8	0.0	25.0	12.5	25.0	0.0	25.0	12.5
	400万円以上	21	4.8	23.8	19.0	23.8	4.8	14.3	9.5

図表 154 【あり方調査 (70 歳以上)】 シルバーパス事業費用に対する考え
(シルバーパスの所持・個人年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	都の税金による支出を増やすのがよい	本人が負担する金額を上げるのがよい	本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい	費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	1868	17.6	19.8	14.1	23.3	2.7	16.3	6.2
	100万円未満	523	19.5	18.2	10.7	23.3	1.7	19.5	7.1
	100万円～250万円未満	669	22.0	19.1	12.3	22.1	2.1	16.7	5.7
	250万円～400万円未満	277	14.8	20.9	22.0	24.9	5.1	9.4	2.9
	400万円以上	185	13.0	27.0	21.6	20.5	3.2	9.2	5.4
所持	TOTAL	948	22.9	19.3	6.4	23.6	2.8	18.7	6.2
	100万円未満	369	23.6	19.2	7.6	23.0	1.9	19.0	5.7
	100万円～250万円未満	355	25.9	20.6	5.4	22.8	2.3	17.5	5.6
	250万円～400万円未満	72	26.4	20.8	12.5	22.2	4.2	12.5	1.4
	400万円以上	28	25.0	32.1	0.0	17.9	14.3	10.7	0.0
未所持	TOTAL	882	12.4	20.2	22.6	23.1	2.5	13.9	5.3
	100万円未満	144	10.4	14.6	19.4	25.0	0.7	20.8	9.0
	100万円～250万円未満	302	17.5	17.9	20.5	21.2	2.0	16.6	4.3
	250万円～400万円未満	200	10.5	21.0	25.5	26.0	5.5	8.5	3.0
	400万円以上	154	11.0	26.0	25.3	21.4	1.3	9.1	5.8

図表 155 【あり方調査 (70 歳以上)】 シルバーパス事業費用に対する考え
(シルバーパスの所持・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	都の税金による支出を増やすのがよい	本人が負担する金額を上げるのがよい	本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい	費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		1868	17.6	19.8	14.1	23.3	2.7	16.3	6.2
所持	継続するのがよい	685	28.9	20.6	5.1	21.8	2.2	18.7	2.8
	拡充するのがよい	56	25.0	28.6	5.4	26.8	5.4	7.1	1.8
	縮小するのがよい	60	1.7	23.3	18.3	48.3	1.7	3.3	3.3
	その他	33	3.0	27.3	12.1	33.3	18.2	6.1	0.0
	わからない	71	4.2	2.8	11.3	21.1	2.8	54.9	2.8
未所持	継続するのがよい	341	23.5	21.1	19.1	20.5	2.6	11.1	2.1
	拡充するのがよい	114	17.5	22.8	21.9	27.2	1.8	7.0	1.8
	縮小するのがよい	172	1.7	25.6	32.6	36.0	1.2	2.3	0.6
	その他	58	3.4	20.7	32.8	24.1	13.8	0.0	5.2
	わからない	152	2.6	12.5	19.7	16.4	0.7	46.7	1.3

【利用者実態調査】

「都の税金による支出を増やすのがよい」が22.6%と最も高く、次いで「わからない」が22.4%、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が21.2%となっている（図表156）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「都の税金による支出を増やすのがよい」、「本人が負担する金額を上げるのがよい」が低くなり、一方、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」、「わからない」の割合が高くなっている（図表156）。

性別にみると、「男性」は「都の税金による支出を増やすのがよい」が31.7%と「女性」の19.3%と比較して高くなっている。また「女性」は「わからない」が24.3%、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が21.7%、「本人が負担する金額を上げるのがよい」が19.3%であり、「男性」と比較して高くなっている（図表156）。

個人年収別にみると、「250万円～400万円未満」、「400万円以上」では、「本人が負担する金額を上げるのがよい」や「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」の割合が「100万円未満」、「100万円～250万円未満」と比較して高くなっている（図表156）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「都の税金による支出を増やすのがよい」が26.2%、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が24.6%、「本人が負担する金額を上げるのがよい」が23.7%と「1,000円」パス所持者と比較して高くなっている。一方、「1,000円」パス所持者は「わからない」、「無回答」が高くなっている（図表156）。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」と回答した人は「都の税金による支出を増やすのがよい」が最も高くなっている（図表157）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」は、配偶者年収が上がるにつれて「都の税金による支出を増やすのがよい」の割合が低くなり、「本人が負担する金額を上げるのがよい」が高くなっている（図表158）。

図表 156 【利用者実態調査】シルバーパス事業費用に対する考え
 (年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別)

		都の税金 による 支出を 増やす のがよい	本人が 負担する 金額を 上げる のがよい	本人が 乗車ごと に一定額 を支払う のがよい	費用が増加 しないよう、 制度を見直 すのがよい	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=7947)		22.6	18.5	5.5	21.2	3.0	22.4	6.7
年齢別	70歳代 (n=2294)	25.5	22.1	5.5	20.4	3.1	18.8	4.5
	80歳代 (n=5192)	21.4	17.3	5.6	21.6	3.0	23.6	7.4
	90歳以上 (n=380)	20.3	14.5	4.7	22.1	2.9	27.6	7.9
性別	男性 (n=2072)	31.7	16.8	4.8	20.1	3.5	16.8	6.4
	女性 (n=5780)	19.3	19.3	5.8	21.7	2.9	24.3	6.7
居住地区別	特別区 (n=5010)	22.6	18.9	5.4	21.3	3.1	22.2	6.5
	市町村 (n=2419)	23.1	19.4	5.9	21.1	3.3	21.2	6.0
個人年収別	100万円未満 (n=3021)	22.4	17.1	5.0	22.3	2.7	24.1	6.3
	100万円～250万円未満 (n=3195)	24.4	19.7	6.0	20.8	2.6	20.8	5.7
	250万円～400万円未満 (n=611)	24.5	25.5	5.6	23.7	5.6	10.8	4.3
	400万円以上 (n=266)	23.3	25.2	5.3	25.2	6.0	11.3	3.8
シルバーパスの 種別	1,000円 (n=6999)	22.3	18.0	5.4	20.9	2.6	23.8	6.9
	20,510円 (n=848)	26.2	23.7	6.3	24.6	6.0	9.9	3.3

図表 157 【利用者実態調査】シルバーパス事業費用に対する考え
(年齢・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	都の税金による支出を増やすのがよい	本人が負担する金額を上げるのがよい	本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい	費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		7947	22.6	18.5	5.5	21.2	3.0	22.4	6.7
TOTAL	継続するのがよい	5701	28.6	18.8	4.1	20.6	2.7	21.0	4.2
	拡充するのがよい	380	26.6	23.9	8.2	28.7	4.5	6.6	1.6
	縮小するのがよい	556	4.5	29.7	17.8	37.1	3.1	5.6	2.3
	その他	198	2.5	25.8	11.6	27.3	21.7	5.1	6.1
	わからない	791	3.3	9.6	5.4	15.4	0.5	63.6	2.1
70歳代	継続するのがよい	1754	30.6	22.2	4.0	19.4	2.8	17.6	3.4
	拡充するのがよい	121	28.9	24.0	5.8	26.4	6.6	5.8	2.5
	縮小するのがよい	151	3.3	35.8	19.2	33.1	1.3	7.3	0.0
	その他	49	2.0	20.4	16.3	32.7	20.4	4.1	4.1
	わからない	158	4.4	12.7	5.7	13.3	0.6	63.3	0.0
80歳代	継続するのがよい	3651	27.6	17.7	4.2	21.0	2.7	22.2	4.5
	拡充するのがよい	234	24.8	23.9	10.3	29.5	3.4	6.8	1.3
	縮小するのがよい	369	5.4	26.3	18.2	37.9	3.3	5.4	3.5
	その他	137	2.9	25.5	10.9	26.3	22.6	4.4	7.3
	わからない	573	3.1	9.4	5.2	16.6	0.5	62.5	2.6
90歳以上	継続するのがよい	243	28.4	11.9	4.1	22.6	2.1	26.3	4.5
	拡充するのがよい	22	31.8	18.2	0.0	36.4	4.5	9.1	0.0
	縮小するのがよい	34	0.0	41.2	8.8	41.2	8.8	0.0	0.0
	その他	11	0.0	45.5	0.0	18.2	18.2	18.2	0.0
	わからない	50	2.0	4.0	8.0	10.0	0.0	72.0	4.0

図表 158 【利用者実態調査】シルバーパス事業費用に対する考え
(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	都の税金による支出を増やすのがよい	本人が負担する金額を上げるのがよい	本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい	費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		3853	25.8	19.7	5.3	21.2	3.4	18.6	6.0
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	26.6	9.4	4.5	19.1	2.8	29.6	8.1
	100万円～250万円未満	639	24.7	18.2	4.7	26.0	3.1	18.6	4.7
	250万円～400万円未満	463	24.4	25.7	6.3	19.2	3.0	16.4	5.0
	400万円以上	139	17.3	31.7	7.9	24.5	2.9	14.4	1.4
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	31.6	15.7	4.0	20.5	4.0	18.4	5.7
	100万円～250万円未満	443	31.2	21.0	5.9	20.5	1.8	16.3	3.4
	250万円～400万円未満	134	20.9	31.3	9.7	20.1	0.7	12.7	4.5
	400万円以上	44	20.5	25.0	6.8	18.2	9.1	9.1	11.4
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	32.5	25.5	3.8	21.2	7.5	7.1	2.4
	100万円～250万円未満	85	28.2	25.9	5.9	24.7	5.9	5.9	3.5
	250万円～400万円未満	38	21.1	34.2	7.9	18.4	7.9	5.3	5.3
	400万円以上	10	10.0	30.0	30.0	20.0	0.0	10.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	27.7	28.7	9.6	16.0	8.5	8.5	1.1
	100万円～250万円未満	26	26.9	30.8	0.0	23.1	3.8	15.4	0.0
	250万円～400万円未満	13	7.7	38.5	7.7	15.4	15.4	15.4	0.0
	400万円以上	21	14.3	23.8	0.0	33.3	0.0	14.3	14.3

(7) 高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え

- 『あり方調査(20～69歳)』では、年齢が上がるにつれて「継続するのがよい」の割合が高い。『利用者実態調査』では、「継続するのがよい」が71.7%。
- 『あり方調査(70歳以上)』では、シルバーパスの所持状況別にみると、「未所持」は「継続するのがよい」が38.7%と「所持」の72.3%と比較して低く、一方、「縮小するのがよい」、「拡充するのがよい」は「所持」と比較して高い。
- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』では、シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者、「20,510円」パス所持者ともに「継続するのがよい」が最も高い。また、「20,510円」パス所持者は「拡充するのがよい」が、「1,000円」パス所持者と比較して高い。

【あり方調査(20歳～69歳)、(70歳以上)】

「継続するのがよい」が47.4%と最も高く、次いで「縮小するのがよい」が19.1%、「拡充するのがよい」が13.1%となっている(図表159)。

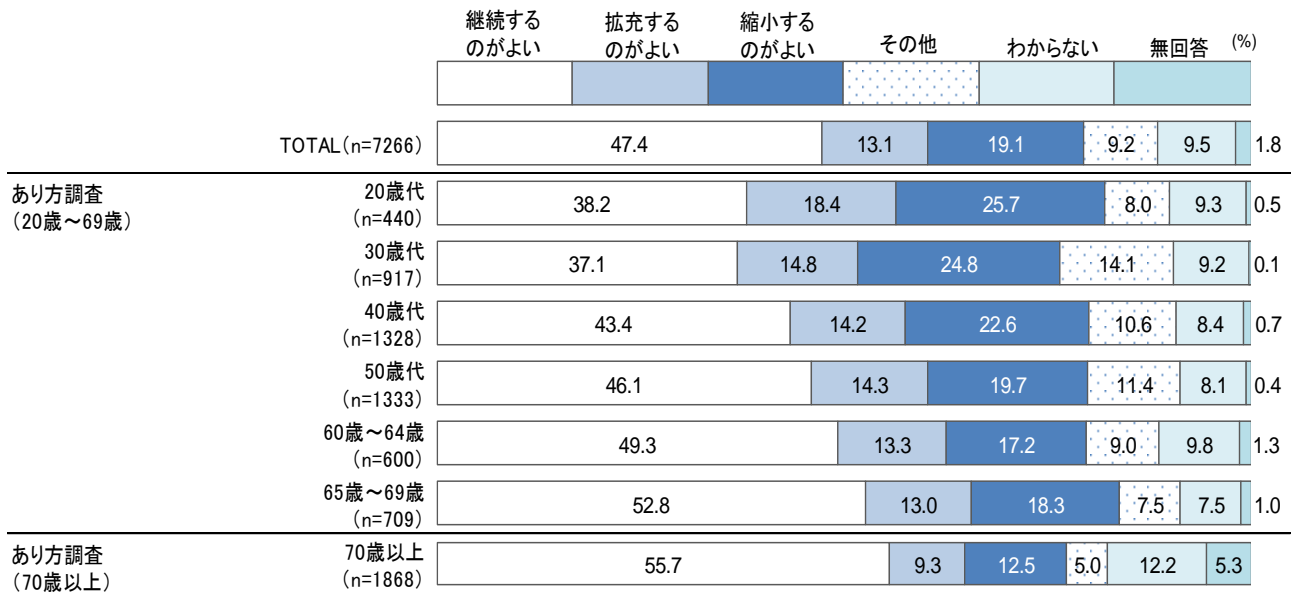
また、『あり方調査(20歳～69歳)』の「その他」の回答として、「制度の見直し・検討(継続、拡充、縮小等)」、「廃止するべき」、「収入に応じて金額を段階的に」、「自己負担金を見直す(増額/減額)」等があった。

年齢別にみると、「継続するのがよい」は、「20歳代」では38.2%だが、「30歳代」以降は、年齢が上がるにつれて高くなり、「70歳以上」では55.7%となっている。また、20歳代、30歳代では「縮小するのがよい」がそれぞれ25.7%、24.8%と他の年齢と比べて高くなっている(図表159)。

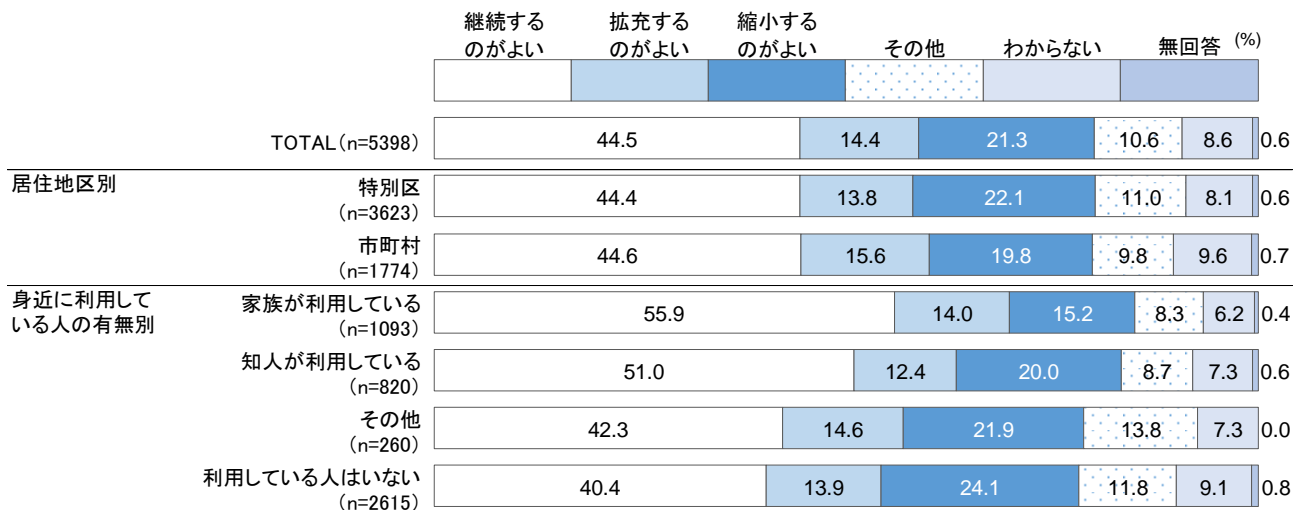
『あり方調査(20歳～69歳)』の居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」とともに「継続するのがよい」がそれぞれ44.4%、44.6%と最も高くなっている(図表160)。

身近に利用している人の有無別にみると、「家族が利用している」、「知人が利用している」は「継続するのがよい」がそれぞれ55.9%、51.0%と最も高くなっている。また、「利用している人はいない」は「縮小するのがよい」が24.1%と他と比べて高くなっている(図表160)。

図表 159 【あり方調査 (20 歳～69 歳)、(70 歳以上)】
高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え (年齢別)



図表 160 【あり方調査 (20 歳～69 歳)】
高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え
(居住地区別・身近に利用している人の有無別)



【あり方調査（70歳以上）】

「継続するのがよい」が55.7%と最も高く、次いで「縮小するのがよい」が12.5%となっている（図表161）。

年齢別にみると、「85歳以上」では「継続するのがよい」が60.7%となっている。また、年齢が上がるにつれて「縮小するのがよい」が低くなっている（図表161）。

性別にみると、「女性」は「継続するのがよい」が58.4%と「男性」の52.0%と比較して高く、一方の「男性」は、「拡充するのがよい」が14.0%と「女性」の5.4%と比較して高くなっている（図表161）。

個人年収別にみると、年収が上がるにつれて「継続するのがよい」の割合は低くなり、「250万円～400万円未満」以上の「縮小するのがよい」の割合は他の年収区分と比較して高くなっている（図表161）。

シルバーパスの所持状況別にみると、「未所持」は、「継続するのがよい」が38.7%と、「所持」の72.3%と比較すると低く、「縮小するのがよい」、「拡充するのがよい」の割合が高くなっている（図表161）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「継続するのがよい」が72.8%と「20,510円」パス所持者の68.1%と比較して高く、一方の「20,510円」パス所持者は「拡充するのがよい」が15.9%と「1,000円」パス所持者の4.6%と比較して高くなっている（図表161）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」で配偶者が「100万円～250万円未満」は、「継続するのがよい」が76.4%と高く、「縮小するのがよい」が6.5%となっているが、配偶者年収「400万円以上」になると、「継続するのがよい」が31.6%、「縮小するのがよい」が36.8%となっている（図表162）。

シルバーパスの所持・個人年収別にみると、いずれの年収区分においても、「所持」は「継続するのがよい」が約7割から8割であり、「未所持」は約4割となっている（図表163）。

図表 161 【あり方調査 (70 歳以上)】
 高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え
 (年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの所持・種別)

		継続する のがよい	拡充する のがよい	縮小する のがよい	その他	わからない	無回答	(%)
TOTAL (n=1868)		55.7	9.3	12.5	5.0	12.2	5.3	
年齢別	70歳～74歳 (n=849)	53.7	10.7	14.3	6.0	11.5	3.8	
	75歳～79歳 (n=570)	58.2	8.1	11.9	3.7	12.5	5.6	
	80歳～84歳 (n=321)	55.1	7.2	11.2	5.6	12.8	8.1	
	85歳以上 (n=107)	60.7	7.5	6.5	3.7	13.1	8.4	
性別	男性 (n=798)	52.0	14.0	11.9	5.8	11.2	5.1	
	女性 (n=1046)	58.4	5.4	13.1	4.6	12.9	5.5	
居住地区別	特別区 (n=1139)	56.0	9.0	11.9	4.7	12.4	6.0	
	市町村 (n=729)	55.3	9.6	13.6	5.5	11.8	4.3	
個人年収別	100万円未満 (n=523)	62.5	5.4	12.4	3.4	11.5	4.8	
	100万円～250万円未満 (n=669)	59.0	10.3	7.6	5.1	12.9	5.1	
	250万円～400万円未満 (n=277)	46.6	14.8	16.2	6.1	11.9	4.3	
	400万円以上 (n=185)	41.6	9.7	22.7	10.3	10.8	4.9	
シルバーパスの 所持・種別	所持 (n=948)	72.3	5.9	6.3	3.5	7.5	4.5	
	1,000円 (n=826)	72.8	4.6	6.9	3.4	7.6	4.7	
	20,510円 (n=113)	68.1	15.9	1.8	4.4	7.1	2.7	
	未所持 (n=882)	38.7	12.9	19.5	6.6	17.2	5.1	

図表 162 【あり方調査 (70歳以上)】
 高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え
 (個人年収・配偶者年収別)

横 (%)		TOTAL (n=)	継続するの がよい	拡充するの がよい	縮小するの がよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		1194	53.8	10.7	13.7	5.9	10.5	5.5
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	85	62.4	7.1	11.8	2.4	10.6	5.9
	100万円～250万円未満	123	76.4	3.3	6.5	2.4	5.7	5.7
	250万円～400万円未満	90	60.0	7.8	13.3	8.9	7.8	2.2
	400万円以上	38	31.6	2.6	36.8	2.6	18.4	7.9
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	181	56.4	14.4	6.1	5.0	13.3	5.0
	100万円～250万円未満	135	57.0	14.1	8.1	6.7	8.1	5.9
	250万円～400万円未満	33	54.5	9.1	12.1	3.0	12.1	9.1
	400万円以上	23	39.1	13.0	17.4	8.7	21.7	0.0
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	116	48.3	15.5	13.8	9.5	10.3	2.6
	100万円～250万円未満	53	45.3	13.2	22.6	3.8	7.5	7.5
	250万円～400万円未満	22	36.4	18.2	18.2	9.1	9.1	9.1
	400万円以上	8	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	69	40.6	14.5	17.4	14.5	8.7	4.3
	100万円～250万円未満	33	45.5	3.0	24.2	9.1	12.1	6.1
	250万円～400万円未満	8	37.5	12.5	12.5	0.0	25.0	12.5
	400万円以上	21	38.1	9.5	23.8	4.8	14.3	9.5

図表 163 【あり方調査 (70歳以上)】
 高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え
 (シルバーパスの所持・個人年収別)

横 (%)		TOTAL (n=)	継続するの がよい	拡充するの がよい	縮小するの がよい	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	1868	55.7	9.3	12.5	5.0	12.2	5.3
	100万円未満	523	62.5	5.4	12.4	3.4	11.5	4.8
	100万円～250万円未満	669	59.0	10.3	7.6	5.1	12.9	5.1
	250万円～400万円未満	277	46.6	14.8	16.2	6.1	11.9	4.3
	400万円以上	185	41.6	9.7	22.7	10.3	10.8	4.9
所持	TOTAL	948	72.3	5.9	6.3	3.5	7.5	4.5
	100万円未満	369	71.5	5.1	8.4	4.1	7.6	3.3
	100万円～250万円未満	355	75.5	6.2	3.9	3.7	6.2	4.5
	250万円～400万円未満	72	73.6	13.9	2.8	2.8	5.6	1.4
	400万円以上	28	71.4	10.7	0.0	7.1	7.1	3.6
未所持	TOTAL	882	38.7	12.9	19.5	6.6	17.2	5.1
	100万円未満	144	41.7	5.6	23.6	1.4	21.5	6.3
	100万円～250万円未満	302	40.7	15.6	11.9	6.6	20.9	4.3
	250万円～400万円未満	200	37.0	15.0	21.5	7.0	14.5	5.0
	400万円以上	154	36.4	9.7	26.6	11.0	11.7	4.5

【利用者実態調査】

「継続するのがよい」が71.7%と最も高くなっている（図表164）。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「継続するのがよい」が低くなっている（図表164）。

性別にみると、「男性」は「継続するのがよい」が73.6%と「女性」の71.1%と比較して高くなっている。また、「男性」は「拡充するのがよい」が7.8%と「女性」の3.7%と比較して高くなっている（図表164）。

個人年収別にみると、年収が上がるにつれて、「継続するのがよい」の割合は低くなり、「縮小するのがよい」の割合が高くなっている（図表164）。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「継続するのがよい」が72.4%と「20,510円」パス所持者の68.4%と比較して高く、一方の「20,510円」パス所持者は「拡充するのがよい」、「縮小するのがよい」が「1,000円」パス所持者と比較して高くなっている（図表164）。

個人年収・配偶者年収別にみると、本人が「100万円未満」で配偶者が「100万円未満」は、「継続するのがよい」が76.2%と高く、「縮小するのがよい」が3.9%となっているが、配偶者年収「400万以上」になると、「継続するのがよい」が73.4%、「縮小するのがよい」が11.5%となっている（図表165）。

図表 164 【利用者実態調査】

高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え
(年齢別、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別)

		継続する のがよい	拡充する のがよい	縮小する のがよい	その他	わからない	無回答 (%)
TOTAL (n=7947)		71.7	4.8	7.0	2.5	10.0	4.0
年齢別	70歳代 (n=2294)	76.5	5.3	6.6	2.1	6.9	2.7
	80歳代 (n=5192)	70.3	4.5	7.1	2.6	11.0	4.4
	90歳以上 (n=380)	63.9	5.8	8.9	2.9	13.2	5.3
性別	男性 (n=2072)	73.6	7.8	5.3	2.3	6.9	4.1
	女性 (n=5780)	71.1	3.7	7.7	2.6	11.0	3.9
居住地区別	特別区 (n=5010)	71.4	4.9	7.4	2.5	10.0	3.9
	市町村 (n=2419)	73.8	4.7	6.4	2.8	9.0	3.3
個人年収別	100万円未満 (n=3021)	73.4	3.6	6.5	2.2	10.8	3.5
	100万円～250万円未満 (n=3195)	73.0	5.1	7.1	2.3	8.8	3.6
	250万円～400万円未満 (n=611)	69.2	9.7	7.4	3.9	7.0	2.8
	400万円以上 (n=266)	64.7	7.5	10.2	5.6	7.1	4.9
シルバーパスの 種別	1,000円 (n=6999)	72.4	4.2	6.8	2.2	10.4	4.0
	20,510円 (n=848)	68.4	9.6	8.5	5.2	5.4	2.9

図表 165 【利用者実態調査】
 高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え
 (個人年収別・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	継続するの がよい	拡充するの がよい	縮小するの がよい	その他	わからない	無回答
TOTAL		3853	74.4	5.1	6.2	2.7	8.1	3.5
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	76.2	4.9	3.9	1.1	9.9	4.1
	100万円～250万円未満	639	75.7	2.8	6.9	2.3	9.5	2.7
	250万円～400万円未満	463	72.4	4.3	9.3	4.1	6.7	3.2
	400万円以上	139	73.4	2.2	11.5	2.9	7.2	2.9
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	77.2	6.3	4.2	1.7	7.3	3.3
	100万円～250万円未満	443	77.2	5.9	5.4	3.2	6.1	2.3
	250万円～400万円未満	134	72.4	3.0	8.2	0.7	10.4	5.2
	400万円以上	44	72.7	6.8	6.8	2.3	4.5	6.8
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	77.4	9.4	5.2	4.2	2.4	1.4
	100万円～250万円未満	85	62.4	16.5	5.9	4.7	9.4	1.2
	250万円～400万円未満	38	71.1	10.5	0.0	5.3	10.5	2.6
	400万円以上	10	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	64.9	10.6	9.6	7.4	6.4	1.1
	100万円～250万円未満	26	69.2	0.0	3.8	15.4	3.8	7.7
	250万円～400万円未満	13	76.9	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0
	400万円以上	21	61.9	4.8	9.5	4.8	9.5	9.5

(8) シルバーパスのこれからのあり方に対する考え

- 「今のままでよい」が『あり方調査(70歳以上)』では35.3%、『利用者実態調査』では55.2%と最も高い。また、「1,000円」パス所持者は「今のままでよい」が最も高い。
- 『あり方調査(70歳以上)』では、「市町村」居住者は「鉄道やモノレール等で利用可能とする」の割合が最も高い。『利用者実態調査』では、「今のままでよい」に次いで、「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が高い。また、シルバーパス未所持者は、「Suica やPASMO のようなICカードにする」が35.1%と最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が30.6%である。
- 『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』では、シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は、「Suica やPASMO のようなICカードにする」や「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が「1,000円」パス所持者と比べて高い。

【あり方調査(70歳以上)】

「今のままでよい」が35.3%と最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が27.7%、「Suica やPASMO のようなICカードにする」が26.9%となっている(図表166)。

年齢別にみると、「70歳～74歳」は、「Suica やPASMO のようなICカードにする」が33.9%、「75歳～79歳」以上では「今のままでよい」がそれぞれ最も高くなっている(図表166)。

性別にみると、「男性」は「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が34.5%と最も高く、次いで「Suica やPASMO のようなICカードにする」が33.5%となっている。また、「女性」は「今のままでよい」は40.2%と最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が22.8%、「Suica やPASMO のようなICカードにする」が22.3%となっている(図表166)。

居住地区別にみると、「特別区」は「今のままでよい」が37.5%、一方「市町村」は「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が33.7%とそれぞれ最も高くなっている(図表166)。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて「今のままでよい」の割合が低くなり、「Suica やPASMO のようなICカードにする」が高くなっている(図表166)。

シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」は「今のままでよい」が49.4%、「未所持」は「Suica やPASMO のようなICカードにする」が35.1%とそれぞれ最も高くなっている(図表166)。

シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「今のままでよい」が51.1%と最も高く、一方「20,510円」パス所持者は「今のままでよい」、「Suica やPASMO のようなICカードにする」が35.4%で最も高くなっている(図表166)。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」と回答した人は、「今のままでよい」が最も高くなっている(図表167)。

居住地区・運転免許の有無別にみると、「特別区」、「市町村」とともに、「免許なし」、「免許を返納した」は、「今のままでよい」が最も高くなっている。また、「免許有/運転する」をみると、「特別区」では、「Suica やPASMO のようなICカードにする」が34.3%と最も高くなっているが、「市町村」では、「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が35.4%、「Suica やPASMO のようなICカードにする」が33.1%となっている(図表168)。

シルバーパスの所持・個人年収別にみると、「所持」は「100万円未満」、「100万円～250万円未満」では、「今のままでよい」が最も高くなっている。また、「250万円～400万円未満」では、

「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が 41.7%と最も高く、「400 万円以上」になると、「Suica や PASMO のような IC カードにする」が 42.9%と最も高くなっている（図表 170）。

一方「未所持」は、「100 万円未満」、「100 万円～250 万円未満」、「400 万円以上」では、「Suica や PASMO のような IC カードにする」が最も高くなっている。また、「250 万円～400 万円未満」では、「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が 34.5%と最も高くなっている（図表 170）。

シルバーパスの所持・制度に対する考え別にみると、「所持」、「未所持」ともに「継続するのがよい」と回答した人は「今のままでよい」が最も高くなっている。また、「未所持」で「拡充するのがよい」と回答した人は「Suica や PASMO のような IC カードにする」が 54.4%と最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が 48.2%となっている。さらに、「縮小するのがよい」と回答した人は「Suica や PASMO のような IC カードにする」が 34.3%と最も高くなっている（図表 171）。

図表 166 【あり方調査（70歳以上）】シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)
(年齢、性別、居住地区、個人年収、シルバーパスの所持・種別)

	TOTAL	年齢別				性別		居住地区別	
		70歳~74歳	75歳~79歳	80歳~84歳	85歳以上	男性	女性	特別区	市町村
縦(%)									
TOTAL (n=)	1868	849	570	321	107	798	1046	1139	729
今のままでよい	35.3	31.2	38.8	39.9	34.6	28.6	40.2	37.5	31.8
鉄道やモノレール等で利用可能とする	27.7	32.4	25.6	22.1	21.5	34.5	22.8	23.9	33.7
都内乗車、都外下車でも利用可能とする	20.9	21.4	19.6	23.4	16.8	21.7	20.5	20.5	21.5
利用できないバス路線を利用できるようにする	18.4	19.4	18.9	17.1	12.1	21.6	16.2	17.6	19.8
利用できる交通機関を減らす	3.0	3.1	3.0	3.1	2.8	1.9	3.9	2.7	3.4
利用できる時間帯を設定する	5.8	5.7	7.2	5.3	1.9	5.5	6.0	5.7	5.9
有効期間を購入した日から1年間にする	18.5	17.6	20.0	19.3	17.8	19.3	18.3	19.1	17.4
有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	3.9	4.8	2.3	4.4	4.7	4.6	3.4	4.0	3.7
身近な場所で発行(更新)できるようにする	14.9	15.0	14.0	13.4	21.5	14.3	15.2	15.0	14.7
SuicaやPASMOのようなICカードにする	26.9	33.9	22.5	19.0	20.6	33.5	22.3	27.5	26.1
制度の周知や説明を充実させる	8.3	8.8	9.1	5.9	6.5	8.4	8.2	8.6	7.8
その他	3.9	3.3	3.9	5.3	4.7	4.9	3.2	3.4	4.7
わからない	4.7	4.0	4.7	5.3	7.5	4.0	5.2	4.5	5.1
無回答	7.3	4.9	7.4	10.3	14.0	6.0	8.0	7.4	7.1

	個人年収別				シルバーパスの所持状況別		TOTAL	シルバーパスの種別	
	100万円未満	100万円~250万円未満	250万円~400万円未満	400万円以上	所持	未所持		1,000円	20,510円
縦(%)									
TOTAL (n=)	523	669	277	185	948	882	948	826	113
今のままでよい	41.3	37.4	26.4	18.9	49.4	20.2	49.4	51.1	35.4
鉄道やモノレール等で利用可能とする	24.1	29.0	35.7	31.9	25.2	30.6	25.2	24.3	32.7
都内乗車、都外下車でも利用可能とする	22.6	21.5	22.0	15.7	23.2	18.1	23.2	23.2	23.9
利用できないバス路線を利用できるようにする	19.9	17.0	21.3	17.8	18.6	18.8	18.6	18.4	20.4
利用できる交通機関を減らす	4.6	1.3	2.9	3.2	3.1	2.8	3.1	3.5	0.0
利用できる時間帯を設定する	6.3	3.9	8.3	9.7	4.1	7.7	4.1	4.5	0.9
有効期間を購入した日から1年間にする	18.4	19.1	23.1	14.6	20.3	17.0	20.3	19.2	26.5
有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	1.5	4.6	5.1	7.6	2.1	5.9	2.1	1.3	8.0
身近な場所で発行(更新)できるようにする	14.5	14.8	17.0	14.1	13.1	17.0	13.1	13.3	11.5
SuicaやPASMOのようなICカードにする	21.4	28.0	33.6	36.8	19.7	35.1	19.7	17.8	35.4
制度の周知や説明を充実させる	6.9	9.0	9.0	9.7	5.8	11.1	5.8	5.9	4.4
その他	2.7	2.5	5.8	8.6	2.2	5.8	2.2	1.7	6.2
わからない	4.6	4.9	2.5	5.4	2.1	7.7	2.1	2.4	0.0
無回答	6.3	7.6	5.8	4.9	6.5	7.3	6.5	6.5	5.3

図表 167 【あり方調査 (70 歳以上)】シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)
(年齢・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモノレール等で利用可能とする	都内乗車、都外下車でも利用可能とする	利用できないバス路線を利用できるようにする	利用できる交通機関を減らす	利用できる時間帯を設定する	有効期間を購入した日から1年間にする
TOTAL	TOTAL	1868	35.3	27.7	20.9	18.4	3.0	5.8	18.5
	継続するのがよい	1041	51.0	28.5	23.0	20.4	1.2	3.2	19.5
	拡充するのがよい	173	10.4	48.6	31.2	27.2	2.3	4.0	23.7
	縮小するのがよい	234	14.1	22.2	9.8	14.5	13.7	16.7	19.7
	その他	94	7.4	33.0	19.1	13.8	6.4	12.8	22.3
	わからない	227	18.9	18.5	15.4	12.8	0.9	5.3	9.7
70歳～74歳	継続するのがよい	456	48.0	34.0	24.6	22.4	0.4	2.6	18.2
	拡充するのがよい	91	7.7	53.8	28.6	27.5	3.3	3.3	23.1
	縮小するのがよい	121	9.1	22.3	9.9	15.7	13.2	13.2	15.7
	その他	51	3.9	33.3	17.6	7.8	9.8	15.7	25.5
	わからない	98	18.4	22.4	15.3	11.2	0.0	7.1	10.2
75歳～79歳	継続するのがよい	332	54.2	26.5	19.0	20.2	1.5	5.1	21.4
	拡充するのがよい	46	8.7	37.0	39.1	21.7	2.2	4.3	32.6
	縮小するのがよい	68	17.6	20.6	7.4	13.2	13.2	25.0	19.1
	その他	21	9.5	47.6	33.3	33.3	0.0	9.5	4.8
	わからない	71	19.7	16.9	15.5	16.9	2.8	2.8	12.7
80歳～84歳	継続するのがよい	177	53.7	20.9	28.2	18.1	1.7	2.3	20.3
	拡充するのがよい	23	26.1	52.2	30.4	43.5	0.0	4.3	17.4
	縮小するのがよい	36	16.7	30.6	11.1	13.9	16.7	13.9	30.6
	その他	18	16.7	16.7	11.1	5.6	5.6	11.1	27.8
	わからない	41	22.0	14.6	19.5	12.2	0.0	7.3	4.9
85歳以上	継続するのがよい	65	46.2	24.6	20.0	13.8	3.1	0.0	18.5
	拡充するのがよい	8	0.0	62.5	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5
	縮小するのがよい	7	57.1	0.0	28.6	14.3	14.3	14.3	42.9
	その他	4	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0
	わからない	14	14.3	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1

横(%)		有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	身近な場所で発行(更新)できるようにする	SuicaやPASMOのようなICカードにする	制度の周知や説明を充実させる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	3.9	14.9	26.9	8.3	3.9	4.7	7.3
	継続するのがよい	3.1	14.8	23.2	6.2	1.2	1.3	4.9
	拡充するのがよい	4.6	22.0	47.4	12.7	2.9	0.6	4.0
	縮小するのがよい	6.8	15.0	29.1	11.1	10.3	7.7	7.3
	その他	8.5	8.5	39.4	10.6	20.2	0.0	10.6
	わからない	3.1	13.7	23.8	11.0	3.5	23.3	7.9
70歳～74歳	継続するのがよい	3.9	14.3	30.5	5.5	0.4	0.2	3.5
	拡充するのがよい	3.3	18.7	53.8	16.5	2.2	0.0	4.4
	縮小するのがよい	7.4	17.4	33.9	12.4	11.6	10.7	5.8
	その他	11.8	11.8	47.1	9.8	13.7	0.0	5.9
	わからない	5.1	14.3	25.5	14.3	2.0	20.4	5.1
75歳～79歳	継続するのがよい	1.5	14.2	18.4	6.6	1.8	1.8	4.8
	拡充するのがよい	6.5	28.3	41.3	10.9	2.2	0.0	4.3
	縮小するのがよい	5.9	10.3	23.5	13.2	5.9	5.9	8.8
	その他	0.0	9.5	42.9	23.8	28.6	0.0	4.8
	わからない	1.4	11.3	26.8	8.5	2.8	23.9	8.5
80歳～84歳	継続するのがよい	3.4	13.0	15.8	7.3	0.6	2.8	6.8
	拡充するのがよい	4.3	17.4	39.1	4.3	4.3	0.0	0.0
	縮小するのがよい	8.3	13.9	25.0	2.8	13.9	2.8	11.1
	その他	5.6	0.0	16.7	0.0	27.8	0.0	27.8
	わからない	2.4	14.6	14.6	7.3	9.8	22.0	12.2
85歳以上	継続するのがよい	4.6	27.7	20.0	7.7	4.6	1.5	7.7
	拡充するのがよい	12.5	12.5	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0
	縮小するのがよい	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0
	わからない	0.0	21.4	28.6	14.3	0.0	42.9	7.1

図表 168 【あり方調査 (70 歳以上)】シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)
(居住地区・運転免許の有無別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモーター 等で利用可 能とする	都内で乗車、 都外下車でも 利用可能とす る	利用できない バス路線を利用 できるように する	利用できる交 通機関を減ら す	利用できる時 間帯を設定す る	有効期間を購 入した日から1 年間にする
TOTAL	TOTAL	1868	35.3	27.7	20.9	18.4	3.0	5.8	18.5
	免許有/運転する	518	28.0	33.4	21.0	21.2	3.1	7.9	17.0
	免許有/運転しない	174	25.9	40.2	19.0	21.3	2.3	5.7	18.4
	免許有/運転できない	47	42.6	31.9	21.3	19.1	0.0	2.1	21.3
	免許を返納した	415	36.1	27.0	23.6	13.0	3.4	6.7	20.2
	免許なし	635	41.7	21.6	19.7	19.2	3.1	4.1	18.4
特別区	免許有/運転する	216	31.9	30.6	19.4	23.1	1.9	7.9	17.6
	免許有/運転しない	121	30.6	37.2	19.0	17.4	1.7	6.6	18.2
	免許有/運転できない	28	46.4	35.7	25.0	21.4	0.0	0.0	25.0
	免許を返納した	292	36.6	24.7	21.9	12.7	3.4	6.2	20.5
	免許なし	423	41.4	17.0	19.9	18.4	3.1	4.7	18.7
市町村	免許有/運転する	302	25.2	35.4	22.2	19.9	4.0	7.9	16.6
	免許有/運転しない	53	15.1	47.2	18.9	30.2	3.8	3.8	18.9
	免許有/運転できない	19	36.8	26.3	15.8	15.8	0.0	5.3	15.8
	免許を返納した	123	35.0	32.5	27.6	13.8	3.3	8.1	19.5
	免許なし	212	42.5	30.7	19.3	20.8	3.3	2.8	17.9

横(%)		有効期間が6 か月や3か月 などのシル バーパスを導入 する	身近な場所で 発行(更新)で きるようにする	Suicaや PASMOのよう なICカードに する	制度の周知や 説明を充実さ せる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	3.9	14.9	26.9	8.3	3.9	4.7	7.3
	免許有/運転する	4.2	15.4	33.6	7.7	5.8	3.7	5.8
	免許有/運転しない	5.7	16.1	39.7	13.8	3.4	2.9	5.2
	免許有/運転できない	0.0	10.6	27.7	17.0	4.3	2.1	2.1
	免許を返納した	4.6	12.3	24.3	7.5	3.9	5.3	7.5
	免許なし	3.5	15.7	21.3	7.6	2.8	5.5	7.4
特別区	免許有/運転する	4.6	13.9	34.3	6.9	3.7	4.2	5.1
	免許有/運転しない	5.0	17.4	42.1	13.2	2.5	2.5	3.3
	免許有/運転できない	0.0	7.1	32.1	17.9	3.6	0.0	3.6
	免許を返納した	4.8	12.7	27.1	7.5	4.5	4.5	7.2
	免許なし	3.8	16.5	21.5	8.7	3.3	4.7	8.5
市町村	免許有/運転する	4.0	16.6	33.1	8.3	7.3	3.3	6.3
	免許有/運転しない	7.5	13.2	34.0	15.1	5.7	3.8	9.4
	免許有/運転できない	0.0	15.8	21.1	15.8	5.3	5.3	0.0
	免許を返納した	4.1	11.4	17.9	7.3	2.4	7.3	8.1
	免許なし	2.8	14.2	20.8	5.2	1.9	7.1	5.2

図表 169 (参考) 【あり方調査 (70歳以上)】

シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモノレール等で利用可能とする	都内乗車、都外下車でも利用可能とする	利用できないバス路線を利用できるようにする	利用できる交通機関を減らす	利用できる時間帯を設定する	有効期間を購入した日から1年間にする
TOTAL	TOTAL	1194	33.8	30.4	20.7	19.7	3.3	6.2	18.5
	配偶者 100万円未満	475	34.3	34.9	21.3	21.1	2.5	4.4	20.4
	100万円～250万円未満	361	36.0	28.5	21.6	22.2	1.7	6.6	17.5
	250万円～400万円未満	171	32.7	28.7	21.6	14.0	4.1	7.6	19.3
	400万円以上	100	24.0	25.0	15.0	15.0	7.0	12.0	13.0
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	85	38.8	27.1	22.4	20.0	4.7	4.7	24.7
	100万円～250万円未満	123	48.8	28.5	26.8	26.8	1.6	4.9	16.3
	250万円～400万円未満	90	40.0	25.6	21.1	11.1	5.6	8.9	20.0
	400万円以上	38	34.2	7.9	13.2	15.8	13.2	13.2	5.3
本人 100万円～250万円未満	配偶者 100万円未満	181	37.0	37.6	23.2	18.2	1.1	1.7	19.3
	100万円～250万円未満	135	34.8	30.4	20.7	20.7	0.0	4.4	18.5
	250万円～400万円未満	33	30.3	30.3	21.2	12.1	0.0	12.1	15.2
	400万円以上	23	17.4	30.4	26.1	13.0	4.3	17.4	30.4
本人 250万円～400万円未満	配偶者 100万円未満	116	28.4	40.5	20.7	25.9	1.7	5.2	25.9
	100万円～250万円未満	53	28.3	26.4	13.2	20.8	3.8	9.4	24.5
	250万円～400万円未満	22	13.6	31.8	27.3	22.7	4.5	4.5	18.2
	400万円以上	8	37.5	37.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	69	29.0	31.9	15.9	21.7	4.3	10.1	11.6
	100万円～250万円未満	33	6.1	27.3	18.2	18.2	3.0	18.2	6.1
	250万円～400万円未満	8	12.5	62.5	25.0	37.5	0.0	0.0	25.0
	400万円以上	21	19.0	42.9	14.3	14.3	4.8	9.5	9.5

横(%)		有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	身近な場所で発行(更新)できるようにする	SuicaやPASMOのようなICカードにする	制度の周知や説明を充実させる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	4.5	13.7	29.2	8.4	3.9	4.2	6.7
	配偶者 100万円未満	5.5	12.0	30.3	7.4	4.4	3.2	6.1
	100万円～250万円未満	4.4	14.7	29.9	9.7	3.6	3.0	5.3
	250万円～400万円未満	2.3	13.5	25.1	6.4	2.3	4.7	9.4
	400万円以上	4.0	18.0	34.0	12.0	8.0	11.0	7.0
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	2.4	10.6	21.2	8.2	2.4	5.9	8.2
	100万円～250万円未満	0.8	11.4	17.1	4.9	0.0	0.8	6.5
	250万円～400万円未満	0.0	13.3	20.0	5.6	2.2	3.3	8.9
	400万円以上	5.3	15.8	42.1	13.2	5.3	13.2	2.6
本人 100万円～250万円未満	配偶者 100万円未満	6.1	11.0	30.4	5.5	2.2	2.2	7.7
	100万円～250万円未満	6.7	12.6	37.0	12.6	3.7	3.0	5.9
	250万円～400万円未満	3.0	15.2	21.2	12.1	0.0	6.1	9.1
	400万円以上	4.3	8.7	21.7	17.4	8.7	13.0	0.0
本人 250万円～400万円未満	配偶者 100万円未満	5.2	12.9	37.1	9.5	5.2	2.6	3.4
	100万円～250万円未満	5.7	26.4	37.7	11.3	11.3	1.9	3.8
	250万円～400万円未満	4.5	18.2	31.8	0.0	0.0	9.1	13.6
	400万円以上	12.5	25.0	50.0	12.5	0.0	0.0	12.5
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	8.7	10.1	33.3	7.2	8.7	1.4	4.3
	100万円～250万円未満	9.1	15.2	39.4	12.1	6.1	12.1	3.0
	250万円～400万円未満	0.0	12.5	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0
	400万円以上	0.0	28.6	33.3	0.0	9.5	9.5	9.5

図表 170 【あり方調査（70歳以上）】シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)
(シルバーパスの所持・個人年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモノレール等で利用可能とする	都内乗車、都外下車でも利用可能とする	利用できないバス路線を利用できるようにする	利用できる交通機関を減らす	利用できる時間帯を設定する	有効期間を購入した日から1年間にする
TOTAL	TOTAL	1868	35.3	27.7	20.9	18.4	3.0	5.8	18.5
	100万円未満	523	41.3	24.1	22.6	19.9	4.6	6.3	18.4
	100万円～250万円未満	669	37.4	29.0	21.5	17.0	1.3	3.9	19.1
	250万円～400万円未満	277	26.4	35.7	22.0	21.3	2.9	8.3	23.1
	400万円以上	185	18.9	31.9	15.7	17.8	3.2	9.7	14.6
所持	100万円未満	369	47.4	23.0	25.5	20.6	5.1	5.4	20.3
	100万円～250万円未満	355	53.0	28.5	20.8	16.6	2.0	3.9	19.7
	250万円～400万円未満	72	37.5	41.7	26.4	20.8	0.0	1.4	34.7
	400万円以上	28	32.1	28.6	25.0	14.3	0.0	3.6	14.3
未所持	100万円未満	144	26.4	27.1	14.6	19.4	2.8	8.3	13.9
	100万円～250万円未満	302	19.5	30.1	22.5	18.2	0.7	4.0	19.2
	250万円～400万円未満	200	21.5	34.5	19.0	21.5	4.0	11.0	19.0
	400万円以上	154	16.9	32.5	14.3	18.2	3.9	11.0	14.3

横(%)		有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	身近な場所で発行(更新)できるようにする	SuicaやPASMOのようなICカードにする	制度の周知や説明を充実させる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	3.9	14.9	26.9	8.3	3.9	4.7	7.3
	100万円未満	1.5	14.5	21.4	6.9	2.7	4.6	6.3
	100万円～250万円未満	4.6	14.8	28.0	9.0	2.5	4.9	7.6
	250万円～400万円未満	5.1	17.0	33.6	9.0	5.8	2.5	5.8
	400万円以上	7.6	14.1	36.8	9.7	8.6	5.4	4.9
所持	100万円未満	1.1	14.4	18.4	5.7	2.4	1.6	6.0
	100万円～250万円未満	2.5	13.2	18.0	7.3	1.1	2.0	5.1
	250万円～400万円未満	6.9	6.9	37.5	4.2	5.6	0.0	2.8
	400万円以上	7.1	10.7	42.9	3.6	10.7	0.0	10.7
未所持	100万円未満	2.8	15.3	29.9	9.7	2.8	12.5	5.6
	100万円～250万円未満	7.0	16.6	39.7	11.3	4.3	8.6	9.3
	250万円～400万円未満	4.5	20.5	32.5	10.5	6.0	3.5	6.5
	400万円以上	7.8	14.9	36.4	11.0	8.4	6.5	3.2

図表 171 【あり方調査（70歳以上）】シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)
(シルバーパスの所持・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモノレール等で利用可能とする	都内乗車、都外下車でも利用可能とする	利用できないバス路線を利用できるようにする	利用できる交通機関を減らす	利用できる時間帯を設定する	有効期間を購入した日から1年間にする
TOTAL	TOTAL	1868	35.3	27.7	20.9	18.4	3.0	5.8	18.5
	継続するのがよい	1041	51.0	28.5	23.0	20.4	1.2	3.2	19.5
	拡充するのがよい	173	10.4	48.6	31.2	27.2	2.3	4.0	23.7
	縮小するのがよい	234	14.1	22.2	9.8	14.5	13.7	16.7	19.7
	その他	94	7.4	33.0	19.1	13.8	6.4	12.8	22.3
	わからない	227	18.9	18.5	15.4	12.8	0.9	5.3	9.7
所持	継続するのがよい	685	58.4	25.7	23.5	19.0	1.2	2.9	20.0
	拡充するのがよい	56	14.3	50.0	33.9	32.1	3.6	1.8	30.4
	縮小するのがよい	60	23.3	8.3	10.0	10.0	26.7	21.7	23.3
	その他	33	15.2	33.3	21.2	15.2	6.1	6.1	24.2
	わからない	71	31.0	16.9	23.9	19.7	1.4	2.8	11.3
未所持	継続するのがよい	341	36.1	34.3	22.0	23.5	0.9	3.5	18.8
	拡充するのがよい	114	7.9	48.2	29.8	25.4	0.9	5.3	21.1
	縮小するのがよい	172	11.0	26.2	9.3	16.3	9.3	15.1	18.6
	その他	58	3.4	32.8	15.5	13.8	6.9	17.2	22.4
	わからない	152	12.5	19.7	11.8	9.9	0.7	6.6	9.2

横(%)		有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	身近な場所で発行(更新)できるようにする	SuicaやPASMOのようなICカードにする	制度の周知や説明を充実させる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	3.9	14.9	26.9	8.3	3.9	4.7	7.3
	継続するのがよい	3.1	14.8	23.2	6.2	1.2	1.3	4.9
	拡充するのがよい	4.6	22.0	47.4	12.7	2.9	0.6	4.0
	縮小するのがよい	6.8	15.0	29.1	11.1	10.3	7.7	7.3
	その他	8.5	8.5	39.4	10.6	20.2	0.0	10.6
	わからない	3.1	13.7	23.8	11.0	3.5	23.3	7.9
所持	継続するのがよい	1.6	13.3	18.7	5.0	0.9	0.9	4.5
	拡充するのがよい	1.8	19.6	35.7	7.1	3.6	0.0	1.8
	縮小するのがよい	1.7	8.3	13.3	11.7	6.7	8.3	8.3
	その他	6.1	6.1	33.3	3.0	15.2	0.0	15.2
	わからない	5.6	15.5	16.9	11.3	2.8	12.7	7.0
未所持	継続するのがよい	5.9	18.5	32.6	9.1	1.8	2.3	5.3
	拡充するのがよい	6.1	22.8	54.4	15.8	2.6	0.9	5.3
	縮小するのがよい	8.7	17.4	34.3	11.0	11.6	7.6	7.0
	その他	10.3	8.6	43.1	13.8	22.4	0.0	8.6
	わからない	2.0	12.5	27.0	11.2	3.9	28.9	7.9

【利用者実態調査】

「今のままでよい」が**55.2%**と最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が**22.3%**、「都内乗車、都外下車でも利用可能とする」が**22.0%**となっている（図表 172）。

年齢別にみると、どの年齢でも「今のままでよい」が最も高くなっている（図表 172）。

性別にみると、「男性」は「今のままでよい」が**56.5%**と最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が**29.3%**となっている。また、「女性」は「今のままでよい」が**54.8%**と最も高く、次いで「都内乗車、都外下車でも利用可能とする」が**21.2%**となっている（図表 172）。

居住地区別にみると、「特別区」、「市町村」とともに「今のままでよい」が最も高くなっている。また、「特別区」は「Suica や PASMO のような IC カードにする」が**17.3%**と、「市町村」の**14.8%**と比較して高くなっている。一方「市町村」は「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が**26.3%**、「都内で乗車、都外でも利用可能とする」が**24.2%**と、「特別区」の**21.0%**、**21.3%**と比較して高くなっている（図表 172）。

個人年収別にみると、個人年収が上がるにつれて「今のままでよい」の割合が低くなり、「Suica や PASMO のような IC カードにする」が高くなっている（図表 172）。

シルバーパスの種別にみると、「20,510 円」パス所持者は「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が**31.0%**、「Suica や PASMO のような IC カードにする」が**24.8%**と「1,000 円」パス所持者の**21.3%**、**15.0%**と比較して高くなっている（図表 172）。

年齢・制度に対する考え別にみると、いずれの年齢層においても「継続するのがよい」と回答した人は「今のままでよい」が最も高くなっている。また、「拡充するのがよい」と回答した人は、「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が最も高くなっている（図表 173）。

居住地区・運転免許の有無別にみると、「特別区」、「市町村」とともに、「免許なし」、「免許を返納した」は、「今のままでよい」が最も高くなっている。また、「免許有/運転する」をみると、「特別区」では、「今のままでよい」が**57.0%**と最も高く、「市町村」でも同様となっている（図表 174）。

シルバーパスの種別・居住地区別にみると、「1,000 円」パス所持者は「特別区」では、「今のままでよい」が**56.9%**と最も高く、次いで「都内で乗車し、都外下車でも利用可能にする」が**21.6%**である。また、「市町村」では、「今のままでよい」が**56.3%**で最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が**25.2%**となっている（図表 176）。

一方「20,510 円」パス所持者は、「特別区」では、「今のままでよい」が**45.6%**と最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が**28.5%**であり、「市町村」では、「今のままでよい」が**43.0%**で最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が**39.3%**となっている（図表 176）。

シルバーパスの種別・制度に対する考え別にみると、「1,000 円」パス所持者、「20,510 円」パス所持者ともに、「継続するのがよい」と回答した人は、「今のままでよい」がそれぞれ**65.6%**、**55.7%**と最も高くなっている。また、「拡充するのがよい」と回答した人は、「1,000 円」パス所持者、「20,510 円」パス所持者ともに、「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が**43.8%**、**64.2%**と最も高くなっている。（図表 177）。

図表 172 【利用者実態調査】シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)
(年齢、性別、居住地区別、個人年収別、シルバーパスの種別)

縦(%)	TOTAL	年齢別			性別		居住地区別	
		70歳代	80歳代	90歳以上	男性	女性	特別区	市町村
TOTAL(n=)	7947	2294	5192	380	2072	5780	5010	2419
今のままでよい	55.2	55.8	55.7	45.8	56.5	54.8	55.4	54.8
鉄道やモノレール等で利用可能とする	22.3	28.0	20.1	19.2	29.3	19.7	21.0	26.3
都内乗車、都外下車でも利用可能とする	22.0	25.3	20.7	19.7	24.1	21.2	21.3	24.2
利用できないバス路線を利用できるようにする	15.8	16.8	15.4	13.4	16.7	15.4	15.1	16.9
利用できる交通機関を減らす	2.8	3.0	2.7	1.8	1.8	3.1	2.4	3.6
利用できる時間帯を設定する	4.3	4.5	4.1	4.5	3.0	4.7	4.2	4.4
有効期間を購入した日から1年間にする	17.0	16.7	17.4	14.7	16.8	17.1	16.9	17.2
有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	1.8	2.1	1.7	1.6	2.3	1.6	1.9	1.7
身近な場所で発行(更新)できるようにする	12.3	10.6	13.1	11.8	8.6	13.7	12.5	11.7
SuicaやPASMOのようなICカードにする	16.0	21.0	14.3	11.6	18.1	15.4	17.3	14.8
制度の周知や説明を充実させる	4.9	4.9	4.9	5.3	5.1	4.9	5.0	5.3
その他	2.0	1.6	2.2	2.1	2.8	1.8	1.9	2.4
わからない	3.4	1.4	3.9	8.7	2.0	3.9	3.5	2.7
無回答	5.9	3.8	6.4	9.2	5.6	5.9	5.8	4.8

縦(%)	個人年収別					シルバーパスの種別	
	100万円未満	100万円～ 250万円未満	250万円～ 400万円未満	400万円以上	わからない (無回答を含む)	1,000円	20,510円
TOTAL(n=)	3021	3195	611	266	854	6999	848
今のままでよい	57.0	56.8	47.1	46.2	50.9	56.6	45.0
鉄道やモノレール等で利用可能とする	20.3	23.4	29.3	28.9	17.9	21.3	31.0
都内乗車、都外下車でも利用可能とする	22.8	21.7	23.4	19.2	20.3	22.0	22.3
利用できないバス路線を利用できるようにする	16.6	15.6	16.4	15.8	13.3	15.9	15.3
利用できる交通機関を減らす	2.7	2.9	2.6	3.0	2.1	2.8	2.4
利用できる時間帯を設定する	3.7	4.6	4.7	7.9	3.6	4.2	5.2
有効期間を購入した日から1年間にする	17.5	17.4	17.3	13.2	15.0	17.2	16.6
有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	1.4	1.7	3.4	5.3	1.4	1.4	4.6
身近な場所で発行(更新)できるようにする	13.8	11.3	10.6	10.2	12.8	12.6	10.4
SuicaやPASMOのようなICカードにする	14.3	17.8	21.1	23.3	9.4	15.0	24.8
制度の周知や説明を充実させる	4.0	5.6	6.4	7.5	3.7	4.7	6.6
その他	1.4	2.3	3.4	5.3	1.2	1.6	5.5
わからない	3.3	2.9	3.4	1.1	6.2	3.5	2.1
無回答	5.7	5.0	3.8	4.9	11.9	5.9	3.3

図表 173 【利用者実態調査】シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)
(年齢・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモノレール等で利用可能とする	都内乗車、都外下車でも利用可能とする	利用できないバス路線を利用できるようにする	利用できる交通機関を減らす	利用できる時間帯を設定する	有効期間を購入した日から1年間にする
TOTAL	TOTAL	7947	55.2	22.3	22.0	15.8	2.8	4.3	17.0
	継続するのがよい	5701	64.5	23.7	23.7	16.3	1.6	3.0	17.7
	拡充するのがよい	380	21.8	47.6	38.2	32.1	2.6	4.5	15.8
	縮小するのがよい	556	33.6	14.4	15.8	11.3	15.1	15.1	20.9
	その他	198	32.3	17.7	15.2	14.6	7.6	9.6	19.7
	わからない	791	41.3	13.0	14.3	11.6	2.4	4.7	14.3
70歳代	継続するのがよい	1754	62.9	28.4	25.7	17.6	1.9	3.2	17.3
	拡充するのがよい	121	20.7	60.3	47.9	32.2	2.5	3.3	10.7
	縮小するのがよい	151	33.1	17.9	18.5	7.9	14.6	16.6	25.2
	その他	49	34.7	14.3	16.3	10.2	10.2	16.3	16.3
	わからない	158	48.7	20.3	19.0	12.7	2.5	4.4	10.8
80歳代	継続するのがよい	3651	65.6	21.7	22.7	16.0	1.4	2.8	17.9
	拡充するのがよい	234	22.2	41.0	34.6	31.2	3.0	5.1	18.4
	縮小するのがよい	369	35.0	12.7	15.2	12.5	15.7	14.9	19.2
	その他	137	32.8	19.7	14.6	14.6	7.3	7.3	20.4
	わからない	573	40.8	11.5	13.1	11.5	2.6	4.9	16.1
90歳以上	継続するのがよい	243	59.7	21.4	23.5	12.3	1.6	3.7	16.5
	拡充するのがよい	22	22.7	45.5	27.3	36.4	0.0	4.5	18.2
	縮小するのがよい	34	23.5	17.6	11.8	14.7	8.8	11.8	17.6
	その他	11	18.2	9.1	18.2	36.4	0.0	9.1	27.3
	わからない	50	26.0	8.0	12.0	8.0	0.0	4.0	6.0

横(%)		有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	身近な場所で発行(更新)できるようにする	SuicaやPASMOのようなICカードにする	制度の周知や説明を充実させる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	1.8	12.3	16.0	4.9	2.0	3.4	5.9
	継続するのがよい	1.2	12.4	15.7	4.3	1.5	1.6	2.6
	拡充するのがよい	3.4	16.6	23.7	7.4	3.2	1.3	4.2
	縮小するのがよい	5.8	14.0	22.5	12.4	4.1	3.6	4.7
	その他	7.6	11.1	25.8	8.1	13.1	2.0	4.0
	わからない	1.6	11.3	11.6	4.0	1.5	18.3	7.3
70歳代	継続するのがよい	1.5	10.9	21.4		1.4	0.6	1.8
	拡充するのがよい	5.8	12.4	24.0	8.3	1.7	0.0	2.5
	縮小するのがよい	6.6	11.9	23.8	11.9	4.0	2.0	2.0
	その他	6.1	6.1	22.4	10.2	8.2	0.0	6.1
	わからない	1.3	8.9	17.1	0.6	0.6	12.0	4.4
80歳代	継続するのがよい	1.1	13.1	13.6	4.2	1.5	2.0	2.8
	拡充するのがよい	2.6	17.5	23.9	6.8	4.3	1.7	4.7
	縮小するのがよい	4.9	14.4	20.9	11.9	4.6	3.8	6.0
	その他	8.8	13.9	27.7	7.3	14.6	2.9	1.5
	わからない	1.7	12.9	10.8	5.2	1.6	17.8	8.0
90歳以上	継続するのがよい	0.4	13.2	9.1	4.5	1.6	3.3	3.3
	拡充するのがよい	0.0	22.7	22.7	9.1	0.0	4.5	9.1
	縮小するのがよい	11.8	20.6	32.4	14.7	0.0	8.8	2.9
	その他	0.0	0.0	18.2	9.1	18.2	0.0	18.2
	わからない	2.0	2.0	6.0	2.0	4.0	42.0	8.0

図表 174 【利用者実態調査】シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)
(居住地区・運転免許の有無別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモーター等で利用可能とする	都内で乗車、都外下車でも利用可能とする	利用できないバス路線を利用できるようにする	利用できる交通機関を減らす	利用できる時間帯を設定する	有効期間を購入した日から1年間にする
TOTAL	TOTAL	7947	55.2	22.3	22.0	15.8	2.8	4.3	17.0
	免許有/運転する	525	54.1	33.5	24.8	18.7	2.5	3.0	16.6
	免許有/運転しない	250	61.2	32.0	25.6	13.2	2.0	2.0	20.4
	免許有/運転できない	60	55.0	26.7	26.7	16.7	1.7	3.3	18.3
	免許を返納した	2177	55.3	24.5	23.7	15.6	3.0	4.6	16.1
	免許なし	4286	55.1	20.1	21.1	16.0	2.8	4.5	17.5
特別区	免許有/運転する	265	57.0	30.6	22.6	15.8	2.6	2.6	17.4
	免許有/運転しない	162	62.3	30.9	25.3	11.7	1.2	1.9	20.4
	免許有/運転できない	37	51.4	24.3	27.0	18.9	0.0	5.4	13.5
	免許を返納した	1403	55.5	23.0	23.1	15.3	2.4	4.5	15.9
	免許なし	2770	54.7	19.3	20.3	15.5	2.5	4.6	17.3
市町村	免許有/運転する	240	50.4	37.1	26.3	21.7	2.5	3.8	15.4
	免許有/運転しない	81	59.3	34.6	24.7	14.8	3.7	2.5	21.0
	免許有/運転できない	21	61.9	33.3	28.6	14.3	4.8	0.0	28.6
	免許を返納した	667	54.9	28.9	26.2	16.5	4.2	4.8	16.5
	免許なし	1280	55.6	22.6	23.3	16.8	3.8	4.5	17.5

横(%)		有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	身近な場所で発行(更新)できるようにする	SuicaやPASMOのようなICカードにする	制度の周知や説明を充実させる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	1.8	12.3	16.0	4.9	2.0	3.4	5.9
	免許有/運転する	3.0	8.0	24.8	5.0	3.2	1.0	3.8
	免許有/運転しない	3.2	9.2	18.4	5.2	4.0	0.4	4.8
	免許有/運転できない	0.0	8.3	21.7	3.3	5.0	5.0	6.7
	免許を返納した	1.9	10.0	18.3	5.9	2.3	2.6	4.7
	免許なし	1.6	14.4	14.7	4.8	1.8	4.1	5.3
特別区	免許有/運転する	2.3	7.9	30.2	4.9	2.3	0.4	3.4
	免許有/運転しない	2.5	8.6	21.0	4.3	4.3	0.6	6.2
	免許有/運転できない	0.0	8.1	13.5	2.7	8.1	5.4	8.1
	免許を返納した	2.2	10.3	19.7	6.1	1.9	2.4	4.8
	免許なし	1.8	14.7	15.7	4.7	1.8	4.4	5.1
市町村	免許有/運転する	4.2	8.3	19.2	5.0	4.2	1.7	3.3
	免許有/運転しない	3.7	11.1	12.3	7.4	3.7	0.0	2.5
	免許有/運転できない	0.0	9.5	38.1	4.8	0.0	4.8	0.0
	免許を返納した	1.5	9.0	16.2	5.8	3.1	2.4	3.9
	免許なし	1.3	13.9	13.7	5.4	1.8	2.9	4.8

図表 175 (参考) 【利用者実態調査】シルバーパスのこれからのあり方に対する考え(複数回答)
(個人年収・配偶者年収別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモノレール等で利用可能とする	都内乗車、都外下車でも利用可能とする	利用できないバス路線を利用できるようにする	利用できる交通機関を減らす	利用できる時間帯を設定する	有効期間を購入した日から1年間にする
TOTAL	TOTAL	3853	56.4	25.8	23.1	16.3	2.5	4.2	18.0
	100万円未満	1347	60.2	28.8	22.8	17.0	1.6	3.0	17.5
	100万円～250万円未満	1267	55.6	25.0	26.4	16.2	2.8	4.1	17.2
	250万円～400万円未満	707	51.5	25.2	20.8	16.0	3.3	5.8	20.5
	400万円以上	237	58.2	21.5	19.0	15.2	3.8	8.4	16.5
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	467	66.8	23.3	21.8	15.6	1.5	0.9	19.7
	100万円～250万円未満	639	57.4	20.8	25.2	15.6	3.6	4.2	16.4
	250万円～400万円未満	463	52.7	24.4	21.8	17.1	4.1	5.2	20.1
	400万円以上	139	56.8	23.7	20.9	18.7	5.0	9.4	17.3
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	522	61.1	31.2	23.9	17.6	1.1	3.3	17.6
	100万円～250万円未満	443	56.2	29.3	26.6	16.7	2.7	4.5	16.9
	250万円～400万円未満	134	56.0	24.6	17.9	12.7	1.5	6.0	24.6
	400万円以上	44	61.4	15.9	20.5	11.4	4.5	6.8	18.2
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	212	48.1	35.8	25.0	19.3	1.4	2.4	18.4
	100万円～250万円未満	85	45.9	36.5	29.4	21.2	1.2	2.4	16.5
	250万円～400万円未満	38	42.1	28.9	18.4	13.2	0.0	10.5	23.7
	400万円以上	10	50.0	10.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	94	48.9	30.9	17.0	13.8	4.3	11.7	8.5
	100万円～250万円未満	26	42.3	34.6	38.5	23.1	0.0	3.8	15.4
	250万円～400万円未満	13	0.0	46.2	7.7	23.1	0.0	7.7	15.4
	400万円以上	21	71.4	19.0	9.5	4.8	0.0	4.8	0.0

横(%)		有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	身近な場所で発行(更新)できるようにする	SuicaやPASMOのようなICカードにする	制度の周知や説明を充実させる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	2.1	11.2	17.4	5.0	2.5	3.7	4.9
	100万円未満	2.3	10.8	16.4	5.0	2.4	3.0	4.5
	100万円～250万円未満	1.2	10.7	17.8	4.8	2.2	4.4	3.9
	250万円～400万円未満	3.8	12.0	19.5	6.2	3.3	3.1	3.8
	400万円以上	1.7	11.0	16.9	5.1	3.0	3.8	5.5
本人 100万円未満	配偶者 100万円未満	0.4	11.6	9.6	3.0	1.7	5.4	5.6
	100万円～250万円未満	0.8	14.1	16.7	3.8	1.7	5.0	4.2
	250万円～400万円未満	4.1	13.6	18.6	5.6	2.4	2.4	3.5
	400万円以上	0.7	10.1	19.4	7.2	0.7	3.6	4.3
本人 100万円～ 250万円未満	配偶者 100万円未満	2.7	10.0	19.9	6.5	2.3	2.3	3.4
	100万円～250万円未満	1.6	7.7	18.7	5.4	2.3	4.1	3.8
	250万円～400万円未満	2.2	10.4	24.6	5.2	4.5	3.7	3.0
	400万円以上	0.0	9.1	11.4	0.0	9.1	4.5	6.8
本人 250万円～ 400万円未満	配偶者 100万円未満	3.8	11.3	21.2	4.7	2.4	0.9	3.8
	100万円～250万円未満	2.4	7.1	21.2	8.2	5.9	3.5	1.2
	250万円～400万円未満	7.9	5.3	18.4	10.5	5.3	2.6	2.6
	400万円以上	0.0	10.0	40.0	10.0	10.0	0.0	0.0
本人 400万円以上	配偶者 100万円未満	7.4	7.4	25.5	8.5	5.3	0.0	2.1
	100万円～250万円未満	3.8	7.7	15.4	7.7	7.7	0.0	3.8
	250万円～400万円未満	0.0	15.4	46.2	7.7	15.4	0.0	15.4
	400万円以上	0.0	14.3	14.3	0.0	4.8	0.0	9.5

図表 176 【利用者実態調査】シルバーパスのこれからのあり方について(複数回答)
(シルバーパスの種別・居住地区別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモノレール等で利用できるようにする	都内乗車、都外下車でも利用できるようにする	利用できないバス路線を利用できるようにする	利用できる交通機関を減らす	利用できる時間帯を設定する	有効期間を購入した日から1年間にする
TOTAL	TOTAL	7947	55.2	22.3	22.0	15.8	2.8	4.3	17.1
	特別区	5010	55.4	21.0	21.3	15.2	2.4	4.2	16.9
	市町村	2419	54.9	26.5	24.2	17.0	3.6	4.4	17.2
1,000円	特別区	4369	56.9	20.0	21.6	15.3	2.4	4.1	17.0
	市町村	2176	56.3	25.2	23.7	17.1	3.6	4.4	17.5
20,510円	特別区	599	45.6	28.5	19.4	14.7	2.3	5.5	17.4
	市町村	214	43.0	39.3	30.4	16.4	2.3	5.1	14.5

横(%)		有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導	身近な場所で発行(更新)できるようにする	SuicaやPASMOのようなICカードにする	制度の周知や説明を充実させる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	1.8	12.3	16.0	4.9	2.1	5.2	5.8
	特別区	1.9	12.6	17.4	5.0	2.0	5.2	5.7
	市町村	1.7	11.8	14.8	5.4	2.6	4.2	4.6
1,000円	特別区	1.6	12.9	16.4	4.7	1.6	5.5	5.9
	市町村	1.3	12.0	13.9	5.2	2.2	4.5	4.7
20,510円	特別区	4.2	10.4	25.5	6.7	5.2	2.7	3.5
	市町村	5.6	9.3	24.8	7.0	6.5	1.4	2.3

図表 177 【利用者実態調査】シルバーパスのこれからのあり方について(複数回答)
(シルバーパスの種別・制度に対する考え別)

横(%)		TOTAL (n=)	今のままでよい	鉄道やモノレール等で利用可能とする	都内乗車、都外下車でも利用可能とする	利用できないバス路線を利用できるようにする	利用できる交通機関を減らす	利用できる時間帯を設定する	有効期間を購入した日から1年間にする
TOTAL	TOTAL	7947	55.2	22.3	22.0	15.8	2.8	4.3	17.0
	継続するのがよい	5701	64.5	23.7	23.7	16.3	1.6	3.0	17.7
	拡充するのがよい	380	21.8	47.6	38.2	32.1	2.6	4.5	15.8
	縮小するのがよい	556	33.6	14.4	15.8	11.3	15.1	15.1	20.9
	その他	198	32.3	17.7	15.2	14.6	7.6	9.6	19.7
1,000円	わからない	791	41.3	13.0	14.3	11.6	2.4	4.7	14.3
	継続するのがよい	5065	65.6	22.9	23.8	16.5	1.7	2.9	17.8
	拡充するのがよい	292	24.3	43.8	39.0	31.5	2.4	4.8	16.1
	縮小するのがよい	478	35.4	13.2	16.7	12.3	15.5	14.9	21.3
	その他	154	33.1	15.6	13.0	14.9	7.8	9.7	22.1
20,510円	わからない	728	42.4	13.2	14.6	11.7	2.3	4.8	14.1
	継続するのがよい	580	55.7	30.2	23.3	14.7	0.7	3.4	17.4
	拡充するのがよい	81	12.3	64.2	35.8	34.6	2.5	3.7	13.6
	縮小するのがよい	72	22.2	20.8	11.1	5.6	12.5	18.1	18.1
	その他	44	29.5	25.0	22.7	13.6	6.8	9.1	11.4
わからない	46	34.8	15.2	10.9	13.0	4.3	4.3	19.6	

横(%)		有効期間が6か月や3か月などのシルバーパスを導入する	身近な場所で発行(更新)できるようにする	SuicaやPASMOのようなICカードにする	制度の周知や説明を充実させる	その他	わからない	無回答
TOTAL	TOTAL	1.8	12.3	16.0	4.9	2.0	3.4	5.9
	継続するのがよい	1.2	12.4	15.7	4.3	1.5	1.6	2.6
	拡充するのがよい	3.4	16.6	23.7	7.4	3.2	1.3	4.2
	縮小するのがよい	5.8	14.0	22.5	12.4	4.1	3.6	4.7
	その他	7.6	11.1	25.8	8.1	13.1	2.0	4.0
1,000円	わからない	1.6	11.3	11.6	4.0	1.5	18.3	7.3
	継続するのがよい	1.0	12.6	14.8	4.1	1.2	1.6	2.6
	拡充するのがよい	2.4	19.5	20.2	7.2	2.1	1.7	3.8
	縮小するのがよい	5.2	14.6	21.8	13.2	4.0	3.3	5.0
	その他	6.5	12.3	25.3	7.1	11.0	1.3	5.2
20,510円	わからない	1.4	11.4	11.8	3.8	1.2	18.1	7.1
	継続するのがよい	3.3	11.4	23.8	6.4	4.3	1.0	1.9
	拡充するのがよい	7.4	6.2	36.3	7.4	7.4	0.0	2.5
	縮小するのがよい	8.3	9.7	27.8	5.6	5.6	5.6	2.8
	その他	11.4	6.8	27.3	11.4	20.5	4.5	0.0
わからない	6.5	13.0	13.0	8.7	6.5	13.0	0.0	

5 シルバーパスについて意見・要望

以下は、『制度のあり方調査（20歳～69歳）』『あり方調査（70歳以上）』『利用者実態調査』の各調査票の最終頁に設けた自由意見欄（「シルバーパスについてご意見・ご要望があれば、ご自由に記入してください。」）に記入された意見の中から、各属性において特徴的な（他の属性においてはあまり見られない）意見を抜粋し、紹介するものである（個人の特定につながるとと思われる記述は伏せ字としている）。

特徴的な意見の抜粋にあたっては、まず、テキストデータ分析システム「TRAINA テキストマイニング」を通したキーワード抽出により、属性別の特徴としてスコアの高かった単語の組み合わせの順位づけを行った。次に、最もスコアの高かった（順位1位）単語の組み合わせを含む自由意見の中から、情報量の多い意見を抜粋した（「3 シルバーパスの所持状況別」>「20,510円パス所持者」については、順位1位だけでは、自由意見の件数が少なかったため、順位2位まで抜粋した）。

属性別の特徴としてのスコアは、単語出現の特有性（他の属性においてはあまり見られないこと）をカイ二乗値から算出し、系統的に判断している。

1 年齢別

(1) 90歳以上（自由意見 388件）

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「90歳（係り元）・過ぎる（係り先）（2件）」「シルバーパス・望む（2件）」「感謝・使う（2件）」【3組同率】

- ・長い間シルバーパスを利用させて頂き、ほんとうに有難く思っています。90才を過ぎても〇〇（注：伏せ字にしています）線を利用して買物や病院にパスを使って出掛けられる事、感謝しています。（利用者調査/90歳以上/女性/特別区/1,000円パス所持者）
- ・趣味の外出、友人との交際等に利用出来とても有効に使わせて頂きまして感謝です。90才を迎えた現在は外出も少なくなりましたが、バス、都営地下鉄を利用出来る場所に住み郊外の友人から羨やましがられています。元気な内はシルバーパスを使わせて頂きます。（利用者調査/90歳以上/女性/特別区/1,000円パス所持者）

(2) 80歳代（自由意見 5,612件）

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「ありがたい（係り元）・思う（係り先）（90件）」

- ・20年ほど前からウォーキング活動をしていて今でも元気な仲間10数人で都内の公園など散歩しています。これもシルバーパスがあればこそ、とありがたく思っています。多少の負担が増えてもこの制度をなくさないでほしいと思います。（利用者調査/80歳代/女性/特別区/1,000円パス所持者）
- ・毎日スポーツセンターに行っておりありがたいと思っています。ありがとうございます。（利用者調査/80歳代/女性/特別区/1,000円パス所持者）
- ・私の場合は一区間、行きは歩き、帰りに使用させていただいて居ります。週1、2、回位ですが大変ありがたいと思っております。最近の〇〇（注：伏字にしています）バスの運転手

さんの優しさもありがたいです。ちなみに主人はシルバーパスは使って居りません。ありがとうございます。(利用者調査/80歳代/女性/市町村/1,000円パス所持者)

- ・このパスがある事によって行動が広がるので、ありがたいと思います。(利用者調査/80歳代/女性/市町村/1,000円パス所持者)
- ・シルバーパスの制度は大変ありがたいと思っています。ただパス1枚の費用がこれ程高いものとは知らなかった。これは少し、値段を1,000円にこだわらずに値を上げてよいのではないだろうか？(制度のあり方調査/80歳代/女性/市町村/未所持)
- ・とてもありがたく思います。安心して外出出来ます。体が不自由な方が多くなりますね。運転手さんの心労が大変だと思います。これからもよろしくお願い致します。(利用者調査/80歳代/女性/特別区/1,000円パス所持者)
- ・私のような低所得者には大変ありがたく思います。バス券がなければ外出をひかえるようになり、ひきこもりになりますので感謝しております。(利用者調査/80歳代/女性/特別区/1,000円パス所持者)
- ・近所に買物する所(スーパー、コンビニ他)がないため、バスを利用して買物に行く、又、足腰が悪いため病院通いもあり、大変役立っております。本当にありがたく思っております。(利用者調査/80歳代/女性/特別区/1,000円パス所持者)
- ・ありがたいと思っています。1,000円は安すぎます。若い人々の負担を申しわけなく思います。もうすこし上げて下さっていいです。(利用者調査/80歳代/女性/市町村/1,000円パス所持者)
- ・ありがたく利用させていただいています。ただ私の住む地域は、バス路線が無いので、多摩モノレールに、利用出来れば、大変ありがたく思います。もっと、楽しく、出かけられるのにと…思っ希望いたします。(利用者調査/80歳代/女性/市町村/1,000円パス所持者)
- ・今のまゝでも大変ありがたく思っていますのでこれ以上負担がふえない様をお願いします(利用者調査/80歳代/女性/居住地区無回答/1,000円パス所持者)

(3) 70歳代(自由意見 3,713件)

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「とても(係り元)・助かる(係り先)(50件)」

- ・自分は年金のみの一人ぐらしなので、とても助かっています。引きこもりにならないように、外出して友人と会ったり重い買物をした時は、とても助かります。生活の質が変わりました。元気です。(利用者調査/70歳代/女性/市町村/1,000円パス所持者)
- ・まだ元気でよく外出しますがとても助かっています。ささえる年令の人口が減っているので多少の値上げも仕方がないと思います。(利用者調査/70歳代/女性/特別区/1,000円パス所持者)
- ・シルバーパスにとってもお世話になっています。なので今のままの制度を続けていただくと、とても助かります。近くは歩くようにして、又、混雑時間帯の外出は調整して利用させて頂いています。(利用者調査/70歳代/女性/市町村/1,000円パス所持者)
- ・人数の増加がわかってるし、赤字も余り良くないので少額の値上げは仕方がないと思う。シルバーパスがあるのには、とても助かってます。シルバーパスがもし、ないときは、あまり

外出はしないと思う。多少の値上げや又は少しずつの値上げは仕方がないと思う！！（利用者調査/70歳代/女性/市町村/1,000円パス所持者）

- ・シルバーパスが使えるので隣の町に買物に行けるので楽しみです。病院に行く回数が少なくなりました。とても助かっています。もう少し高くして3,000～5,000円位にしてはどうでしょうか。ただパスを使うたびバスの運転手さんが露骨に厭な顔をする人もいたので肩身がせまいときあり。（利用者調査/70歳代/女性/市町村/1,000円パス所持者）

(4) 60歳代（自由意見 1,309件）

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「70歳（係り元）・思う（係り先）（3件）」「パス・取得する（3件）」「人・どの（3件）」

【3組同率】

- ・〇〇（注：伏せ字にしています）近くに住んでおりますが、老人の多い町です。整形外科は老人の多い事。2回バスをのり換えてくる人も多く、金額を高くしたりシルバーパスをなくしたりしたら病院へ行く事もできない人がいるかと思えます。歩くのがたいへんでもバスにのってくる人を思えばなくしてはならないかと思えます。1,000円よりもう少し2,000円でも助かる人が多いのではないのでしょうか。私ももうすぐ70才になりパートをしておりますが駅まで25分かかり歩いて行きます。（会社からバス代は出ませんので）早く70才になればと、思っております。（制度のあり方調査/60歳代/男性/特別区）
- ・現在は車を運転しているが70才頃には、免許証を返納しようと思っている。その時には、シルバーパスを利用したいと思っている。〇〇（注：伏せ字にしています）市（23区外）なので、シルバーパスがあっても交通網が整備されていないので不便。（制度のあり方調査/60歳代/男性/市町村）

(5) 50歳代（自由意見 1,333件）

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「必要だ（係り元）・思う（係り先）（25件）」

- ・高齢者の自動車による運転ミスでの事故が多発している中、シルバーパスがあるからこそ、運転免許返上を考える人も少なくないと思う。老人の安全な足としてシルバーパスは絶対必要だと思う。負担額は収入に応じてもう少し段階を細かく設定（ただし最高額を20,510円にし）するとよい。（制度のあり方調査/50歳代/市町村）
- ・税金があんなに使われているとは思いませんでした。でも…後と10年後自分が必要になるかと思うと、このままのがいいのかわかりません。1,000円と20,510円のいきなりの差は大きいかな。（制度のあり方調査/50歳代/特別区）
- ・利用する人としらない人の税金の恩恵を受ける差が大きすぎる。しかし、高齢者のシルバーパスの利用が少なくなればバス会社の運営にも影響を及ぼす為、慎重に議論が必要ではないかと思えます。（制度のあり方調査/50歳代/特別区）
- ・国の財政が1,000兆円を超える借金の中、国・地方を含め、細かなところから節約をしなければならぬ時代に入っていると思えます。その為、この制度は廃止すべきだと考えます。もう一つの理由は、シルバーパスは平等制に欠けています。使える鉄道沿線の方へは良いサ

- ービスと思いますが、例えば多摩地区、あるいは西部の方は何の恩恵もありません。都営沿線の方だけが恩恵を受けており、かなり不平等だとむかしから感じています。若い人達の税の負担を考えれば、早急な対応が必要だと思います。(制度のあり方調査/50歳代/特別区)
- ・郊外に住む老人は「交通の足」自体に限られる。巡回バスを増やすなど、シルバーパスとは別の交通面の拡充が必要だと思います。(制度のあり方調査/50歳代/市町村)
 - ・制度としては、必要なものだと思いますが内容をもう少し見直す必要があると思います。70才でも元気にお仕事をしている方も多いので、年令などは、もう少し引き上げて良いと思います。(制度のあり方調査/50歳代/市町村)
 - ・シルバーパスは必要だと思いますが、自分が使う時になってみないと本当の事はわかりません。税金を大切に使わないといけないとは本当に思います。(制度のあり方調査/50歳代/特別区)
 - ・ICカード等の利用も含め、都度支払いの方が、公平なのかもしれないと思う。また、高齢者の行動範囲を広げてくれるのも大切な事だと思う。実際、自分の母は、すでにバスに乗る事は出来ません。そうなる前に、色々な事にチャレンジしたり、出かけたりしていればなどと思う事もあります。制度は、必要だと思う。(制度のあり方調査/50歳代/特別区)
 - ・高齢ドライバーの事故・逆走が増える中、車の運転をやめて頂くきっかけ、とする為にもバス(シルバーパス)は必要だと思います。ただ、千円は安すぎる。5千円～1万円くらいは負担してほしい、と思います。(制度のあり方調査/50歳代/市町村)
 - ・もっと細かいバックボーンを知らせてもらえないと判断がむずかしい。2段階の費用設定、利用可能な交通機関の量は、都民間で不公平だと思う。今後理想のシルバーパスを考えたときに(高齢者の社会参加維持を考えたときに)東京メトロ・JRも利用可能にする。タクシーの利用も可能にする。バス路線を細かく設定することが必要だと思う。(制度のあり方調査/50歳代/特別区)
 - ・スムーズな乗降のため、シルバーパスは必要だが、居住する地域のバス定期券代の半額程度が適当だと思います。(制度のあり方調査/50歳代/市町村)
 - ・人生100歳と言われている中、もう少し制度を見直しして、意義ある制度にしてほしい。例えば利用できる交通機関をJRやメトロの都内路線を利用できるとかすると行動範囲も増える。それにより行動範囲も増え利用価値も増えるのではないか。高尾山や秋川溪谷など健脚な高齢者にとっては、よいハイキングコースだ。また、70歳以上の高齢者の今後の就労率を考えると増えていくのではないかと思われる。その際の交通費負担は、企業ではなく、この制度で利用できるようにJR山手線・中央線、メトロ銀座線・日比谷線・千代田線ぐらいは、使用できるようにならないのだろうか？そうすれば、高尾山、秋川溪谷も利用できるのでは？元気なシニアに行動力と生き甲斐をこのパワーを与えられることができれば、今の金額より高くてもよいと思う。それもまた、張り合いにつながるのでは、ないだろうか？この制度と生活支援での交通費の対応は、別の枠で設定すべきではないだろうか？多様化する中、それぞれに適したかたちでの対応が必要だと思う。一括するような安易な制度化はくれぐれもやめて頂きたい。(制度のあり方調査/50歳代/特別区)
 - ・こんなに都税で負担しているとは思わなかった。高齢化社会になり都税を圧迫するので、個人年収ではなく世帯収入で判断したり、年間のパスではなく乗車毎に子供料金と同じ半額

を高齢者料金にして支払うなど、非課税対象者の範囲見直しが必要だと思う。さらに乗車毎に支払うことで、課税者でも不公平を無くす方が良いと思う。(制度のあり方調査/50歳代/特別区)

- ・まだ対象年齢になっておらず、また身近に利用者がいないため判断しかねます。ただし今後の高齢者社会に向けて、ある程度の受益者負担も検討すべきかと思います。もちろん収入などによる負担額の検討は必要だと思います。(制度のあり方調査/50歳代/特別区)

(6) 40歳代 (自由意見 1,328件)

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「制度(係り元)・必要だ(係り先)(16件)」

- ・対象者の約半数も利用していると知り、改めて必要な制度だと感じます。高齢者による逆送や、ブレーキとアクセルの踏み間違いによる事故も大きな問題であり、今後の高齢化社会に向けて高齢者の重要な足の確保として、他の財源を見直し、継続していくべきだと考えます。(制度のあり方調査/40歳代/特別区)
- ・高齢者の為に継続してほしい制度ではあるが、このアンケートに答える事で費用の負担、金額など見直しは必要だと思った。(制度のあり方調査/40歳代/特別区)
- ・シルバーパスの制度は今後も必要であると感じているが、2段階の金額設定になっていた事は知らなかった。行政の方で改めて制度内容を検討し、都の財政がひっばくしない様お願いしたい。(制度のあり方調査/40歳代/特別区)
- ・高齢者が外出するきっかけとなるシルバーパスの存在を考えれば継続は必要である制度と思います。しかし高齢化が進む中で、現在の制度に甘んじてはいけないと思うため、事業が継続できるための工夫やアイデアを模索して欲しい。(制度のあり方調査/40歳代/市町村)
- ・自動車免許証を返納した方には必要な制度だと思う。また通院や日用品の買い物等に使用されている方にも必要だとは思いますが、平日昼間のバスはほとんどが高齢者で、近距離でも乗車されている方も多い。子育て世代から見ると、妊婦や子供の通院でバスを使用しなければならぬ親にはそのような制度はないのに、高齢者だけが優遇されているようにも思える。ただシルバーパスを使用して外出することが生きがいの方もいらっしゃると思うと、一概に制度を縮小することがベストとは思えない。(制度のあり方調査/40歳代/市町村)

(7) 30歳代 (自由意見 917件)

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「世代(係り元)・若い(係り先)(12件)」

- ・制度自体はとても良いと思います。ただ、今の若い世代(30代も一部含)は収入が低い人達が多く、負担ばかりが増えて恩恵を受けられないのであれば非常に困ります。(制度のあり方調査/30歳代/特別区)
- ・亡くなった父が生前利用していました。父は一人暮らしだったのでシルバーパスがなかったら病院への通院、買い物等困難だったと思います。高齢者は若い世代が思うほど体が自由に身軽に動きません。今まで日本社会を支えてくれていた高齢者の方たちに少しでも生活しやすい社会を作って行ってあげてほしいです。(制度のあり方調査/30歳代/特別区)

- ・今後、高齢者が増加すると費用が増加する。それを税金で負担するとなると、働いている世代（若い世代）の負担も増える。制度自体を見直してほしい。（制度のあり方調査/30歳代/特別区）
- ・シルバー世代の特権的色彩を若い世代としては感じる。都内は乗車賃もそこまで高額とは言えず、また鉄道など交通手段の選択肢も多い東京において、何かしらの交通補助制度の維持は前提にしつつも、歳出を抑制する方向性で検討すべきだと考える。今後、我々（30代、40代）世代の社会保障が削られていく懸念がメディアでも囁かれている。生まれた時代による不公平が生じるのは致し方ないにせよ、ある程度整地して後世へ繋いでいただきたい。今後一足飛びに景気は上がらないし、財政も歳入が増える見込みは考えがたい。緊縮財政方面の政策に切り替えるべきではないだろうか。（制度のあり方調査/30歳代/特別区）
- ・シルバーパスにより、自立している方は社会参加の恩恵を受けていると思いますが、足が不自由な方や寝たきりの方が利用できないサービスだと思われるので、サービスの利用には不公平さがあるのかなと思いました。（社会参加できない方は医療や福祉で充実したサービスを受けていることも考えられます。）都の税金による支出の規模がわかりましたが、どうの方がどういう目的で利用しているのかが気になりました。高齢者の社会参加を推進する、素晴らしいサービスだと思いますが、国民年金と同じように若い世代の人たちの負担になり、若い世代が将来サービスを利用できない状況になるのであれば、制度の見直しが必要だと思います。（制度のあり方調査/30歳代/特別区）

(8) 20歳代（自由意見 440件）

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「確実だ（係り元）・増える（係り先）（3件）」

- ・確実に今後全体の負担が増えてくるので、しっかり対応策を考えて取り組んでほしいと思う。利用頻度が高い人からは一定量の金額を支払ってもらってもいいと思う。（制度のあり方調査/20歳代/特別区）
- ・利用者負担額が2種類のみだと利用しづらく感じる為、段階的な制度を設けると使いやすいかと思います。回数券制などもあれば尚使いやすくなるかと思います。また、今後高齢者が増える事は確実であるので、全体としての利用者の負担を少しだけ上げて頂きたい。（制度のあり方調査/20歳代/市町村）

2 居住地別

(1) 特別区（自由意見 9,772件）

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「本当（係り元）・必要だ（係り先）（32件）」

- ・福祉の問題になるといつも思うことですが、本当に必要な人が利用するならいいのですが、自分で負担できる人まで、利用するようになるという問題が、必ず生じます。次の世代への負担をへらすために、その辺りのことをどう解決するのが、課題だと思います。（制度のあり方調査/60歳代/特別区）

- ・利用者負担と都の税金の格差が拡大していく傾向が続くことが見込まれる以上、利用者が乗車ごとに一定額を支払う方式にしていくのが望ましいと考えます。あるいは本当に必要な利用者のみ発行しては如何でしょうか。(制度のあり方調査/40歳代/特別区)
- ・高齢者の自動車運転での事故も増加している中なので、公共交通機関の利用が気軽に出来る点ではとてもすばらしい制度だと思います。ただ非課税の場合、最大1年間、1,000円で乗り放題は安すぎると感じてしまいます。利用者の46%のうちの利用回数などもきちんと調査し、本当に必要な方が安く利用できる制度になればと感じます。月2回程度の方もいると思われるので都の正確な負担額を把握されるのも良いかと思えます。(制度のあり方調査/30歳代/特別区)
- ・シルバーパスに都の税金がこれほど投入されているのは驚きです。高齢者への対応は必要ですが本当に必要な人に対象を絞るなどの見直しは必要だと思います。(制度のあり方調査/40歳代/特別区)
- ・有効期間を短くして、自分に本当に必要なのかを使用者に考えさせる。1,000円だと、必要のない人まで申請している可能性があると思う。これ以上都の負担を増やすのはよくない。(制度のあり方調査/70歳代/女性/特別区/シルバーパス未所持)
- ・乗車代を見直し、本当に必要な人の社会福祉に当てる(シルバーパスも含めて)(利用者調査/80歳代/男性/特別区/1,000円パス所持者)

(2) 市町村(自由意見 4,922件)

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「免許証(係り元)・返納する(係り先)」

- ・免許証返納してからこの制度の有難味を感じており最底でもこの制度の継続を望み出来ればもう少し広げて鉄道、モノレールが利用出来ればうれしいと思っています。(利用者調査/80歳代/男性/市町村/1,000円パス所持者)
- ・シルバーパスがあるお蔭で、気軽に出掛けられ、助かっています。免許証を返納したため、助かっています。高齢者の交通事故防止の為に、この制度が必要だと思います。(利用者調査/70歳代/女性/市町村/1,000円パス所持者)
- ・高齢者ドライバーによる事故が増えているのをニュースで見ます。足腰が弱った高齢の方の「足」をもっと増やすべきではないかと思えます。免許証を返納しても、それにかわる交通手段がなければ不便でしょうから(23区と郊外の差も考慮すべきでは??)。(制度のあり方調査/40歳代/市町村)
- ・両親が団塊世代、自身が団塊Jrである。現行でこの状態では、自身が高齢者となった時には破綻していることが明白であると思われる。都内では、地方ほど高齢者が車を自ら運転し移動する必要性があまりないため、バスを多用するのは理解できるし、移動手段としては最も安全で合理的だと思われるが、この先この制度のままでは遅かれ早かれ破綻する。シルバーパスを利用するのなら免許証を返納することを条件にしたり、利用者にも今以上の負担を負ってもらわないと税金だけでは絶対に賄えない。かなり乱暴なやり方かもしれないが、それくらいの制度改革を行わない限り、この先増え続けていくであろう高齢者向けの(一種の)サービスは、提供するのは難しいと もっと本気で検討しなされた方が良く思う。実際、団

塊 Jr である我々の多くは、これらのサービスは自分たちが高齢者になった際、全て破綻しているだろうと想像している。(制度のあり方調査/40 歳代/市町村)

3 シルバーパスの所持状況別 (1,000 円パス、20,510 円パス、対象外年齢、未所持)

(1) 1,000 円パス所持者 (自由意見 7,825 件)

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「ありがたい (係り元)・思う (係り先) (141 件)」

- ・以前は交通費がばかにならないので外出は控えていましたが、パスをいたゞいてからは、友人と声をかけあって食事やショッピングに出かけることが多くなり、とても明るく健康になった気がしています。又まわりに不快を与えないように身のまわりを清潔にしなければという気持ちにもなりました。たった一枚のパスがこんなにも自分をかえてくれるとは思いませんでした。とてもありがたく思っております (利用者調査/70 歳代/女性/特別区/1,000 円パス所持者)
- ・シルバーパスは本当にありがたいと思っています。高齢になると車の運転が出来なくなるので助かります。(利用者調査/70 歳代/男性/市町村/1,000 円パス所持者)
- ・パスのおかげで自由行動が広がり本当にありがたく思います。パスのおかげで老人やからだの不自由な方も積極的に外出ができ大きな意義があります。(利用者調査/90 歳代/女性/特別区/1,000 円パス所持者)
- ・年額千円と安い料金で利用させて頂き、ありがたく思いますが、高齢者もある程度の負担をし、この制度を継続して頂きたいです、案として年額 5 千円では？ (利用者調査/70 歳代/女性/特別区/1,000 円パス所持者)
- ・病院へ行くのにバス代が 1 回に 840 円かかるのでシルバーパスは本当にありがたいと思っています。(利用者調査/70 歳代/女性/市町村/1,000 円パス所持者)
- ・シルバーパスは本当にありがたいと思っています。個人的にはまだ自転車を使用する事が多いが、この先健康状態によっては買い物とか都心に出かける時に利用が多くなると思うので今の金額 (1,000 円) では安いと思います (2,000 円～3,000 円位でも良いかと)。(利用者調査/70 歳代/女性/市町村/1,000 円パス所持者)
- ・年金生活者にはパスは本当にありがたいと思います。これから物価も上って消費税も上るので、現在の金額で良いと思う。この先あと何年元気で出かけられるかわからないので。(利用者調査/70 歳代/女性/特別区/1,000 円パス所持者)
- ・シルバーパスは大変ありがたいと思っております。少し金額を上げてでも続けていただきたいと思っております。(利用者調査/70 歳代/女性/市町村/1,000 円パス所持者)

(2) 20,510 円パス所持者 (自由意見 961 件)

ア 属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「色 (係り元)・変える (係り先) (6 件)」

- ・1,000 円と 20,510 円のパスの違いが分かる様、色を変える等希望します。(利用者調査/70 歳代/男性/特別区/20,510 円パス所持者)

イ 属性別の特徴としてスコアが次に高かった単語の組み合わせ：

「1,000円（係り元）・安い（係り先）（24件）」

- ・非課税者の1,000円で1年間の利用は、あまりにも安く、ほとんど無料と考える。10,000円ぐらい必要！である。（利用者調査/70歳代/男性/特別区/20,510円パス所持者）
- ・負担金額の1,000円と20,510円の差が大きすぎる。1,000円負担者の値上げで財政を見直すのがよいと思います。1,000円は安すぎる。5,000円位でもよいのでは？制度の見直しを願います。（利用者調査/80歳代/女性/特別区/20,510円パス所持者）
- ・1,000円は安い。→3,000円位に。20,510円は高い。→5,000円～10,000円位にする。（利用者調査/80歳代/男性/特別区/20,510円パス所持者）
- ・非課税の方の1,000円は20,510円に対して安いのではないか。（利用者調査/80歳代/男性/市町村 20,510円パス所持者）
- ・以前から不満に思っていました。2段階よりもっとこまかく金額を定めてもいいのではないかと。私自身は現状で良いですが…1年間安心して利用できるのですから。1,000円は安すぎます。（利用者調査/70歳代/女性/特別区 20,510円パス所持者）
- ・現在の1,000円は安すぎると思うし、20,510円もそのうちの収入の低い人に、1万円程度のパスがあれば公平。（利用者調査/80歳代/男性/特別区 20,510円パス所持者）

(3) 対象外年齢（自由意見 5,398件）

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「良い（係り元）・思う（係り先）（255件）」

- ・シルバーパス事業の継続は良いと思うが、一律5,000円等にすべき。それでも年間を通せば安いものなのだから。料金が2種類存在するのも紛らわしい。今後、高齢者が増加することが分かっているのだから、見直しをすべき。1,000円負担でOK、とはとても納得がいかない！（制度のあり方調査/30歳代/市町村）
- ・利用者が46%なのであれば、公平性の点から廃止した方がよいと思います。高齢者の負担軽減は必要だと思うので、子供料金のように高齢者料金を設定して、利用に応じた負担を求めた方がよいと思います。1,000円のシルバーパスに19,510円の補助をしていますが、1,000円パスの利用状況が10回/月より少ない場合、無駄な支出になっていると思います。（制度のあり方調査/40歳代/市町村）
- ・車の運転が危なくなる高齢者に、安い移動手段があるのはよいと思う。ただ都心は便利だけど、そうでない地域の人にとってはあまり使う機会も少ないとその差が不満になると思った。（制度のあり方調査/30歳代/市町村）
- ・住民税の課税非課税にかかわらず、パス発行時に事務手数料を一律に支払って、乗車時に、パスの種類（課税者、非課税者など）別に、利用料金を払うようにするなど、利用者負担で、制度を継続するのがよいと思います。（制度のあり方調査/60歳代/市町村）
- ・「とりあえず、（使うかわからないけど）パス取っておこう」といったケースを防ぐ為に、回数券制などに変えた方がよいと思う。使った人も使わなかった人も一律にするのは良くない。例えばスイカのように大人用、子供用があるように、シルバー用にしたらどうか？（制度のあり方調査/50歳代/市町村）

- ・シルバーパスを利用している人も 20,510 円以上利用していない場合もあると思うので利用する人がそのつど一定額を支払う方が良いと思います。(制度のあり方調査/40 歳代/特別区)
- ・課税の方の利用料金は良いが、非課税の方の料金は安すぎると思う。ただ、高齢で外出しない方が増える中、都度の負担なしで利用できる、この制度は、とても良いと思います。(制度のあり方調査/50 歳代/市町村)
- ・都下（市部）でも、もっと利用できるように電車なども拡充されたら良いと思う。(バスが通っていない所に住んでいる人の為) (制度のあり方調査/40 歳代/市町村)
- ・「収入の低い高齢者」向けにできた制度と思うが、当時と高齢者の状況も異なると思うので、時代に即した制度になった方が良いと思う。年金受給のみの方のために制度は残しつつも、年齢引き上げ（70 歳は十分元気な方が今は多いと思う）。1,000 円の金額引き上げ（1 万円でも定期としては安い）。一定の収入のある方は廃止でもよいと思う。(制度のあり方調査/40 歳代/特別区)
- ・家に引き籠もりがちな老人を外出させるには良い制度だと思うが、税金の負担のことを考えると、1,000 円を 3,000 円位に値上げするのが良いのではと思う！（制度のあり方調査/60 歳代/市町村）
- ・家族（母）が利用しており助かってはいますが、将来的には都の支出が増大することは明白なので負担額（自己）の見直し、利用頻度により運賃の徴収するなどの方が良いと思います。70 歳以上で働いている人が毎日シルバーパスを使うケースもあると思います。私たちの税金で賄われていると複雑な心境です。(制度のあり方調査/50 歳代/市町村)

(4) 持っていない（自由意見 882 件）

属性別の特徴としてスコアが最も高かった単語の組み合わせ：

「支出（係り元）・おさえる（係り先）（2 件）」「人々・思う（2 件）」「制度・見なおす（2 件）」「設定・望む（2 件）」「適用範囲・拡大する（2 件）」「無駄・使う（2 件）」【6 組同率】

- ・必要がないのではないか。全都民がシルバーになり低所得者となりそうな状況下で、廃止か、都の支出をおさえるべきである。(制度のあり方調査/70 歳代/女性/市町村/シルバーパス未所持)
- ・今後シルバーパス利用者が増加するため、利用する世帯全体の収入に応じての段階を設定すれば現行の 1,000 円の利用者が減少し都税の支出がおさえられると思います。これから高齢者も働く時代。本当に必要な人のみが利用すべきです。(制度のあり方調査/70 歳代/女性/市町村/シルバーパス未所持)
- ・利用してないのでなんとも云えない。唯シルバーパスを利用して居る人々はとても元気で行動範囲も広くとても良い事と思います。(制度のあり方調査/70 歳代/女性/特別区/シルバーパス未所持)
- ・シルバーパスは高齢者に外出の機会を多くする目的で制度化されたと思うが、外出の機会が多くなっているのは一部の人だけだと思う。その人々はシルバーパスがなくても外出している人と思う。健康寿命を延ばすためには、筋トレ、社会との接触につけるが、これは本人の意識の問題であり、シルバーパスによっては出来ない。(制度のあり方調査/80 歳代/男性/市町村/シルバーパス未所持)

- ・シルバーパスに都税がこんなに使われているとは正直思いませんでした。もっと告示を（私が知らないだけかも）。高齢化社会とはいえ制度の見なおしが必要かと（私も高齢者の1人ですが）。（制度のあり方調査/70歳代/男性/特別区/シルバーパス未所持）
- ・歳をとれば収入もなく足腰も弱ります。シルバーパスは老人にとってありがたい事です。制度を見なおして有効に利用できるようになると良いです。継続の為の料金アップはやむをえないと思います。（制度のあり方調査/70歳代/女性/特別区/シルバーパス未所持）
- ・料金 1,000 円と 20,510 円は差が大きすぎ不公平だ。もっと細かく金額の設定を望みます。
※高齢な人が運転免許証を返納したらバスのシルバーパスを年間 3,000 円位で発行するような対応はいかがでしょうか？検討してください（毎日のように高齢者の運転トラブルのニュースが目につく）。（制度のあり方調査/70歳代/男性/特別区/シルバーパス未所持）
- ・もう少し所得基準を下げて、適用範囲を拡大する。（制度のあり方調査/70歳代/男性/市町村/シルバーパス未所持）
- ・シルバーパスは不要、税金の無駄、税は若い人に使って（制度のあり方調査/80歳代/女性/市町村/シルバーパス未所持）

6 まとめ

東京都シルバーパス関連調査報告書（概要版）「2 回答者の基本属性」「3 回答者の行動の傾向」「4 回答者の意識の傾向」の各節冒頭の要約を再掲する。

（1） 回答者の基本属性

ア 年齢

『あり方調査（20歳～69歳）』では「40歳代」、「50歳代」、「60歳代」、『あり方調査（70歳以上）』では「70歳代」、『利用者実態調査』では「80歳代」が多く回答している。

「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要（平成31年1月1日時点）」と比べて、『あり方調査（20歳～69歳）』は「50歳代」、「60歳代」、『あり方調査（70歳以上）』は「70歳代」、『利用者実態調査』は「80歳代」が多く回答している。

イ 性別

『あり方調査（70歳以上）』では、「女性」56.0%、「男性」42.7%であり、『利用者実態調査』では、「女性」72.7%、「男性」26.1%となっている。

「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要（平成31年1月1日時点）」と比べて、『利用者実態調査』は、「男性」の占める割合が▲15.4%ポイントであり、「女性」の占める割合が+14.2%ポイントとなっている。

ウ 居住地区

いずれの調査においても、「特別区」が6割超、「市部」が3割超、「町村部」が1割未満となっている。

「住民基本台帳による東京都の世帯と人口の概要（平成31年1月1日時点）」と比べて、『あり方調査（20歳～69歳）』、『あり方調査（70歳以上）』の構成比は、「市町村」の割合が高く、『利用者実態調査』の構成比は、「特別区」の割合が高くなっている。

エ 同居者

『あり方調査（20歳～69歳）』、『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』のいずれの調査においても、全体では同居者が「配偶者」の割合が高くなっている。

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』では、年齢が上がるにつれて、「配偶者」の割合が低くなり、「いない（ひとり暮らし）」の割合が高くなっている。

オ 自動車運転免許の有無（バイク、原付を含む）

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、「免許なし」の割合が最も高く、年齢別にみると、年齢が上がるにつれて割合が高くなる傾向となっている。また、「20,510円」パス所持者は免許を持っている割合が「1,000円」パス所持者と比較して高くなっている。

『あり方調査（70歳以上）』では、シルバーパス未所持者は「免許有/運転する」が41.0%と所持者の15.1%と比較して高くなっている。

カ 自由に使える車の有無

設問「自動車運転免許の有無（バイク、原付を含む）」において、「免許有/運転する」と回答した人のうち「自由に使える車がある」人の割合は、『あり方調査（70歳以上）』では83.2%、『利用者実態調査』では71.0%となっている。

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』のいずれの調査においても、「自由に使える車がある」は、「特別区」より「市町村」が高くなっている。

『あり方調査（70歳以上）』では、「自由に使える車がある」は、シルバーパス未所持者が87.3%と所持者の74.1%と比較して高くなっている。

キ 仕事の有無

『あり方調査（70歳以上）』では、「収入のある仕事はしていない」が67.7%、「収入のある仕事をしている」が24.8%となっている。『利用者実態調査』では「収入のある仕事はしていない」が83.8%、「収入のある仕事をしている」が9.7%となっている。

東京都福祉保健基礎調査「平成27年度『高齢者の生活実態』」と比べて、「仕事をしている」人は、『あり方調査（70歳以上）』では、+1.7%ポイントであり、『利用者実態調査』では、▲13.4%ポイントとなっている。

ク 収入のある仕事の頻度（定期・不定期）

設問「仕事の有無」において、「収入のある仕事をしている」と回答した人の仕事の頻度は、『あり方調査（70歳以上）』では「定期」が65.0%と最も高く、次いで「不定期」が22.9%となっている。

『利用者実態調査』では、「無回答」が57.6%と最も高く、次いで「不定期」が22.3%、「定期」が20.2%となっている。

ケ 収入のある仕事の勤務日数／週

設問「収入のある仕事の頻度（定期・不定期）」における「定期」のうち、週「5日」以上仕事をしている割合は、『あり方調査（70歳以上）』では50.2%（5日34.6%、6日12.3%、7日3.3%）であり、『利用者実態調査』では、32.2%（5日25.8%、6日4.5%、7日1.9%）となっている。

コ 仕事の勤務形態

設問「仕事の有無」において、「収入のある仕事をしている」と回答した人の仕事の勤務形態は、『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、「派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど」の割合が高く、次いで「自営業・個人事業主・自由業（家族従業者を含む）」が高くなっている。

サ 収入源

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、「年金収入」が約9割となっている。

シ 個人の税込の年収（年金を含む）の合計

「100万円未満」、「100万円～250万円未満」の合計が、『あり方調査（70歳以上）』では63.8%、『利用者実態調査』では78.2%であり、「400万円未満」まで範囲を広げるとそれぞれ78.6%、85.9%となっている。

東京都福祉保健基礎調査「平成27年度『高齢者の生活実態』」と比べて、「100万円未満」は『あり方調査（70歳以上）』では+2.6%ポイント、『利用者実態調査』では+12.6%ポイントとなっている。

ス 配偶者の収入源

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、「年金収入」が約9割となっている。

セ 配偶者の税込の年収（年金を含む）の合計

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、配偶者の年収は「100万円未満」が最も高く、「100万円未満」と「100万円～250万円未満」の合計は、『あり方調査（70歳以上）』では70.0%、『利用者実態調査』では67.9%となっている。

両調査とも、「男性」の配偶者は「100万円未満」が6割以上となっている。

ソ シルバーパスの所持状況

「所持」は、『あり方調査（70歳以上）』では、50.7%と半数を占め、「女性」は67.4%、「男性」は28.8%が「所持」となっている。また、「特別区」は55.3%、「市町村」は43.6%が「所持」となっている。

個人年収が上がるにつれて「所持」の割合が低くなる傾向であり、「所持」は、「100万円未満」は70.6%だが、「400万円以上」になると15.1%となっている。

タ シルバーパスを所持していない理由

「シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため」が43.8%と最も高く、次いで「自分・家族の車やタクシーを利用しているため」が31.9%となっている。

チ 所持しているシルバーパスの種別

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、約9割が「1,000円」パスを所持している。

ツ シルバーパスの認知度

『あり方調査（20歳～69歳）』では、「内容はよくわからないが聞いたことがあった」がいずれの年齢層でも最も高くなっている。「20歳代」から「50歳代」までは、年齢が上がるにつれて「制度の内容を含めて知っていた」が高くなっている。

「知らなかった」が「20歳代」30.9%、「30歳代」20.7%で他の年齢層と比べて高くなっている。

テ 身近なシルバーパス利用者の有無

『あり方調査（20歳～69歳）』では、「利用している人はいない」の割合がいずれの年齢層でも最も高くなっている。

年齢別にみると、「家族が利用している」が「40歳代」、「50歳代」で約3割であり、他の年齢層と比べて高くなっている。また、「65歳～69歳」は「知人が利用している」が41.7%と他の年齢層と比べて高くなっている。

（2） 回答者の行動の傾向

ア 普段の外出回数

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、「普段の外出回数」は年齢が上がるにつれて少なくなる傾向となっている。また、「20,510円」パス所持者、「免許有/車を持っている」人や、個人年収が高い人ほど「普段の外出回数」は多くなっている。

シルバーパス所持者と未所持者では、大きな差はない。

イ ほとんど外出しない理由

設問「普段の外出回数」において、「ほとんど外出しない」と回答した人の「ほとんど外出しない理由」は、『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、「健康上の理由で外出できないため」が最も高くなっている。

また、「健康上の理由で外出できないため」は、『あり方調査（70歳以上）』では49.1%、『利用者実態調査』では53.0%となっている。

ウ バスや電車を使ったひとりでの外出状況

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、「ひとりで外出できる」が9割以上となっている。一方、「80歳～84歳」以上になると、「付き添いがあれば外出できる」や「付き添いがあっても外出できない」の割合が増加している。また、その傾向はシルバーパス未所持者で強くなっている。

エ 1週間のバスの利用回数

『あり方調査（70歳以上）』では、利用回数「0回」が45.4%となっており、1週間の平均利用回数は3.4回となっている。また、「70歳～74歳」、「市町村」、「個人年収が高い人」の利用回数が少なくなっている。さらに、シルバーパス未所持者は利用回数「0回」が75.5%を占めている。なお、シルバーパスの種別では、「1,000円」パス所持者と比較して、「20,510円」パス所持者の平均利用回数が多くなっている。

『利用者実態調査』では、利用回数「10回以上」が21.7%となっており、平均利用回数は5.9回となっている。また、「70歳代」、「個人年収が高い人」の平均利用回数が多くなっている。一方、居住地区では、差はほとんどみられない。さらに、シルバーパスの種別では、「1,000円」パス所持者と比べて、「20,510円」パス所持者の平均利用回数が多くなっている。

オ 1週間のバス以外（都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー）の利用回数

『あり方調査（70歳以上）』では、利用回数「0回」が80.0%となっており、1週間の平均利用回数は0.8回となっている。また、居住地区別では「市町村」の平均利用回数が少なくなっている。さらに、シルバーパス未所持者は「0回」が89.2%を占めている。なお、シルバーパスの種別では、「1,000円」パス所持者と比較して、「20,510円」パス所持者の方は利用回数が多くなっている。

『利用者実態調査』では、利用回数「0回」が71.0%となっており、平均回数は1.2回となっている。また、年齢、個人年収の属性別にみると「70歳代」、個人年収が高い人の利用回数が多くなっている。さらに、シルバーパスの種別では、「1,000円」パス所持者と比較して、「20,510円」パス所持者は利用回数が多くなっている。

カ 普段の1週間との乗車回数比較

設問「1週間のバスの利用回数」、「1週間のバス以外（都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー）の利用回数」と「普段の1週間の乗車回数の比較」は、『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、「変わらない」が約5割で最も高くなっている。

キ シルバーパスを利用した外出の主な目的

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』ともに、「買い物」が約6割と最も高く、次いで「通院」約5割、「趣味の活動」約4割となっている。

「20,510円」パス所持者と「1,000円」パス所持者を比較すると、「20,510円」パス所持者は、「趣味の活動」、「通勤」の割合が高く、「1,000円」パス所持者は、「買い物」、「通院」が高くなっている。

ク 1年から3年前と比べたシルバーパスの利用回数の変化

『利用者実態調査』では、「変わらない」が49.1%と最も高くなっている。年齢が上がるにつれて「少し減った」、「とても減った」が高くなり、「増えた」、「まあ増えた」、「変わらない」が低くなる傾向となっている。

また、「1,000円」パス所持者、「20,510円」パス所持者ともに、「変わらない」が最も高くなっている。

ケ シルバーパスを利用する回数が増減した理由

設問「1年から3年前と比べたシルバーパスの利用回数の変化」において、「変わらない」以外を回答した人の「シルバーパスを利用する回数が増減した理由」は、いずれの年齢層においても、「自身の健康状態や健康意識による、外出回数の変化」が最も高くなっている。

(3) 回答者の意識の傾向

ア シルバーパスの役立ち度

『利用者実態調査』では、「役立っている」が91.2%。年齢が上がるにつれて「役立っている」の割合が低くなっている。

「1,000円」パス所持者は「役立っている」が92.3%、「20,510円」パス所持者は88.7%となっている。

イ 住民税非課税者の発行時手数料（1,000円）に対する考え

『あり方調査（20歳～69歳）、（70歳以上）』では、各年齢別にみると、いずれの年齢層においても「1,000円は『安い』と思う」が約4～5割で最も高くなっている。また、20歳～69歳の制度利用前の年齢層では、「1,000円は『安い』と思う」との回答は約5～6割程度となっている。

『利用者実態調査』では、「適切な金額だと思う」が約5割で最も高くなっている。

ウ 住民税課税者の利用者負担金（20,510円）に対する考え

『あり方調査（20歳～69歳）、（70歳以上）』では、「20歳代」から「50歳代」までは、「適切な金額だと思う」が最も高く、「60歳～64歳」以上になると、「20,510円は『高い』と思う」が最も高くなっている。一方、『利用者実態調査』では、「無回答」の割合が最も高く、次いで「適切な金額だと思う」が続くが、「無回答」の33.6%、「わからない」の19.7%を合わせると53.3%になっている。

シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は「適切な金額だと思う」、「20,510円は『高い』と思う」が高く、「1,000円」パス所持者は「無回答」、「わからない」の割合が高くなっている。

エ シルバーパスの対象年齢に対する考え

『あり方調査（20歳～69歳）、（70歳以上）』では、「適切な年齢設定だと思う」との回答が各年齢層で6～7割を占めている。特に、制度利用直前の「65歳～69歳」で74.3%と高くなっている。

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』では、年齢が上がるにつれて「適切な年齢設定だと思う」の割合が低くなっている。

オ シルバーパス利用者負担金額の住民税課税状況に応じた設定に対する考え

『あり方調査（20歳～69歳）』では、「30歳代」は「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」が32.9%で最も高くなっている。それ以外の年齢層では、「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が最も高く、「適切な設定だと思う」は2割以下となっている。一方、『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』では「適切な設定だと思う」が最も高くなっている。

『あり方調査（70歳以上）』では、シルバーパスの所持状況別にみると、「所持」は「適切な設定だと思う」が48.6%と最も高く、「未所持」は「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が28.6%と最も高くなっている。

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』では、シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者は「適切な設定だと思う」が約5割で最も高くなっている。一方の「20,510円」パス所持者は、「収入に応じて、段階を設定するのがよい」が3割台で最も高く、「世帯全体の収入に応じて、段階を設定するのがよい」や「一律にするのがよい」が「1,000円」パス所持者と比較して高くなっている。

カ シルバーパス事業費用に対する考え

『あり方調査（20歳～69歳）』では、「20歳代」、「30歳代」は「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が3割程度となっている。年齢が上がるにつれて「都の税金による支出を増やすのがよい」の割合が高くなっている。

一方、『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』では、「都の税金による支出を増やすのがよい」、「本人が負担する金額を上げるのがよい」、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」がそれぞれ2割程度となっている。

キ 高齢者人口の増加が見込まれている中でのシルバーパス制度に対する考え

『あり方調査（20～69歳）』では、年齢が上がるにつれて「継続するのがよい」の割合が高くなっている。また、『利用者実態調査』では、「継続するのがよい」が71.7%となっている。

『あり方調査（70歳以上）』では、シルバーパスの所持状況別にみると、「未所持」は「継続するのがよい」が38.7%と「所持」の72.3%と比較して低く、一方、「縮小するのがよい」、「拡充するのがよい」は「所持」と比較して高くなっている。

『あり方調査（70歳以上）』、『利用者実態調査』では、シルバーパスの種別にみると、「1,000円」パス所持者、「20,510円」パス所持者ともに「継続するのがよい」が最も高くなっている。また、「20,510円」パス所持者は「拡充するのがよい」が、「1,000円」パス所持者と比較して高くなっている。

ク シルバーパスのこれからのあり方に対する考え

「今のままでよい」が『あり方調査（70歳以上）』では35.3%、『利用者実態調査』では55.2%と最も高くなっている。また、「1,000円」パス所持者は「今のままでよい」が最も高くなっている。

『あり方調査(70歳以上)』では、「市町村」居住者は「鉄道やモノレール等で利用可能とする」の割合が最も高くなっている。『利用者実態調査』では、「今のままでよい」に次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が高くなっている。また、シルバーパス未所持者は、「Suica や PASMO のような IC カードにする」が 35.1%と最も高く、次いで「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が 30.6%となっている。

『あり方調査(70歳以上)』、『利用者実態調査』では、シルバーパスの種別にみると、「20,510円」パス所持者は、「Suica や PASMO のような IC カードにする」や「鉄道やモノレール等で利用可能とする」が「1,000円」パス所持者と比べて高くなっている。

7 おわりに

「東京都シルバーパス」は、平成 29 年度には発行枚数が初めて 100 万枚を超え、平成 30 年度には約 103 万枚を発行し、都内の 70 歳以上人口に対する発行割合は 46.1%と、多くの都民に利用されている。本調査では、今後もシルバーパス制度を持続可能なものとしていくために、幅広い年代の都民とシルバーパスの利用者について、制度に対する意識や考え等、シルバーパスの利用状況等を把握することができた。

シルバーパスの認知度について、20 歳～69 歳では、シルバーパスを「制度の内容を含めて知っていた」と「内容はよくわからないが聞いたことがあった」を含めると 89.1%であった。また、70 歳以上の高齢者がシルバーパスを所持していない理由として「シルバーパス制度を知らなかったため」と回答した人は 7.0%に留まっており、全体としてシルバーパスの認知度は高いことが分かった。

また、シルバーパス利用者のパスに対する評価は、「役立っている」と「まあ役立っている」の合計が 95.8%であり、利用者の多くがシルバーパスを評価している。

一方で、70 歳以上でシルバーパスを持っていないと回答した人 (47.2%・882 人) がパスを所持していない理由は、「シルバーパスが利用できる交通機関をあまり利用しないため」が 43.8%と最も高く、次いで「自分・家族の車やタクシーを利用しているため」(31.9%)となり、環境によってシルバーパスの利用に違いがある事が分かった。

70 歳以上の普段の外出回数を比較してみると、「週 5 回以上」外出している人は、シルバーパス所持者 46.9%、未所持者 46.9%と差がなかったが、バスの平均利用回数を比較してみると、シルバーパス所持者 5.3 回、未所持者 1.0 回と差があった。本調査においては特定の 1 週間を調査しており、単純に年間平均等に換算することはできないが、この結果から、シルバーパスが高齢者の移動手段の選択に影響を与えていることが想定される。

シルバーパスの利用目的では「買い物」が約 6 割と最も多く、次いで「通院」が約 5 割、「趣味の活動」が約 4 割となっており、日常生活や社会参加のために活用されていることが分かった。一方 20,510 円パスの利用者は 1,000 円パスの利用者に比べて「趣味の活動」や「通勤」が多いなど、券種によって利用目的には若干の違いが認められた。

利用者負担額に関しては、住民税非課税者の 1,000 円について、「1,000 円は安いと思う」が全年齢の合計で 49.7%、70 歳以上でも 44.6%であり、「適切な金額だと思う」(全年齢の合計で 36.6%、70 歳以上で 36.8%)を上回った。一方、20,510 円については、「20,510 円は高いと思う」が全年齢の合計で 32.9%、70 歳以上では 28.3%であり、「適切な金額だと思う」(全年齢の合計で 32.3%、70 歳以上で 25.1%)と評価が分かれた。

シルバーパスの事業費用に対する考えについて、全年齢の合計では、「費用が増加しないよう、制度を見直すのがよい」が 25.7%と最も高く、次いで「本人が負担する金額を上げるのがよい」22.8%、「本人が乗車ごとに一定額を支払うのがよい」21.0%、「都の税金による支出を増やすのがよい」15.5%となったが、「都の税金による支出を増やすのがよい」の回答者を年齢

別にみると、20歳代は8.2%、70歳以上は17.6%となるなど、年齢によって考え方に違いが見られた。

シルバーパスのこれからのあり方に対する考えをみると、「今のままでよい」については、シルバーパス所持者が49.4%、未所持者が20.2%と差があり、パスの所持の有無によって考え方に違いがあることが明らかになった。

また、利用者の実感や、制度のあり方などについて、自由意見欄に多数の意見、要望の回答があり、シルバーパスについて多様な意見がある事が分かった。

このように、今回の調査によって、シルバーパスの利用状況や、利用者を含む幅広い年代の都民の制度に対する考え等について、その概要を把握することができた。一方で、今回の調査回答の背景にある高齢者を取り巻く地域の状況や環境など、さらなる把握が必要な事項も明らかになった。

○ 高齢者の社会参加の実態

シルバーパス制度発足当時と比べ、医療技術の発達等により、高齢者の健康寿命は延伸している。また、定年が60～65歳に延長され、働く高齢者が増える一方で、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯が増加するなど、高齢者の生活環境等は変化している。高齢者の社会参加の有無や、社会参加の実態、社会参加しない場合の理由等も様々であると思われる。

○ 都内区市町村における高齢者の社会参加促進の取組とその課題

高齢者の人口が増加する一方、若年人口が減少し、超高齢社会に突入している。介護予防や生活支援サービスの充実に向けて、元気な高齢者は地域の担い手としても期待されており、身近な地域において様々な通いの場が作られるなど、高齢者の「社会参加」の実態も変化している。区市町村における社会参加促進のための支援策や、その課題も様々であると思われる。

○ 将来の利用者となる世代の意識・意向

今回の調査では、シルバーパス制度の対象年齢未満である世代の現在の制度に関する考え方についても把握できた。今後、社会情勢や生活環境の変化に伴い、現在のシルバーパス制度の対象世代とは、意識や意向が変化していくことも考えられる。若年層の意識、意向のほか、近い将来の利用者となる50歳代、60歳代が考える望ましい社会参加や移動支援についての意識や意向については、今後も把握に努めることが重要である。

○ 地域交通事情等の変化

シルバーパス制度発足当時と比べ、従来からの路線バスに加えて、コミュニティバスやデマンドバスの運行など各地域で様々な取組があり、また、地域公共交通に関する法制度も変化している。都民の移動実態について、目的や手段等、どのように移動しているのか把握が必要と思われる。

○ 他自治体での取組状況

高齢者の社会参加の促進や移動支援については、地域の実情等に応じて政令指定都市などを中心に他自治体でも敬老乗車証の発行などの取組が行われている。東京都シルバーパスとは事業の適用範囲や対象となる交通事業者数などに違いはあるが、各自治体では、制度の持続可能性や利便性の向上を図るために見直しを行うなど様々な工夫をしている。

現在のシルバーパス制度開始から約 20 年が経過し、高齢者の生活環境や健康状況は大きく変化している。

こうした中で、本制度の目的である、「高齢者の社会参加を助長し、もって高齢者の福祉の向上を図る」（東京都シルバーパス条例）を実現していくためには、今後これらの事項を把握するとともに、その調査結果も踏まえて、都における高齢者の社会参加に関する様々な施策のあり方を検討する中で、シルバーパスのあり方を検討していくことが必要である。